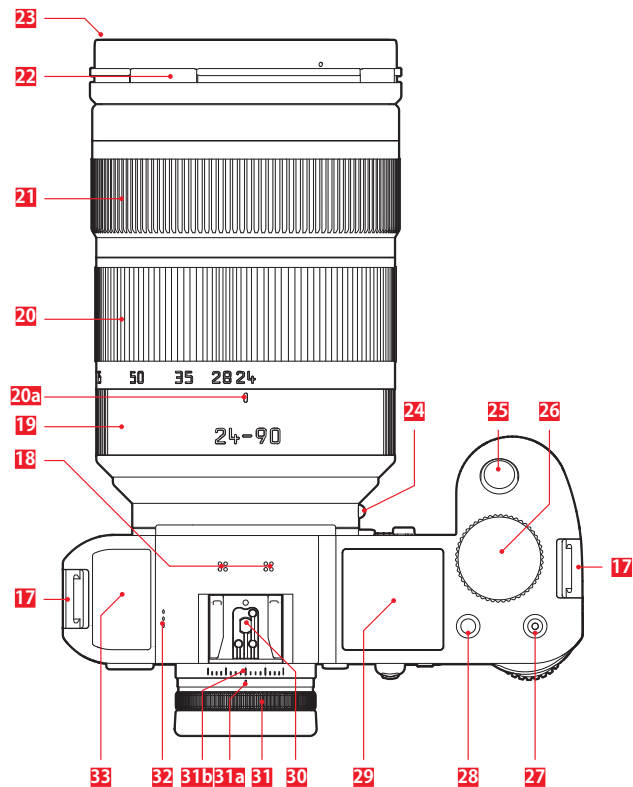
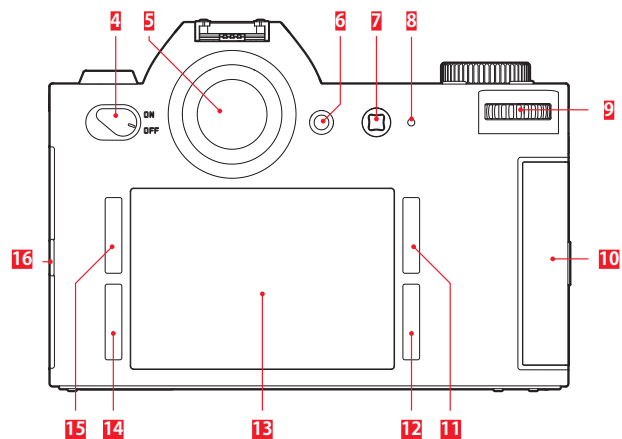
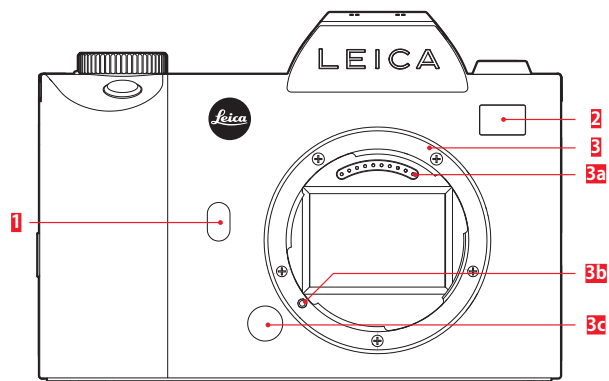
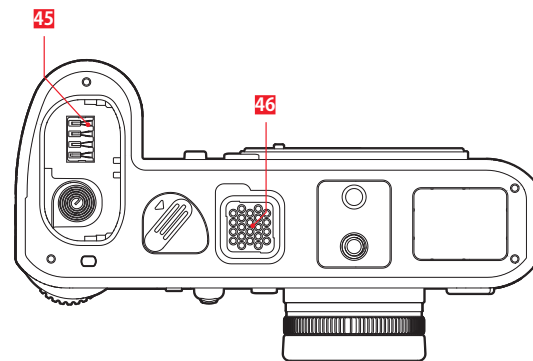
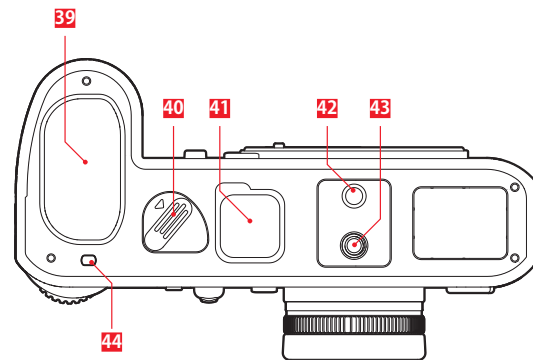
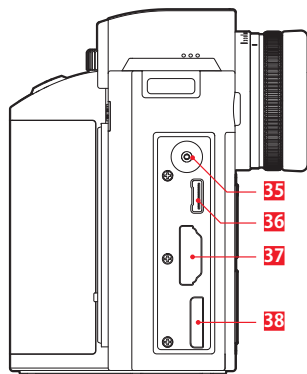
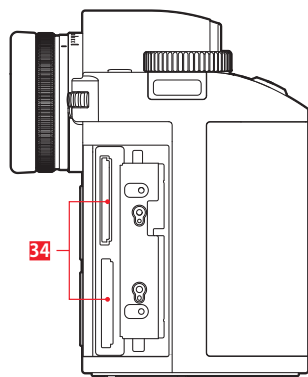




LEICA SL

取扱説明書





はじめに

お客様へ

この度はライカSLをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品は、独特の機能・性能を備えた35mmフルサイズミラーレスデジタルカメラです。
カメラをを正しく十分に活用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり末永くご活用ください。

ライカカメラジャパン株式会社

付属品

本製品をご使用になる前に、下記の付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

- a. キャリングストラップ
- b. ボディキャップ
- c. 充電式リチウムイオンバッテリー BP-SCL4
- d. 高速バッテリーチャージャー
(EU、US対応電源ケーブル付)
- e. USB 3.0 A-MicroB ケーブル
- f. クリーニングクロス (液晶モニター用)
- g. コネクタカバー (カメラ底面の端子カバー)
- h. 画像編集ソフト
(カスタマーサイトよりダウンロード提供)
- i. Leica SL App
(タブレット/スマートフォン用リモートコントロールソフト:Apple®App-Store®/Google®Play Store®よりダウンロード)
- j. Leica Image Shuttle
(PC/MAC用カメラリモートコントロールソフト :
カスタマーサイトよりダウンロード提供)

デザイン、仕様、その他は変更される場合があります。

本書に記載されている注釈の重要度

メモ

補足的な説明や情報を記載しています。

ご注意

この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、カメラや付属品、または画像が壊れる恐れがあります。

重要

この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、傷害を負う恐れがあります。

重要

小さな付属品（コネクタカバーなど）を保管するときは、以下の点にご注意ください。

- 子供の手の届くところに置かない。（誤って飲み込むと窒息する危険があります）
- 紛失しないように製品化粧箱の中にまとめて保管する。

メモ

ライカは製品発売後も常に製品の性能の改良に努めております。デジタルカメラは非常に多くの機能が電子的に実装されているため、その改良および機能拡張を後からカメラにインストールすることができます。

そのため、ライカでは 随時 ファームウェアのアップデートを提供しています。通常ではカメラが工場から出荷される際に最新のファームウェアがインストールされますが、お客様ご自身でもライカのホームページから最新のファームウェアをダウンロードし、カメラを簡単にアップデートすることができます。ライカカメラのホームページでカスタマー登録されますと、ファームウェアのアップデートが利用可能になった時には、ニュースレターを通じて情報を受け取れることができます。ファームウェアのアップデート情報、アップデートに伴う改善内容や追加機能、およびカスタマー登録についての詳細は、ライカカスタマーサイト (<https://owners.leica-camera.com>) でご覧いただけます。

ファームウェアバージョンの確認方法：

1. メニューの **セットアップ** から **カメラ情報** を選び、
2. サブメニューで **ファームウェア** を選びます。

目次

はじめに	2	カメラに関する設定	38
付属品	2	表示言語	38
本機の取り扱いについて	10	日付と時刻	38
著作権/商標/ライセンスについて	11	省エネ設定	40
電気・電子機器の廃棄について	11	液晶モニター/ビューファインダーの設定	40
各部の名称	12	電子音	41
操作ガイド(クイックスタート編)	14	ボタン機能表示	41
操作ガイド(詳細編)	16	表示オプション	42
使用前の準備	16	ヒストグラムとクリッピング/ゼブラ表示	42
キャリングストラップの取り付け方	16	グリッド	44
バッテリーを充電する	17	キーロック	45
バッテリーを入れる/取り出す	22	メモリーカードの管理	45
メモリーカードを入れる / 取り出す	23	撮影の基本設定	46
レンズを取り付ける/取り外す	24	クロップ撮影する	46
ビューファインダーの視度調整をする	25	アスペクト比	46
カメラの電源を入れる/切る	26	記録形式	47
シャッタースピードダイヤル	26	JPEG設定	47
クリックホイール	27	JPEG解像度	47
メニュー操作	28	コントラスト、彩度、シャープネス	48
6つのボタンにメニューを割り当てる(ショートカット)	34	色空間	49
お気に入りメニュー	36	ホワイトバランス	50
		ISO感度	54
		手ぶれ補正	55

撮影モード.....	56	測光/露出.....	68
シャッターリリースボタン.....	56	測光モード.....	68
シャッターリリースボタンと動画撮影ボタンをロックする.....	57	多点測光.....	68
連続撮影.....	58	中央重点測光.....	68
ピントを合わせる.....	60	スポット測光.....	68
フォーカスモード.....	60	露出.....	69
自動でピントを合わせる(オートフォーカス).....	60	露出モードの種類P、A、T、M.....	69
フォーカス範囲制限.....	61	撮影モード時のホイール操作.....	70
AF補助光.....	62	露出シミュレーション/被写界深度操作.....	71
AF範囲の大きさ.....	62	プログラムAE (P).....	72
一点測距AF.....	62	プログラムシフト.....	72
多点測距AF.....	63	絞り優先AE (A).....	73
9点AF [ゾーン].....	63	シャッター優先AE (T).....	73
固定AF.....	64	AF/AEロック.....	74
被写体追尾(トラッキング).....	64	露出補正.....	76
顔認識AF.....	65	マニュアル露出 (M).....	77
タッチAF.....	65	オートブラケット.....	78
手動でピントを合わせる(マニュアルフォーカス).....	66	フラッシュモード.....	79
マニュアルフォーカスの補助機能.....	66		

動画撮影	82
記録形式.....	82
解像度.....	82
ISO感度.....	82
ピント合わせ.....	82
測光モード.....	82
露出モードの種類.....	83
色空間.....	83
コントラスト、彩度、シャープネス.....	83
手ぶれ補正.....	83
ガンマログ.....	83
タイムコード.....	84
動画のアスペクト比.....	85
動画のセーフティエリア.....	85
オートISO動画.....	83
動画プレビューモード.....	86
録音に関する設定.....	86
撮影を始める/終える.....	88
外付けデバイスに保存する.....	88
モードロック.....	89
動画撮影中に写真撮影を行う.....	89

その他の撮影機能

タイムラプス撮影(インターバル撮影).....	90
セルフタイマーを使って撮影する.....	92
レンズプロフィール.....	93

画像を再生する(再生モード)

撮影直後の画像を自動表示する(オートレビューモード).....	94
時間の制限なく画像を表示.....	94
画像の選択/スクロール.....	95
画像を拡大する.....	96
拡大表示する場所を移動する.....	97
12枚または30枚の画像を同時再生.....	97
画像の保護.....	99
画像を削除する.....	100
動画再生.....	103
画像をHDMI対応機器で再生する.....	106

その他の機能・設定

好みの設定を保存する(ユーザープロフィール).....	108
すべてのメニュー設定をリセットする.....	110
著作権保護.....	111
GPSによる撮影地の記録.....	112
メモリーカードのフォーマット.....	114
画像番号をリセットする.....	115

その他.....	116	資料.....	136
画像をパソコンに取り込む.....	116	表示.....	136
無線画像通信とカメラのリモートコントロール.....	118	タッチ操作.....	143
DNG (RAW) データ.....	122	メニューリスト.....	144
画像編集ソフトをインストールする.....	122	テクニカルデータ.....	146
ファームウェアをアップデートする.....	123	ライカデジタルサポートセンター.....	148
アクセサリ.....	124	ライカカスタマーケア.....	148
交換用部品.....	125		
使用上の注意とお手入れ方法.....	126		
索引.....	134		

本製品の技術認証情報の確認方法：

1. メニューの **セットアップ** から **カメラ情報** を選び、
2. サブメニューで **REGULATORY INFORMATION** を選びます。

本機の製造日は、保証カードまたは製品パッケージに貼付しています。表記法は以下の通りです。年/月/日

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

本機取り扱いについて

- ・ 電子機器は人体に帯電した静電気の影響で不具合を起こす場合があります。本機は安全回路を装備していますが、安全のためアクセサリシューなどの端子部には手を触れないでください。
- ・ 端子部をお手入れする際は、綿やリネンの布を使用してください。レンズ用のマイクロファイバークロス(合成繊維)は使用しないでください。お手入れの前には水道管などに触れて静電気を放電してください。また、端子部の汚れやさびつきを防ぐために、ボディキャップやアクセサリシューカバーを取り付けて、乾いた場所で保管してください。
- ・ 指定以外のアクセサリは使用しないでください。故障、感電、ショートの原因になります。
- ・ 本機を分解・改造しないでください。修理はライカ指定のサービスセンターにて専門の修理担当者にご依頼ください。

著作権、商標、ライセンスについて

- ・ あなたがカメラで撮影したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。
- ・ 本機に付属するすべてのソフトウェアの著作権その他一切の権利は、正当な権限を有する第三者に帰属します。
- ・ 本製品は、お客様が個人的および非営利目的で以下の行為を行うために使用する場合に限り、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされています。
 - ・ AVC規格に従って動画をエンコードすること（以下、このような動画をAVCビデオといいます）
 - ・ 個人的な使用および非営利目的でエンコードしたAVCビデオ、またはAVCビデオ提供のライセンスを取得している提供者から提供されたAVCビデオをデコードすることその他の使用については、明示的または黙示的を問わず、ライセンスは許諾されていません。詳細はMPEG LA, LLC のホームページ（<http://www.mpegla.com>）をご覧ください。営利目的でのAVCビデオ提供などのその他の使用には、MPEG LA, LLC から別途ライセンスを取得する必要があります。詳細はMPEG LA, LLC のホームページ（<http://www.mpegla.com>）をご覧ください。
- ・ SD、SDHCおよびSDXCはSD-3C, LLCの登録商標です。
- ・ USBはUSB Implementers Forum, Inc.の登録商標です。
- ・ HDMI (High-Definition Multimedia Interface)は米国およびその他の国々のHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

- HDMI (High-Definition Multimedia Interface)は米国およびその他の国々のAdobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。
- Mac、iPad、およびiPhoneは米国およびその他の国々のApple Incの登録商標です。
- App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- Windowsは米国およびその他の国々のMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。
- AndroidおよびGoogle PlayはGoogle Inc.の商標または登録商標です。
- QR CodeはDENSO WAVE INCORPORATED.の登録商標です。
- 本書で言及するシステムおよび商品名は通常、そのシステムや商品を開発したメーカーの登録商標または商標です。



電気・電子機器の廃棄について

(EC諸国および分別廃棄を実施するその他のヨーロッパ諸国のみ)

この装置には電気・電子部品が含まれているため、一般家庭廃棄物として廃棄することはできません。
お住まいの自治体のリサイクル用の廃棄物回収場所にお持ちください。回収は無料となっています。
電池や充電電池を使用する装置を廃棄する場合は、電池や充電電池を取り外してから回収場所にお持ちください。電池や充電地は、必要に応じてお住まいの自治体の規則に従って廃棄してください。廃棄についての詳しい情報は、お住まいの自治体、廃棄物処理局、またはご購入店にお問い合わせください。

各部の名称

本体正面(フラッシュを収納した状態)

- 1** 絞り込み/FNボタン
- 2** セルフタイマーLED/AF補助光/ホワイトバランスセンサー
- 3** レンズマウント
 - a** 接点
 - b** レンズ着脱指標
 - c** レンズ着脱ボタン

本体背面

- 4** メインスイッチ
- 5** ファインダーアイピース
- 6** ファンクションボタン
- 7** ジョイスティック
- 8** LED(撮影/メモリーカードへの画像記録中に点滅)
- 9** クリックホイール
- 10** メモリーカードスロットカバー
- 11** メニューボタン/右上ボタン (TR)
- 12** メニューボタン/右下ボタン (BR)
- 13** 液晶モニター
- 14** メニューボタン/左下ボタン (BL)
- 15** メニューボタン/左上ボタン (TL)
- 16** コネクタドア

本体上面

- 17** ストラップループ
- 18** マイク
- 19** カメラ取付けリング
- 20** ズームリング
 - a** 指標
- 21** フォーカスリング
- 22** レンズフード取り付けバヨネット
- 23** フィルター取り付けリング
- 24** カメラ取り付け指標
- 25** シャッターレリーズボタン
- 26** シャッタースピードダイヤル
- 27** 動画撮影ボタン
- 28** 動画プレビューボタン/LVボタン
- 29** 上面ディスプレイ
- 30** アクセサリーシュー
- 31** 視度補正ダイヤル
 - a** 視度補正指標
 - b** 視度補正スケール
- 32** スピーカー
- 33** GPSアンテナ

本体右側面（メモリーカードスロットカバーなしの状態）

34 メモリーカードスロット

本体左側面（コネクタドアなしの状態）

35 フラッシュシンクロソケット

36 マイク/ヘッドホン/リモートケーブル端子

37 HDMI端子

38 USB端子

本体底面

39 バッテリー

40 バッテリー取り外しレバー

41 コネクタカバー

42 ガイドピン穴

43 三脚取付けネジ穴（1/4インチ）

44 ハンドグリップ取り付けガイド穴

45 バッテリー接点（バッテリーを取り外した状態）

46 マルチファンクションハンドグリップ用端子（コネクタカバーを取り外した状態）

操作ガイド(クイックスタート編)

用意するもの

- カメラ本体
- レンズ(別売)
- バッテリー
- バッテリーチャージャーと電源コード
- メモリーカード(別売)

メモ

撮影の前に「使用舞の準備」を行ってください。
それぞれの設定方法等の詳細は、各項目の該当ページをご覧ください。

使用前の準備

1. レンズを取り付けます(24ページ)。
2. バッテリーを充電します(20ページ)。
3. メインスイッチがOFF になっていることを確認します(26ページ)。
4. 充電したバッテリーをカメラに入れます(22ページ)。
5. メモリーカードを入れます(23ページ)。
6. メインスイッチを ON にします(26ページ)
7. メニュー言語を選択します(38ページ)。
8. 日付と時刻を設定します(38ページ)。

撮影する（画像撮影モード）

1. シャッターリリースボタンを半押しすると、オートフォーカスが作動し、測光します。
2. シャッターボタンを全押しして撮影します。

写真を再生する

液晶モニターの右上にあるボタンを押します。
（液晶モニター上に機能アイコンが表示されるまで1, 2度押し、さらにもう一度押せば再生モードに切り替わります。

表示画像を切り換えるには：

- クリックホイールを回転させる
- ジョイスティックを右または左に押す
- 液晶モニターのタッチパネル操作を行う(95/143ページ)。

画像を拡大／サムネイル表示する

- シャッタースピードダイヤルを回転させる
- 液晶モニターのタッチパネル操作を行う (96/143ページ)

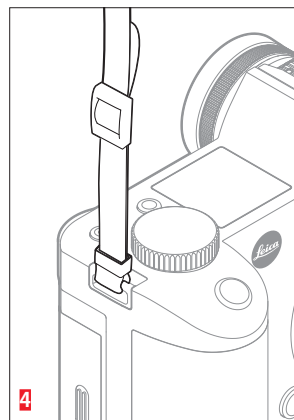
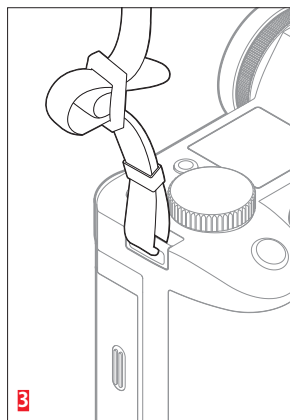
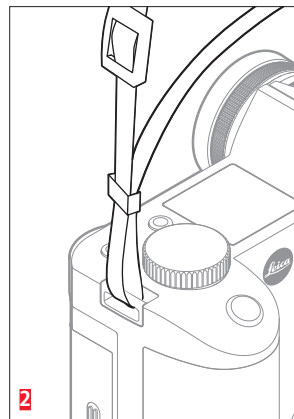
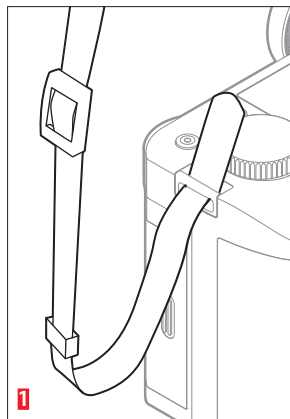
画像を削除する

液晶モニターの左下ボタンを押します。
（機能アイコンが消えているときはもう一度押してください）

操作ガイド(詳細編)

使用前の準備

キャリングストラップの取り付け方



バッテリーを充電する

ライカSLをお使いになるには、専用の充電式リチウムイオンバッテリーが必要です。

ご注意

- 本書またはライカが指定したバッテリー以外は使用しないでください。
- 付属のバッテリーを本製品以外には使用しないでください。また、本書の説明に従って正しく充電してください。
- 指定以外のバッテリーを使用したり、本書の説明に従わずにバッテリーを使用しないでください。破裂するおそれがあります。
- バッテリーを直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、湿った場所に放置しないでください。また、破裂や発火の原因となるので電子レンジや高圧容器に入れないでください。
- 濡れたバッテリーや湿ったバッテリーは絶対に使用したり充電したりしないでください。
- バッテリーの端子部は清潔に保ってください。また、近くに金属類を置かないでください。リチウムイオンバッテリーはショートが起きにくい仕様になっていますが、念のためクリップやアクセサリなどの金属類と接触させないでください。ショートしたバッテリーは発熱することがあり、やけどをするおそれがあります。

- バッテリーを落とした場合は、外装や端子部が破損しなかったか直ちに確認してください。破損したバッテリーを使用すると、カメラが故障するおそれがあります。
- バッテリーの使用や充電中に、異臭、変色、変形、発熱、漏液などの異常に気づいたときは、カメラやバッテリーチャージャーから直に取り出してください。そのようなバッテリーの使用や充電を続けると過熱して破裂や発火の原因となるおそれがあります。
- バッテリーが漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液や気体に引火して発火するおそれがあります。
- バッテリーには安全弁が付いています。誤った使い方により内圧が上昇した場合、安全弁によって圧力が低下するよう制御されます。
- 本書またはライカで指定したバッテリーチャージャー以外は使用しないでください。指定以外のバッテリーチャージャーを使用するとバッテリー故障の原因となるだけでなく、最悪の場合は死亡または重傷を負う事故につながるおそれがあります。
- 付属のバッテリーチャージャーでは、専用バッテリー以外は充電しないでください。また、バッテリーチャージャーを他の用途に使用しないでください。
- 充電に使用するコンセントの周りにほこりがたまっていないか確認してください。
- バッテリーおよびバッテリーチャージャーを分解しないでください。修理はライカジャパンカスタマーケアまでご依頼ください。
- バッテリーは子供の手の届かない場所で保管してください。

バッテリーから漏れた液が人体などに付着した場合の処置

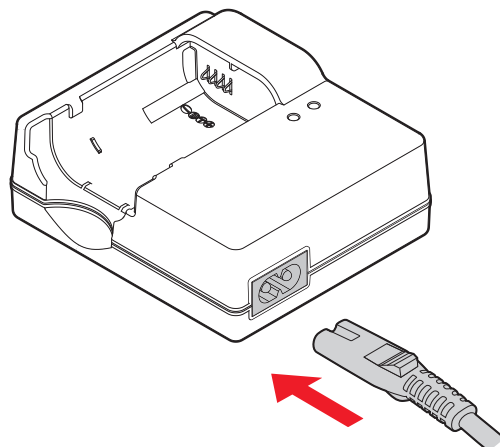
- 液が目に入った場合は、失明の原因となることがあります。目をこすらず直ちにきれいな水でよく洗い流し、医師の治療を受けてください。
- 液が皮膚や衣服に付着した場合は、皮膚に傷害を起こすおそれがあります。直ちにきれいな水でよく洗い流し、必要に応じて医師の診察を受けてください。

メモ

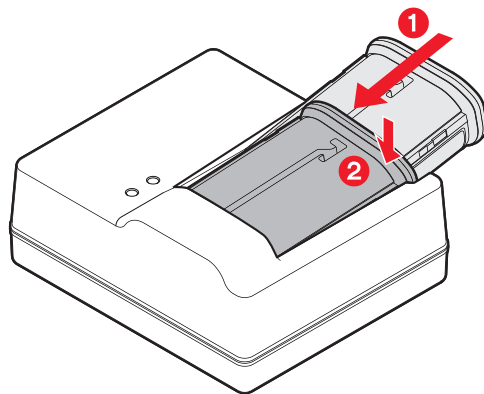
- バッテリーは0℃～35℃の場所で充電してください。これ以外の温度では、まったく充電できないか、一度充電中になっても再度充電できない状態になります。
- リチウムイオンバッテリーは、残量にかかわらずいつでも継ぎ足し充電ができます。残量が多い状態で充電すれば、短時間で充電が完了します。
- 充電中はバッテリーと充電器が熱くなりますが、これは異常ではありません。
- 充電開始後に2つのLEDが速く(1秒に2回以上)点滅した場合は、充電異常です(最大充電回数を超えている、温度や電圧が動作範囲外である、ショートしているなど)。このような場合にはバッテリーチャージャーをコンセントから抜き、バッテリーを取り外してください。周囲の温度が上記に記載された範囲内であることを確認してから、再び充電してください。それでも状態が変わらない場合は、お買い上げの販売店またはライカ カスタマーケアまでお問い合わせください。

- バッテリーを取り出して保管する場合は、容量がある程度残った状態で保管してください(21ページ)。長期間保管する場合は過放電状態にさせないために半年ごとに約15分間充電してください。
- 充電式リチウムイオンバッテリーは、内部の化学反応により電力を発生します。この化学反応は外部の温度と湿度の影響を受けやすいため、極端な温度条件のもとでは寿命が短くなります。バッテリーを長持ちさせるために、夏季や冬期の自動車内など、極端に暑い場所や寒い場所に放置しないでください。
- バッテリーには寿命があります。最適な条件のもとで使用し続けても、数百回の充電を重ねると容量が低下し、使用時間が極端に短くなります。
- 破損したバッテリーは、適用される規則に従って適切なリサイクル回収場所にお持ちください(11ページ)。
- 本製品はバックアップ電池を内蔵しています。バックアップ電池は日付と時刻の設定を最大3ヶ月間保存するためのものです。バッテリーを電源としています。バックアップ電池が放電してしまった場合は、バッテリーを入れて充電してください。充電を始めてから約60時間後にフル充電になります。充電中はカメラの電源を入れておく必要はありません。またバックアップ電池が放電してしまった場合は、日付と時刻の設定が失われますので、再設定してください。
- 本製品を長期間使用しない場合は、バッテリーを取り出してください。またバッテリーを取り出すときは、メインスイッチで電源を切ってください(26ページ)。バックアップ電池が放電してしまった場合は、バッテリーを入れて充電してください。

バッテリーチャージャーを準備する

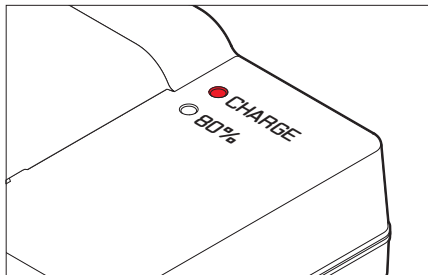


バッテリーをバッテリーチャージャーに取り付ける



充電ステータス表示

充電の進行状況がLEDで表示されます。



充電 LED (緑):充電中は点滅します

80% LED (オレンジ):80%充電ができると点灯します

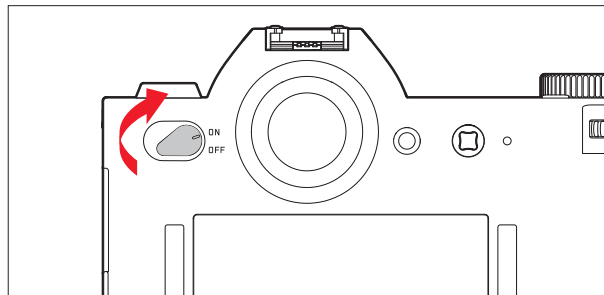
両方のLEDが点灯:充電が完了

メモ

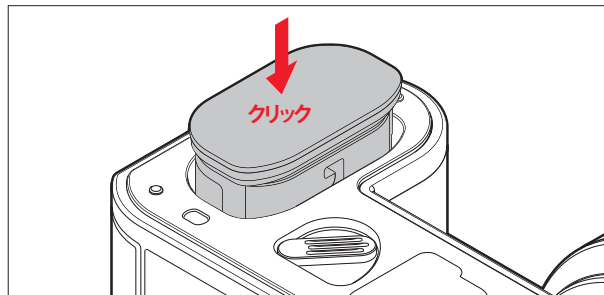
- バッテリーチャージャーは世界のどの電圧にも対応し、自動で切り替わります。
- 充電が完了したらチャージャーをコンセントから抜いてバッテリーを取り出してください。

バッテリーを入れる/取り出す

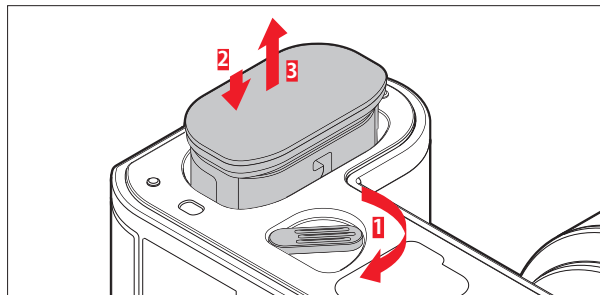
メインスイッチが「OFF」になっていることを確認する



バッテリーを入れる



バッテリーを取り出す



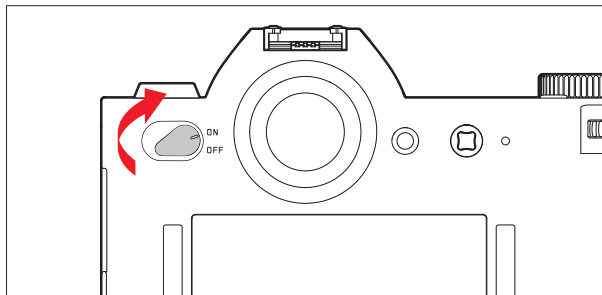
メモ

レバーを回すとバッテリースロット内部のバネにより、バッテリーが少し飛び出てきます。バッテリースロットにはロック機構が備わっているため、取り出し口を下に向けたままカメラを持ち上げてもバッテリーは落下しません。飛び出たバッテリーを少し押すと取り出せます。

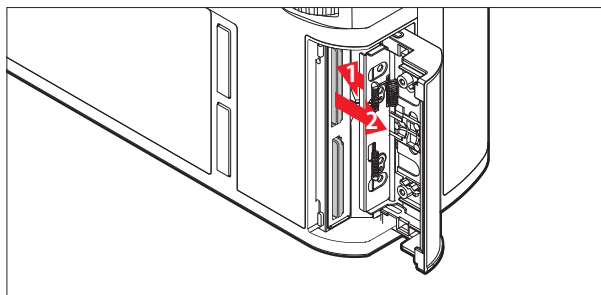
メモリーカードを入れる / 取り出す

ライカSLでは、SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカードが使用できます（本書では「メモリーカード」と表記しています）。

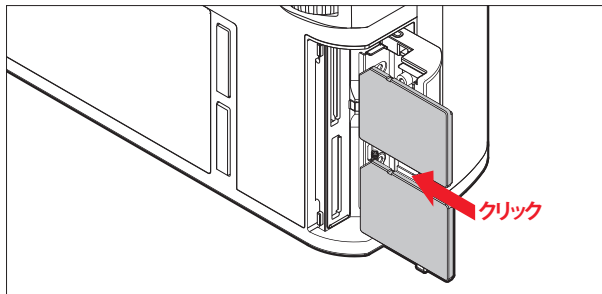
メインスイッチが「OFF」になっていることを確認する



メモリーカードを取り出す



メモリーカードを入れる



メモ

本機にはメモリーカードスロットが2基搭載されています。

上：スロット1 (UHS II)

下：スロット2 (UHS I)

4K動画撮影(82ページ)、**バックアップ機能**(45ページ)を使用するにはスロット1にUHS-II規格のSDカードを入れてご使用ください。

ご注意

LEDが点灯しているときは、本製品がメモリーカードにアクセス中ですので、バッテリー/メモリーカード収納部のふたを開けたり、バッテリーやメモリーカードを取り出したりしないでください。その場合、メモリーカード内の画像が破損したり、カメラが誤作動したりする可能性があります。

- ・SD、SDHC、SDXCカードは書き込み防止スイッチを装備しているので、誤って画像を書き込んだり削除したりしてしまう心配がありません。このスイッチは、カード本体の角が斜めになっていない側にあり、下側の「LOCK」の方向にスライドさせると書き込み防止機能がオンになります。
- ・メモリーカードがうまく入らない場合は、メモリーカードの向きが正しいか確認してください。
- ・メモリーカードが挿入されている場合、画像はカード上のみ保存されます。
- ・メモリーカードは非常に多くのメーカーから販売されているため、すべてのメモリーカードの動作確認は行っておりません。また一部のノーブランドのメモリーカードは品質基準を満たしていないため、ライカカメラ株式会社では機能保証をしておりません。
- ・電磁波、静電気、カメラ本体やメモリーカードの故障により、メモリーカードの画像が破損・消失することがあります。画像をこまめにパソコンに取り込み、バックアップをとることをおすすめします。

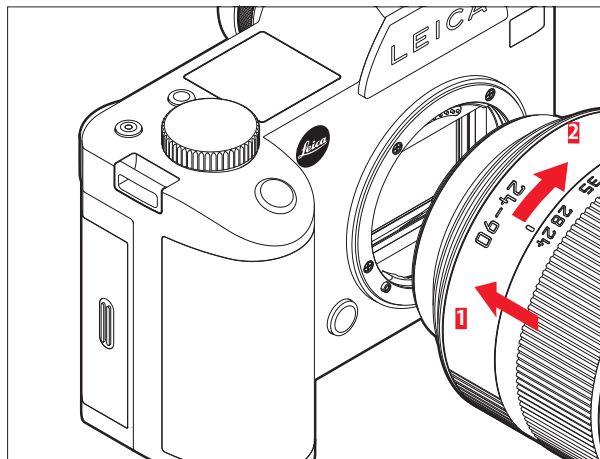
レンズを取り付ける/取り外す

使用可能なレンズ

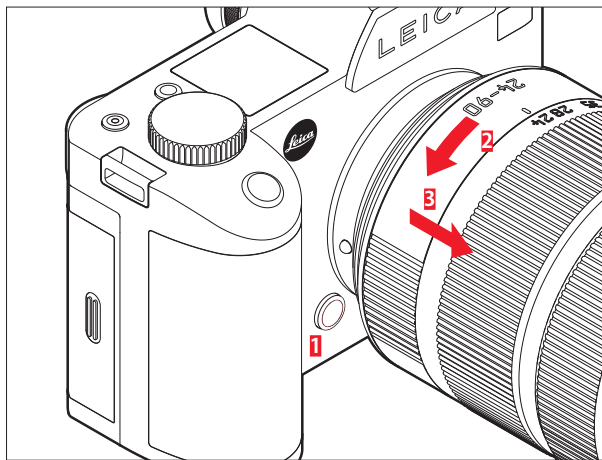
ライカSLレンズの他、ライカTレンズも使用できます。(APS-Cサイズにクロップ)。

またアダプター(124ページ)を使用すると、ライカMレンズやライカRレンズも取り付けることができます。

取り付ける



取り外す

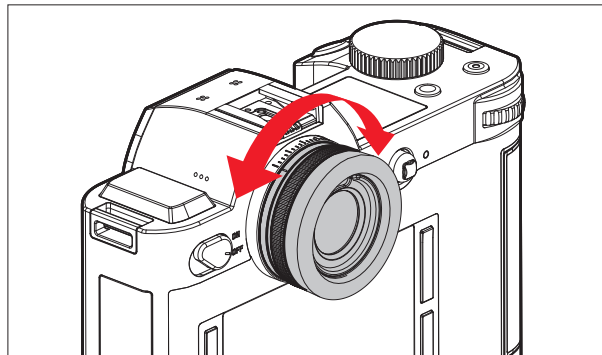


メモ

- カメラの内部にほこりなどが入り込んだり、センサー（撮像素子）にほこりが付着しないように、カメラには常にレンズまたはボディキャップを取り付けておいてください。同じ理由から、レンズ交換はできるだけほこりの少ない場所で素早く行ってください。
- カメラやレンズをズボンなどのポケットに入れたままにしないでください。キャップにほこりが付着し、カメラやレンズに取り付けた際に内部にほこりが入り込むことがあります。

ビューファインダーの視度を調整する

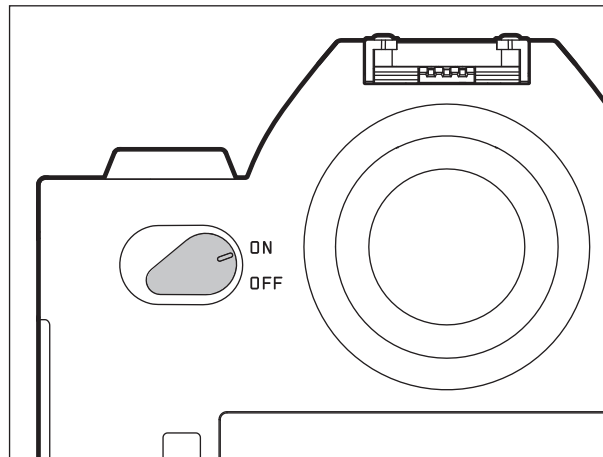
ファインダー内の表示がはっきり見えるように、視度を-3～+1ディオプターの範囲で調節できます。ファインダーをのぞきながらファインダー内の表示が最も鮮明に見えるように視度補正ダイヤルを回してください。



カメラの電源を入れる/切る

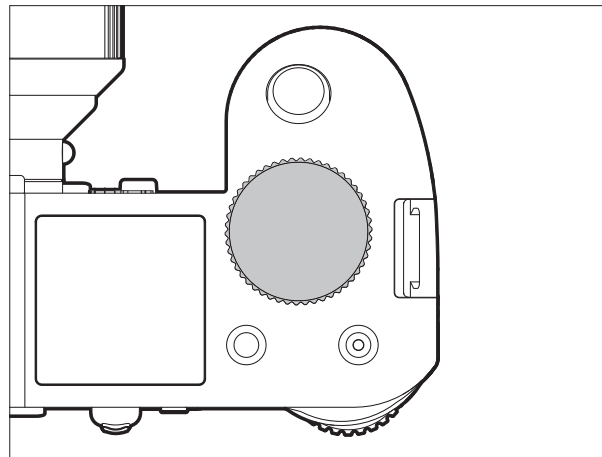
本製品の電源のオン/オフはメインスイッチで行います。

- OFF 電源オフ
- ON 電源オン



シャッタースピードダイヤル

撮影モード時、シャッタースピードダイヤルは主にシャッタースピードの設定に使用します(70ページ)。
再生モード時には他の機能が割り当てられます(96/97ページ)。



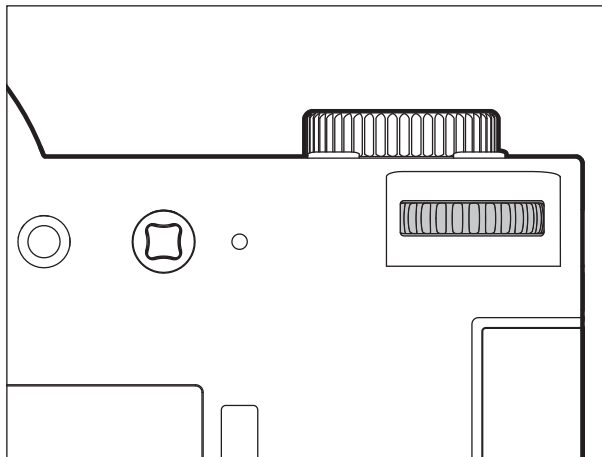
クリックホイール

撮影モード時には以下の機能が割り当てられます：

- 露出モードの選択 (69ページ)
- 絞り値の変更 (73ページ)

再生モード時には他の機能が割り当てられます(95 ～ 100ページ)。

メニュー操作時はメニュー項目の移動やその設定に使用します(29ページ)。



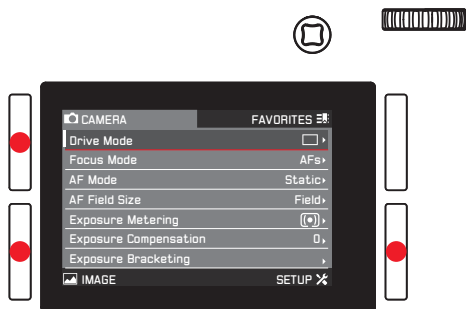
メニュー操作

カメラの設定は、メニュー画面から行います。

- メニュー項目は内容ごとに分類されています。
- また、特定のボタンによく使う項目を割り当ててすばやく呼び出すこともできます。
- その他にも、**お気に入り**メニュー機能があります。

メインメニューを呼び出す

液晶モニターの左右にある4つのボタンのうち、右上以外のボタンいずれかを押し、メニューを表示させます。

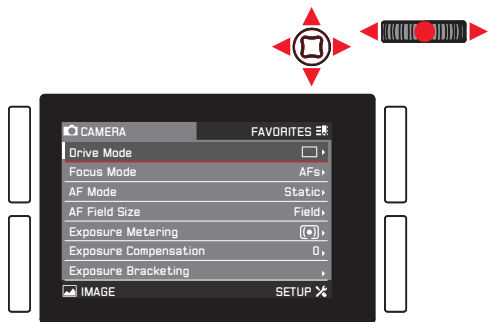


メモ

- この3つのボタンを「ソフトキー」と呼び、撮影モード、再生モードでは他の機能が割り当てられています。通常のメニュー操作以外、例えば液晶モニターで画像をまた、絞り込み/FNボタン、動画プレビュー/LVボタンも同様に機能割り当てが変化します。
- 本書では以降これらのボタンを以下の通り表記します。
 - 左上ボタン
 - 左下ボタン
 - 右上ボタン
 - 右下ボタン
 - 絞り込みボタン：FNボタン
 - 動画プレビューボタン：LVボタン

メニュー設定

メニューの設定はすべてクリックホイールまたはジョイスティックを使って行います。



メニュー画面を終了する

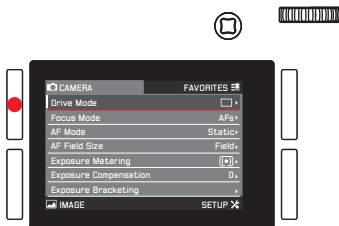
メニュー画面を終了するには、次のいずれかの操作を行います。

- 撮影モードに切り替える：
シャッターリリースボタンを軽く押します(56ページ)
- 写真を撮影する：
シャッターリリースボタンを全押しします。
LVボタンを押します。
動画撮影ボタンを押します(88ページ)。

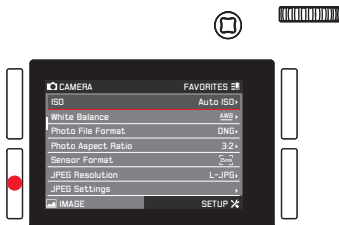
メニュー項目のリスト

メニューリストは次の3つのカテゴリーで構成されています。

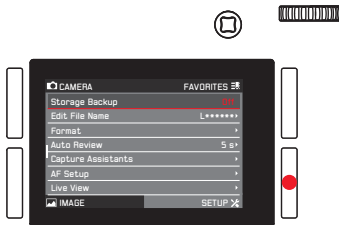
- CAMERA



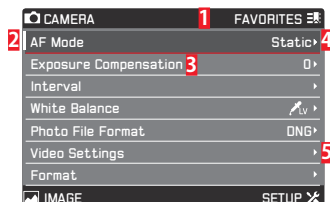
- IMAGE



- SETUP



メニュー画面

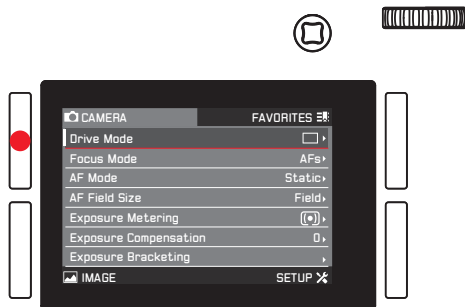


- 1 カテゴリーの名称:
選択中のカテゴリーはグレーの背景で表示されます。各カテゴリーは、2～4 ページで構成されています。
- 2 スクロールバー:
8ページあるメインメニューのどこのページが表示されているかを示します。
- 3 メニュー項目名
- 4 メニュー項目の設定/値:
現在選択中の項目は、黒背景に赤い下線で表示されます。
- 5 三角アイコン:
この表示はサブメニューがあることを示しています。

メニュー項目を選択する

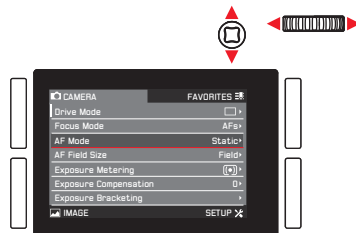
- 下のイラストの赤丸のついたボタンを短く(1秒以下)押してください。
機能アイコンが表示されたらもう一度押してください。そうすると、「お気に入り」メニューが表示されます(36ページ)

○

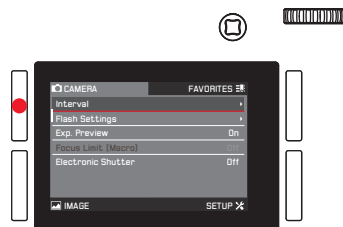


- 再生モード時には別の機能アイコンが表示されます
- ≡(メニュー)、☆(レーティング)、i(情報表示)、⌂(削除)

- メニュー項目は次の方法で移動します。
 - クリックホイールを右または左に回転させる
 - ジョイスティックを上または下に押す
 メニュー項目は最初と最後のページがつながっており、循環して表示されます。

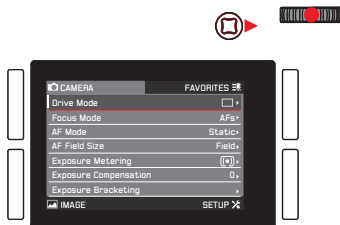


メニュー表示中の各ボタンは、「カメラ」「画像」「セットアップ」のカテゴリーと「お気に入り」ページへの移動ボタンにかわります。
そのボタンを押すたびにページが進み、カテゴリー内だけで循環して表示されます。

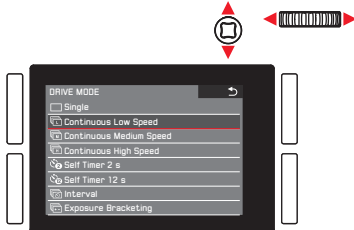


サブメニューを表示して設定する場合 (右側に三角アイコンの表示がある場合)

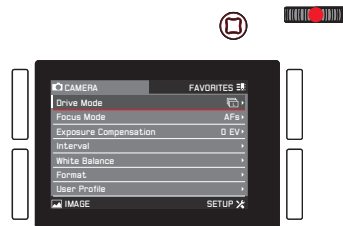
3. クリックホイールを押すかジョイスティックを奥または右に押します。
 - サブメニューが表示されます。



4. 項目の移動には、クリックホイールを回転させるか、ジョイスティックを上下方向に押します。



5. 項目の設定や値を決定するには、クリックホイールを押すか、ジョイスティックを奥または右に押します。
 - 決定すると1つ前のメニューが表示されるか、追加設定項目がある場合は次の項目へ移動します。

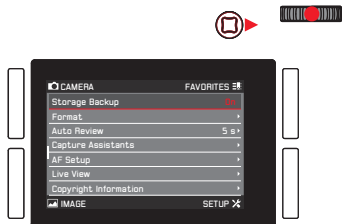


サブメニューを表示しないで設定する場合

(右側に三角アイコンの表示がない場合)

3. クリックホイールを押すかジョイスティックを奥または右に押します。

- 設定が変更されます。
設定はそのまますぐに切り換えられます。



メモ

- メニュー項目によっては設定画面が4秒後に終了するものがありますので、すばやく行ってください。
→が表示されているボタンを短く押すと、1つ前のメニューに戻ることができます。また、ジョイスティックを左に押しても前メニューに戻りますが、ジョイスティックのの左右方向の操作を行う項目では前メニューに戻りません。
- 一部のメニューでは、スケールが表示されます。この場合、タッチパネルで操作できるものがあります。

6つのボタンにメニューを割り当てる(ショートカット)

左上/左下/右上/右下ボタンの4つと、FNボタン、LVボタンの6つにメニュー項目を割り当てます。ボタンの長押しで素早くメニューを呼び出すことができます。

設定可能な項目は144、145ページの「メニューリスト」を参照してください。

メモ

初期設定では下記の項目が割り当てられています。

左上ボタン:

ISO

左下ボタン:

ホワイトバランス

右上ボタン:

フォーカスモード

右下ボタン:

プロファイル読み込み

FNボタン:

ホワイトバランスの**マニュアルセット**

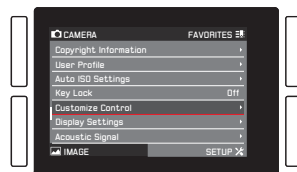
(-photoまたは-ビデオ (使用中の撮影モードに応じて変わります))

LVボタン:

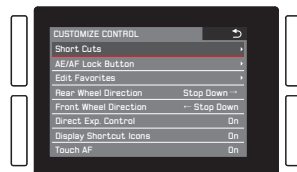
露出補正

ボタンにメニューを割り当てる

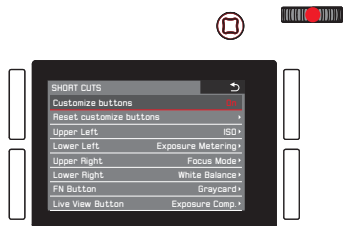
1. **セットアップ**メニュー画面で**カスタマイズ**を選びます。



2. サブメニューで**ショートカット**を選びます。

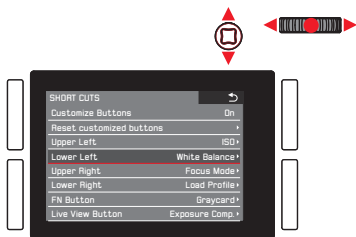


- まず、**ボタンのカスタマイズがONになっていることを確認**します。**OFF**になっていると、ショートカット機能が無効になります。
- OFF**に設定した場合、サブメニュー画面に並んでいる6つのボタンはグレーで表示され、設定を変更できなくなります。

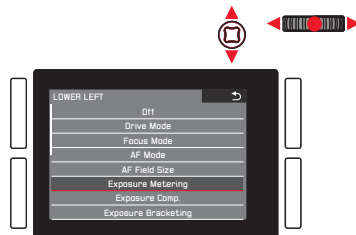


ボタンのカスタマイズを全て初期設定に戻す場合：
カスタマイズしたボタン設定を**リセット**ではいを選びます。

- 設定するボタンを選択します。



- 呼び出したい機能を選択します。ショートカットを割り当てない場合は**OFF**を選択します。



他のボタンも同じ手順で割り当てます。

ショートカット登録した機能呼び出す

撮影モード中、登録した機能呼び出すには、

- いずれかのボタンを長押しします。
- 設定を変更して決定します。

お気に入りメニュー

前述のショートカットの他、頻繁に使用するメニュー項目を**お気に入り**メニューに登録することができます。

ここでは最大14項目まで登録することができますので、カスタマイズしてまとめた「自分用」のメニューをつくることができます。

設定可能な項目は144、145ページの「メニューリスト」を参照してください。

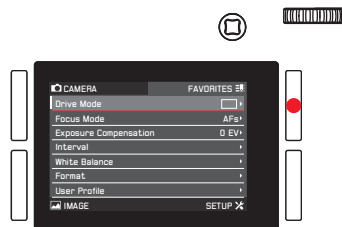
初期設定では下記の項目が割り当てられています。

- **ドライブモード**
- **フォーカスモード**
- **露出補正**
- **インターバル**
- **ホワイトバランス**
- **フォーマット**
- **ユーザープロファイル**

お気に入りメニューを呼び出す

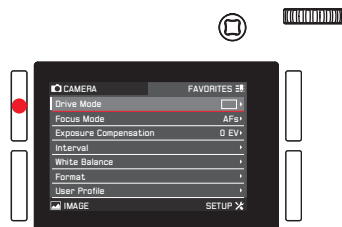
メインメニューを呼び出した状態で：

右上ボタンを押します。



撮影モードおよび再生モード時：

左上ボタンを押します。



お気に入りメニューに登録/解除する

1. セットアップメニュー画面でカスタマイズを選びます。
2. サブメニューでお気に入りの編集を選びます。
 - 次のサブメニューには登録可能な項目が表示されます。すでに登録されたものはONと表示しています。
3. 登録を追加するにはONに、解除するにはOFFに設定してください。

メモ

全ての項目がOFFに設定されている場合、お気に入りメニューがグレーで表示され、使用できなくなります。

お気に入りメニューを呼び出す

前ページの方法でお気に入りメニューを表示させ、メニュー操作と同じ方法で設定を変更して決定します。

カメラに関する設定

表示言語

工場出荷時、初期設定時のメニュー言語は英語が表示されますが、他の言語を選ぶこともできます。

メニュー言語を設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**Language**を選びます。
2. サブメニューで希望の言語を選択します。
 - 一部の項目と略称を除き、メニュー言語が変わります。

日付と時刻

メモ

初期設定では**GPS自動時刻合わせ**で、日付、時刻、タイムゾーンの全てが自動で設定されます。手動設定する場合はOFFにする必要があります(後述)。

日付設定

日付を設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**日付/時刻**を選びます。
2. サブメニューを呼び出します。サブメニューは**GPS自動時刻合わせ**、**タイムゾーン**、**サマータイム**、**日付設定**、**時刻設定**の5つの項目で構成されています。
3. **日付設定**を選択します。
 - さらにサブメニューが表示されます。表示内容：
 - 日付の表示形式
 - 日、月、年の3つの欄
4. 表示形式や数値を変更するには、クリックホイールを回転させるか、ジョイスティックを上下方向に押します。設定項目を移動するには、クリックホイールを押すか、ジョイスティックを奥または左右に押します。
5. 決定するには**OK**と表示されたボタン(右下ボタン)を押します。
 - 1つ前のサブメニューに戻ります。

時刻設定

時刻を設定する

前述の「日付を設定する」と同様の手順で行います。

GPS自動時刻合わせとサマータイムを有効/無効化する

1. **日付/時刻**のサブメニューで設定する項目を選びます。
2. クリックホイールを押すか、ジョイスティックを奥または右に押して設定を切替えます。

メモ

- **GPS自動時刻合わせ**は**GPS**機能がオンの場合のみ設定できます。
- **GPS自動時刻合わせ**がオンの場合、時刻は**GPS**信号を受信して継続的に更新されます。そのため**タイムゾーン**と**サマータイム**も自動で設定され、手動で変更できなくなります。

タイムゾーンを設定する

1. **日付/時刻**のサブメニューで**タイムゾーン**を選びます。
2. サブメニューのリストからタイムゾーンを選択します。

メモ

バッテリーが入っていない、または残量がない場合でも、カメラに内蔵されたバックアップバッテリーにより日付/時刻の設定は約3ヶ月間維持されます。ただし、それ以上の時間が経過して設定が失われた場合には、本ページの手順で日付/時刻を再設定してください。

省エネ設定

バッテリーを長持ちさせるため、液晶モニターおよびカメラ本体を一定時間後に自動的にオフになるよう設定することができます。

省エネの設定をする

1. **セットアップ**メニュー画面で**省エネ**を選びます。
2. サブメニューで**オートパワーオフ**または**全ての表示を自動オフ**を選びます。
3. 各サブメニューで希望の設定を選びます

この機能を有効にすると、設定時間経過後にカメラ本体が省エネ待機モードに切り替わり、液晶モニターもオフになります。

メモ

カメラが省エネ待機モードになっているとき、シャッターレリーズボタンを半押しするとカメラが復帰します。また、メインスィッチのオフ/オンの操作で再起動します。

液晶モニター/ビューファインダーの設定

液晶モニターとビューファインダーの切り替え

液晶モニター、ビューファインダー共に表示される内容は同一です。

液晶モニターのみ、またはビューファインダーのみ、あるいはアイセンサーによる自動切り替えを行うなど、撮影者の好みに応じて設定することができます。

液晶モニターとビューファインダーを切り換える

ビューファインダーのすぐ右にあるボタンを押します。

アイセンサーの感度を一緒に変更することができます。「ビューファインダー」、「液晶モニター」、「オート切替」が循環して切り替わります。切り替えを確実に行うために、眼鏡を着用の方はを選んでください。一方、眼鏡を着用していない方はのままにしてください。

1. **セットアップ**メニュー画面で**画面設定**を選びます。
2. サブメニューの**アイセンサー感度**を選択し、あるいはを選択します。

液晶モニターの明るさ

表示内容を見やすくするために、様々な照明条件に対応して液晶モニター表示の明るさを変更することができます。

液晶モニターの明るさを設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**画面設定**を選びます。
2. サブメニューで**液晶の明るさ**を選びます。
3. 表示されたサブメニューから希望の設定を選択します。

電子音

ライカSLではボタン操作時などに電子音が鳴るように設定できます。音量は2段階で調整できます。電子音やシャッター音をオフにして、静かに操作したり撮影したりすることもできます。

電子音の設定をする

1. **セットアップ**メニュー画面で**電子音**を選びます。
2. サブメニューの**音量**を選択し、
3. 表示されたサブメニューで希望の設定を選びます。
図あるいは**値**を選択します。

好きな通知音を設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**電子音**を選びます。
2. サブメニューの**AF確認**または**電子音**を選択し、
3. **ON**、または**OFF**を選択します。

ボタン機能表示

撮影モード時および再生モード時に液晶モニターの左右にある4つのボタンの機能を表示するかしないか選ぶことができます。各アイコンの図を見るには138、141ページを参照してください。

ボタン機能表示を設定する

1. **セットアップ**メニュー画面**カスタマイズ**から**ショートカットアイコンを表示**を選択します。
2. **ON**、または**OFF**を選択します。

表示オプション

ライブビュー画面に表示される情報を、情報表示切替を行っても呼び出さないようにすることができます。表示される情報は136～140ページを参照してください。

3つのオプションが含まれています：

- 表示切替を行っても呼び出さないようにする
- 表示の方法を変更する
- 表示させる

表示オプションの設定をする

1. **セットアップ**メニュー画面で**ライブビュー**を選びます。
2. それぞれの項目で**ON**、または**OFF**を選択します。

右下ボタンを押すごとに液晶モニターに表示される情報が変化しますが、上記の設定では、右下ボタンを押して表示を切り替えても不要なものを呼び出さないようにすることができます。

フルスクリーンを**ON**にすると、情報表示を一切行わないモードに切り換えることができます。

ヒストグラムとクリッピング/ゼブラ表示

ヒストグラムとは、画面上の輝度分布を示すグラフです。横軸はピクセルの明るさを、縦軸はピクセル数を表します。屋外など周囲が明るすぎて液晶モニターが見にくい場合でも、このグラフから露出状況を判断することができます。

クリッピング表示およびゼブラ表示は、細かなディテールが再現できない明るすぎる場所に表示されます。これは、露出オーバーで白飛びする場所に表示されます。

クリッピング表示とゼブラ表示の違い：

- クリッピング表示：
静止画撮影時のライブビュー及び再生時に表示され、黒く点滅します。
- ゼブラ表示：
動画撮影時及び再生時に表示され、白黒の動く縞模様で表示されます

クリッピング表示やゼブラ表示は、主題部分の露光量が適切であるかをライブビュー上に表示します。これらの表示をヒストグラムのどの明るさから行うかを設定することができます。

クリッピング/ゼブラ表示の設定をする

1. **セットアップ**メニュー画面で**撮影補助**を選びます。
2. サブメニューで**クリッピング**を選びます。
3. **上限**の項目で クリッピング/ゼブラ表示が始まる明るさを指定します。
不要な場合は**Off**の項目を選択します。
4. **上限**の数値はクリックホイールまたはジョイスティックで設定します。
 - クリックホイール 左右に回転させます。押せば1つ進みます。
 - ジョイスティック 左右に押します。押せば1つ進みます。

メモ

- ヒストグラムはライブビュー画像の明るさに基づいていますので、コントラスト設定などに依存して最終的な露出を表していない場合があります。
- 撮影モード時のヒストグラムは露出の傾向であり、正確な画素数を示しているわけではありませんので目安としてお使いください。
- ヒストグラムは定常光の露出状況を表すため、フラッシュ光は考慮されません。
- 撮影時と再生時のヒストグラムは多少異なることがあります。
- 再生時の1枚表示および拡大表示でのみ、ヒストグラムやクリッピングを表示します。
- 再生時の一覧表示では、ヒストグラムやクリッピングを表示できません。
- 拡大表示時のクリッピング表示は、液晶モニターに表示されている範囲を反映します。

グリッド

グリッドは、画面を格子状に均等に分割した破線で表示します。

グリッド線の表示を設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**撮影補助**を選びます。
2. サブメニューで**グリッド設定**を選びます。
3. サブメニューで**3×3**または**6×4**を選択します。不要な場合は**OFF**を選択します。

水準器

本機には水準器センサーが内蔵されています。三脚を使った建築撮影に便利です。

- ・ 画面中央から左右にのびる横線は左右の傾きを表します。画面中央で上下方向に移動する短い線は前後の傾きを表します。傾きがあるときは赤く表示され、水平時には緑に表示されます。

キーロック

勝手にシャッタースピード、絞り値、露出モードの設定が変わってしまわないように、シャッタースピードダイヤルとクリックホイール両方の機能を無効にすることができます。**ON**に設定した場合、撮影中にシャッタースピードダイヤルやクリックホイール回したり押したりしても設定変更できなくなります。

キーロックを設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**キーロック**を選びます。
2. **ON**、または**OFF**を選びます。

メモリーカードの管理

ライカSLの両方のスロットにメモリーカードが入っている場合、データを両方のカードへ同時に記録するか、1枚目、2枚目の順に記録するかのいずれかの方法を選びます。

メモリーカードへの記録方法を設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**バックアップ**を選びます。
2. **ON**、または**OFF**を選びます。

ON データは両方のカードに同時に記録されます。

- 上面ディスプレイには**1 2**と表示されます。

OFF データはスロット1のカードに記録されます。スロット1のカードの空き容量がなくなるとスロット2のカードに記録されます。

- 上面ディスプレイには**1 2**と表示されます。

メモ

- パソコンとUSB接続してテザー撮影する場合、画像は以下のように記録されます。
 - **バックアップ**が**ON**：パソコンとメモリーカードの両方に記録される
 - **バックアップ**が**OFF**：パソコンのみに記録される
- 上面ディスプレイに表示される撮影可能コマ数表示はこの設定に反映されます
- 動画撮影時はバックアップ機能はオフになります。
- このメニュー項目は**お気に入り**メニューに登録することができます。

撮影の基本設定

クロップ撮影する

ライカSLは35mmフォーマットのカメラです。センサーの大きさは約24mm×36mmです。ただし、センサーの使用範囲をAPS-Cフォーマットのものと同様の大きさ(約15.7mm×23.6mm)にクロップすることもできます。

このフォーマット用のレンズを使用する場合は必ず**APS-C**を使用する必要があります。

センサーフォーマットを設定する

1. **画像**メニュー画面で**撮影素子形式**を選びます。
2. **35mm**もしくは**APS-C**を選びます。

メモ

- ・ 35mmフォーマット用に設計されたレンズをAPS-Cフォーマットで使用すると、画角を小さく(焦点距離約1.5倍相当)して撮影することができます。
- ・ この機能は**お気に入り**メニューに登録することができます。

アスペクト比

写真のアスペクト比(縦横比)を選ぶことができます。

アスペクト比を設定する

1. **画像**メニュー画面で**写真のアスペクト比**を選びます。
2. サブメニューで希望の設定を選びます。

メモ

この機能は**お気に入り**メニューに登録することができます。

記録形式

画像ファイルは**DNG**と**JPG**の2種類から選択できます。

画像を

- a. **DNG**または**JPG**で記録します。
- b. **DNG**と**JPG**の両方を記録します。(1ショットで2つのファイル作成)。

記録形式を設定する

1. 画像メニュー画面で**画像ファイルフォーマット**を選びます。
2. サブメニューで希望の記録形式を選びます。

メモ

- **DNG** (デジタル・ネガティブ)とは、RAWファイル形式の標準フォーマットです。センサー (撮像素子) が記録したデータをそのまま保存します。(Digital Negative)は画像の画像を保存するための規格です。
- 上面ディスプレイに表示される撮影可能枚数が撮影後に減らないことがあります。これは記録に必要なデータ容量が被写体によって異なるためです。JPEG 形式の場合、複雑な絵柄はデータサイズが大きく、均一な絵柄はデータサイズが小さくなります。データサイズが小さな画像を撮影したとき、メモリーカード容量もそれほど必要とはならないので撮影前に算出されて表示された撮影可能枚数が変わらないことがあります。
- この機能は**お気に入り**メニューに登録することができます。

JPEG設定

メモ

次の3つの項目は**JPG**にのみ適用され、**DNG**には反映されません。

JPG解像度

JPGでは記録画素数を3種類から選択できます。

JPEG解像度を設定する

1. 画像メニュー画面で**JPG記録画素数**を選びます。
2. サブメニューで希望の記録画素数を選びます。

メモ

- この機能は**お気に入り**メニューに登録することができます。

コントラスト、彩度、シャープネス

コントラスト、彩度、シャープネスを好みに調節することができます。

- コントラスト：明暗差に強弱をつけます。
- 彩度：色彩の鮮やかさを調節します。
- シャープネス：輪郭強調の強弱を調節します。

コントラスト、彩度、シャープネスを設定する

1. 画像メニュー画面で「JPG設定」を選びます。
2. サブメニューで「コントラスト」「彩度」「シャープネス」のうちいずれかを選びます。
3. 各項目のサブメニューで希望の設定を選びます。

「彩度」では「モノクロ」を選択することができます。

メモ

「彩度」で「モノクロ」に設定しているときでもAFモードを「動体（トラッキング）」に設定時でAF追尾動作中はカラー表示されます（画像はモノクロで記録されます）。

色空間

ライカSLでは「色空間 (カラスペース)」を3種類から選択します。

色空間を設定する

1. 画像メニュー画面で「JPG設定」を選びます。
2. サブメニューで「色空間」を選びます。
3. 表示されたサブメニューで希望の色空間を選びます。

メモ

- プリントラボやネットプリントサービスを利用するときや、一般使用においては「sRGB」を選択してください。
- カラーマネジメント環境が整っている場合には、その利用環境にあわせて「Adobe RGB」や「ECI-RGB v2.0」を選択してください。

ホワイトバランス

ホワイトバランスは光源に応じて自然な色合いに撮影するためのものです。被写体の中の特定の色を白く写し出すように設定し、この白に基づいて色合いを調整します。

自動ホワイトバランス、いくつかのプリセット、マニュアル測光のための2種類の設定、および色温度の直接設定のいずれかを選ぶことができます。

	自動ホワイトバランス
	晴天の屋外で撮影するとき
	曇りの日に屋外で撮影するとき
	屋外の日かげで撮影するとき
	白熱灯の下で撮影するとき
	照明がメタルハライドランプのとき
	屋内で蛍光灯からの暖色系の光が主光源のとき
	屋内で蛍光灯からの寒色系の光が主光源のとき
	フラッシュ撮影するとき
	選択可能な対象点の測光値を使ってマニュアル設定をするとき
	測光値を使ってマニュアル設定をするとき
	色温度を数値で直接設定して保存します。 ¹

¹ 色温度は全てケルビンで指定されます。

メモ

- ・ 非対応のフラッシュユニットを使用する場合、WB設定を使用する必要があります。
- ・ この機能はショートカット用のソフトキーの一つ、およびお気に入りメニューに登録することができます。

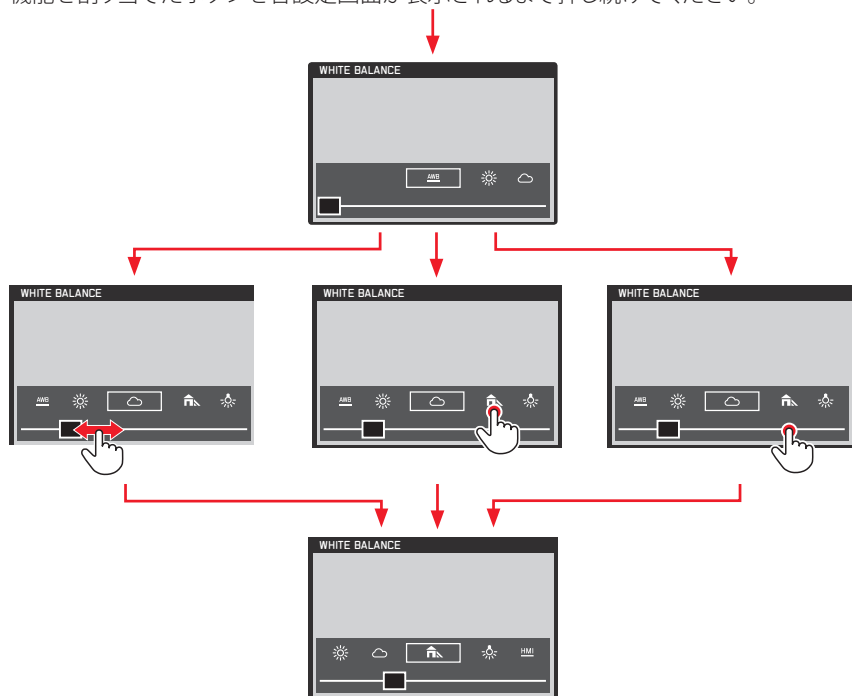
オートおよび固定プリセットを選ぶ場合

メニューでプリセットを設定する

1. 画像メニュー画面でホワイトバランスを選びます。
2. サブメニューで希望のホワイトバランスを選びます。
 - ・ 画像の色が設定に応じて調整されます。
3. クリックホイール、ジョイスティック、シャッターリリースボタンのいずれかを押して設定を保存します。

タッチ操作でプリセットを直接設定する

機能を割り当てたボタンを各設定画面が表示されるまで押し続けてください。



メモ

- 設定画面は直前に行われた設定が終わった後、数秒後に終了します。つまり、設定はこの数秒以内に行う必要があります。設定画面を自動的に終了する前に終わらせるにはクリックホイールかジョイスティックを押します。またはBLボタンかシャッターリリースボタンを押します。どの方法で終了した場合でも、各設定は自動的に保存されます。
- タッチ操作中であっても、クリックホイールまたはジョイスティックで設定をすることができます。

測光後に手動で設定する場合

ライカSLでは異なる状況や被写体に応じた操作を可能にする以下のような2つのモードを選ぶことができます。被写体のニュートラルグレーまたは真っ白な部分がはっきりと見分けられる場合は、**マニュアル**が適しています。そうでない場合、または自分で中心的要素でない部分の詳細な測光を行いたい場合は、**グレーカードライブビュー**を使用することができます。

手動で設定する

1. 画像メニュー画面で**ホワイトバランス**を選びます。
2. サブメニューで希望の**Graycard**設定を選びます。

これら2つの手順はタッチ操作でも行うことができます。操作方法はオートおよび固定プリセットを設定する場合と全く同じです(51ページ)。

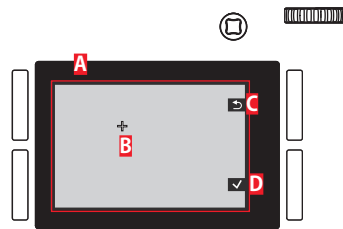
以下の手順は**マニュアル**設定を選んだか否かによって変わります。

マニュアルを選択した場合:

3. クリックホイールかジョイスティックを押して各画面を呼び出します。
 - この画面の中央部に黄色い線で囲まれた領域があります。
 - この領域は測光範囲を示しています。
- 測光機能を使用せず、この画面を再度閉じたい場合は右上ボタンを短く押します。
4. 測光枠の内側が薄すぎず濃すぎないグレーか真っ白な色で満たされるような位置に測光枠を向けてください。
 5. シャッターリリースボタンをおします。測光時の設定を保存するにはBRボタンかFNボタンを押してください。

グレーカードライブビューを選択した場合:

3. クリックホイールを押すかジョイスティックを奥に押して各画面を呼び出します。



- A** オートホワイトバランス設定で撮影した画像
B 測光領域を指す十字線
C ボタン機能表示、前回の表示に戻る
D ボタン機能表示、測光値を保存する

4. 十字線を新しく設定するホワイトバランスの基準となる被写体上に動かすにはジョイスティックを希望の方向に押ししてください。
5. クリックホイールを押すかジョイスティックを奥に押します。
 - 画像の色が基準に応じて調整されます。
6. シャッターリリースボタンを半押しするか、BRボタンを押して設定を保存します。測光をやり直すには手順3～6の操作をもう一度繰り返してください。

ショートカットを行って、 グレーカードライブビュー画面を呼び出して操作を行っている場合、画像モードと動画プレビューモードで僅かに異なる点があります。

画像モード時

機能が割り当てられているボタン(初期状態ではFNボタン)を押します。

動画プレビューモード時

ジョイスティックを下に押します。設定を確定するには押したジョイスティックをそのまま押します。

メモ

- ここで保存されたホワイトバランスの設定は、再度上記の手順で設定し直されるまで維持されます。
- 保存されたホワイトバランス設定と同時に、対応する画像も常に保存されます。つまり、編集前の元画像と同時に保存されます。
- この機能は**お気に入り**メニューに登録することができます。

色温度を直接設定する場合

2000から11500までの値を直接設定することができます。撮影において実際にありえる色温度のほぼすべてをカバーしているので、光源に応じて、またはお好みに合わせて、非常に細やかに画像の色合いを調整できます。

色温度を設定する

1. **画像メニュー**画面で**ホワイトバランス**を選びます。
2. サブメニューで**K**を選びます。
3. 各サブメニューを呼び出すにはクリックホイールを押すかジョイスティックを奥に押します。
4. クリックホイールを回転させるか、ジョイスティックを左右いずれかへ押すことで希望の値を選びます。
 - 表示中の像の色相が設定した値に応じて調整されます。
5. クリックホイール、ジョイスティック、シャッターリリースボタンのいずれかを押して設定を確定します。

手順2と4はタッチ操作でも行うことができます。基本的な操作方法はオートおよび固定プリセットを設定する場合と同じです(51ページ)。

ISO感度

ISO感度を設定することで、状況に応じてシャッタースピードや絞り値を必要な値に調整することができます。固定設定に加えてオート機能も使用可能です(次項を参照)。

メニューでISO感度を設定する

1. **画像**メニュー画面で**ISO**を選びます。
2. サブメニューで希望の設定を選びます。

タッチ操作でISO感度を直接設定する

この方法は基本的に51ページに記載されている**ホワイトバランス**設定の操作と同様に行います。

自動ISO設定

ISOが**オートISO設定**に設定されている場合、カメラはISO感度を周囲の明るさに合わせて自動調整します。この機能では構図などを基準に組み合わせの優先順位を設定することもできます。それにより、ISO感度の範囲を過去に使用したものに限したり(ノイズ制御時など)、シャッタースピードをISO感度の自動増加設定が有効化される基準値より高く設定したりすることができます(遅いシャッタースピードを継続的に使い続ける場合に代わりに使用します。例えば、動いている被写体が手ぶれするのを防ぐ場合など)。

オートISOを設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**ISOオート設定**を選びます。
2. サブメニューで**オートISO 静止画**を選びます。
3. 次のサブメニューで**最大ISO設定**、**最長シャッター速度設定**、または**Floating ISO**のいずれかを選びます。
4. 各サブメニューで希望の設定を選ぶか、**Floating ISO**機能の**ON**または**OFF**を選びます。

Floating ISOは絞り値やシャッタースピードを何段も変更できるズームレンズの使用を意図した設定です。**ON**に設定すると、以下のような状況でズームする際に変更した有効な絞り値を補正できます。

- マニュアル露出モード時
- ISO感度はある値に固定されているとき場合、つまり、**オートISO設定**が設定されていない場合

メモ

- ・ **最大ISO設定**と**最長シャッター速度設定**は**ISO**が**オートISO設定**に設定されている場合のみ有効です。
- ・ **1/f**を使用すると、適用できる最低速のシャッタースピードを使って手持ち撮影で手ぶれのない画像を撮影することができます。例えば、焦点距離が100mmの場合は $1/100$ 秒となります。**1/2f**の場合もシャッタースピードがその時々で可能な最速の2倍になる点を除けば原理は同じです。例えば、ピンボケをより確実に防ぎたい場合などに使用します。

手ぶれ補正

撮影時の照明が暗いほど適正露出に必要なシャッタースピードは遅くなります。すると、シャッタースピードが直ちに伸びてしまい、手ぶれ、およびその結果として起こるピンボケが問題になります。ライカSLのレンズにはこのブレをある程度(約3段までのシャッタースピード)まで補正することが可能な光学補正システムが装備されています。この補正システムのおかげで、カメラを手で持ったまま、通常より遅いシャッタースピードでもシャープな写真を撮影することができます。動画撮影時にも同様に、非常に安定した像になるというメリットがあります。

ただし、このシステムは被写体の動きや不適切な(遅すぎるなど)シャッタースピードに起因する画像のボケを防ぐことはできませんのでご注意ください。

手ぶれ補正を設定する

1. セットアップメニュー画面で**光学式手ブレ補正**を選びます。
2. サブメニューで**ON**、または**OFF**を選びます。

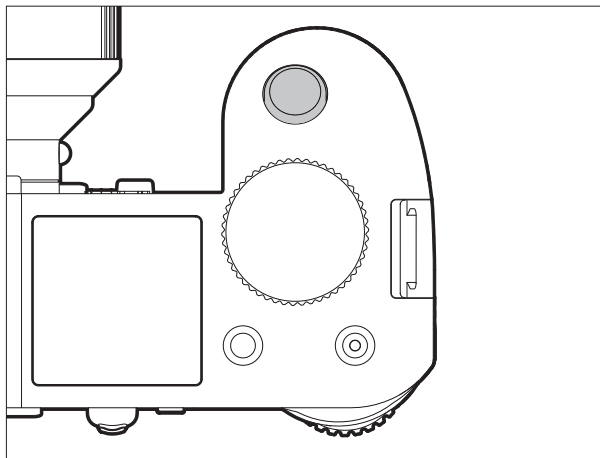
ONに設定すると、カメラが適切な操作を自動的に選択します。通常、これは全方向に補正が行われることを意味します。ある方向への水平移動のみが登録されている場合(背景の前で「停止」する前提の露出のときに動いている被写体を「追跡」している場合など)には垂直方向の補正のみが行われます。

メモ

この機能はショートカット用のソフトキーの一つに設定することができます。

撮影モード

シャッターリリースボタン



シャッターリリースボタンの作動ポイントは2段階です。

1. カメラがスタンバイモード(40ページ)の場合、半押しするとビューファインダー、液晶モニター、上面ディスプレイが作動し、オートフォーカス(設定されている場合)と測距、測光が有効になります。また、**A**、**i**、**P**モード(72/73ページ)でスポット測光および中央重点測光を設定している場合のAEロック操作に使用します。
オートフォーカスに**AF-S**モード(60ページ)している場合は、AFロックも同時に作動します。
測光をやり直すには半押ししたシャッターリリースボタンを放します。

メモ

- ・ 事前に再生モードになっていた場合(94ページ)は、シャッターリリースボタンを軽く押すとカメラが撮影モードに戻ります。スタンバイモード(40ページ)の場合は、再起動(測光システムと表示がオンになる)されません。
 - ・ シャッターリリースボタンがロックされる場合
 - バッファメモリーが一時的にいっぱいするとき(連続撮影直後、メモリーカードが入っていない場合など)
 - 使用中のメモリーカードの空き容量がないとき
 - ・ シャッターリリースボタンの代わりにジョイスティックを使って露出とオートフォーカス設定を固定することもできます。(搭載されている**AE/AF保存ボタン**機能がそれに応じて設定されます)
2. シャッターリリースボタンを全押しすると写真を撮影します。または予め選択されていたセルフタイマーのカウントダウン、ブラケット撮影またはインターバル撮影が始まります(92/78/90ページ)。

シャッターリリースボタンと動画撮影ボタンをロックする

静止画撮影時に動画撮影ボタンを無効にする、動画撮影時にシャッターリリースボタンを無効にすることができます。

ロックの設定をする

1. **セットアップ**メニュー画面で**カスタマイズ**を選びます。
2. サブメニューで**モードの種類を固定**を選びます。
3. **ON**、または**OFF**を選びます。

撮影モード	使用するボタン (シャッター リリースボタン の場合は全押し を意味します)	機能 (Off 設定時)	機能 (On 設定時)
撮影モード	シャッター リリースボタン	画像を撮影する	画像を撮影する
	動画ボタン	動画撮影を開始	無効
動画プレビュー モード	シャッター リリースボタン	画像を撮影する	無効
	動画ボタン	動画撮影を開始	動画撮影を開始
動画撮影中	シャッター リリースボタン	写真を撮影する*	無効
	動画ボタン	動画撮影を停止	動画撮影を停止

* いくつかの動画解像度では使用できません：

- 4K動画 (4096 x 2160, 3840 x 2160)
- ハイスピード撮影(100fps, 120fps)
- 24p撮影

メモ

- ・ シャッターリリースボタンの半押しは無効化できません。
- ・ この設定はメニュー操作時のボタン機能に対しては無効です。
- ・ このメニュー項目はショートカット用のソフトキーの一つに設定することができます。

連続撮影

ライカSLでは1枚撮影だけでなく、連続撮影も行うことができます。

連続撮影を設定・実行する

1. カメラメニュー画面で**ドライブモード**を選びます。
2. サブメニューで**低速コンティニュアス**、**中速コンティニュアス**、または**高速コンティニュアス**のいずれかを選びます。
3. シャッターレリーズボタンを全押しし続けます。
 - バッファメモリーかメモリーカードの残量がなくなるまで撮影が続きます。

メモ

- ・シャッターレリーズボタンを押すのが一瞬ならば、メニュー設定に関係なく写真は1枚だけ撮影されます。カメラのバッファメモリーには選択された周波数で限られた枚数のみ撮影できます。バッファメモリーの容量が一杯になると、速度が低下します。
- ・連続撮影したときは、撮影枚数にかかわらず、どちらの再生モード(94ページ)でも、最後に撮影した画像が表示されます。また、連続撮影した画像すべてがバッファメモリーからメモリーカードに転送されていないときは現在使用中のメモリーカード(95ページ)に最後に記録された画像が表示されます。
連続撮影した一連の画像の最後の1枚以外の画像も選択して確認することができます。再生時に可能なその他の操作については該当する頁(94ページから)を参照してください。

- ・連写モードの仕様はフォーカス操作、および露出設定とオートホワイトバランス設定と以下のような方法/状況で相互に影響します。(上記モードの詳細についてはそれぞれの項を参照してください。):

- **低速コンティニュアス**および**中速コンティニュアス**
AFs、**AFc**、および**MF**設定では露出設定とホワイトバランス設定は1枚撮影する毎に決定され、**AFs**と**AFc**設定ではフォーカス設定も行われます。
- **高速コンティニュアス**
 - **AFc**設定の場合は上記と同様です。
 - **AFs**および**MF**設定では、露出設定とホワイトバランス設定が最初の1枚の撮影時に決定され、以降の撮影にも同じ設定が適用されます。**AFs**設定ではフォーカス設定も行われます。

ピントを合わせる

フォーカスモード

2種類のオートフォーカスモードのいずれか、もしくはマニュアルフォーカスモードを選択することができます。

フォーカスモードを設定する

1. カメラメニュー画面で**フォーカスモード**を選びます。
2. サブメニューで希望の機能を選びます。

メモ

このメニュー項目はショートカット用のソフトキーの一つ、および**お気に入り**メニューに登録することができます。

自動でピントを合わせる(オートフォーカス)

どちらのオートフォーカスモードも設定手順はシャッターリリースボタンを半押しすることでピント合わせが開始します。

- AFフレームで捉えようとしている被写体の部分に自動的にフォーカスされます。

AFs (Single)

- シャッターリリースボタンが半押しされている限りフォーカス操作は止まり、ピントを固定できます。
- ピントが合わない、シャッターリリースボタンを全押ししても撮影できません。

AFc (Continuous) シャッターリリース優先

- シャッターリリースボタンを軽く押し続けるか、半押ししている間はピントを合わせ続けます。測距システムが撮影距離の異なる被写体を検知したり、ピントを合わせた被写体までの距離が変わったりすると、ピントを合わせ直します。設定の固定は、ジョイスティックを前に押すだけです。ピントの状態にかかわらず、いつでもシャッターリリースボタンを全押しして撮影できます。
- ジョイスティックを押せばAFをロックします (**AE/AF保存ボタン** 設定時)。

どちらのモードでもフォーカスの状態が以下のように表示されます。

ピント合わせに成功した場合：

- ・ AFフレームが緑色に変わります。
- ・ 電子音が鳴ります (設定時のみ)。

オートフォーカスが失敗した/できない場合：

- ・ AFフレームが赤色に変わります。

メモ

- **タッチAF**機能が有効な場合(65ページ)、モニターに映っている被写体像の希望の位置をタッチすることでオートフォーカスも開始することができます。
- 同機能に応じて**AE/AF保存ボタン**機能が設定されているときは(74ページ)、ジョイスティックを奥に押すことでオートフォーカスを開始することもできます。
- 特定の**AE/AF保存ボタン**機能が設定されている場合(75ページ)を除いて、シャッターボタンは露出設定に応じたAF設定を保持します。
- 本製品の測距方式はパッシブ方式で、被写体の明暗差に基づいて測距を行います。そのため、明るさやコントラストが極端に低い被写体では測距できないことがあります。
次のような場合は、ピントが合いません。
 - 被写体が暗い場所にあるとき(次項参照)
 - 周囲と十分な輝度レベルの差がない場合
 - 被写体がピントの合う範囲外にあるとき

フォーカス範囲制限

レンズの撮影距離範囲を制限してAF動作速度を速めます。

フォーカス範囲制限を設定する

1. **カメラ**メニュー画面で**フォーカス限度 (マクロ)**を選びます。
2. **ON**、または**OFF**を選びます。

メモ

- レンズによって距離やフォーカスの制限範囲が異なります(各レンズの説明書を参照)。
- この機能はいくつかのライカSLレンズ使用時には無効となります(各レンズの説明書を参照)。この機能は(アダプター併用などによる)他種のレンズ使用時には無効です。
- カメラを起動した際にレンズの種類が変わっていた場合、**ON**になっていた**フォーカス限度 (マクロ)**設定は**OFF**にリセットされます。
- このメニュー項目はショートカット用のソフトキーの一つ、および**お気に入り**メニューに登録することができます。

AF補助光

内蔵のAF補助光を使うと、暗い場所での撮影時にオートフォーカスでピントを合わせやすくなります。この機能を有効にするとシャッターリリースボタンまたはジョイスティックを押したすぐに補助光で照らすことができます。(セットされている場合にそれに応じて点灯、75ページ参照)。補助光は約1m～3mの範囲を照らします。

AF補助光を設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**AF設定**を選びます。
2. サブメニューで**AF補助光**を選びます。
3. **ON**、または**OFF**を選びます。

メモ

レンズフードが取り付けられている場合、補助光の妨げになることがあります。

AF範囲の大きさ

オートフォーカスでピントを合わせる方法を、被写体や撮影状況や構図に合わせて3種類から選べます。

AFモードを設定する

1. **カメラ**メニュー画面で**AF範囲の大きさ**を選びます。
2. サブメニューで**1点測距**、**測距枠**、または**ゾーン**のいずれかを選びます。

一点測距AF

画面の中央でピントを合わせます。1点測距AFは、AFフレームがきわめて小さく、ごく狭い範囲にピントを合わせることができるのが特長です。主要被写体が構図の中央にないときになどに便利です。

AFフレームを動かしたい場合はシャッターリリースボタンを押す前、つまりAF操作を始める前に動かしておく必要があります。

AFフレームの移動は2通りの方法で行うことができます。

ボタン操作で行う場合

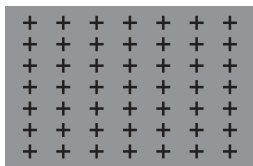
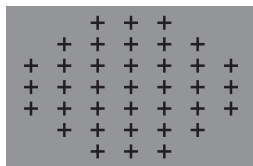
ジョイスティックを希望の方向に押します (AFフレームを画面の中央に戻したい場合も同様)。

タッチ操作で行う場合

1. **セットアップ**メニュー画面で**カスタマイズ**を選びます。
2. サブメニューで**タッチAF**を選びます。
3. **ON**を選びます。
4. 撮影モードに再度切り替えます。
5. モニター像内のAFフレームを置きたい場所にタッチします。

多点測距AF

多点測距AFでは測距点の数を37点または49点に設定します。



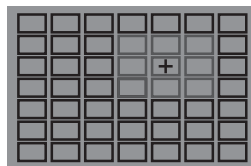
多点測距AFを設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**AF設定**を選びます。
2. サブメニューで**AFステップを表示**を選びます。
3. **ON**、または**OFF**を選びます。

9点AF [ゾーン]

この測距方式では、被写体の細部を中央に配置された3×3のエリアに記録します。この方式はある程度のスナップショットの適性を残しつつ、より大きな被写体を意図的に撮影する可能性も考慮したものです。

(**AFモード**が**固定**に設定され、**AF範囲の大きさ**が**ゾーン**に設定されているとき)



前ページに記載されている**AF範囲の大きさ**、**AF設定**に加えて、さらに特定の被写体または状況を想定して設定された3つのモードを使用することができます。

その他のAFモードを設定する

1. **カメラメニュー画面**で**AFモード**を選びます。
2. サブメニューで**固定**、**動体（トラッキング）**、または**自動（顔認識）**のうちいずれかを選びます。

メモ

このメニュー項目はショートカット用のソフトキーの一つ、および**お気に入り**メニューに登録することができます。

固定AF

このモードではフォーカス設定がA Fフレームに記録された被写体に自動ロックされます。

被写体追尾（トラッキング）

被写体追尾は1点測距AFの一種で、動く被写体にピントを合わせる際に役立ちます。被写体を認識すると、自動的にピントを合わせ続けます。追尾はAFモードの設定が**AFs**か**AFc**に関係なく行われます。被写体を保存する前にAFフレームを1点測距と同様に移動することができます。（62ページ）。

メモ

- 撮影前にシャッターレリーズボタンを放すと追尾は終了します。その場合、AFフレームは最後に位置していた場所に残ります。
 - トラッキング機能を使用している場合は**JPG設定**の**彩度設定**（48ページ）が**モノクロ**に設定されている場合であっても、画面がカラー表示されますが、画像はモノクロで保存されます。
- AFモード**で**動体（トラッキング）**に設定時、AF追尾動作中は**彩度**を**モノクロ**に設定しているときでもカラー表示されます（画像はモノクロで記録されます）。

顔認識AF

人物の顔を認識してピントを合わせます。顔を認識できない場合は、多点測距AFに切り換わります。

タッチAF

タッチAFでは、液晶モニター上でピントを合わせたい場所をタッチすると、タッチした場所にAFフレームが移動し、測距が始まります。

タッチAFを設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**カスタマイズ**を選びます。
 2. サブメニューで**タッチAF**を選びます。
 3. **ON**、または**OFF**を選びます。
- このモードでのAFフレームの色は以下のことを示します。
 - 白: タッチAFモードはオンですがまだピント合わせをしていません
 - 緑: タッチした場所にピントが合っています。撮影の後に色は白に戻りますが、AFフレームはタッチした場所にとどまります
 - 赤: ピント合わせに失敗しました。少しあとに白に戻りますが、枠はタップした位置に残ります。

メモ

- **AFモード**が**自動（顔認識）**に設定されている場合、**タッチAF**は機能しません。
- このモードではAF操作はシャッターリリースボタンまたはジョイスティックを使って起動することができます。
- 起動するとAFフレームが前回使用した位置に表示されます。
- **自動（顔認識）**に設定時は、**AF範囲の大きさ**はグレー表示になり設定できなくなります。

手動でピントを合わせる(マニュアルフォーカス)

被写体や撮影状況によっては、オートフォーカスよりもマニュアルフォーカスを使う方が便利ことがあります。例えば、複数の撮影を同じ設定で行いたい場合や測光値の保存が面倒な場合、または風景の撮影で設定をずっと同じに保ちたい場合、または撮影環境が悪い、つまりあまりにも暗すぎてAFモードが全く、あるいは通常より遅くしか動作しない場合などです。

マニュアルでフォーカスするには被写体の一番撮影したい部分にピントが合うまでフォーカスリングを回してください。

メモ

- シャッターレリーズボタンを軽く押すと、上面ディスプレイに設定距離と前後の被写界深度の上限が表示されます(137ページ)。
- フォーカスモードがMFに設定されている場合でも、ジョイスティックを押せばAFが動作します(AE/AF保存ボタン設定時)。
- フォーカスモードがAFsまたはAFcに設定されている場合でも、いつでもマニュアルフォーカスを行うことができます。

マニュアルフォーカスの補助機能

手動で簡単かつ厳密にピント合わせができるよう、ライカSLでは2種類の補助機能が使用可能です。

- 中心部の拡大表示(フォーカスイド)
フォーカスイドを使うと、被写体の細部を大きく表示することでピントの状態をしっかりと確認できるようになり、より厳密なピント合わせが可能になります。
- フォーカスピーキング
被写体のピントが合った部分の輪郭を色つきで表示して、ピントの状態を素早く確認することが可能になります。背景に応じて4色を使い分けることができます。

フォーカスエイドを設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**ライブビュー**を選びます。
2. サブメニューで**フォーカスエイド**を選びます。
3. **ON**、または**OFF**を選びます。

機能をオンにすると、左下ボタンを押すことで画像枠の中央部分の倍率を呼び出すことができます。一度押すと4倍表示に、2回押すと6倍表示に、3回押すと通常表示に戻ります。ジョイスティックで拡大部分を移動することができます。

フォーカスピーキングの設定をする

1. **セットアップ**メニュー画面で**ライブビュー**を選びます。
2. サブメニューで**フォーカスピーク**を選びます。
3. **ON**、または**OFF**を選びます。

ピーク色を設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**撮影補助**を選びます。
2. サブメニューで**フォーカスピーク**を選びます。
3. 各項目のサブメニューで希望の色を選びます。

フォーカスピーキングを使う

右下ボタンを押します。(<?>ページ)

ピントが合った部分の輪郭が、選んだ色で表示されます。

測光/露出

測光モード

被写体の明るさを測る方法（測光モード）を3種類から選べます。周囲の光の状況、撮影シーン、撮影スタイル、表現意図などに応じて最適なモードを選んでください。

測光モードを設定する

1. **カメラ**メニュー画面で**測光モード**を選びます。
2. サブメニューで希望の設定を選びます。

メモ

このメニュー項目はショートカット用のソフトキーの一つ、および**お気に入り**メニューに登録することができます。

多点測光-

この方式では被写体の輝度差をカメラが自動的に分析し、あらかじめ設定された輝度分布パターンと比較することによって主要被写体の位置を割り出して最適な露出を算出します。撮影が難しい光の状況でも適正露出で素早く簡単に撮影できるので、プログラムAEモードと組み合わせて使うのに適しています。

中央重点測光-

画面の中央部に重点を置きながら、画面全体を平均的に測光します。周囲の明るさを考慮しながらも、AE ロックと組み合わせて主要被写体中心の露出で撮影する場合に適しています。

スポット測光-

画面の中央のごく狭い範囲だけを測光します。周囲の明るさの影響を受けずに、被写体の一部分をピンポイントに測光して露出を決定します。逆光時などの輝度差が激しい場合に、マニュアル露出との組み合わせが適しています。

露出

それぞれの被写体や好みの撮影方法に最適な設定ができるよう、ライカSLではプログラムオート、絞り優先、シャッター優先、完全マニュアル設定の4種類の露出モードが使用可能です。

露出モードの種類P、A、T、M

露出モードの設定をする

1. 撮影モード時にクリックホイールを押します。
 - 上面ディスプレイの表示が通常表示から、現在の露出モードを示す(大)文字表示に変わります。左右の矢印はモード変更の方法を示しています。
2. クリックホイールを左右に動かして希望のモードを選びます。
 - クリックホイールを動かし終わって約2秒後に、選択されたモードが自動設定されます。
3. 選んだモードを直ちに設定するにはクリックホイールかシャッターリリースボタンを押してください。

撮影モード時のホイール操作

4つの露出モードでは、クリックホイールとシャッタースピードダイヤルを以下のように操作します：

	プログラム モード (72ページ)	絞り優先AE モード (73ページ)	シャッター 優先AEモード (73ページ)	マニュアル モード (77ページ)
クリック ホイール	自動設定されたシャッタースピードと絞り値の組み合わせを変更する(プログラムシフト、72ページ参照)	絞り値を変更する	無効	絞り値を変更する
シャッター スピード ダイヤル	無効	無効	シャッター スピードを 変更する	シャッター スピードを 変更する

クリックホイールとシャッタースピードダイヤルの操作は2通りの方法でカスタマイズ可能です。

- 初期設定の方向を逆に設定することができます。
- 設定ステップも調整されます。

ホイール操作を設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**カスタマイズ**を選びます。
2. サブメニューで**リアホイールの回転方向**（クリックホイール）、または**フロントホイールの回転方向**（シャッタースピードダイヤル）を選びます。
3. 各項目のサブメニューで希望の機能を選びます。

フロントホイールの向き（シャッタースピードダイヤル）

レンズを絞る→時計回りに回すとシャッタースピードが遅くなり、反時計回りに回すと速くなります。

←**レンズを絞る**：時計回りに回すとシャッタースピードが遅くなり、反時計回りに回すと速くなります。

リアホイールの向き（クリックホイール）

レンズを絞る→右に回すと絞りが絞り込まれ、左に回すと絞りが開きます。

←**レンズを絞る**：右に回すと絞りが開き、左に回すと絞りが絞り込まれます。

メモ

これらの設定は、メニュー操作時のクリックホイール操作には影響しません。**キーロック**（メニューの**セットアップ**項目内）が**ON**に設定されている場合でも影響はありません。（44ページ）

露出ステップ

露出ステップを $\frac{1}{2}$ EVまたは $\frac{1}{3}$ EVのどちらかを選ぶことができます。これにより、各調整に強い効果を及ぼすか微細な効果を及ぼすかを選ぶことができます。

露出ステップ値の設定をする

1. **セットアップ**メニュー画面で**EVステップ値**を選びます。
2. サブメニューで希望の設定を選びます。

メモ

この設定は露出補正(76ページ)および露出ブラケットング(78ページ)でも有効です。

プログラムAE (P)

カメラがシャッタースピードと絞り値を自動的に設定するモードです。露出はすべてカメラ任せなので、素早く撮影できます。

プログラムAEで撮影する

1. クリックホイールでPモードを選びます(69ページ)。
2. シャッターレリーズボタンを半押しします。

自動設定された値の組み合わせが適切である場合：

3. シャッターレリーズボタンを全押しして撮影します。

自動設定されたシャッタースピードと絞り値は、もう一度シャッターボタンを半押しすれば変更できます。

プログラムシフト

カメラが設定したシャッタースピードと絞り値の組み合わせを、同じ露出のまま変更する機能です。素早く適正露出を得てから、撮影意図に合わせて撮影できます。

プログラムシフトを設定をする

例えば、スポーツ撮影でシャッタースピードを速くしたいときは、クリックホイールを右に回します。また、風景撮影などで被写界深度を深くしたい(そのためにシャッタースピードが遅くなっても構わない)ときは、左に回します。

- プログラムシフトすると、Pの隣にSと表示されます。

プログラムシフトは、露出(明るさ)は変わりません。

メモ

- シフトできる範囲には制限があります。
- 撮影せず12秒経過すると、測光がオフになり、プログラムシフトが解除されます。また、誤って同じ設定で続けて撮影してしまわないように、撮影後にプログラムシフトは解除されます。

絞り優先AE (A)

絞り値を手動で設定し、カメラが自動的にシャッタースピードをコントロールするモードです。絞り値によって被写界深度が変化するため、被写界深度を調節したいときに適しています。例えば、ポートレート撮影などで絞り値を小さく(絞りを開く)して被写界深度を浅くしたり、また風景撮影などでは絞り値を大きく(絞りを絞る)して被写界深度を深くすることができます。

絞り優先AEで撮影する

1. クリックホイールで  モードを選びます(69ページ)。
2. クリックホイールで希望の絞り値に設定します。
3. シャッターリリースボタンを半押しします。

シャッタースピードと絞り値の組み合わせが適切である場合：

4. シャッターリリースボタンを全押しして撮影します。

適していないと思われる場合はシャッターリリースボタンを押し込む前に絞り値も変更することができます。

シャッター優先AE (T)

シャッタースピードを手動で設定し、カメラが自動的に絞り値をコントロールするモードです。シャッタースピードによって被写体のブレが変化するため、動きのある被写体を撮影する場合に適しています。

シャッタースピードは、速くするほど被写体の動きを止めることができます。逆に遅くするとブレが目立ち、スピード感を表現することができます。

シャッター優先AEで撮影する

1. クリックホイールで  モードを選びます(69ページ)。
2. 希望のシャッタースピードをシャッタースピードダイヤルで選びます。
3. シャッターリリースボタンを半押しします

シャッタースピードと絞り値の組み合わせが適切である場合

4. シャッターリリースボタンを全押しして撮影します。

適していないと思われる場合はシャッターリリースボタンを押し込む前にシャッタースピードも変更することができます。

AF/AEロック

主題になる被写体が画面中央にない場合には、AF/AEロックを使用して撮影します。AF/AEロックは、ピントと露出を被写体に合わせて固定し、その後中央以外の配置に被写体を移動させて撮影することができます。

この機能は1点測距AF、スポットAF使用時に適しています。AEロックはP、T、Aの露出モードで機能します。

工場出荷時設定ではシャッターレリーズボタンでピントと露出両方をも固定することができます。また、お好みに応じてシャッターレリーズボタンとジョイスティックに分けて、もしくは両方ともジョイスティックに設定することもできます。

シャッターレリーズボタンを使用する場合

1. ピントと露出を合わせたい部分にAFフレームを合わせます。
2. シャッターレリーズボタンを半押しし、フォーカスと露出を固定します。
3. シャッターレリーズボタンを半押しし、カメラを動かして構図を決めます。
4. シャッターレリーズボタンを全押しして撮影します。

シャッターレリーズボタンを放せばいつでもロックを解除できます。

ジョイスティックを使用する場合

ジョイスティックの機能を設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**カスタマイズ**を選びます。
2. サブメニューで**AE/AF保存ボタン**を選びます。
 - サブメニューが表示されます。
3. サブメニューで、オートフォーカスモード (**AFモード**) かマニュアル設定 (**MFモードの種類**) のどちらのモードにジョイスティックを使用したいかを選びます。
 - 続きのサブメニューが表示されます。
4. このサブメニューではジョイスティックに適用したいロック機能を選択します (そのため、シャッターリリースボタンは使用しません)。

AFモード設定時のロック機能

	シャッターリリースボタン	ジョイスティック
AF-L	露出	オートフォーカス設定
AE-L	オートフォーカス設定	露出
AF-L + AE-L	なし	両方

MFモードの種類設定時のロック機能

フォーカスモードが**MF**に設定されている場合でも、ジョイスティックを押すと5つの設定のうち4つのオートフォーカス操作が始まるだけでなく、**AFs**を伴うオートフォーカス設定のロックも行われます。

	シャッターリリースボタン	ジョイスティック
AFs	露出	オートフォーカス設定
AFs + AE-L	なし	両方
AFc	露出	オートフォーカス設定
AFc + AE-L	なし	両方
AE-L	なし	露出

メモ

AFモードと**MFモードの種類**いずれの場合にも下記の事項に該当します: シャッターリリースボタンと同様、ジョイスティックを押すとそれぞれの測光と設定機能が有効となります。

写真撮影の操作手順は基本的に前ページに記載された通りです。ただし、ここではシャッターリリースボタンの代わりにジョイスティックを押す点のみ異なります。

露出補正

被写体と背景の明暗差が大きい場合は、被写体の明るさに合わせて露出を補正します。露出モードがP、S、Aの露出モードで同じ露出で何枚も撮影するときは、AE ロックを使うよりも露出補正の方が便利です。同じ露出で何枚も撮影するときも、露出補正が便利です。

メニュー操作で設定する

1. **カメラ**メニュー画面で**露出補正**を選びます。
2. サブメニューで希望の設定を選びます。
3. クリックホイールかジョイスティックを押して設定を保存します。

タッチ操作で設定する

この方法は51ページに記載されているホワイトバランス設定の操作と同様に行います。

メモ

- 露出補正を解除するには、補正値を0にしてください。撮影を終了しても、カメラの電源を切っても自動的に解除されません。
- この機能はEVステップ値設定の対象となります(70ページ)。この設定が変更されると、設定された補正はキャンセルされて自動的に0にリセットされます。
- このメニュー項目はショートカット用のソフトキーの一つ、および**お気に入り**メニューに登録することができます。

マニュアル露出 (M)

シャッタースピードと絞り値を手動で設定して撮影します。シャッタースピードと絞り値の組み合わせを撮影者が自由に選択したいときや、異なる構図を同じ露出で続けて撮影したいときに使います。

マニュアル露出で撮影する

1. クリックホイールでMモードを選びます(69ページ)。
2. シャッターリリースボタンを半押しします
3. シャッタースピードダイヤルで希望のシャッタースピードを、クリックホイールで希望の絞り値を選びます。
 - ・ 露出結果はライトバランススケールの上部に示されます:
 - 中央のマークだけが白く点灯している場合: 適正露出
 - 中央のから見て左右いずれかのマークが白く点灯している場合: 露出アンダーまたは露出オーバー、およそその超過量が表示されます($\frac{1}{3}$ EVステップ、EV = exposure value)。
 - 中央のから見て左右いずれかのマークが赤く点灯している場合:
±3EVの範囲を超えている露出アンダーまたは露出オーバー
4. シャッターリリースボタンを全押しして撮影します。

メモ

60秒より長い露出を設定するにはB設定を使用します。この設定はシャッタースピードダイヤルを反時計回りに60s設定を超えたところまで回すと使用可能になります。

B設定ではシャッターリリースボタンを全押しし続ける限りシャッターを切り続けます。

オートブラケット

明暗差が大きい(非常に明るい部分と非常に暗い部分を含む)被写体は、露出の設定によって撮影結果が大きく異なってきます。

本製品のオートブラケット機能では、3枚の画像を撮影し、その中から最適な露出の画像を選ぶことができます。

オートブラケットを設定する

1. **カメラ**メニュー画面で**ドライブモード**を選びます。
2. サブメニューで**オートブラケット**を選びます。
3. **カメラ**項目に戻り、今度は**オートブラケット**を選びます。
4. サブメニューで**コマ数**を選びます。
5. 表示されたスケールから希望するステップ幅を選択してください。

露出の間の差(1、2、または3EVステップで設定可能)も設定する必要があります。この設定は**絞り**のサブメニューで手順4および手順5に記載されているものと全く同じ方法を使って設定できます。

手順3で触れられている**オートブラケット**のサブメニューにはさらに **オート**と**JPG-HDR**の2項目があります。

オートでは露出ブラケットिंगがどのように、実行されるか、つまりシャッターリリースボタンを1回押すだけ(**ON**)で全ての撮影を実行するか、毎回露出をやり直す(**OFF**)、つまり露出を環境光の変化に対応させるかを選ぶことができます。

オートブラケットを設定する

1. **カメラ**メニュー画面で**オートブラケット**を選びます。
2. **オート**を選びます。
3. **ON**、または**OFF**を選びます。

JPG-HDRは3つの露出を自動的に組み合わせることで被写体の非常に明るい部分と暗い部分の両方を鮮明に描画する機能です(記録形式がJPEGの場合のみ使用可能です。47ページ参照)。

JPG-HDR機能の設定をする

1. **カメラ**メニュー画面で**オートブラケット**を選びます。
2. **JPG-HDR**を選びます。
3. **ON**、または**OFF**を選びます。

ブラケット設定になっているときは画面のヘッダー内にが表示されます。

メモ

- 露出を変える方法は露出モードにより異なります。T/Mのときはシャッタースピードを変更し、Aのときは絞り値を変更し、Pのときは両方を変更します。
- 撮影は露出アンダー/適正露出/露出オーバーの順で行われます。
- 使用可能なシャッタースピードと絞り値の組み合わせによってはオート露出ブラケットの有効範囲が制限される場合があります。
- オートブラケットを解除するには、ステップ幅を ± 0 にしてください。撮影を終了しても、カメラの電源を切っても自動的に解除されません。
- 露出補正も同時に設定されている場合、ブラケット撮影の開始位置は補正值によって「オフセット」となります。
- インターバル撮影設定時はオートブラケットは使用できません(90ページ)。
- このメニュー項目はショートカット用のソフトキーの一つ、および**お気に入り**メニューに登録することができます。

フラッシュモード

フラッシュ撮影では、実際の撮影の前に一瞬だけ光を放つプリ発光を行い、撮影に必要な発光量を測定します。その直後に、実際の撮影と同時にメイン発光を行います。フィルターの使用や絞り値の変更など、撮影に影響を与える諸条件は、すべて自動的に考慮されます。

対応フラッシュユニット

本製品は以下のフラッシュユニットに対応しています。フラッシュユニットによってはTTLフラッシュ調光だけではなく、本書に記載されている様々な機能を使用することができます。

- Leica SF26はコンパクトでカメラに合わせて設計されている非常に使いやすいシステムフラッシュユニットです。操作もきわめて簡単です。
- その他のライカシステム対応フラッシュユニット(ライカSF20を除く)

また、標準的な取り付け部を装備していて中央接点(X接点)が+極性であれば、中央接点¹で発光できるその他のフラッシュユニットも使用できます。サイリスタ制御式電子フラッシュユニットの使用をおすすめします。

¹フラッシュユニットが本製品を対象としたものでなく、カメラに取り付けてもホワイトバランスをオートで調整しない場合は**4WB フラッシュ**設定を使用する必要があります(50ページ)

フラッシュユニットを取り付ける

1. カメラとフラッシュユニットの電源が切れていることを確認します。
 2. アクセサリーシューカバーを取り外します。
 3. フラッシュユニットを取り付けるときは、取り付け脚をホットシューの奥まで確実に差し込み、ロックナットをしっかり締めて、フラッシュユニットが外れてしまうことのないようにしてください。
- 制御接点と信号接点があるフラッシュユニットは、接点とホットシューの位置がずれてしまうと、画像や設定が正しく送受信されず、フラッシュ機能が正常に使えなくなることがありますので、取り付けには特に注意してください。

フラッシュユニットをTTLにセットするとカメラが発光量を自動的に制御しますA設定では、過度に明るいまたは暗い被写体では適正露出を得られない場合があります。M設定ではガイドナンバーを基に絞り値と被写体までの距離を調節して撮影しなければなりません。M設定ではガイドナンバーを基に絞り値と被写体までの距離を調節して撮影しなければなりません。

メモ

- ・撮影前にフラッシュユニットの電源を入れて撮影の準備ができていない状態にしておく必要があります。そうでない場合、露出やカメラによる情報に誤りが生じて適切でない指示が表示されるおそれがあります。
- ・このメニュー項目は**お気に入り**メニューに登録することができます。

フラッシュ発光のタイミング

フラッシュ撮影時の光源は、定常光とフラッシュ光の2つです。フラッシュ光だけに照らされた部分や主にフラッシュ光に照らされた部分がどのように写るかは、フラッシュ発光のタイミングによって決まります。

通常のフラッシュ撮影では、露光の始め、すなわちシャッターが開き切った直後にフラッシュが発光するので、写真が不自然になることがあります。例えば、走行中の自動車の場合はテールランプの光跡が自動車を追い越しているように写ります。ライカSLでは、フラッシュが発光するタイミングを、露光の始まり(先幕シンクロ)と露光の終わり(後幕シンクロ)から選べます。

露光の終わりに発光すれば、被写体の動きの最後の瞬間をシャープに写し出すことができます。つまり、自動車の後にテールランプの光跡が続く自然な写真になります。露光の終わりに発光することで、被写体の動きをより自然に強調して写すことができます。

フラッシュ発光のタイミングを設定する

1. **カメラ**メニュー画面で**フラッシュ設定**を選びます。
2. サブメニューで**フラッシュ発光**を選びます。
3. 表示されたサブメニューで希望の設定を選びます。

メモ

- ・使用中のシャッタースピードが速いほど、および被写体の動きが遅いほど、2回のフラッシュ発光のタイミングのずれは小さくなります。
- ・このメニュー項目は**お気に入り**メニューに登録することができます。
- ・3m / 10 feet以上のケーブルは使用しないでください。

シンクロスピードレンジの選択

ライカSLではプログラムオートおよび絞り優先AEモード時に使用するシャッタースピードレンジを撮影者独自の構図に合わせて制限することができます。2種類の自動設定、または数種類のマニュアル設定を選択できます。

シンクロスピードレンジの設定をする

1. カメラメニュー画面で**フラッシュ設定**を選びます。
2. サブメニューで**シンクロ速度設定**を選びます。
3. 表示されたサブメニューで2つの自動設定 (**1/2f min. 1/60 s**または**1/f min. 1/60 s**)のうちのいずれか、または希望の最低シャッタースピードを選びます。

メモ

- **1/f min. 1/60 s**を使用すると、適用し得るおおまかな最低速のシャッタースピードを使って手持ち撮影で手ぶれのしない画像を撮影することができます。例えば、焦点距離が100mmの場合は $1/100$ 秒となります。一方でこの設定は、例え60mm以上の焦点距離適用時でも $1/60$ 秒より遅いシャッタースピードを全て無効化します。**1/2f min. 1/60 s**の場合もシャッタースピードがその時々で可能な最速の2倍になる点を除けば原理は同じです。例えば、ピンボケをより確実に防ぎたい場合などに使用します。
- このメニュー項目は**お気に入り**メニューに登録することができます。

フラッシュ発光量調整

定常光による露出補正とは別に、フラッシュの調光補正が行えます。例えば、夕暮れ時の屋外で、周囲の光が生み出す雰囲気を持続したまま、前景の人物の顔を明るく写すことができません。

フラッシュ発光量を調整する

1. カメラメニュー画面で**フラッシュ設定**を選びます。
2. サブメニューで**Flash Exp.Compensation**を選びます。
3. 表示されたサブメニューで希望の設定を選びます。

メモ

- **Flash Exp.Compensation**はフラッシュユニットに独自の補正機能が搭載されている場合(ライカSF58など)は使用することができません。
- プラス補正でより明るいフラッシュ照明を選択した場合、より高いフラッシュ出力が必要となります。逆も同様です。そのため、フラッシュ調光補正は多かれ少なかれフラッシュ範囲に影響します: プラス補正はこの範囲を狭め、マイナス補正は広げます。
- フラッシュ発光量調整を解除するには、ステップ幅を0にしてください。撮影を終了しても、カメラの電源を切っても自動的に解除されません。
- この機能は**EVステップ値設定**の対象となります(70ページ)。この設定が変更されると、設定された補正はキャンセルされて自動的に0にリセットされます。
- このメニュー項目は**お気に入り**メニューに登録することができます。

動画撮影

ファインダーやライブビュー映像を見ながら動画が撮影できます。以下の機能の設定が可能/必要です：

記録形式

動画記録形式を設定する

1. 画像メニュー画面で**動画保存形式**を選びます。
2. サブメニューで希望の設定を選びます。

解像度

ライカSLでは2つの異なる4K設定(「シネマ4K」と呼ばれる4096 x 2160およびUHDテレビ設定で使用される3840 x 2160)を含む多様な解像度設定を使用することができます。24fpsのフレームレートでしか使用できない4096 x 2180を除き、その他の全ての解像度は様々なフレームレートと組み合わせることができます。これにより、例えば現在の電源周波数に適した解像度を使用したり、高いフレームレートで動的な被写体を滑らかに描写したりすることができます。全てのフレームレートは進行型です。

解像度を設定する

1. 画像メニュー画面で**動画画質**を選びます。
2. サブメニューで希望の設定を選びます。

ISO感度

54ページに記載されている全ての設定において、シャッタースピードに関して次ページに記載されている制限が生じます。

メモ

非常に明るい点光源を含む暗い被写体を高いISO感度で撮影する場合、横縞や縦縞がとりわけ生じやすくなります。

ピント合わせ

60/61ページに記載されている全ての項目が該当します

測光モード

68.ページに記載されている全ての項目が該当します。

露出モードの種類

- 絞り優先AEモード
- シャッタースピードは $1/30$ ～ $1/4000$ 秒の範囲内でマニュアル操作が可能です。マニュアル設定でシャッタースピードがこの範囲より遅く設定されていた場合はオートで $1/30$ 秒にリセットされます。

メモ

絞り優先AEモードで動画を撮影する場合、被写体が動いて明るさが一定にならないときはマニュアル露出に切り替えてシャッタースピードを固定して下さい。

色空間

動画撮影にはsRGB規格が採用されます。

コントラスト、彩度、シャープネス

全て48ページに記載されています。ただし、これらの機能は写真撮影用に設定したものとは別に、動画撮影用に改めて設定する必要があります。

コントラスト、彩度、シャープネスを設定する

1. 画像メニュー画面で**動画設定**を選びます。
2. サブメニューで希望の項目を選びます。
3. 各項目のサブメニューで希望の設定を選びます。

手ぶれ補正

この機能を使用するとかなり安定した構図で動画撮影を行うことができるようになります。この機能は設定自体は写真に対して行いますが、動画撮影を行うためにも必須です。

手ぶれ補正の設定をする

1. 画像メニュー画面で**動画設定**を選びます。
2. サブメニューで**動画手ぶれ補正**を選びます。
3. **ON**、または**OFF**を選びます。

ガンマLログ

この機能を使って記録した動画ファイルは非常に不飽和な色と極めて小さなダイナミックレンジを持った「フラットな」見た目に仕上がります。これは撮影後に専門的な処理を行う場合に最適なファイルです。

ガンマLログの設定をする

1. 画像メニュー画面で**動画設定**を選びます。
2. サブメニューで**動画ガンマL-log**を選びます。
3. **ON**、または**OFF**を選びます。

タイムコード

タイムコードは映像画像と音声画像を同時に生成・記憶した画像です。タイムコードにより、動画のカットやその他の編集処理を行った後でも映像と音声の整合性を保つことができます。

撮影時に常に「有効化」される**フリーラン**と、特定の撮影時のみ有効化される**Recラン**からいずれかを選ぶことができます。

タイムコードを設定する

1. **画像メニュー**画面で**動画設定**を選びます。
2. サブメニューで**タイムコード**を選びます。
3. その項目のサブメニューで**モードの種類**を選びます。
4. 最後のサブメニューで希望の機能を選びます。

開始時点、つまり撮影開始時とタイムコード信号の生成開始時の間のオフセット時間がどのくらいの長さかを自分で決定したい場合は**マニュアル**を、カメラが生成するタイムコード信号を使用する場合は**カメラ時間**を選ぶことができます。

マニュアルを $\square$ にすることで設定をリセットすることもできます。

マニュアルで設定する

1. 上記の手順1、2を実行します。
2. **タイムコード**のサブメニューで**開始時間**を選びます。
3. サブメニューで希望の機能を選びます。
 - **カメラ時間**または**タイムコードをリセット**を選択すると、**タイムコード**のサブメニューが再度表示されます。**マニュアル**を選択すると数値設定をするための次のサブメニューが表示されます。**hh** [時間]、**mm** [分]、**ss** [秒]および**Frame** [各秒ごとのフレーム番号]：

設定を解除する

4. 各数字を設定するには、クリックホイールを回すかジョイスティックを上下いずれかに押します。
設定する数字を切り替えるには、クリックホイールを押すかジョイスティックを奥の左右いずれかに押します。

動画のアスペクト比

使用したい再生機器が**動画画質** (82ページ)で設定した動画アスペクト比と異なる場合、各アスペクト比へのフレーミングを補助するこのモードで、表示に適したフレームラインを選ぶことができます。

動画のアスペクト比を設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**撮影補助**を選びます。
2. サブメニューで**動画のアスペクト比**を選びます。
3. 表示されたサブメニューで各フレームを**On**または**Off**に設定します。
 - (記録されている動画より大きい) 長方形のアスペクト比のフォーマットの上限が緑の横線、その線対して最も大きな正方形を構成するように赤い縦線が表示されます。

メモ

任意の数のフレームを同時表示することができます。

動画のセーフティエリア

別の機器で再生している場合、画面の枠部分がわずかにトリミングされる場合があります。これにより被写体の必要な部分までカットされていないか確認するため、4つの異なる「セーフティマージン」を使うことで適切なフレーミングを簡単に行うことができます。

セーフティエリアを設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**撮影補助**を選びます。
2. サブメニューで**動画セーフティエリア**を選びます。
3. 表示されたサブメニューで**80%**、**90%**、**92.5%**、**95%**のうちいずれかを選びます。
 - 結果となるセーフティエリアはそれぞれのフレームで表示されます。

メモ

フレームは記録に適用した実際の動画の形式に応じて表示されます。フレームは**動画のアスペクト比**で選んだ全てのアスペクト比(前項参照)に対応しているわけではありませんのでご注意ください。

オートISO動画

54ページに記載した設定項目を全て動画撮影用に別途設定することができます。

オートISOを設定する

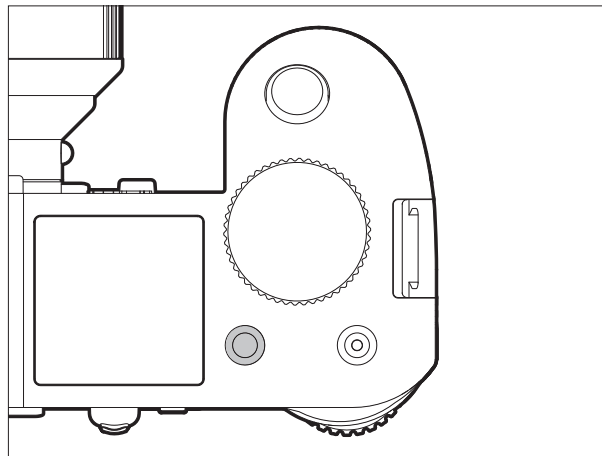
1. **セットアップ**メニュー画面で**ISOオート設定**を選びます。
2. サブメニューで**オートISO 動画**を選びます。
3. 次のサブメニューで**最大ISO設定**、**最長シャッター速度設定**、または**Floating ISO**のいずれかを選びます。
4. 各サブメニューで希望の設定を選ぶか、**Floating ISO**機能の**On** または **Off**を選びます。

動画プレビューモード

このモードでは、録音レベルの設定(後述)に加えて先述した設定の効果を実際の動画撮影を開始する前に確認することができます。

写真モードと動画プレビューモードの切り替え

LVボタンを短く押します。



録音に関する設定

原則として動画撮影時には録音も同時に行われます。録音は本製品内蔵のマイクか、カメラの各ソケットに繋がれている外付けマイクで行われます(13ページ)。本製品内蔵のマイク使うとステレオ録音できます。ただし、録音レベルは自動調整されます。

希望の音量でより聞きやすく録音するため、動画撮影時の環境に合わせてマイクロフォンの感度を調整することができます。

メモ

音声レベルの調整はチャンネル別に行うことはできません。

録音に関することを設定をする

1. 画像メニュー画面で**動画設定**を選びます。
2. サブメニューで**マイク感度**を選びます。
3. 表示されたサブメニューで希望の音声レベルを選びます。

風ノイズを低減するための機能を使用することができます:

風ノイズ低減機能を設定をする

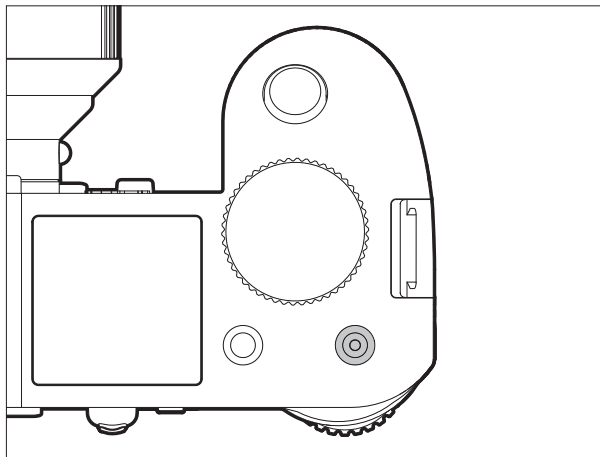
1. 画像メニュー画面で動画設定を選びます。
2. サブメニューで風音低減を選びます。
3. 各項目のサブメニューで希望の設定を選びます。

メモ

- ピント合わせやズームの操作によって生じるノイズも録音されます。動画撮影中は、これらの操作を行わないことをおすすめします。
- このメニュー項目はお気に入りメニューに登録することができます。

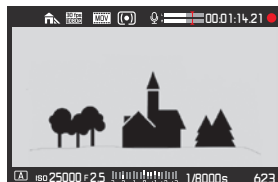
撮影を始める/終える

動画撮影ボタンを押すと撮影が始まります。もう一度動画撮影ボタンを押すと撮影が終了します。



- 動画撮影時は、液晶モニターおよびビューファインダー内に動画撮影マーク(赤い円)が点滅し、撮影経過時間が表示されます。

本製品では異なるアスペクト比(解像度設定による)で動画画像を作成することができます。そのため、黒の縞が液晶画面またはビューファインダーに表示された像の上下または左右に表示されます。



残り撮影可能枚数

動画モード	挿入中のメモリーカードの有無	HDMI接続	動画の保存場所		ビット深度
			挿入中のメモリーカード	外付け記憶デバイス	
プレビュー	任意				
撮影時の状態	はい	任意	はい	いいえ	8bit
	いいえ	はい	-	はい	10bit

外付けデバイスに保存する

撮影した動画は通常、挿入されているメモリーカードに保存されます。HDMI接続を利用すると外付けデバイスに保存することもできます。動画撮影モード時だけでなく、動画プレビューモード時にも可能です。カードに動画を記録する場合のビット深度¹は8bitであるのに対し、HDMI接続で外付けデバイスに保存する場合は10bitとなります。以下の表は使用可能なモードを示しています。

メモ

- 撮影した動画を挿入中のメモリーカードに保存する前に十分な残り容量があるか確かめてください。
- 本製品専用のライカ製HDMIケーブル以外は使用しないでください(124ページ)。

¹ ビット深度値が高いほどさまざまな色相を記録・再現(色の遷移をより微細に描画)することができます。

モードロック

この機能を**ON**に設定すると動画撮影ボタンが使用できなくなります (同ボタンを押しても動画撮影が開始されません)。詳細は57ページの「シャッターリリースボタンと動画撮影ボタンをロックする」を参照してください。

モードロックを設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**カスタマイズ**を選びます。
2. サブメニューで**モードの種類を固定**を選びます。
3. **ON**、または**OFF**を選びます。

動画撮影中に写真撮影を行う

ライカSLでは動画撮影中に一枚または何枚かの写真撮影を行うために少しの間録画を中断することができます。この撮影は写真撮影についての説明に記載した通りの方法で関連するメニュー項目の設定の下で行うことができます。

動画撮影中に写真撮影を行う

1. 動画撮影中にシャッターリリースボタンを半押しします
 - シャッターリリースボタンを半押しするとフッター部分に記録可能枚数の残量が表示されます。
2. シャッターリリースボタンを全押しして撮影します。

写真撮影が完了すると動画撮影が再度始まります。

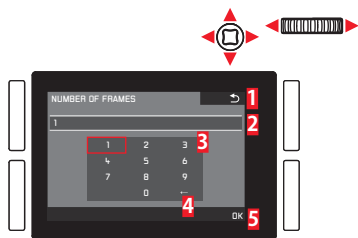
その他の撮影機能

タイムラプス撮影(インターバル撮影)

ライカSLでは被写体の動きを長時間に渡って一まとまりの画像として自動撮影することができます。この方法で撮影を行うには撮影を開始する時間と撮影間隔、および撮影枚数を指定します。

タイムラプス撮影の設定をする

1. カメラメニュー画面で**ドライブモード**を選びます。
2. サブメニューで**インターバル**を選びます。
3. **カメラ**項目に戻り、今度は**インターバル**を選びます。
4. サブメニューで**コマ数**を選びます。
5. 表示されたキーボードサブメニューでインターバルで撮影したい枚数を選びます。



- 1 バック「ボタン」
(設定を変更せずに1つ上のメニューへ戻る)
- 2 入力行
- 3 テンキー
- 4 削除「ボタン」(最後に設定した各値を削除します)
- 5 確定「ボタン」
(それぞれの値および完了した設定の確定の両方に使用)

キーボードの操作は以下の2種類の方法で行うことができます。

メニュー操作で設定する

- 左右に動かすには希望の方向にクリックホイールを回すか、ジョイスティックを押します。
- 上下に動かすには希望の方向にジョイスティックを押します。
- 値または設定を決定するにはクリックホイールを押すかジョイスティックを奥に押します。

タッチ操作で設定する

- 希望の値と各設定「ボタン」をタップします。
- 撮影間隔と撮影が始まるまでの時間を選びます：
 1. 上記の手順3の**インターバル**サブメニューで**インターバル**と**カウントダウン**をそれぞれ選んでください。
 2. 表示されたサブメニューでそれぞれの時間を選びます。
 - 値を設定するには、クリックホイールを回すかジョイスティックを上下いずれかに押します。
 - 時間、分、秒を切り替えるにはジョイスティックを奥または希望の方向に押します。
クリックホイールを押すのも有効です。
 - 設定を確定するにはBRボタンを押してください。

タイムラプス写真の作成

露出とピントの設定は通常の撮影と同じです。ただし、インターバル撮影の途中で周囲の明るさなどの撮影条件が変わる場合があることを考慮すると良いでしょう。

- ・ モニター画像の右上に、1枚目の撮影までの時間と撮影枚数が表示されます。

タイムラプス撮影を開始するにはシャッターリリースボタンを押します

- ・ 撮影と撮影の間、撮影中を示すメッセージの後に残り撮影枚数が少しの間表示されます。

メモ

- ・ 撮影した一連の画像はグループとして保存されます。
- ・ カメラのオートパワーオフが設定しており、他に何の機能も使用していない場合、1枚撮影する度に電源がオフになり、次の撮影時にオンになります。
システム用途(監視カメラ)の機能ではありません。
- ・ 無人の状況でインターバル撮影を行う場合はカメラの盗難に注意してください。
- ・ 寒中や高温多湿環境での長時間に及ぶインターバル撮影は場合によっては故障の原因になります。
- ・ 撮影条件によっては、設定した撮影間隔や撮影枚数どおりに撮影できない場合があります。

- ・ 十分に充電したバッテリーを使用してください。
- ・ 以下のような状況ではインターバル撮影が中断またはキャンセルされます。
 - バッテリー残量がなくなったとき
 - カメラの電源をオフにしたとき設定時間中であれば、一時停止中にバッテリー、メモリーカードを交換し、電源スイッチをオンにして再開することができます。ただし、再開後に撮影された画像は別のグループ画像として保存されます。
- ・ タイムラプス撮影中はUSB接続ケーブル、HDMIマイクロケーブルを接続しないでください。
- ・ この機能は撮影終了後もカメラの電源をオン/オフした後も有効なままになります。通常撮影を再開したい場合は**ドライブモード**のサブメニューで希望の機能を設定する必要があります。
- ・ インターバル撮影された一連の画像には📁マークが表示されます。
- ・ この機能があるからといって、本製品が監視カメラに適しているということではありません。
- ・ この機能はショートカット用のソフトキーの一つ、および**お気に入り**メニューに登録することができます。

セルフタイマーを使って撮影する

セルフタイマーを2秒または12秒に設定して撮影できます。グループ撮影時に自分も一緒に写ったり、シャッターボタンを押すときの手ぶれを防いだりしたいときに便利です。セルフタイマー撮影時は、三脚の使用をおすすめします。

セルフタイマーを使って撮影する場合の設定

1. **カメラメニュー画面でドライブモード**を選びます。
2. サブメニューで希望のタイマー時間を選びます。
3. セルフタイマー撮影を開始するにはシャッターリリースボタンを全押ししてください(「シャッターリリースボタン」、56ページ参照)。

メモ

カウントダウン中にシャッターリリースボタンをもう一度押すと、タイマー時間を最初からやり直して撮影までの時間を延長させることができます。

セルフタイマーを使って撮影する

タイマー時間が2秒の場合：

測光が始まり、オートフォーカスモードの場合はフォーカス設定が行われます。カウントダウンが始まります。

タイマー時間が12秒の場合：

シャッターリリースボタンを押すとすぐにタイマー時間が開始されます。

測光とオートフォーカス操作(オートフォーカス設定時のみ)は、実際に撮影を行う2秒前に実行されます。

表示

経過したタイマー時間が次のように表示されます。

- 液晶モニターおよびビューファインダー内には **Releasing in XXs**というメッセージで撮影までのカウントダウンが表示されます。
- カメラ正面のLEDもカウントダウンを示します。タイマー時間が2秒の場合はLEDが高速で点滅します。タイマー時間が12秒の場合は最初の10秒間はゆっくり点滅し、最後の2秒間は高速で点滅します。
- 電子音が有効になっている場合(41ページ)、カウントダウンに合わせて音が鳴ります。

セルフタイマーをキャンセルする

以下の方法でタイマー時間のカウントダウン中に撮影をキャンセルすることができます。

- カメラの電源をオフにする
- タイマー時間が12秒の場合、最初の10秒の間に左上/右上/BR/BLボタンのいずれかを押す

セルフタイマーを使い終わったら**ドライブモード**のサブメニューで異なる項目を選んでください。セルフタイマー撮影モードはカメラの電源を切ると無効になります。

メモ

このメニュー項目はショートカット用のソフトキーの一つ、および**お気に入り**メニューに登録することができます。

レンズプロフィール

ライカSLレンズを本製品に装着すると、ライカSLレンズの関連画像が自動的にカメラに読み込まれます。アダプターを併用して(「アクセサリ」、124ページ参照)特定のライカMレンズなどのその他の種類のレンズを使用している場合は、該当するレンズの画像をマニュアルで入力する必要があります。リストからレンズを選ぶことで入力を行います。

レンズプロフィールを設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**レンズプロフィール**を選びます。
2. サブメニューで**Mレンズ**を選びます。
3. 表示されたサブメニューで希望のレンズを選びます。

メモ

各アダプターを併用してライカMまたはRレンズを使用している際には、いくつかの機能に制限がある場合があります。

- 露出モードは**A**モードと**M**モードのみ使用可能です。
- マニュアルフォーカスのみ使用可能です。つまり、オートフォーカスに関連した機能は使用できません。
- 設定した絞り値は表示されず、代わりに**F-**と表示されます。

画像を再生する(再生モード)

メモ

画像を再生するには次の2つのモードを使用できます。

- オートレビューモード - 撮影直後の画像を自動的に表示
- 再生モード - 時間の制限なく画像を表示

撮影直後の画像を自動表示する(オートレビューモード)

このモードでは撮影直後の画像が自動的に液晶モニターに表示されます。画像が表示される時間(レビュー時間)を設定できます。

レビュー時間を設定する

1. セットアップメニュー画面で**オートレビュー**を選びます。
2. サブメニューで希望の時間が**OFF**を選びます。

時間制限なく画像を表示▶

右上ボタンを短く押します。

- 最後に撮影した画像が情報とともに表示されます。メモリーカードに画像が記録されていない場合は**再生可能な写真がありません。**というメッセージが表示されます。

撮影モードに戻るには:

シャッターレリーズボタンを押します。

撮影モードまたは動画プレビューモード(再生モードに切り替える前に使用していたモード)に戻るには:

LVボタンを押します。

再生モードの設定のほとんどはタッチ操作でもボタン操作でも行うことができます。使用可能なタッチ操作の一覧(説明付)は143ページにあります。

表示

画像をしっかりと確認できるように、次の情報のみが同時に表示されます。

- ヘッダー内にいくつかの基本情報が表示されます
- 切り替えた際、液晶モニターの四隅に隣接するボタンの機能が3秒間表示されます。= ☆レーティング機能、= i 表示切替、= 削除機能、= ≡メニュー
- ボタンをロックするにはBRボタンを押します(有効設定時のみ)
- メモリーカード、または選択した画像が読み込み不能な場合は右端のマークが黒塗りの画像で表示されます。
- ヒストグラム表示がオンになっている場合はダイアグラムも表示されます。クリッピング/ゼブラ表示を設定している場合、明るい部分は描画されずに塗り潰し表示されます。

メモ

- 連続撮影、オートブラケット撮影、またはタイムラプス撮影をしたときは最後に撮影した画像が表示されます。また、撮影した画像すべてがバッファメモリーからメモリーカードに転送されていないときは、メモリーカードに最後に記録された画像が表示されます。
- 本製品以外のカメラで撮影した画像は本製品で再生できないことがあります。
- 表示される画像の画質が通常より悪かったり、画像が表示されずにファイル名だけが表示されたりすることがあります。

画像の選択/スクロール

タッチ操作で行う場合



カメラ操作で行う場合

左右いずれかの方向にクリックホイールを回すか、ジョイスティックを押します。

右にスワイプする/回す/押すと新しい(現在表示中の画像より番号の大きい)画像が表示され、同様の操作を左にすると古い(現在表示中の画像より番号の小さい)ものが表示されます。画像は繰り返しループ表示されます。異なる画像が保存されているSDカードが2枚挿入されている場合はスロット1のカードの画像が最初に表示され、それに続いてスロット2の画像が表示されます。

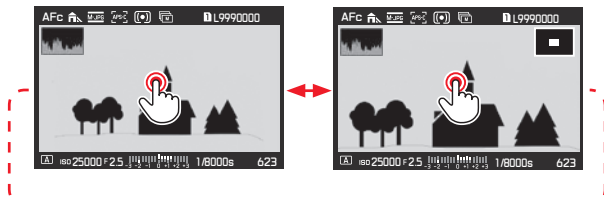
画像を拡大する

再生画像を拡大してピントの状態をより詳しく確認することができます。液晶モニターの1画素が画像の1画素を表示するまで4段階でズームできます。

- フレーム内の長方形は、表示中の画像部分のおおよその大きさを示しています。

1回の操作で最大倍率のズーム表示をする

タッチ操作で行う場合

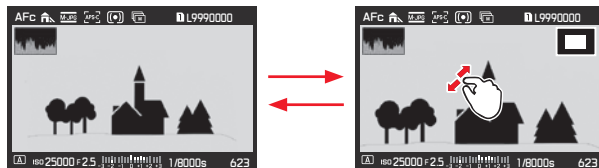


カメラ操作で行う場合

クリックホイールを押すかジョイスティックを奥に押します。通常倍率に1回で戻るには、もう一度同様に押してください。

希望の倍率に拡大するには：

タッチ操作で行う場合



カメラ操作で行う場合

シャッタースピードダイヤルを右に回すか、ジョイスティックを右に押してください。倍率を下げるにはシャッタースピードダイヤルを左に回すか、ジョイスティックを左側に押してください。

メモ

- 動画の拡大再生はできません。
- 拡大倍率が高くなるに伴い解像度が低くなるため、画質は悪くなります。
- 他のカメラで撮影された画像は拡大できない場合があります。

拡大表示する場所を移動する

- フレーム内の長方形は、表示が切り替わった部分に移動します。

タッチ操作で行う場合



カメラ操作で行う場合

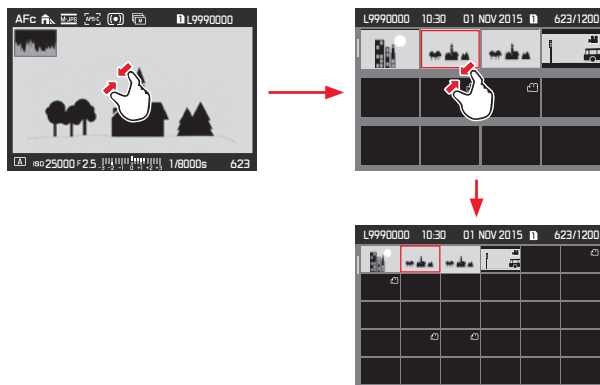
ジョイスティックを希望の方向に押します。

12枚または30枚の画像を同時再生

縮小した画像を12枚または30枚一括で表示すると、画像の内容を大まかに把握したり、探している画像を素早く見つけることができます。

操作手順は基本的には拡大表示する場合の逆の操作となります。

タッチ操作で行う場合



カメラ操作で行う場合

シャッタースピードダイヤルを左に回します。通常表示から1クリックで12枚表示、レンズ着脱ボタンを2クリックで30枚表示となります。

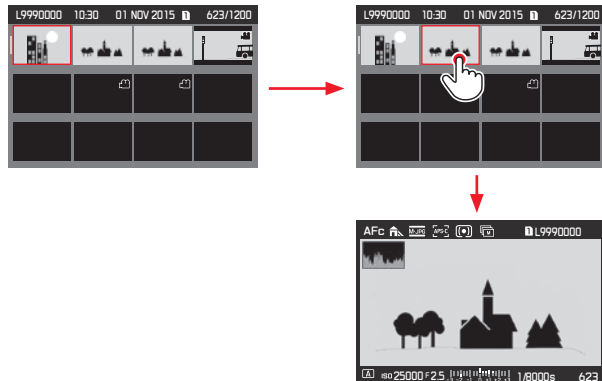
- 通常倍率で再生した最後の画像は赤い枠で表示されます。

メモ

- 動画の拡大再生はできません。
- 拡大/12/30表示時は追加情報を表示することができません。

12枚または30枚表示されている画像から一枚を選択

タッチ操作で行う場合



カメラ操作で行う場合

1. クリックホイールを回すと1行ずつ移動します。またはジョイスティックを希望の方向に押してください。
 - 操作した通りに赤い枠が移動します。
2. クリックホイールを押すか、ジョイスティックを奥に押しします。
 - 選択した画像が通常倍率で再生されます。

2枚のメモリーカードが挿入されていてそれぞれ異なる画像が保存されている場合、すぐに表示を12または30同時表示に切り替えることができます：右下ボタンを押します。(12/30マークが表示されます)。

画像の保護

メモリーカード上の画像をお気に入りとして1枚ずつ、または複数同時にプロテクト(保護)することができます。
この機能を使用することでプロテクトしていない「お気に入りではない」画像を簡単に一括削除できるというメリットがあります(「評価していない画像を削除する」、102ページを参照)。

画像を1枚だけ保護する

操作手順

1. クリックホイールを回すか、ジョイスティックを希望の方向へ押すことでプロテクトしたい画像を選びます。
2. 右上ボタンを押します(最初にボタン機能アイコンが表示されていなかった場合は2回押してください)。
 - ヘッダーの右隅に★が表示されます。



複数枚の画像を保護する

操作手順

1. シャッタースピードダイヤルを反時計回りに回して12または30同時表示にします。
2. クリックホイールを回して一行ずつ動かすか、ジョイスティックを希望の方向へ押すことでプロテクトしたい画像を選びます。
 - 操作した通りに赤い枠が移動します。
3. 右上ボタンを押して枠で囲まれた画像をプロテクトします(最初にボタン機能アイコンが表示されていなかった場合は2回押してください)。
 - 画像の右隅に★が表示されます。

どちらの方法でも、プロテクトを外すには同様の操作を行います。

画像を削除する

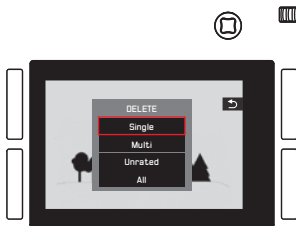
メモリーカードに記録された画像を削除します。削除は、1コマずつまたは複数選んで削除することや、全部まとめて削除することができます。画像を別の記録メディアに保存した後、画像が不要になったとき、メモリーカードの空き容量を増やしたいときなどに便利です。

メモ

表示形式にかかわらず画像を削除できます。ただし、30枚同時表示時に全体が赤い枠でハイライト表示されている場合は削除できません。

削除機能を起動する

1. 左下ボタンを押します。
 - 液晶モニターに削除メニューが表示されます。



メモ

何も削除せずに削除メニューを終了することもできます。右上ボタンを押します。

保護されていない画像を1コマずつ削除する

操作手順

1コマをタップする、またはクリックホイールを押すか、ジョイスティックを奥に押します。

その他のオプションのうち1つが赤枠で囲まれている状態でカメラ操作を使用したい場合は：

希望の方向にクリックホイールを回すか、ジョイスティックを上下いずれかに押します。

- 削除が完了すると次の画像が表示されます。



ご注意

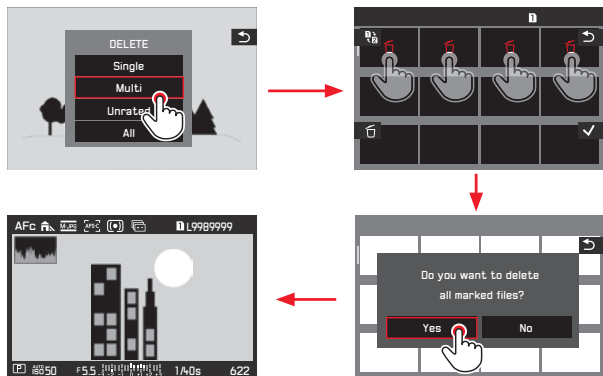
画像は上記の手順を行った後、直ちに削除されます。確認のためのメッセージ表示などはありませんので充分にご注意ください。

メモ

削除メニューが表示されている間でも、他の画像の一覧表示画面をスクロールすることができます。

複数の画像を削除する

タッチ操作で行う場合



カメラ操作で行う場合

1. クリックホイールを回すか、ジョイスティックを上下いずれかに押すことで画像を選択を選びます。
2. 希望の画像をマークするには、クリックホイールを押すかジョイスティックを奥に押して設定を確定します。
 - 画像が12ずつ一括表示されます。
3. クリックホイールを回して一行ずつ動かすか、ジョイスティックを希望の方向へ押すことで削除したい画像を選びます。
 - 操作した通りに赤い枠が移動します。

4. クリックホイールか右下ボタンを押す、またはジョイスティックを奥に押すことで、選択中の削除したい画像をマークします。

削除したい画像が他にもある場合は同様の方法で選択、マークしてください。

マークを外す方法も同様です。

 - 枠に囲まれた画像はでマークされます。
5. 左下ボタンを押して設定を保存します。
 - 確認画面が表示されます。
6. クリックホイールを最初に回すか、ジョイスティックを左右いずれかに押すことで削除を確定するか拒否するかを選び、クリックホイールまたはジョイスティックのどちらかを押します。
 - 処理する画像量に応じて削除にやや時間がかかる場合があります。この間、処理中を示す画面が表示されます。削除が完了すると通常倍率の再生画面に戻ります。

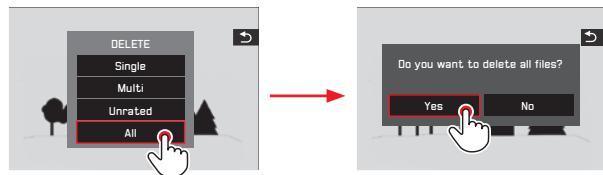
メモ

- **画像を選択**のサブメニューは右上ボタンでマークした画像(と表示)を削除せずにいつでも終了することができます。
- ボタン(と表示)を押すとそれぞれのメモリーカードを切り替えることができます。

全画像を削除する

操作手順

1. **全コマ**をタップする、またはクリックホイールを押すか、ジョイスティックを奥に押します。
 その他のオプションのうち1つが赤枠で囲まれている状態でカメラ操作を使用したい場合は：
 希望の方向にクリックホイールを回すか、ジョイスティックを上下いずれかに押します。
 - 確認画面が表示されます。
2. クリックホイールを最初に回すか、ジョイスティックを左右いずれかに押すことで削除を確定するか拒否するかを選び、クリックホイールまたはジョイスティックのどちらかを押します。
 - 処理する画像量に応じて削除にやや時間がかかる場合があります。この間、処理中を示す画面が表示されます。削除が完了すると空白の画面に**再生可能な写真がありません。**と表示されます。



評価していない画像を削除する

操作手順

この操作は左記と全く同じ手順で行います。ただし、**評価なし**を**全コマ**の代わりに選ぶ点のみ異なります。

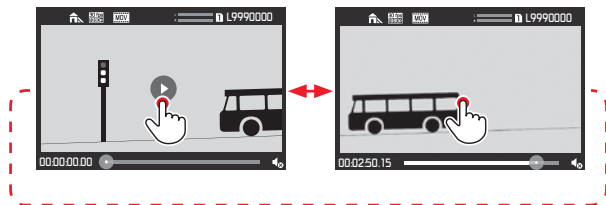
- 処理する画像量に応じて削除にやや時間がかかる場合があります。この間、処理中を示す画面が表示されます。削除が完了すると通常倍率の再生画面に戻ります。

動画を再生する

動画に▶が表示されます。

再生を開始または停止する

タッチ操作で行う場合



カメラ操作で行う場合

クリックホイールを押すかジョイスティックを奥に押します。

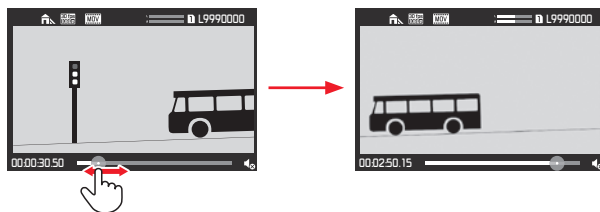
- 時間表示とシークバー上のマークが現在の再生時間を示します。

再生を一時停止または停止するには上記の操作を繰り返します。

- 時間表示とシークバー上のマークが現在停止している時点を示します。

任意の部分から再生する

タッチ操作で行う場合



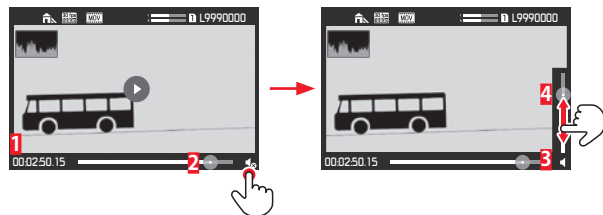
カメラ操作で行う場合

希望の方向にクリックホイールを回すか、ジョイスティックを押します。

音量を調整する

(動画再生中のみ)

タッチ操作で行う場合



1 経過時間

2 タッチスペース付シークバー

3 ボリューム

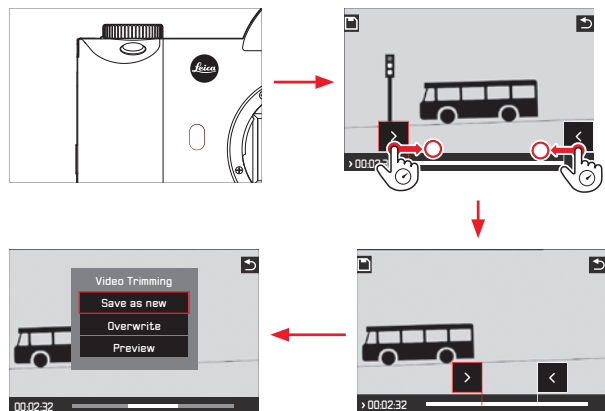
4 タッチスペース付ボリュームコントロール

カメラ操作で行う場合

1. ジョイスティックを上下いずれかに押します。
 - ボリュームコントロールが表示されます。
2. ジョイスティックを希望の方向に押してボリュームを選びます(上 = ボリュームアップ、下 = ボリュームダウン、全押し = ミュート ◀が▶に切り替わります)。

動画をカット編集する(最初や最後をカットする)

タッチ操作で行う場合



その他の操作については次ページの該当する項をご参照ください。

ボタン操作で行う場合

1. FNボタンを押します。この操作は動画の停止中でも再生中でも実行可能です。
2. カット位置を選びます。位置を移動するにはクリックホイールを進めたい方向に回してください。開始時点と終了時点を切り替えるにはクリックホイールを押します。
 - 選択済みのカット位置は赤で強調表示されます。カット位置の選択中は選択した部分の最初と最後の両方の時間と静止画が表示されます。
3. 設定を保存するには左上ボタン()を押してください。
 - **動画トリミング**のサブメニューが表示されます。
4. その他の操作については次ページの該当する項をご参照ください。

その他の操作

3つのオプションのうちいずれか1つを選びます。選択と設定の確定にはタッチ操作かジョイスティックまたはクリックホイールを使用します。

- 別名保存

元の動画には手を加えず、編集された動画を新たに作成して保存します。

- 上書き保存

編集された動画が保存され、元の動画は削除されます。

- プレビュー

編集した動画を保存せずに再生します。元の動画も削除されません。

- 動画の保存には時間がかかりますので、動画保存中であることを示す画面が表示されます。保存が完了すると、保存した動画の先頭フレームが表示されます。

画像をHDMI対応機器で再生する

ライカSLでは撮影した画像をHDMI対応のテレビ、プロジェクター、モニターで再生して、最適な画質で鑑賞できます。

HDMI対応機器と接続する/画像をHDMI機器で再生する

1. 本製品とHDMI対応機器のHDMI端子にHDMIケーブルを接続します。
2. HDMI対応機器の電源を入れます。HDMI接続が自動的に検出されない場合は、HDMI入力に切り換えます。
3. 本製品の電源を入れます。
4. 右上ボタンを押して再生モードにします。

メモ

- HDMI対応機器と接続するには、本製品専用のライカ製HDMIケーブルが必要です。
- 接続したHDMI対応機器の最大解像度が本製品で設定した出力解像度よりも低い場合は、接続したHDMI対応機器の最大解像度に合わせて本製品の出力解像度が切り換わります。例えば、本製品で設定した出力解像度が[1080i]で、接続した機器の最大解像度が[480p]の場合は、本製品の出力解像度も自動的に[480p]に切り換わります。
- HDMI対応機器の設定についての詳細は、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本製品や電子ビューファインダー（別売）の画面に表示される情報は、接続したHDMI対応機器では表示されません。
- HDMI接続を使って動画を外付けデバイスに保存することもできます。(88ページ)

その他の機能・設定

好みの設定を保存する(ユーザープロフィール)

メニュー項目の設定を組み合わせ、ユーザープロフィールとしてカメラに保存しておくことができます。同じ状況で、あるいは同じ被写体を同じ設定で素早く撮影したいときなどに便利です。保存できるユーザープロフィールは4つです。ユーザープロフィールは、名前をつけておくことができます。なお、ユーザープロフィールには、初期設定プロフィールもあります(設定は変更できません)。

なお、ユーザープロフィールには、初期設定のプロフィールもあります(設定値は変更できません)。設定を保存したユーザープロフィールは、メモリーカードに保存することもできます。メモリーカードに保存したユーザープロフィールは、別のカメラで読み込んで、同じ設定内容で撮影できます。

ユーザープロフィールを保存する

1. メニューで保存したい項目の設定を行います。
2. **セットアップ**メニュー画面で**ユーザープロフィール**を選びます。
3. サブメニューで**プロフィール読み込み**を選びます。
4. 表示されたサブメニューで希望する保存場所を選びます。

メモ

このメニュー項目は**お気に入り**メニューに登録することができます。

保存したユーザープロフィールを呼び出す

この作業は手順1を省略することを除けば、プロフィールを保存するときと同じ手順でできます。

- 手順2と3を実行した後、保存されているユーザープロフィールがあればプロフィール名がグレー表示されます。プロフィールが保存されていないスロットは緑で表示されます。

プロフィール読み込みのサブメニューで保存されているプロフィールのうちの1つか、**初期設定**のどちらか希望のプロフィールを選びます。

メモ

ユーザープロフィールを呼び出してから設定内容を変更すると、撮影情報[ユーザープロフィール]の項目には、呼び出したユーザープロフィール名の代わりに■と表示されます。

保存したユーザープロフィールの名前を変更する

1. セットアップメニュー画面でユーザープロフィールを選びます。
2. サブメニューでプロフィール名変更を選びます。
3. 表示されたサブメニューで希望のプロファイル保存場所を選びます。
4. キーボードのサブメニューが表示されます。最初にプロフィール名として設定されている文字列を削除してから希望する文字列を入力します。



- 1 バック「ボタン」
(設定を変更せずに1つ上のメニューへ戻る)
- 2 入力行
- 3 キーボード
- 4 削除「ボタン」(最後に設定した文字を削除します)
- 5 確定「ボタン」
(それぞれの文字及び完了した設定の確定の両方に使用)
- 6 文字の種類を変更
- 7 シフトキー

キーボードの操作は以下の2種類の方法で行うことができます。

メニュー操作で行う場合

左右に動かすには希望の方向にクリックホイールを回すか、ジョイスティックを押します。

上下に動かすには希望の方向にジョイスティックを押します。希望の値と各設定を確認するには各設定の「ボタン」を押します。

タッチ操作で行う場合

希望の値と各設定「ボタン」をタップします。

保存したユーザープロフィールをメモリーカードに保存する／メモリーカードから読み込む

選択したプロフィールまたはすべてのプロフィールをメモリーカードにコピーする、または逆にメモリーカードに保存されているすべてのプロフィールをカメラの保存場所に一括してコピーすることができます。

メモリーカードに保存する（カードへ出力）

1. **セットアップ**メニュー画面で**ユーザープロフィール**を選びます。
2. サブメニューで**プロフィールをカードへ出力しますか**（各保存場所の画像を個別に出力する場合）または**出**（両方の保存場所の画像を一度に出力する場合）のいずれかを選びます。
3. 表示されたメッセージを確認し、確定してください。手順2で**出力**を設定した場合、直ちにこのサブメニューが表示されます。

メモリーカードから読み込む（カードから入力）

1. **セットアップ**メニュー画面で**ユーザープロフィール**を選びます。
2. サブメニューで**プロフィールをカードから入力しますか**を選びます。
3. 表示されたメッセージを確認し、確定してください。

メモ

メモリーカードに保存するときは、設定を保存していないユーザープロフィールを含むすべてのユーザープロフィールがメモリーカードに保存されます。メモリーカードから読み込むときは、すべてのユーザープロフィールが読み込まれ、すでに設定を保存しているユーザープロフィールを含むすべてのユーザープロフィールに上書きされます。

すべてのメニュー設定をリセットする

メニュー項目の設定をすべてリセットして、基本設定（初期状態）に戻すことができます。

1. **セットアップ**メニュー画面で**設定リセット**を選びます。
2. 表示されたメッセージを確認し、確定してください。

メモ

- ・ 初期設定を選んでも、日付と時刻は工場出荷時の状態には戻りません。
- ・ **プロフィール読み込み**で保存したユーザープロフィール（108ページ）もリセットされます。

著作権保護

撮影した画像に著作権情報を付加することができます。

著作権情報を設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**著作権情報**を選びます。
2. サブメニューで**ON**、または**OFF**を選びます。
 - **ON**に設定した場合、さらに2つのサブメニュー項目を設定することができます。
情報または**撮影者**がサブメニューに登録されている場合、以前に**プロフィール名変更**に表示されたものと同じキーボードのサブメニューが表示されます。
3. 希望の文字の選び方は当該項に記載されている方法と同様です。

メモ

- アルファベットの文字と記号のみ入力可能です。
- 最大20文字まで入力できます。
- この機能は撮影モード時のみ有効です。

GPSによる撮影地の記録

全地球測位システム (GPS) により、世界中で受信機の位置を特定できます。本製品はこの機能をオンにするとGPS信号を継続的に受信し、位置画像を更新します。これによりExif画像に緯度および経度、海拔の情報が書き込まれます。

GPSを設定をする

1. **セットアップ**メニュー画面で**GPS**を選びます。
2. **ON**または**OFF**を選びます。

液晶モニター内の画像表示アイコン内にのみ表示される「サテライト」アイコン()が現在のGPSステータスを表します：

- ：前回の測位から6分以内
- ：前回の測位から24時間以内
- ：24時間以上前に測位または位置情報なし

機能についてのメモ

- GPS衛星は全部で24基あり、地球のどの場所からでも9基から電波を受信することができますが、測位には3基以上から電波を受信する必要があります。正しく測位するには、広い場所でGPSアンテナ部を上空に向けてカメラを正常に構えてください。
- GPSアンテナ部は、手や金属製のものなどで覆わないでください。
- 以下のような場所および状況下ではGPS衛星からの信号を正確に受信できない場合があります。

信号を正確に受信できない場合、位置情報を全く取得できないか、誤った位置情報しか得られることができません。

- 屋内
- 地下
- 森の中
- 移動中の車内
- 高い建物の近くや深い谷の中
- 高圧電線の近く
- トンネルの中
- 1.5GHzの携帯電話の近く
- フラッシュユニットなどのアクセサリーをホットシューに装着しているとき
- このメニュー項目は**お気に入り**メニューに登録することができます。

GPS機能に関する安全上の注意

GPS受信機からの電磁波により、機器や計器に影響を与えるおそれがあります。航空機内に持ち込む際は、離着陸時にGPS機能をオフにしてください。また、病院などの無線通信が禁止されている場所に持ち込む際も、GPS機能をオフにしてください。

ご注意（法律に基づく利用制限）

- 一部の国や地域では、GPS機能とGPS関連機器の使用が規制されています。したがって外国に旅行する前には、必ず旅行先の国の大使館、もしくはお客様の旅行を企画した旅行者にお問い合わせください。
- GPSをキューバ国内およびその国境付近で使用する場合は、現地の法律で禁止されています。違反した場合は、当局により起訴されます。また、これらの国、地域ではGPS機能が自動的に動作しなくなります。

メモリーカードのフォーマット

通常は既に使用しているメモリーカードをフォーマットする必要はありません。フォーマットされていないメモリーカードを初めて使うときは、フォーマットが必要になります。また撮影時の残留画像（撮影一時情報）がメモリーカード容量を取っていることがあるので時々フォーマットを行うことをおすすめします。

メモリーカードをフォーマットする

1. **セットアップ**メニュー画面で**フォーマット**を選びます。
2. サブメニューで2枚のメモリーカードのうち、フォーマットしたい方を選びます。
3. 表示されたメッセージを確認し、確定してください。

メモ

- ・メモリーカードのフォーマットを行っても既存の画像が完全に失われるわけではありません。ディレクトリを削除するので既存ファイルに直接アクセスできなくなるだけです。適切なソフトウェアを使用すると特定の状況下で画像を再現することが可能になります。
実際に削除されるのは、新しい画像が上書きされた画像のみです。
そのため、メモリーカード内の大切な画像はパソコンのハードディスクなどの安全な大容量記憶装置にできるだけ早めに取り込むようにしてください。

- ・メモリーカードのフォーマット中は、本製品の電源を切らないでください。
- ・パソコンなどの他の機器でフォーマットしたメモリーカードは、本製品でフォーマットし直してください。
- ・メモリーカードをフォーマットできない場合は、お買い上げの販売店またはライカ製品サポート部門（お問い合わせ先は148ページ）までご相談ください。
- ・フォーマットを行うとプロテクトされていた画像も削除されます(100ページ)。
- ・このメニュー項目はショートカット用のソフトキーの一つ、および**お気に入り**メニューに登録することができます。

画像番号をリセットする

ライカSLは画像番号を昇順に記憶します。最初はそれらのファイルが1つのフォルダに保存されていきます。画像をグループ分けして効率よく管理するために新しいフォルダを作成することができます。

画像番号をリセットする

1. **セットアップ**メニュー画面で**画像番号リセット**を選びます。
2. 表示されたメッセージを確認し、確定してください。

メモ

- ファイル名(例:L1002345.jpg)は、「100」と「2345」の2つの数字のグループで構成されています。最初の3桁の数字はフォルダ番号で、次の4桁の数字は画像番号です。この仕組みにより、フォルダを分けたりしたりパソコンとの画像転送を行ったりしてもファイル名が重複することはありません。
- フォルダ番号の部分を100に戻したい場合はメモリーカードを初期化した後すぐに画像番号をリセットします。そのようにした場合、画像番号も(0001に)戻ります。

その他

画像をパソコンに取り込む

本製品は、パソコンに画像を取り込むインターフェースとしてUSB 3.0 (High Speed) に対応しています。

USBケーブルでカメラを外付けドライブとして接続し、画像を取り込む

Windows OSをお使いの場合

本製品は外付けドライブとしてパソコンに認識され、ドライブ名が割り当てられます。Windowsエクスプローラを使って画像を取り込んでください。

Mac OSをお使いの場合

本製品で使用中のメモリーカードが記録メディアとしてデスクトップに表示されます。「Finder」を使って画像を取り込んでください。

ご注意

- ・ 付属のUSBケーブル以外は使用しないでください。
- ・ 画像転送中にUSB接続を絶対に中断しないでください。中断した場合、パソコンおよびカメラがクラッシュしたり、メモリーカードが修復不能なまでに損傷するおそれがあります。
- ・ 画像通信中にはカメラの電源をオフにしないでください。バッテリー残量が不足した際にも自動的に電源がオフになります。画像の通信中にカメラの電源がオフになった場合、パソコンがクラッシュするおそれがあります。
- ・ 取り込み中は、本製品からバッテリーを取り出さないでください。パソコンの故障の原因となります。画像取り込み中にバッテリーが消耗した場合は、INFO画面が表示され、バッテリー残量の表示が点滅します。画像の取り込みを中止してから電源を切り、バッテリーを充電してください。

カードリーダーを使って画像を取り込む

パソコンに搭載されているSD/SDHC/SDXCカードリーダー(UHS-I対応のものを含む)を使ってパソコンに画像を取り込むこともできます。USBポートを装備したパソコンならば、USB接続タイプのカードリーダーを使用できます。

メモ

ライカSLにはセンサーが内蔵されており、各撮影毎にカメラの水平方向または垂直方向(両方向)の位置を認識します。画像を取り込んだパソコンにこの情報を読み取るソフトウェアがあれば、縦位置撮影した画像をパソコンのモニターで縦向きに表示できます。

無線画像通信とカメラのリモートコントロール

スマートフォンおよびタブレットでカメラをリモートコントロールすることができます。また、スマートフォンやタブレットを外部記憶装置として使用することもできます。このように使用するためにはまず「 ライカSL」アプリをお使いのスマートフォンにインストールする必要があります。このアプリはAndroid™デバイスではGoogle Play Store™で、iOS™デバイスではApple App Store™で入手することができます。

メモ

ここでの「スマートフォン」と「iPhone」という言葉は、スマートフォンだけでなくタブレットも意味するものとします。

ワイヤレスLAN機能の種類

最初に行うワイヤレスLAN設定はカメラとスマートフォンを直接接続するか（Remote Control by App）、またはブラウザを通して接続するか（Web Server）、あるいは全てのワイヤレスLANへの接続をOFFにするかの選択です。接続することでリモートコントロールによる撮影だけでなく、撮影画像を見たりスマートフォンに保存したりすることもできるようになります。ブラウザを通して接続している場合はDNGフォーマットで保存することも可能です。

ワイヤレスLAN機能の種類を選択する

1. **セットアップ**メニュー画面で**WLAN**を選びます。
2. サブメニューで**ファンクション**を選びます。
3. 各項目のサブメニューで希望の機能を選びます。

メモ

スマートフォンの接続方法は2種類あります。「接続方法を選択する」の項をご参照ください。

アプリによるその他のリモートコントロール操作:

4. スマートフォンへの接続を確立します。
5. **Camera Control**を  ライカSLアプリで選択します。
6. 写真を撮影します。
撮影した画像はカメラに保存されます。
主要な設定は  ライカSL アプリで行うことができます。

ウェブサーバーのその他の操作:

- ・ 手順3で**Webサーバー**を選んだ場合は接続に必要な画像を含んでいる情報画面が表示されます。
お使いのパソコンまたはスマートフォンとカメラを同じワイヤレスLANネットワークで接続するには、インターネットブラウザを開き、カメラに表示されたURL（192.168で始まるネットワークアドレス）を入力します。

接続方法を選択する

お使いのカメラとスマートフォンを接続する方法は2つあります。ルーターなどを経由した使用可能なワイヤレスLANネットワークがある場合、**クライアント**モードが最適な場合が多いです。この方式ではカメラとスマートフォンを同じワイヤレスLANネットワークに接続します。ワイヤレスLANが使用できない場合は直接接続を確立する(**接続先ホスト**)方法が特に便利です。この方式ではカメラがお使いのスマートフォンで接続が可能なアクセスポイントとなります。

ワイヤレスLAN接続に使用するモードを設定する

1. **セットアップ**メニュー画面で**WLAN**を選びます。
2. サブメニューで**無線LANモード**を選びます。
3. 表示されたサブメニューで**接続先ホスト**または**クライアント**を選びます。

ワイヤレスLANクライアントのセットアップ

ワイヤレスLANに接続したい場合、接続可能なワイヤレスLANネットワークの一覧から接続先を選ぶことができます。

ワイヤレスLANクライアントをセットアップする

1. **セットアップ**メニュー画面で**WLAN**を選びます。
 2. サブメニューで**無線LANモード**を選びます。
 3. 表示されたサブメニューで**クライアント**を選びます。
 4. **WLAN**のサブメニューに戻ります。
 5. **セットアップ**を選びます。
- ・ 利用可能なネットワークを検索している少しの間、中継の画面が表示されます。各サブメニューが表示されます。その中に**スキャン**と**ネットワーク追加**の項目と、カメラが検出したネットワークの一覧が表示されます。

クライアントモードのスマートフォンと接続を確立する

6. リストから希望のネットワークを選びます。
接続したいネットワークがリストにない場合、**スキャン**を選択して検索をやり直すことができます。
リストにはないネットワークと接続を確立するには、**ネットワーク追加**を選択し、各サブメニューで**SSID**と暗号化方式および接続方法を入力します。

ワイヤレスLANホストのセットアップ

このメニュー項目の全設定は工場出荷時に設定済みです。理由があつてこれらの設定を変更したい場合は以下のように設定します。

ワイヤレスLANホストの設定をする

1. **セットアップ**メニュー画面で**WLAN**を選びます。
2. サブメニューで**セットアップ**を選びます。
3. 各サブメニューで**SSID/ネットワーク名**、**セキュリティ**、**パスワード**のうちいずれかを選びます。**SSID/ネットワーク名**のキーボードサブメニューでネットワーク内でのカメラの名前を変更することができます。変更の方法は「保存したユーザープロフィールの名前を変更する」(106ページ)の項に記載されているものと全く同じです。デフォルトの暗号化方式**WPA** (**セキュリティ**のサブメニューにあります)の使用を続けることをお奨めします。絶対に不正アクセスされないという確信がある場合のみ**オープン**を使用してください。**パスワード**キーボードのサブメニューでは、106ページの「保存したユーザープロフィールの名前を変更する」に記載されているのと同様の方法で希望している文字を正確に入力することができます。

接続先ホストモードのスマートフォンと接続を確立する

iOSデバイスを使用する(Ver.iOS 8.3までのOS)

QRコードで接続を確立する:

1. iPhoneで📷ライカSLアプリを起動します。
2. **Connect by QR Code**を選びます。
3. カメラに表示されたQRコードを📷ライカSLアプリで読み込みます。
4. 「Leica SL」プロファイルをお使いのiPhoneにインストールします。
5. まず最初に**Install**、その後**Install**、そして最後に**Done**を選択します。
 - iPadまたはiPhoneのウェブブラウザにメッセージが表示されます。
6. iPhoneのロックを解除するためにパスコードが必要な場合はコードを入力してください。
7. ホームボタンを押してウェブブラウザを閉じます。
8. **Wi-Fi**を選んで有効化します。この設定はiPhoneの**設定**の項目にあります。その後、カメラに表示されたSSIDを選びます(工場出荷時設定:Leica SL-)。
9. ホーム画面に戻り、📷ライカSLアプリを起動します。

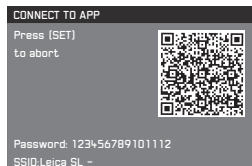
メモ

この説明はOSのバージョン8.3までに適用されます。これ以降のOSのバージョンに関しては変更される可能性があります。

Androidデバイスを使用する

QRコードで接続を確立する:

1. Androidデバイスで📷ライカSLアプリを起動します。
2. **Connect by QR Code**を選びます。
3. カメラに表示されたQRコードを📷ライカSLアプリで読み取ります。



以下の手順はどちらのデバイスを使用する場合でも同じです。

SSIDとパスワードで接続を確立します:

1. お使いのデバイスで📷ライカSLアプリを起動します。
2. **WLAN**を選びます。
3. カメラに表示されたSSIDを選びます
4. カメラに表示されたパスワードを入力します(初回接続時のみ)。

メモ

- ワイヤレスデバイスより信頼性の高いセキュリティを要求されるデバイスまたはコンピューターシステムを使用する場合、使用中のシステムに有害なアクセスに対するセキュリティと保護のための適切な措置を講じるようにしてください。
- ワイヤレスLANデバイスとしての使用以外の目的でカメラを使用した場合、それによって生じた如何なる損害に対してもLeica Camera AGは一切責任を負いません。
- ワイヤレスLAN機能は当カメラが販売されている国での使用を想定して実装されているものです。当カメラが販売されていない国で同機能を使用した場合、現地の通信法に抵触するおそれがあります。そのような違反が発生してもLeica Camera AGは一切責任を負いません。
- 無線通信で送受信された画像は第三者に傍受されるおそれがありますのでご注意ください。情報セキュリティの確保のため、ワイヤレスアクセスポイントの設定で暗号化を有効にすることを強く推奨します。
- 電子レンジの近くなど、磁気、静電気、電波の影響を受ける場所ではカメラを使用しないでください。そのような環境下で使用した場合、カメラの無線通信が正常に行えない場合があります。
- 2.4GHzの電波周波数帯域を使用する電子レンジやコードレス電話などの近くでカメラを使用すると、両機器の性能が共に低下する可能性があります。
- 使用する許可を得ていないワイヤレスネットワークには接続しないでください。
- ワイヤレスLANを有効にするとカメラによってワイヤレスネットワークが自動検索されます。検索結果に使用を許可されていないネットワーク (SSID:ワイヤレスLAN接続を介したネットワークの識別に用いる表示名) が表示される場合があります。不正アクセスとみなされるおそれがあるのでそのようなネットワークへの接続を試みないようにしてください。

DNG (RAW) データ

本製品では、現在のスタンダードであり、将来的にもそうあり続ける可能性が高いRAWファイル形式のひとつであるDNG (デジタル・ネガティブ) 形式で画像を記録できます。DNG形式を使用したい場合は汎用画像に変換するために専用のRAW現像ソフトウェアが必要になります。そのようなソフトウェアを使うと、デジタル画像のカラー処理に最適なアルゴリズムによりノイズを最低限に抑えた高精細画像に仕上げるができます。

また、シャープネスの調整、ノイズ除去、階調補正などの画像処理を行い、最高水準の画質にすることができます。必要な画像編集ソフトはライカのホームページでお使いのカメラを登録された後に無償でご利用いただけます。詳細はカメラに同梱されている別冊の登録ブックレットを参照してください。

画像編集ソフトをインストールする

インストールを開始するにはコンピューターをインターネットに接続しておく必要があります。また、使用可能なEメールアドレスも必要となります。

要求されるソフトウェアのライセンスコードを準備してください。ソフトウェアのダウンロードを選択した後、送信されたライカからの返信メールに記載されているURLからダウンロードすることができます。

ソフトウェアサポートが必要な場合: ライカのウェブサイトのカスタマーページ (ユーザー登録とソフトウェアのダウンロードを行うサイト) のサポートリクエストからお問い合わせください。

動作環境

ソフトウェアはご使用のOS (Windows/Mac) およびそのバージョンに応じて最低限必要な動作環境があります。

ソフトウェアをご使用になる前にご確認ください。

一部のWindowsバージョンではWindowsの署名がないという警告アラートが表示される場合があります。このメッセージは無視してインストールを続行してください。

ファームウェアをアップデートする

ライカは、製品の機能の向上や不具合の改善に継続的に取り組んでいます。デジタルカメラでは多くの機能が電子的に制御されており、お買い上げの後でも機能を追加したり不具合を改善したりできる場合があります。

機能を追加したり不具合を改善したりするために、ライカは最新のファームウェアを随時提供しています。ファームウェアアップデートはライカのウェブサイトからダウンロードすることができます。

ライカカメラのウェブサイトでお手持ちのカメラを登録していただくと、最新ファームウェアのリリース情報をお知らせするニュースレターをお受取りいただけるようになります。ライカカメラ株式会社は全てのアップデートをお客様にお知らせいたします。

本製品のファームウェアのバージョンを確認するには

1. **セットアップ**メニュー画面で**カメラ情報**を選びます。
2. サブメニューで**ファームウェア**を選びます。

同サブメニューではその他の機器、および各国固有の認可マーク、または番号を呼び出すこともできます。

お使いのカメラの登録およびファームウェアアップデート、また本書に記載されている詳細の改正および追加についての詳細は以下のURLの「オーナーログイン」のページで確認できます。<https://owners.leica-camera.com>

アクセサリ

交換用レンズ

ライカSLバヨネットはライカSL専用レンズだけではなく、以下に挙げたアダプターを併用することで他種レンズも使用が可能となる、汎用性の高いインターフェースです。

レンズアダプター

ライカ TアダプターM

このアダプターを使うとライカSLでライカMレンズを使用することができます。アダプターにはレンズの6ビットコードからカメラに送信されるレンズ画像の通信に必要な電子機器が組み込まれています。それにより、ライカMに装着したときと同じ機能と表示を使用することが可能になります。コードのないレンズも使用可能です。
(コード番号 18 771)

ライカ RアダプターM

上記のLアダプターM同様、ライカRアダプターMを併用することで、どの種類の作動カムが装備されているか(SLは「ランプ」、Rは「ステップ」)、またはROM接点を組み込まれているか否かに関わらず、すべてのライカRレンズがライカSLでも使用可能になります。また、エクステンダー R各種や接写用アクセサリ(マクロ・アダプター R、延長チューブ R各種、フォーカシング・ベローズ R BR 2)と同時に使用することもできます。
(コード番号 14 642)

フィルター

ライカSLレンズには数種類の異なるフィルターを使用可能です。

フラッシュユニット

ライカSLは異なる種類のフラッシュユニットと組み合わせて使うことができます。専用のライカインターフェースを持つシステム対応フラッシュユニットでのみ、カメラ制御のフルオートフラッシュ露出を行うことができます。
SF26 (コード番号 14 622)

ライカ マルチファンクションハンドグリップSL

優れたホールド性と操作部の配置により、縦位置でも快適に撮影できるハンドグリップです。内部には予備バッテリーを装着できるので、長時間の撮影も大量の撮影も可能になります。三脚取り付け部を使って素早く簡単に取り付けることができます。
(コード番号 16 063)

ライカ マルチファンクションハンドグリップSL用 リストストラップ

ライカマルチファンクションハンドグリップSLと同様、このリストストラップを使用するとカメラを落下しないようしっかりと押さえておくことができます。特に、持ち歩いているときや重量のある大きなレンズを使用しているときなどに役立ちます。
(コード番号 16 004)

ライカ オーディオアダプターAA-SCL4

動画撮影時にステレオ録音するためのオーディオアダプターMです。カメラのアクセサリシューに取り付けられると、必要なすべての接続を同時に行います。
(コード番号 16 067)

ライカ リモートリリースケーブル RC-SCL4

このケーブルの主な使用目的は、シャッターリリースボタンを押した際の振動で生じるピンボケを防ぐことです。
(コード番号 16 070)

HDMIケーブルタイプA

このケーブルを使って特定の目的に応じた適切な撮影または再生機器とのHDMI接続を行うことで高画質な画像の転送を行うことが可能になります。
(コード番号 16 072)

液晶モニター保護フィルム

このフィルムは傷や液晶モニターの画面を損傷する恐れのある汚れを効果的に防ぎます。さらに、眩しさを抑えて、明るい光が直接当たるような状況でも画像をハイコントラストで明瞭に見ることを可能にします。ライカ液晶モニター保護フィルムには何枚かの交換用フィルム、光学クリーニングクロス、およびモニタークリーニングパッドが付属しています。
(コード番号 16 046)

ライカ キャリングストラップ

ブラックコーデュラ製
(コード番号 16 037)

予備チャージャー/バッテリー

いくつかのことなる場所で頻繁にカメラを使用する場合、または長期間使用する場合、予備のチャージャーとバッテリーのご購入をおすすめします。注文番号については次項をご参照ください。

ご注意

ライカSLには本書またはライカで指定したアクセサリ以外は使用しないでください。

交換用部品

コード番号

カメラボディキャップ	16060
カメラキャリングストラップ	16037
充電式リチウムイオンバッテリー BP-SCL4	16062
バッテリーチャージャー BC-SCL4	16065
USB 3.0 マイクロケーブル、3m (約10')	16071
コネクタカバー (カメラ底面部)	470-601.001-014

使用上の注意とお手入れ方法

一般的な注意

- 強い磁気、静電気、電磁波を発生する機器（電波発信機、高圧送電線、電磁調理器、電子レンジ、テレビ、パソコンのモニター、ゲーム機、携帯電話、無線機など）の近くで使用しないでください。

そのような機器の上や近くで使用すると、磁気、静電気、電磁波により画像の記録が影響を受けることがあります。スピーカーや大型の電動機などの強い磁気により、保存した画像が破損することがあります。

磁気、静電気、電磁波の影響でカメラが正常に動作しなくなった場合は、バッテリーを入れ直してから電源を入れ直してください。

- 殺虫剤などの強い化学薬品をかけないようにしてください。

お手入れの際は、軽油（洗淨液）、シンナー、アルコールは使用しないでください。薬品や溶剤によっては、本体表面が変質したり、表面の仕上げがはげたりすることがあります。

ゴム製品やビニール製品は、強い化学物質を発生することがありますので、長期間接触したままにしないでください。

- 浜辺などで使用するときは、内部に砂やほこりが入り込まないようにご注意ください。砂やほこりが入り込むと、本製品やメモリーカードの故障の原因となります。メモリーカードの出し入れの際は特にご注意ください。
- 雨の中や雪の中や浜辺などで使用するときは、内部に水滴が入り込まないようにご注意ください。水滴が入り込むと、カメラやメモリーカードが正常に動作しなくなるばかりか、修理が不可能になることがあります。潮風が当たった場合は、水道水で湿らせてよく絞った柔らかい布で拭き取ってください。その後、乾いた布でよく拭いてください。

ご注意

本書またはライカで指定したアクセサリ以外は使用しないでください。

液晶モニター

- 寒い場所から暖かい場所に急に持ち込むと、液晶モニターに結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、乾いた柔らかい布で丁寧に拭き取ってください。
- 非常に寒い環境でカメラの電源をオンにした場合、画面の表示が通常より暗くなります。液晶モニターが温まるにつれて、明るさは元に戻ります。
- 液晶モニターは非常に精密度の高い技術で製造されています。総画素数1040万画素の99.995%以上が有効画素となっていますが、0.005%以下は黒い点になったり常時点灯したままになったりします。これは故障ではありません。また、これが撮影画像の再生に影響することはありません。

センサー(撮像素子)

- 宇宙線の影響により(飛行機内に持ち込んだ場合など)、画素に異常が生じることがあります。

結露

- カメラの内部または外部に結露が生じた場合は、電源を切って常温の場所に約1時間置いてください。
常温になじんでくると水滴は自然に消えます。

お手入れ

- ・ 汚れはカビや細菌などの繁殖の原因となりますので、本製品を清潔に保ってください。

カメラ

- ・ 本製品に付着した指紋などの汚れは柔らかく乾燥した糸くずの出ない布で拭き取ってください。布では拭き取りにくい隅の汚れには小さなブラシをお使いください。ひどい汚れは、よく薄めたクリーナーなどを直接付けてから、乾いた布で拭き取ってください。
- ・ 機械的に動作するベアリングやスライド部には潤滑油を使用しています。本製品を長期間使用しないときはご注意ください。動作が鈍くなるのを防ぐために、約3ヶ月ごとに数回シャッターを切って動かしてください。また、その他の操作部もすべて定期的に動かすことをおすすめします。

レンズ

- ・ フロントレンズの表面に付着したほこりは、柔らかいブラシを使って落としてください。汚れがひどい場合は、クリーナーなどを何も付けていない柔らかい清潔な布を使って、内側から外側に円を描くようにして丁寧に拭き取ってください。
使用する布には、ケースなどに保管されているマイクロファイバークロスをおすすめします(写真用品や光学機器の専門店で購入できます)。摂氏40°C/華氏104°Fの温水で手洗いでできるような布をおすすめします(ただし、柔軟剤の使用やアイロンがけは避けてください)。化学薬品が含まれているメガネ拭き用の布は、レンズを傷めることがありますので使用しないでください。
- ・ また、同梱のレンズキャップは予想外の指紋汚れや雨などからレンズを保護します。

バッテリー

- ・ 充電式リチウムイオンバッテリーは、内部の化学反応により電力を発生します。この化学反応は外部の温度と湿度の影響を受けやすくなっています。そのため、極端な温度条件のもとでは寿命が短くなります。
- ・ カメラを長期間使用しない場合はバッテリーを取り出しておいてください。取り出さずに放置した場合、数週間後にはほとんどの電力を消費してバッテリーが過放電状態になります。
- ・ リチウムイオンバッテリーを取り出して保管する場合は、(完全に充電された状態でも残量を使い切った状態でもなく)容量がある程度残った状態で保管してください。バッテリー残量は液晶モニターの表示で確認できます。容量は液晶モニターのバッテリー残量表示で確認できます。長期間保管するときは、過放電状態にさせないために、半年ごとに約15分間充電してください。
- ・ また、近くに金属類を置かないでください。リチウムイオンバッテリーはショートが起きにくい仕様となっていますが、万全を期すためクリップやアクセサリなどの金属類と接触させないでください。ショートしたバッテリーは発熱することがあり、やけどをするおそれがあります。
- ・ バッテリーは10°C～30°Cの場所で充電してください。これ以外の温度では、まったく充電できないか、一度充電中になっても再度充電できない状態になります。
- ・ バッテリーを落とした場合は、外装や端子部が破損しなかったか直ちに確認してください。破損したバッテリーを使用すると、カメラが故障するおそれがあります。

- ・ バッテリーには寿命があります。
- ・ 破損したバッテリーは適切にリサイクルするためにリサイクル用廃棄物回収所にお持ちください。(11ページ)
- ・ バッテリーは絶対に火の中に投げ入れないでください。破裂の原因となります。

バッテリーチャージャー

- ・ バッテリーチャージャーを無線受信機の近くで使用すると、受信障害を引き起こすことがあります。無線受信機から1m以上離れてお使いください。
- ・ 充電中に音がすることがありますが、異常ではありません。
- ・ バッテリーを充電していない場合でも、コンセントに差し込んだままにしておくと、微量の電力を使います。使用しないときはコンセントから抜いてください。
- ・ 端子部は清潔に保ってください。また、絶対にショートさせないでください。

液晶モニター

液晶モニターには傷防止用の特殊ガラスが装備されています。さらに万全を期すためにアクセサリとして防護フィルムを使用することができます。

メモリーカード

- 画像の読み込み中や書き込み中は、メモリーカードを本製品から取り出したり、本製品の電源を切ったり、本製品に振動を与えたりしないでください。
- メモリーカードを保管するときは画像を保護するために、常時帯電防止ケースに入れて保管してください。
- 高温の場所、直射日光の当たる場所、磁気や静電気を発生する場所で保管しないでください。
- 落としたり曲げたりしないでください。破損して画像が消失する原因となります。
- カメラを長期間使用しない場合は、カメラからメモリーカードを取り出してください。
- メモリーカードの裏にある端子部に触れないでください。また、汚れやほこりが付着したり、水でぬらしたりしないようにご注意ください。
- 画像消去を繰り返すと断片化が生じて空き容量が少なくなりますので、定期的にフォーマット（初期化）し直すことをおすすめします。

撮像素子(センサー)のクリーニング

本製品にはオートセンサークリーニング機能があります。カメラの電源をオンにする度、センサーはカバーガラスに付着した埃や汚れの粒子のほとんどを取り除く超音波振動にかけられます。

この機能を使用しても粒子（大きさにもよりますが黒い小さな点や斑紋となって画像に写り込むことがあります）が残っている場合、センサーの洗浄のためにカメラをライカカメラ株式会社のカスタマーケア部門（お問い合わせ先：148ページ）にお送りいただくことができます。ただし、このセンサー洗浄は無料保証に含まれていないため、承る際は有料となります。シャッターを通常通り開いている場合（つまりセンサーが露出している場合）はご自身でクリーニングを行うこともできます。

メモ

- カメラの内部にほこりなどが入り込むのを防ぐために、カメラには常にレンズまたはボディキャップを取り付けておいてください。
- 同様の理由から、レンズ交換はできるだけほこりの少ない場所で素早く行ってください。
- プラスチック製のパーツは静電気を帯電しやすいため、ほこりが付着しやすくなっています。レンズキャップを長時間衣類のポケットに入れたままにしないでください。
- 汚れがひどくならないようにするために、センサークリーニングはできるだけほこりの少ない場所で行ってください。
- 8～10倍のルーペを使うと効果的にクリーニング前後の点検を行えます。
- 通常のゴミやほこりは、清潔な（必要に応じてイオン化した）空気や窒素を吹き付けて吹き飛ばしてください。先端がブラシ状になっていないブロワー（ゴム製など）をおすすめします。クリーニング専用の低圧エアスプレーを使うときは、各スプレーの使用上の注意に従ってください。

ご注意

- ご自身によるクリーニングで生じた破損については一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 撮像素子のカバーガラスに付着したゴミやほこりは、口で吹き飛ばさないでください。わずかな唾液でも撮像素子のカバーガラスに付着してしまうと、取り除くのが非常に困難です。
- 高圧の圧縮空気式クリーナーは使用しないでください。
- 撮像素子のカバーガラスが傷つくおそれがあります。・点検・クリーニングの際は、硬い物で撮像素子のカバーガラスに触れないようにご注意ください。

保管

- 本製品を長期間使用しない場合は次のことをおすすめします。
 - メインスイッチが「OFF」になっていることを確認する
 - メモリーカードを取り出す
 - バッテリーを取り外す
- 本製品の正面に強い太陽光が当たると、レンズがルーペと同じ作用をします。太陽光とレンズの作用により本製品の内部が破損しますので、レンズを保護せずに本製品を強い太陽光に向けたまま放置しないでください。レンズキャップを取り付けて日陰に置いたりケースに収納するなどして、強い太陽光が当たらないようにしてください。
- 破損やほこりから保護するために、パッド入りのケースに保管することをおすすめします。
- 適度に風通しのよい乾いた場所で保管してください。高温・多湿の場所での保管は避けてください。
湿気の多い場所で使用した場合は、湿気をよく取り除いてから保管してください。

- 収納しているケースが湿った場合は、湿気や湿気によって染み出てくるなめし剤によって本製品が故障するのを防ぐために、本製品をケースから取り出してください。
- 高温・多湿の熱帯地域で使用するときは、カビが発生するのを防ぐために、できるだけ多く日光や風に当ててください。
密封ケースなどに保管するときは、シリカゲルなどの乾燥剤を入れてください。
- カビや細菌が発生するのを防ぐために、レザー製のケースに長期間収納したままにしないでください。
- 本製品のシリアルナンバーは、紛失・盗難の際に重要となりますので、書き写して大切に保管してください。

索引

DNG.....	47 / 122	グリッド表示.....	44
GPS.....	112	重要.....	9
HDMI機器で再生.....	106	コントラスト.....	50 / 83
ISO感度.....	54 / 82 / 138	クリッピング.....	42
RAWデータ.....	47 / 122	再生モード.....	95
USB接続.....	116	彩度.....	48
アクセサリ.....	124	色空間.....	49
液晶モニター.....	12 / 40 / 138	絞り優先AEモード.....	73
お気に入りメニュー.....	36 / 144	シャープネス.....	48
お手入れ.....	128	シャッターレリーズ.....	56
オートパワーオフ.....	40	シャッタースピード優先AEモード.....	73
オートフォーカス.....	60	シャッター優先.....	68
オートブラケット.....	78	修理（ライカカスタマーケア）.....	148
解像度.....	47 / 82	すべてのメニュー設定をリセットする.....	110
各部の名称.....	12	スペア用アクセサリ.....	125
画像を削除する.....	100	ソフトウェア.....	147
画像をパソコンに取り込む.....	116	セット内容.....	2
カラー再生.....	49 / 53	セルフタイマー.....	92
キャリングストラップ.....	16	タイムラプス撮影.....	90
記録形式.....	47	タッチ操作.....	143
		注意.....	126
		テクニカルデータ.....	146

手ぶれ補正	55 / 83
電子音	41
動画撮影	82
バッテリー	
入れる	22
使用する	17
取り出す	22
ヒストグラム	42
日付と時刻	38
ビューファインダー	12 / 25 / 40
表示	136
ピントを合わせる	60
フォーマットする	114
フラッシュユニット	79
フレームレート	58 / 82
プロファイル	108
プログラムモード	72
保管	45 / 132
メインスイッチ	12
メニュー操作	28
メニュー項目	144
メニュー言語	38

メモリーカードを	
フォーマットする	114
入れる	23
取り出す	23
ボリウム	41 / 86 / 104
ホワイトバランス	50
ライカインフォメーションサービス	148
ライカ カスタマーケア	148
ライカ デジタルサポートセンター	148
レベル表示	44
レンズプロファイル	93
連続撮影	58 / 90
録音する	86
露出	69
絞り優先	73
オートブラケット	78
露出補正	76
測光モード	73
マニュアル設定	77
ワイヤレスLAN	118

資料

表示

上面ディスプレイ

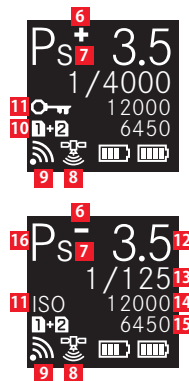
スタート画面

(カメラ起動後4秒間表示されます。シャッターリリースボタンを軽く押すことでいつでも通常画面に切り替えることができます。)



- 1 カメラタイプ
- 2 バッテリー容量 左:カメラのバッテリー、右:ハンドグリップのバッテリー (取り付けている場合のみ)
- 3 時刻
- 4 日付
- 5 カメラステータス

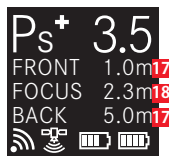
操作中



- 6 a. +/- 露出補正設定
b. +/-o/- ブラケット撮影の順番: 露出オーバー/適正露出/露出アンダー
- 7 プログラムモードで変更されたシャッタースピードと絞り値の組み合わせ
- 8 GPSステータス
- 9 ワイヤレスLAN (Wifi) 有効
- 10 -使用中のメモリーカード、または警告メッセージ
1 = SDカードがスロット1に挿入されているとき
2 = SDカードがスロット2に挿入されているとき
PC = USBケーブルでパソコンと接続しているとき (リモート接続)
NO CARD = メモリーカードが挿入されていないとき
CARD SEARCH = メモリーカードステータス (挿入中か否か)、カメラをオンにした後メモリーカードを挿入すると一時的に表示
ERROR = カードエラー
- 11 **ISO**が  (キーロック)、および  (ブラケットリングまたはインターバル)と交互に表示 (これらの機能が設定されている場合)
- 12 絞り
- 13 シャッタースピード
- 14 ISO値
- 15 固定する
- 16 露出モード

マニュアルフォーカス時

(シャッターリリースボタンを半押ししている時)



- 17** 被写界深度
- 18** 焦点距離

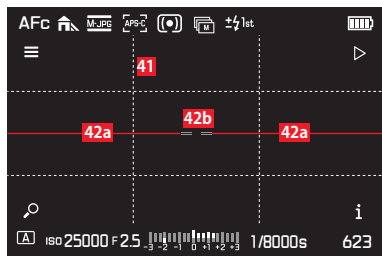
ビューファインダー/液晶モニター内

撮影モード時



- 19 フォーカスモード
- 20 ホワイトバランス設定
- 21 記録形式
- 22 センサーフォーマット
- 23 測光モード
- 24 ドライブモード
- 25 フラッシュ同調モード
- 26 HDRシークバー
- 27 バッテリー残量表示
- 28 ソフトキー機能 – 再生画面へ切り替え
- 29 ソフトキー機能 – 撮影情報表示へ切り替え
- 30 画像を表示したままにする
- 31 シャッタースピード
- 32 マニュアル露出設定時のライトバランス/露出補正值

- 33 絞り
- 34 ISO感度
- 35 露出モード
- 36 ソフトキー機能 – 拡大表示する
- 37 ソフトキー機能 – メインメニューに戻る
- 38 ヒストグラム
- 39 オートフォーカス測距範囲
 - [] = AFモード / 固定AFとAFエリアの大きさ / 1ポイント
 - [] = AFモード / 固定AFとAFエリアの大きさ / エリアまたはAFモード / オート (顔認識)
 - + = AFモード / ダイナミック (追跡)
- 40 クリッピング/ゼブラ表示 (この図では表示されていません、43ページ)



41 補助グリッド

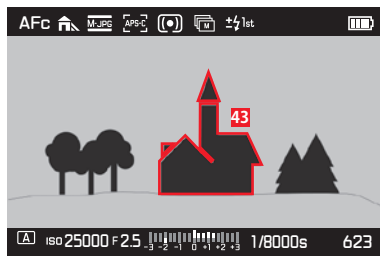
42 気泡水準器

42a カメラレベル(左右いずれにも傾いていないとき):
緑の水平線

カメラが傾いているとき:赤の斜線

42b カメラレベル(上下いずれにも傾いていないとき):
中央に緑の線

カメラが傾いているとき:上下いずれかに赤い線



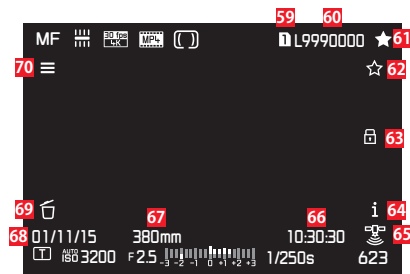
43 合焦エッジ表示(ピーキング)

[illegible]

- 44 フォーカスモード
- 45 ホワイトバランス設定
- 46 動画解像度/動画フレームレート
- 47 動画ファイルの保存形式
- 48 測光モード
- 49 マイク
- 50 音量
- 51 タイムコード
- 52 動画撮影中
- 53 動画撮影時間
- 54 シャッタースピード
- 55 マニュアル露出設定時のライトバランス/露出補正值
- 56 絞り
- 57 ISO感度
- 58 露出モード

再生モード

写真再生



- 59 使用中のメモリーカードスロットの番号
- 60 ファイル番号
- 61 画像をお気に入りとしてプロテクトする
- 62 ソフトキー機能 – 画像を評価する
- 63 表示中の画像をプロテクトする
- 64 ソフトキー機能 – 撮影情報表示へ切り替え
- 65 GPSステータス
 - :6分以内に測位
 - :24時間以内に測位
 - :24時間以上前に測位または位置情報なし
- 66 撮影した時間
- 67 使用した絞り値
- 68 撮影した日付
- 69 ソフトキー機能 – 画像を削除する
- 70 ソフトキー機能 – メインメニューに戻る

動画再生



- 71 使用中のメモリーカードスロットの番号
- 72 ファイル番号
- 73 録音再生時のボリュームコントロール
- 74 録音再生オン
(🔊 = 録音再生オフ)
- 75 シークバー
- 76 経過時間
- 77 動画、タイムラプス画像、連続撮影画像の再生マーク
⏸ 再生停止中

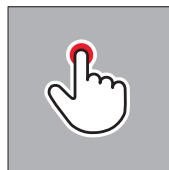
タッチ操作

本製品の一部機能は次に表示されている方法でタッチパネル液晶モニターに指で触れて操作することでも使用することができます。メニューでは露出補正およびホワイトバランスのサブメニューなどです。タッチ操作はスクロールや拡大操作を簡単にするため、再生モード時に使用すると特に便利です。このようなすべてのケースでタッチ操作は従来型の操作の代替として機能します。詳細は各項を参照してください。

メモ

タッチパネルは指で軽く触れるだけで操作できます。強く押す必要はありません。

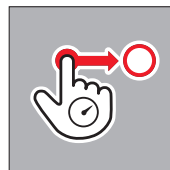
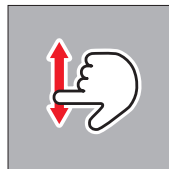
有効なタッチ操作



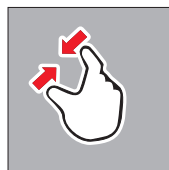
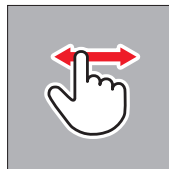
タッチ



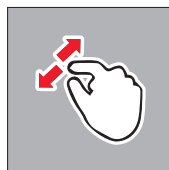
ダブルタップ

長押し、
ドラッグ&ドロップ

スワイプ



ピンチイン



ピンチアウト

資料

メニューリスト

カメラ	ショートカットの初期設定	ショートカットに使用可能	お気に入りに初期設定	お気に入りにメニューに登録可能	ページ
ドライブモード		3		3	58/78/90/92
フォーカスモード	右上ボタン	3		3	60/66
AFモード		3	3	3	64/65
AF範囲の大きさ		3		3	62/63
測光モード	左下ボタン	3		3	68
露出補正	LVボタン	3	3	3	76
オートブラケティング		3		3	78
インターバル撮影		3	3	3	90
フラッシュ設定				3	80/81
フォーカスリミット(マクロ)		3		3	61

画像	ショートカットの初期設定	ショートカットに使用可能	お気に入りに初期設定	お気に入りにメニューに登録可能	ページ
ISO	左上ボタン	3		3	54
ホワイトバランス	右下ボタン	3	3	3	50-53
画像ファイル形式			3	3	47
写真のアスペクト比				3	46
センサーフォーマット				3	46
JPG記録画素数				3	47
JPG設定				3	47-49
動画ファイルフォーマット				3	82
動画解像度				3	82
動画設定			3	3	83-84

セットアップ	ショートカットの初期 設定	ショートカットに使用可能	お気に入り初期設定	お気に入りメニューに登録 可能	ページ
ストレージバックアップ				3	45
フォーマット		3	3	3	114
オートレビュー					94
キャプチャーアシスタント				3	43/44/67/85
AF設定					62/63
ライブビュー				3	42/67
著作権情報					111
ユーザープロフィール				3	108-110
自動ISO設定				3	54/85
キーロック		3		3	44
ディスプレイショートカットアイコン					41
カスタマイズ					34-37/57/62/65/70/75/89
画面設定					40
電子音					41
省エネ					40
レンズプロフィール				3	93
光学式手ぶれ補正		3	3	3	55
EVステップ				3	70
ワイヤレスLAN				3	118
GPS			3	3	112
日付と時刻					38/39
Language					38
設定リセット					110
画像につけた番号をリセット					115
カメラ情報					3/8/123

テクニカルデータ

カメラタイプ ライカ SL (Typ 601)

レンズマウント レンズとカメラ間の通信用接点付ライカLバヨネット

使用可能なレンズ ライカSLレンズ、それぞれ対応するアダプターを併用することでライカMレンズ、ライカRレンズの使用も可

撮像素子 35mm (24x36mm) 24 MP

記録画素数 **JPG** : (2400万画素) 6000x4000画素、(1200万画素) 4272x2848画素、(600万画素) 2976x1984画素、

DNG : 6000x4000画素 (アスペクト比3:2)

ファイルサイズ **DNG** : 43.1MB (圧縮不可)

JPG : 選択した画像サイズと画像内容によって変化

動画の記録形式 MP4、MOV

動画解像度/フレームレート

MP4	MOV
4096 x 2160 /24p	4096 x 2160 /24p
3840 x 2160/30p	3840 x 2160/30p
3840 x 2160/25p	3840 x 2160/25p
1920 x 1080/120p	-
1920 x 1080/100p	-
1920 x 1080/60p	1920 x 1080/60p
1920 x 1080/50p	1920 x 1080/50p
1920 x 1080/30p	1920 x 1080/30p
1920 x 1080/25p	1920 x 1080/25p
1920 x 1080/24p	1920 x 1080/24p
1280 x 720/120p	-
1280 x 720/100p	-
1280 x 720/60p	1280 x 720/60p
1280 x 720/50p	1280 x 720/50p
1280 x 720/30p	1280 x 720/30p
1280 x 720/25p	1280 x 720/25p
1280 x 720/24p	1280 x 720/24p

記録媒体 SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカード、UHS I (スロット1および2) とUHS II (スロット2のみ)のどちらのスタンダードも使用可能

ISO感度 自動設定、ISO 50 ~ ISO 50000

ホワイトバランス 自動、晴天、曇天、白熱灯、HMI、暖色蛍光灯、寒色蛍光灯、フラッシュ、グレーカードライブビュー、色温度(2000, 2200, 2400, 2700, 3000, 3300, 3600, 3900, 4200, 4600, 5000, 5500, 6000, 6600, 7200, 8000, 8700, 9500, 10300, 11500、単位K [ケルビン])

オートフォーカスシステム コントラスト検出を基準とする

オートフォーカス測光モード シングルポイント、マルチポイント、スポット、顔認識、タッチAF

露出モード プログラム、絞り優先、シャッタースピード優先、マニュアル設定

測光方法 多点測距AF、中央重点測光、スポット測光

露出補正 ±3EV ($\frac{1}{3}$ または $\frac{1}{2}$ EV ステップの場合)

オートブラケット ±3EVの範囲で3つの露出の設定が可能、 $\frac{1}{3}$ EVステップで調整可

シャッタースピード 60秒 ~ $\frac{1}{8000}$ 秒

連続撮影 約11fps、写真30枚(フレームレートが一定の場合、メモリーカードのスペックに応じて変化)

フラッシュモード オート、赤目軽減機能付オート、通常発行、赤目軽減機能付通常発行、スローシンクロ、赤目軽減機能付スローシンクロ

フラッシュ調光補正 ±3EV ($\frac{1}{3}$ EVステップ)

フラッシュ同調速度 $\frac{1}{180}$ 秒

セルフタイマー タイマー時間を2秒または12秒から選択可
WLAN Norm IEEE 802.11b/g/n (Standard-WLAN-Protokoll)に準拠、1-11チャンネル、暗号化方式:WiFi互換性 WPA™ / WPA2™, 接続方法:基盤動作

電源 充電式リチウムイオンバッテリーライカBP-SCL4、定格電圧 7.2V、容量 1860mAh (分) (CIPAスタンダードに準拠):約400枚撮影可、充電時間(完全放電後):約160分、

バッテリーチャージャー ライカ BC-SCL4、入力:AC 100-240 V、50/60Hz、自動切替、出力:DC 8.4V 0.85A、重量:約.90g / 3.2オンス、寸法:約96 x 68 x 28mm / $3^{25}/_{32}$ x $2^{11}/_{16}$ x $1^{17}/_{64}$ "

カメラ本体 正面および背面の表面:アルマイト処理済圧延アルミニウム、ベースプレート: ゴム、グリップと背面クラッディング:合成皮革

液晶モニター 2.95" TFT 液晶、104万ピクセル、720x480カラーチャンネル採用

インターフェース マイクロUSB端子(3.0 High Speed)、HDMI端子、外付けフラッシュユニット用中央制御接点付ISOアクセスサリッシュ、例:ライカSF 26、ベースプレート内に別売の垂直グリップ/ハンドグリップ用接続アレイ

三脚ねじ穴 $A^{1/4}_{/4}$ (1/4インチ、DIN 4503に準拠)

寸法(幅x高さx奥行) 148 x 105 x 85mm / $5^{27}/_{32}$ x $4^9/_{32}$ x $3^{11}/_{32}$ "

質量 約 771/847g (バッテリー装着時/秘装着時)

付属品 キャリングストラップ、ボディキャップ、バッテリー、バッテリーチャージャー (US仕様およびEU仕様のACケーブルそれぞれ1本ずつ付属)、USB 3.0マイクロケーブル、ベースプレート接続端子カバー、レンズ/液晶モニター用クリーニングクロス

ソフトウェア 画像編集ソフトウェア (カメラを登録後に無料ダウンロード可)、ライカSLアプリ (カメラのリモートコントロールと画像の転送に使用、Apple®のApp-Store® / Google®のPlay Store®で無料ダウンロード可)、Leica Image Shuttle (リモートコントロールに使用)

ライカのホームページ

ライカのホームページでは、各種製品、イベント、ライカについての最新情報をご覧ください。

<http://www.leica-camera.co.jp>

ライカデジタルサポートセンター

<技術的なお問合せ窓口>

Tel: 0120-03-5508

受付時間：月曜日 - 金曜日 9:30 - 18:00

祝祭日は受け付けておりません

ライカ カスタマーケア

お手持ちの製品のメンテナンスや修理が必要な場合は、下記のカスタマーケア、またはお近くのライカ正規販売店までご相談ください。

ライカカメラジャパン株式会社

カスタマーケア

東京都中央区銀座6-4-1

ライカ銀座店内

Tel:03-6215-7072

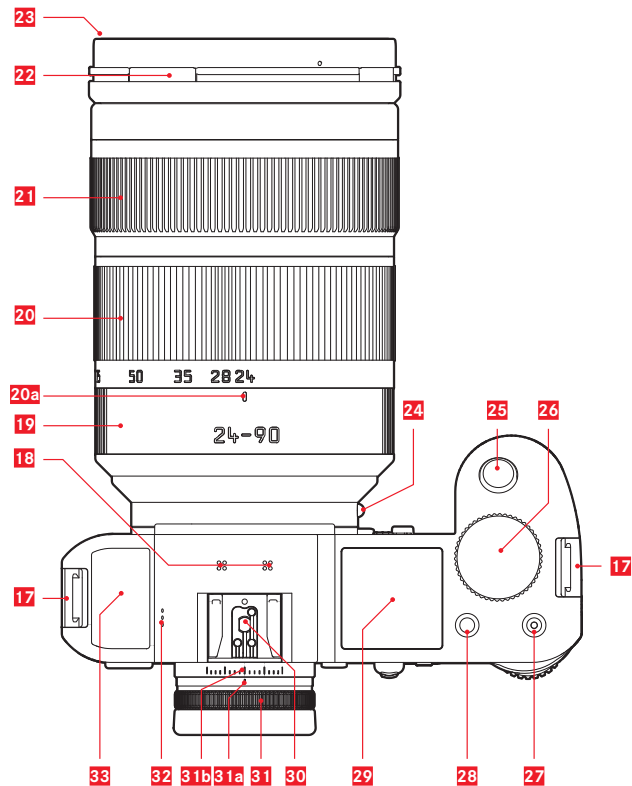
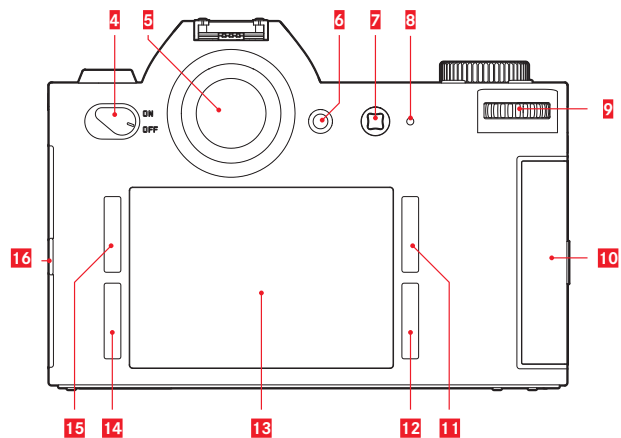
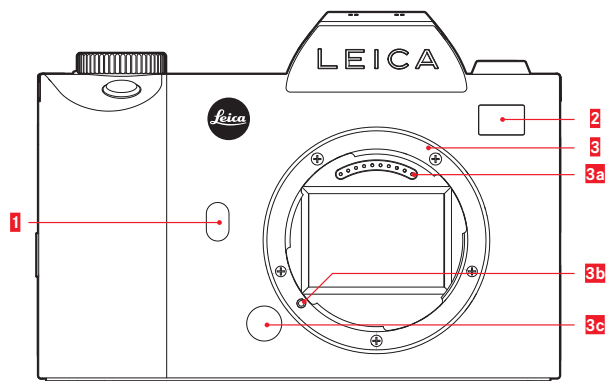
Fax:03-6215-7073

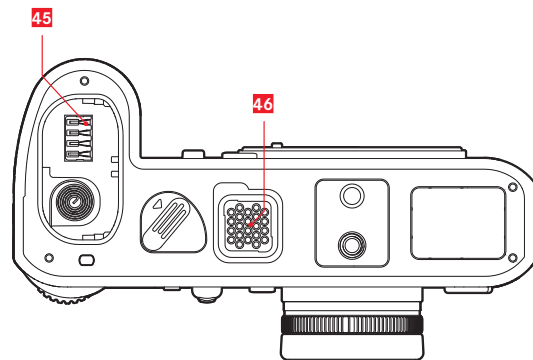
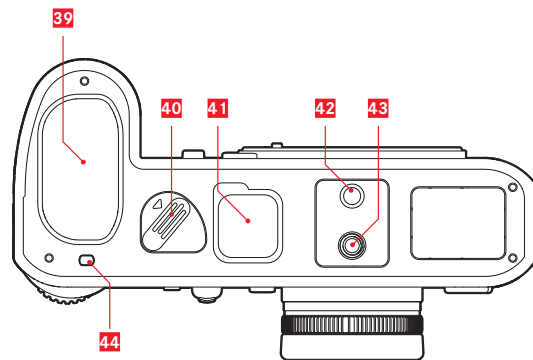
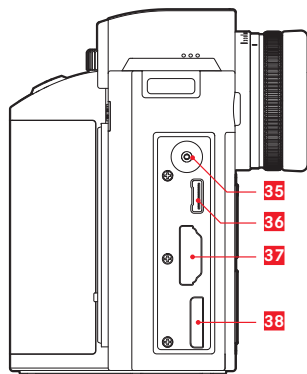
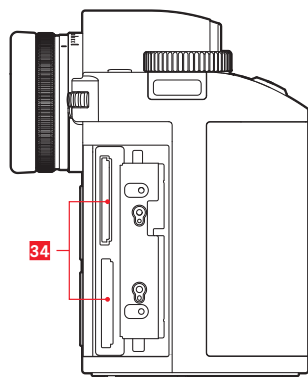
info@leica-camera.co.jp



Leica SL

Panduan





PENDAHULUAN

Pelanggan yang terhormat,
Leica mengucapkan terima kasih kepada Anda yang telah membeli dan memilih Leica SL. Dengan kamera sistem 35mm digital yang unik ini, Anda telah membuat pilihan yang tepat.
Kami berharap Anda akan sangat puas dan meraih sukses besar menggunakan Leica SL baru. Untuk mengoptimalkan penggunaan semua peluang yang ditawarkan oleh kamera berperforma tinggi ini, sebaiknya baca terlebih dulu panduan ini.

Leica Camera AG

Arti berbagai kategori informasi dalam panduan ini

Catatan:

Informasi tambahan

Penting:

Ketidakpatuhan dapat mengakibatkan kerusakan pada kamera, aksesori, atau gambar

Perhatian:

Ketidakpatuhan dapat mengakibatkan cedera

ISI KEMASAN

Sebelum menggunakan Leica SL untuk pertama kalinya, pastikan semua komponen yang diberikan lengkap.

- Tali kamera profesional
- Tutup bayonet kamera
- Baterai Lithium-ion Leica BP-SCL4
- Pengisi daya Leica BC-SCL4, termasuk kabel daya (UE, AS)
- Kabel micro-B USB 3.0
- Kain pembersih lensa/layar
- Penutup untuk bidang kontak pada tutup bawah
- Aplikasi Leica SL (untuk kontrol jarak jauh dan transfer gambar dengan tablet atau smartphone, download gratis di Apple® App Store®/Google® Play Store®)
- Leica Image Shuttle (perangkat lunak untuk kontrol jarak jauh dengan komputer, download gratis)

Perhatian:

Simpan komponen kecil (seperti penutup untuk bidang kontak pada tutup bawah) sebagai berikut:

- jauh dari jangkauan anak-anak (jika tertelan dapat menyebabkan asfiksia!)
- Di tempat yang aman dari kehilangan, misalnya tempat yang disediakan dalam kemasan kamera

Desain dan produsen dapat berubah sewaktu-waktu.

AKSESORI

Untuk detail mengenai tipe aksesoris Leica SL yang lengkap, kunjungi situs web Leica Camera AG:

www.leica-camera.com

Penting:

Hanya aksesoris yang ditentukan dan dijelaskan dalam panduan dan/atau oleh Leica Camera AG yang dapat digunakan pada Leica SL.

KOMPONEN PENGANTI

No. pesanan

Penutup bayonet kamera.....	16060
Tali kamera profesional, Cordura	16037
Baterai Li-Ion BP-SCL4 isi ulang.....	16062
Pengisi Daya Baterai BC-SCL 4 (termasuk kabel utama US [423-116.001-020] dan EU [423-116.001-005], kabel lain tergantung pada pasar lokal)	16065
Kabel micro-b USB 3.0, 3 m	16071
Penutup untuk bidang kontak pada tutup bawah.470-601.001-014	

Simbol pada produk ini (termasuk aksesoris) memiliki arti berikut:

	Arus AC
	Arus DC
	Perangkat kategori II (produk ini dikonstruksi dengan isolasi ganda)

CATATAN

- Karena kamera digital memiliki berbagai fungsi yang dikontrol secara elektronik, maka perbaikan dan peningkatan fungsi dapat diinstal pada kamera di lain waktu.
- Untuk tujuan tersebut, Leica memberikan pembaruan firmware dari waktu ke waktu. Kamera dari pabrik pada dasarnya telah dilengkapi dengan firmware terkini. Anda dapat men-download firmware tersebut dari situs web kami dan mentransfernya ke kamera Anda. Jika Anda mendaftar sebagai pemilik di situs web Leica Camera, Anda dapat diberi tahu melalui buletin jika terdapat pembaruan firmware. Informasi lebih lanjut tentang pendaftaran dan pembaruan firmware untuk kamera, serta perubahan dan tambahan apa pun pada detail yang tersedia dalam panduan ini dapat ditemukan di "Area pelanggan" di: <https://owners.leica-camera.com>
- Informasi dalam panduan ini mengacu pada versi firmware 2.0. Panduan dan penjelasan tentang perubahan yang disebabkan versi firmware lainnya juga dapat ditemukan dalam "Area pelanggan".
- Anda dapat memeriksa versi firmware mana yang dimiliki kamera Anda (lihat juga halaman 168 - 173, 121) sebagai berikut:
 - Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Camera Information**.
 - dalam submenu, pilih **Firmware**.
- Agar dapat menemukan persetujuan khusus untuk produk ini:
 - Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Camera Information**.
 - dalam submenu, pilih **Regulatory Information**.
- Tanggal produksi kamera dapat ditemukan pada stiker dalam Kartu Garansi dan/atau pada kemasan. Cara penulisan tanggal adalah: Tahun/Bulan/Hari

DAFTAR ISI

PENDAHULUAN	146
ISI KEMASAN	146
AKSESORI	147
KOMPONEN PENGGANTI	147
CATATAN:.....	147
PESAN PERINGATAN	152
PEMBERITAHUAN HUKUM	152
NAMA KOMPONEN	154
PANDUAN RINGKAS	156
PANDUAN LENGKAP	
PERSIAPAN	
MEMASANG TALI KAMERA	158
MENGISI DAYA BATERAI	159
MENGANTI BATERAI	162
MENGANTI KARTU MEMORI.....	163
MEMASANG/MELEPASKAN LENSA.....	164
MENGATUR LENSA MATA JENDELA BIDIK.....	165
MENGHIDUPKAN/MEMATIKAN KAMERA	166
TOMBOL PUTAR ATAS	166
TOMBOL PUTAR ATAS BELAKANG	169

KONTROL MENU	168
AKSES LANGSUNG KE ITEM MENU	174
MENU FAVORITES	176
PENGATURAN DASAR KAMERA	178
BAHASA MENU	178
TANGGAL DAN WAKTU.....	178
PENGATURAN HEMAT DAYA	180
PENGATURAN MONITOR/JENDELA BIDIK.....	180
SINYAL AKUSTIK	181
TAMPILAN FUNGSI TOMBOL	181
PILIHAN TAMPILAN.....	182
Histogram dan tampilan clipping/'zebra'	182
Kisi dan waterpas.....	184
Focus Peaking.....	184
MENGUNCI TOMBOL PUTAR	185
MANAJEMEN KARTU MEMORI.....	185
PENGATURAN DASAR PENGAMBILAN GAMBAR	186
MENGUBAH FORMAT SENSOR.....	186
RASIO ASPEK.....	186
FORMAT FILE	187
PENGATURAN JPG.....	187
Resolusi	187
Kontras, saturasi, dan ketajaman	188
Spektrum warna.....	189
Pengurangan noise.....	189
KESEIMBANGANPUTIH.....	190
SENSITIVITAS ISO	194
STABILISASI GAMBAR	196

MODE PENGAMBILAN GAMBAR FOTO	198
TOMBOL RANA	198
Mengunci tombol rana dan tombol pengambilan video	190
Pengambilan gambar rangkaian	200
FOKUS.....	201
Mode fokus	201
Fokus otomatis/mode Autofocus.....	201
Batasan rentang fokus.....	202
Mengubah pengaturan AF secara manual	203
Lampu bantuan AF	203
Metode pengukuran dan cara kerja fokus otomatis	204
Pengukuran[1 titik]	204
Pengukuran [bidang].....	205
Pengukuran 9 bidang [Zone]	205
Statis	206
Dinamis (Pelacakan)	206
(Pendeteksian wajah) otomatis.....	207
Fokus otomatis yang dikontrol melalui sentuhan.....	207
Fokus manual - MF.....	208
Perbesaran potongan gambar sebagai fungsi bantuan untuk fokus.....	209

PENGUKURAN DAN KONTROL PENCAHAYAAN	210
Metode pengukuran pencahayaan	210
Pengukuran banyak bidang	210
Pengukuran terpusat	210
Pengukuran titik	210
Kontrol pencahayaan.....	211
Memilih mode P, A, T, M	211
Pengoperasian tombol putar belakang selama mode pengambilan gambar	212
Rana elektronik	213
Pratinjau pencahayaan	214
Simulasi efek gambar	214
Program otomatis - P.....	216
Program Shift.....	216
Prioritas apertur - A	217
Prioritas rana - T.....	217
Penyimpanan nilai pengukuran	218
Kompensasi pencahayaanSemua pengaturan - M.....	221
Bracketing pencahayaan otomatis.....	222
MEMFOTO DENGAN LAMPU KILAT	223

PENGAMBILAN VIDEO	226	FUNGSI LAINNYA	252
FORMAT FILE DAN RESOLUSI.....	226	PROFIL PENGGUNA	252
SENSITIVITAS ISO	226	MENGUBAH NAMA FILE.....	254
PENGATURAN JARAK.....	226	MENGATUR ULANG SEMUA PENGATURAN MENU.....	255
METODE PENGUKURAN PENCAHAYAAN.....	226	PERLINDUNGAN HAK CIPTA.....	255
MODE PENCAHAYAAN	227	GPS DAN GEOTAGGING.....	256
SPEKTRUM WARNA.....	227	MEMFORMAT KARTU MEMORI	258
KONTRAS, SATURASI, KETAJAMAN	227	MENGATUR ULANG NOMOR GAMBAR	259
STABILISASI	227	LAIN-LAIN	260
GAMMA L-LOG	227	MENTRANSFER DATA KE KOMPUTER.....	260
KODE WAKTU.....	228	TRANSFER DATA NIRKABEL DAN REMOTE CONTROL KAMERA ...	261
RASIO ASPEK VIDEO	229	MENANGANI DATA MENTAH (DNG).....	264
BIDANG TAMPILAN KHUSUS VIDEO	229	MENGINSTAL PEMBARUAN FIRMWARE	265
ISO OTOMATIS VIDEO	229	PETUNJUK KEAMANAN DAN PEMELIHARAAN	266
MODE PRATINJAU VIDEO	230	INDEKS.....	274
PEREKAMAN SUARA	230	LAMPIRAN	276
MEMULAI/MENGAKHIRI PENGAMBILAN GAMBAR.....	232	TAMPILAN	276
Menyimpan ke perangkat eksternal.....	233	KONTROL GERAKAN.....	283
KUNCI TOMBOL RANA	233	DAFTAR MENU	284
MEMFOTO SELAMA MEREKAM VIDEO	233	DATA TEKNIS	286
FUNGSI PENGAMBILAN GAMBAR TAMBAHAN	234	ALAMAT LAYANAN LEICA.....	288
RANGKAIAN PENGAMBILAN GAMBAR INTERVAL.....	234		
MEMFOTO DENGAN TIMER OTOMATIS	236		
PROFIL LENS A	237		
MODE PEMUTARAN	238		
PEMUTARAN OTOMATIS GAMBAR TERAKHIR	238		
PEMUTARAN TANPA BATAS WAKTU	238		
MEMILIH/MENGGULIR GAMBAR	239		
MEMPERBESAR GAMBAR.....	240		
MEMINDAHKAN POTONGAN GAMBAR YANG DIPERBESAR.....	241		
PEMUTARAN 12/30 GAMBAR SECARA BERSAMAAN	241		
MENANDAI GAMBAR	243		
MENGHAPUS GAMBAR	244		
PEMUTARAN VIDEO	247		
PEMUTARAN DENGAN PERANGKAT HDMI.....	250		

CATATAN PERINGATAN

- Komponen elektronik modern bereaksi secara sensitif terhadap pelepasan daya elektrostatis. Karena seseorang yang misalnya berlari di atas karpet sintetis dapat dengan mudah menghasilkan daya lebih dari 10.000 volt, pelepasan muatan elektrostatis akan terjadi melalui sentuhan dengan kamera Anda, terutama jika kamera berada di atas permukaan konduktif. Jika hanya terkena rangka kamera, pelepasan daya ini tidak membahayakan peralatan elektronik. Namun demi keselamatan, sebaiknya jangan sentuh sirkuit keselamatan internal dan bidang kontak luar, seperti komponen di bagian dasar kamera.
- Untuk membersihkan bidang kontak, jangan gunakan kain serat optik halus (sintetis); namun gunakan kain katun atau linen. Sebelum menyentuh bidang kontak, pastikan Anda telah melepas pengisi daya elektrostatis dengan menyentuh pipa air atau pemanas (bahan konduktif yang diarde). Anda juga dapat menghindari kotoran dan oksidasi bidang kontak dengan menyimpan kamera di tempat kering serta memasang penutup lensa atau bayonet.
- Anda hanya boleh menggunakan aksesori yang disarankan untuk mencegah gangguan, hubungan arus pendek, atau sengatan listrik.
- Jangan coba mengeluarkan bagian komponen (penutup). Perbaikan oleh teknisi berpengalaman hanya dapat dilakukan di pusat layanan resmi.

PEMBERITAHUAN HUKUM

- Pastikan Anda memperhatikan undang-undang hak cipta. Gambar dan publikasi yang diambil dari media yang sudah ada, seperti kaset, CD, atau materi lainnya yang telah dipublikasikan maupun disiarkan dapat melanggar undang-undang hak cipta. Ketentuan ini juga berlaku untuk seluruh perangkat lunak yang disertakan.
- Produk ini berisi perangkat lunak open source yang disediakan untuk penggunaan umum, namun tanpa jaminan apa pun, yakni tanpa jaminan tersirat atas kegunaan umum atau kesesuaian perangkat lunak untuk tujuan tertentu. Lihat syarat dan ketentuan mendetail yang dapat Anda temukan sebagai berikut:
 1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Camera Information**.
 2. dalam submenu, pilih **License Information**.
- Produk ini dilisensi berdasarkan lisensi portofolio paten AVC untuk penggunaan pribadi dan nonkomersial konsumen dalam (i) mengkodekan video sesuai Standar AVC ("Video AVC") dan/ atau (ii) mendekodekan Video AVC yang dikodekan oleh konsumen yang terkait dengan aktivitas pribadi dan nonkomersial dan/atau diperoleh dari penyedia video yang dilisensi untuk menyediakan Video AVC. Tidak ada lisensi yang diberikan atau dinyatakan secara tersirat untuk penggunaan lainnya. Informasi tambahan dapat diperoleh dari MPEG LA, LLC. Lihat <http://www.mpegla.com>
- SD, SDHC, dan SDXC adalah merek dagang dari SD-3C, LLC.
- USB adalah merek dagang dari USB Implementers Forum, Inc.
- HDMI (High-Definition Multimedia Interface) adalah merek dagang atau merek dagang terdaftar dari HDMI Licensing LLC di Amerika Serikat dan negara lainnya.
- Adobe adalah merek dagang atau merek dagang terdaftar dari Adobe Systems Incorporated di Amerika Serikat dan/atau negara lainnya.

- Mac adalah merek dagang dari Apple Inc. yang terdaftar di AS dan negara lainnya.
- App Store adalah merek layanan dari Apple Inc.
- Windows adalah merek dagang terdaftar atau merek dagang dari Microsoft Corporation di Amerika Serikat dan/atau negara lainnya.
- Android dan Google Play adalah merek dagang atau merek dagang terdaftar dari Google Inc.
- QR Code adalah merek dagang terdaftar dari DENSO WAVE INCORPORATED.
- Nama sistem dan produk lainnya yang disebutkan dalam panduan ini biasanya adalah merek dagang terdaftar atau merek dagang dari produsen yang mengembangkan sistem atau produk terkait.



PEMBUANGAN PERALATAN LISTRIK DAN ELEKTRONIK

(Berlaku untuk UE dan negara Eropa lainnya dengan sistem pengumpulan terpisah.)

Perangkat ini memiliki komponen listrik dan/atau elektronik, sehingga tidak boleh dibuang bersama limbah rumah tangga biasa! Sebaiknya buang perangkat di tempat pengumpulan daur ulang yang disediakan oleh pemerintah setempat. Cara ini gratis. Jika perangkat dilengkapi baterai yang dapat dilepas (isi ulang), keluarkan baterai lebih dulu, lalu buang sesuai peraturan yang berlaku, jika perlu. Pemerintah, dinas kebersihan setempat, atau toko yang menjual perangkat ini dapat memberikan informasi lebih lanjut tentang masalah tersebut kepada Anda.

NAMA KOMPONEN

Tampak depan

- 1** Tombol pratinjau DOF/tombol fungsi (**FN**)
- 2** LED timer otomatis/sensor untuk keseimbangan putih
- 3** Bayonet untuk pemasangan lensa dengan
 - a** Strip kontak
 - b** Pin penguncian/titik indeks
 - c** Tombol pembuka penguncian

Tampak belakang

- 4** Tombol utama
- 5** Jendela bidik
- 6** Tombol fungsi
- 7** Tombol 5 arah
- 8** LED untuk mengindikasikan pengambilan gambar/penyimpanan data ke kartu/sensor kecerahan
- 9** Tombol putar belakang
- 10** Penutup slot kartu memori
- 11** Kontrol menu/tombol fungsi (**TR**)
- 12** Kontrol menu/tombol fungsi (**BR**)
- 13** Monitor
- 14** Kontrol menu/tombol fungsi (**BL**)
- 15** Kontrol menu/tombol fungsi (**TL**)
- 16** Penutup soket

Tampak atas

- 17** Klip tali kamera
- 18** Mikrofon
- 19** Cincin tetap
- 20** Cincin zoom dengan
 - a** Tanda Indeks
- 21** Cincin pengaturan jarak
- 22** Bayonet untuk tudung lensa
- 23** Thread filter
- 24** Tombol persejajaran untuk mengganti lensa
- 25** Tombol rana
- 26** Tombol putar atas
- 27** Tombol pengambilan video
- 28** Tombol **LV**
- 29** Layar panel atas
- 30** Dudukan aksesoris
- 31** Karet jendela bidik dengan
 - a** Tanda Indeks
 - b** Skala pengaturan dioptri
- 32** Loudspeaker
- 33** Antena GPS

Tampak samping kanan (ilustrasi tanpa penutup)

34 Slot kartu memori

Tampak samping kiri (ilustrasi tanpa penutup)

35 Soket ulir sinkronisasi lampu kilat

36 Soket untuk berbagai fungsi gagang M1

37 Soket HDMI

38 Soket USB

Tampak bawah

39 Baterai

40 Tuas pelepas baterai

41 Penutup bidang kontak handgrip

42 Lubang pin pemandu handgrip multifungsi

43 Pelat tripod dengan ulir 1/4"

44 Lubang pin pencegah rotasi

45 Kontak pada slot baterai (baterai dikeluarkan)

46 Bidang kontak handgrip (penutup dilepas)

PANDUAN RINGKAS

Komponen yang diperlukan:

- Kamera
- Lensa (tidak tersedia)
- Baterai
- Perangkat pengisi daya dengan kabel daya yang sesuai
- Kartu memori (tidak tersedia)

Catatan:

Pengaturan yang disarankan di sini memungkinkan Anda mengambil gambar baik dengan mudah, cepat, dan lebih dapat diandalkan saat mencoba Leica SL untuk pertama kalinya. Untuk informasi mendetail tentang berbagai mode/fungsi, lihat bagian terkait pada halaman yang dicantumkan.

Persiapan:

1. Pasang lensa (lihat halaman 164)
2. Isi daya baterai (lihat halaman 161)
3. Atur sakelar utama ke **OFF** (lihat halaman 166)
4. Masukkan baterai yang telah terisi daya ke kamera (lihat halaman 162)
5. Pasang kartu memori (lihat halaman 163)
6. Atur sakelar utama ke **ON** (lihat halaman 166)
7. Atur bahasa menu yang diinginkan (lihat halaman 178)
8. Atur tanggal dan waktu (lihat halaman 178)¹
9. Atur mode pencahayaan yang diinginkan (lihat halaman 211)

¹ Tidak diperlukan dalam kondisi pengiriman karena hal ini dilakukan secara otomatis jika **GPS** (lihat halaman 256) diaktifkan.

Memfoto

1. Tekan tombol rana untuk titik tekan pertama guna mengaktifkan pengaturan jarak dan pengukuran pencahayaan dan untuk menyimpan nilai.
2. Tekan sepenuhnya tombol rana untuk mengambil gambar.

Menampilkan gambar:

Tekan tombol kanan atas di sebelah monitor.

Tergantung pada status kamera sebelumnya, Anda mungkin harus menekan lebih dari sekali untuk mengaktifkan ikon fungsi tombol (►) terlebih dulu.

Untuk melihat gambar lainnya:

Putar tombol putar belakang atau tekan tombol 5 arah ke kiri atau kanan, atau gunakan kontrol gerakan (lihat halaman 239/283).

Memperbesar gambar:

Putar tombol putar atas ke kanan atau kiri, tekan tombol 5 arah ke depan, atau gunakan kontrol gerakan (lihat halaman 240/283).

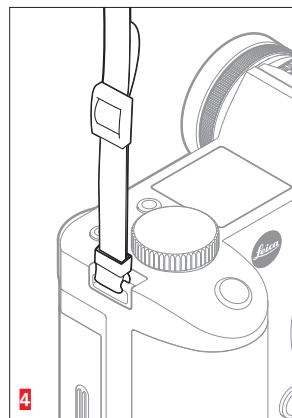
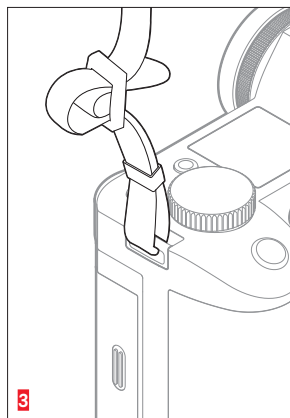
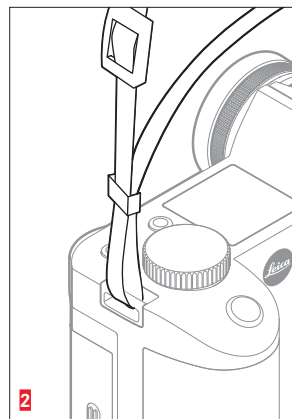
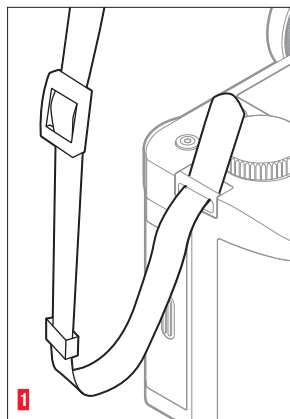
Menghapus gambar:

Tekan tombol di sebelah kiri bawah di sebelah monitor dan lakukan pengaturan lainnya dalam menu penghapusan.

PANDUAN LENGKAP

PERSIAPAN

MEMASANG TALI KAMERA



MENGISI DAYA BATERAI

Leica SL dilengkapi baterai Lithium ion.

Perhatian:

- Hanya jenis baterai yang ditentukan dan disebutkan dalam panduan ini dan/atau jenis baterai yang ditentukan dan disebutkan oleh Leica Camera AG yang boleh digunakan dengan kamera ini.
- Baterai ini hanya boleh digunakan khusus untuk perangkat yang dimaksudkan dan diisi daya dengan benar sesuai penjelasan di bawah ini.
- Penggunaan baterai yang tidak sesuai petunjuk dan penggunaan jenis baterai selain yang ditentukan dapat mengakibatkan ledakan dalam kondisi tertentu
- Jangan paparkan baterai di bawah sinar matahari, panas, lembap, atau basah dalam waktu lama. Baterai juga tidak boleh diletakkan di dalam oven microwave atau wadah bertekanan tinggi untuk mencegah risiko kebakaran atau ledakan.
- Jangan isi daya atau gunakan baterai kamera yang basah atau lembap dalam kondisi apa pun.
- Selalu pastikan bidang kontak baterai bersih dan bebas diakses. Meskipun baterai lithium ion terlindungi dari hubungan arus pendek, baterai harus tetap dilindungi dari kontak dengan benda logam, seperti penjepit kertas atau perhiasan. Baterai yang terkena hubungan arus pendek dapat menjadi sangat panas dan mengakibatkan luka bakar parah.
- Jika baterai terjatuh, segera periksa casing dan bidang kontak untuk mengetahui kerusakan. Menggunakan baterai rusak dapat merusak kamera.
- Jika baterai mengeluarkan bau, warna dan bentuk berubah, panas berlebih, atau mengeluarkan cairan, segera keluarkan baterai dari kamera atau pengisi daya, lalu ganti baterai. Terus

menggunakan baterai yang rusak berisiko menimbulkan panas berlebih yang mengakibatkan kebakaran dan /atau ledakan.

- Jika baterai mengeluarkan cairan atau bau terbakar, jauhkan baterai dari sumber panas. Cairan yang bocor dapat terbakar.
- Katup pengaman pada baterai akan memastikan tekanan berlebih akibat penggunaan yang tidak sesuai berkurang dengan cara terkontrol.
- Hanya pengisi daya yang ditentukan dan disebutkan dalam panduan ini, atau pengisi daya lainnya yang ditentukan dan disebutkan oleh Leica Camera AG yang boleh digunakan. Penggunaan pengisi daya yang tidak disetujui oleh Leica Camera AG dapat mengakibatkan kerusakan baterai, dan dalam kasus ekstrem mengakibatkan cedera parah atau membahayakan nyawa.
- Pengisi daya yang diberikan harus digunakan khusus untuk mengisi daya jenis baterai ini. Jangan gunakan pengisi daya tersebut untuk tujuan lain.
- Pastikan stopkontak utama yang digunakan mudah dijangkau.
- Baterai dan pengisi daya tidak boleh dibuka. Perbaikan hanya dapat dilakukan di kantor servis resmi.
- Pastikan baterai tidak dapat dijangkau oleh anak-anak.

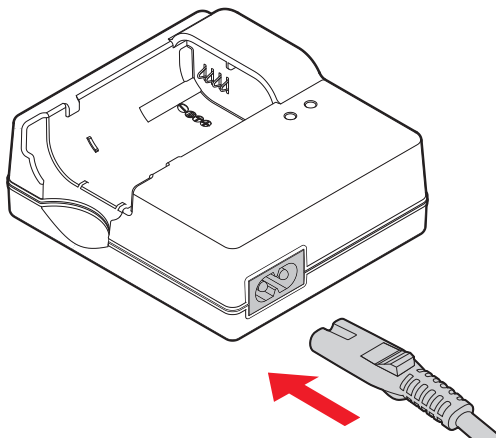
Pertolongan pertama:

- Jika cairan baterai terkena mata dapat berisiko kebutaan. Segera bilas mata dengan air bersih. Jangan gosok mata. Segera minta bantuan medis.
- Jika cairan yang bocor terkena kulit atau pakaian dapat berisiko cedera. Bilas area yang terkena cairan dengan air bersih. Minta bantuan medis.

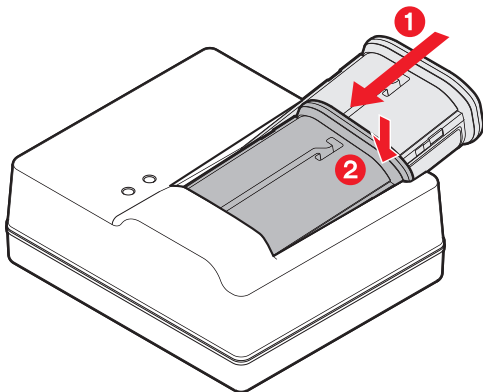
Catatan:

- Baterai harus berada pada suhu 0°C dan 35°C agar daya dapat diisi (jika tidak, pengisi daya tidak dapat aktif atau akan kembali nonaktif).
- Daya baterai lithium ion dapat diisi setiap saat, berapa pun tingkat dayanya saat ini.
- Baterai dan pengisi daya akan menjadi panas selama proses pengisian daya berlangsung. Kondisi ini normal dan bukan merupakan kegagalan fungsi.
- Kedua LED berkedip cepat (> 2 Hz) setelah mulai mengisi daya, hal ini menunjukkan kesalahan pengisian daya (mis. waktu maksimum pengisian daya terlampaui, tegangan atau suhu melebihi rentang yang diizinkan, atau terjadi hubungan arus pendek). Dalam kasus ini, lepas pengisi daya dari stopkontak, lalu keluarkan baterai. Letakkan di tempat aman, bahwa kondisi suhu yang disebutkan di atas terpenuhi lalu mulai lagi pengisian daya. Jika masalah berlanjut, hubungi dealer, kantor Leica di negara Anda, atau Leica Camera AG.
- Baterai lithium ion harus disimpan hanya dalam kondisi terisi daya sebagian, yakni tidak kosong atau terisi penuh (lihat halaman 161). Jika disimpan dalam waktu lama, daya baterai harus diisi dan dikosongkan kembali sekitar setahun sekali untuk mencegah pengosongan menyeluruh.
- Baterai lithium-ion yang dapat diisi ulang akan menghasilkan daya melalui reaksi kimia internal. Reaksi ini juga dipengaruhi oleh suhu lingkungan dan kelembapan. Untuk memastikan masa pakai baterai yang optimal, jangan paparkan baterai pada suhu ekstrem tetap (tinggi atau rendah) (mis. di tempat parkir mobil pada musim panas atau dingin).
- Meskipun digunakan dalam kondisi optimal, setiap baterai memiliki masa pakai terbatas! Setelah ratusan siklus pengisian daya, perbedaannya akan terlihat dari waktu pengoperasian yang semakin singkat.
- Berdasarkan masing-masing peraturan yang relevan (lihat halaman 153, serahkan baterai yang rusak ke titik pengumpulan untuk memastikan daur ulang yang tepat.
- Baterai yang dapat diganti menyediakan daya untuk baterai cadangan di dalam kamera. Baterai cadangan ini akan tetap menyimpan tanggal dan waktu yang telah diatur hingga 3 bulan. Jika daya baterai cadangan kosong, isi daya dengan memasukkan baterai utama yang telah terisi daya. Setelah baterai yang dapat diganti telah dimasukkan, daya baterai cadangan akan terisi penuh setelah 60 jam. Proses ini tidak memerlukan kamera agar dapat aktif. Namun, Anda harus mengatur ulang tanggal dan waktu dalam kondisi ini.
- Keluarkan baterai jika Anda tidak akan menggunakan kamera dalam waktu lama. Sebelumnya, matikan kamera menggunakan sakelar utama (lihat halaman 166). Jika tidak, daya baterai mungkin akan habis setelah beberapa minggu, artinya tegangan akan menurun drastis karena meskipun dimatikan, kamera akan menghabiskan arus secara perlahan (misalnya untuk menyimpan pengaturan Anda).

MENYIAPKAN PENGISI DAYA



MEMASUKKAN BATERAI KE DALAM PENGISI DAYA



TAMPILAN STATUS PENGISIAN DAYA

Proses pengisian daya akan ditunjukkan oleh LED.



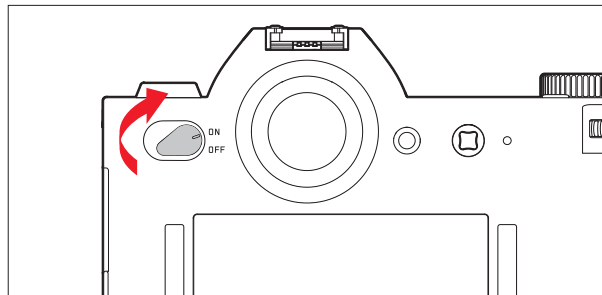
- LED **CHARGE** (hijau):
Berkedip menunjukkan pengisian daya baterai sedang berlangsung
- LED **80%** (oranye):
Menyala menunjukkan tingkat pengisian daya 80% telah tercapai
- Kedua LED menyala:
Pengisian daya telah selesai.

Catatan:

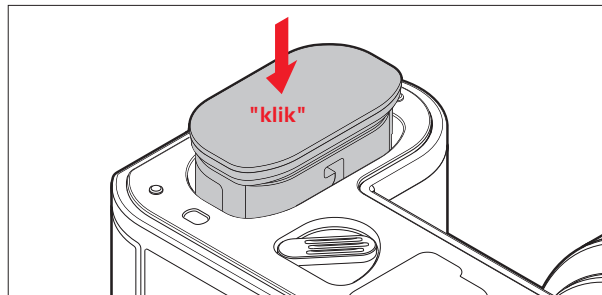
- Pengisi daya akan secara otomatis beralih ke tegangan listrik yang tersedia.
- Lepas pengisi daya dari stopkontak, lalu keluarkan baterai setelah pengisian daya selesai.

MENGANTI BATERAI

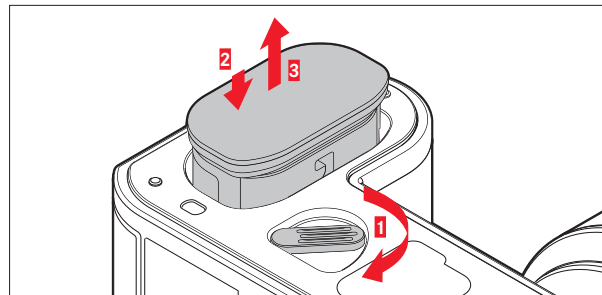
Matikan kamera



Masukkan baterai



Keluarkan baterai



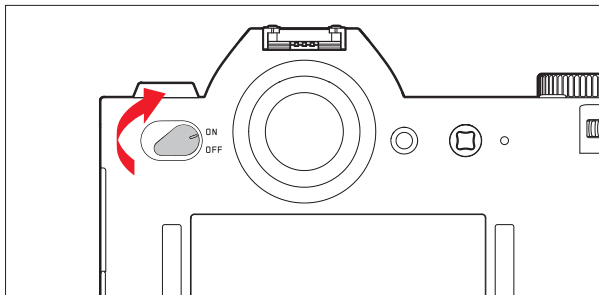
Catatan:

Bila tuas diputar, pegas pada slot baterai akan mendorong baterai keluar sehingga dapat dipegang dengan mudah. Mekanisme penguncian memiliki kait untuk mencegah baterai jatuh keluar, meskipun kamera dipegang tegak.

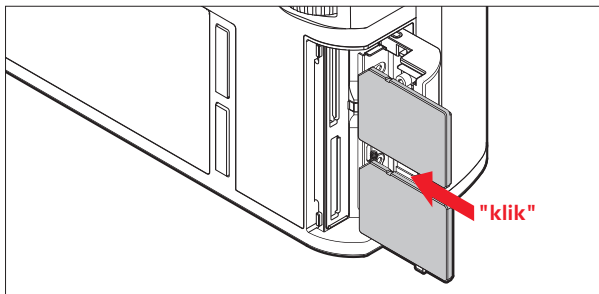
MENGANTI KARTU MEMORI

Kartu memori SD, SDHC, atau SDXC dapat digunakan di Leica SL.

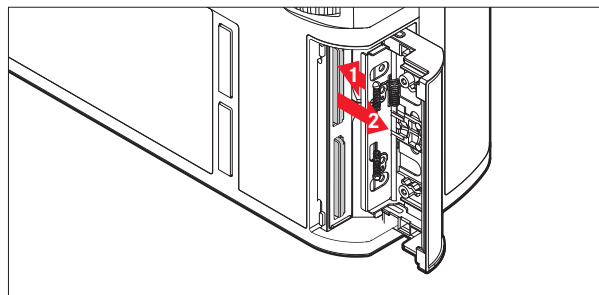
Matikan kamera



Masukkan kartu memori.



Keluarkan kartu memori.



Catatan:

Terdapat angka pada slot kartu: Atas = 1, Bawah = 2.

- Slot 1 berfungsi menurut standar UHS II.
- Slot 2 hanya berfungsi menurut UHS I.

Hal ini harus dipertimbangkan, misalnya saat merekam video 4k (lihat halaman 226) dan menggunakan fungsi **Storage Backup** (lihat halaman 185).

Penting:

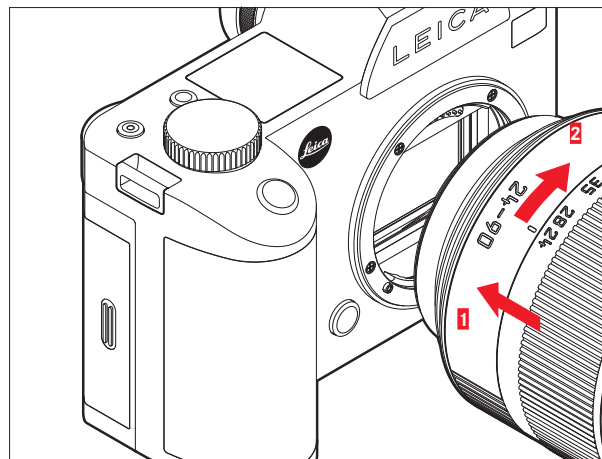
Jangan buka kompartemen kamera dan jangan keluarkan kartu memori atau baterai sewaktu LED status menyala sebagai indikasi bahwa memori kamera sedang diakses. Jika tidak, data di kartu dapat rusak dan kamera dapat mengalami kegagalan fungsi.

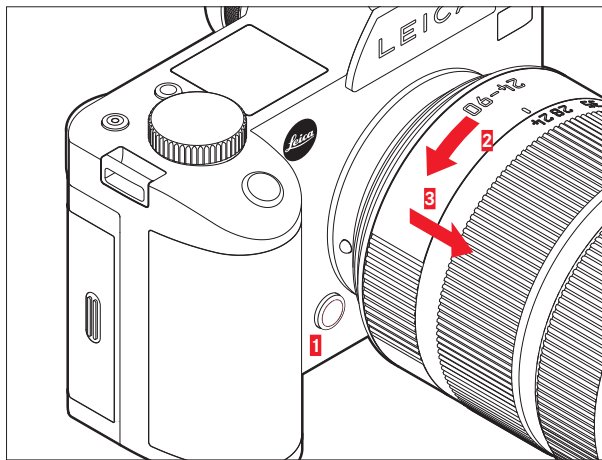
Catatan:

- Kartu SD, SDHC, dan SDXC memiliki tombol proteksi penulisan, yang dapat digunakan untuk mencegah penyimpanan dan penghapusan gambar secara tidak disengaja. Tombol ini berbentuk penggeser pada sisi kartu yang tidak miring; di bagian bawah, bertanda LOCK, berarti data terproteksi.
- Jika kartu memori tidak dapat dimasukkan, pastikan kartu telah sejajar.
- Jika kartu memori dimasukkan, gambar hanya akan disimpan di kartu.
- Ragam kartu SD/SDHC/SDXC terlalu banyak bagi Leica Camera AG untuk dapat sepenuhnya menguji kompatibilitas dan kualitas semua jenis yang tersedia. Meskipun kerusakan pada kamera atau kartu memori akibat penggunaan kartu yang tidak sesuai dengan standar SD/SDHC/SDXC diperkirakan tidak akan terjadi, namun Leica Camera AG tidak dapat memberikan jaminan fungsi apa pun.
Daftar kartu memori yang direkomendasikan dapat Anda temukan di:
<https://de.leica-camera.com/Service-Support/Support/Downloads?category=128327&subcategory=&type=68377&language=68389>
- Karena medan elektromagnetik, muatan elektrostatik, dan kerusakan pada kamera atau kartu dapat mengakibatkan kerusakan atau hilangnya data pada kartu memori, maka sebaiknya Anda juga mentransfer data dan menyimpannya di komputer.

MEMASANG/MELEPASKAN LENSA**Lensa yang dapat digunakan**

Selain lensa Leica SL, Anda dapat juga menggunakan lensa Leica TL serta Leica M, R, dan S dengan adapter yang dapat diperoleh sebagai aksesori.

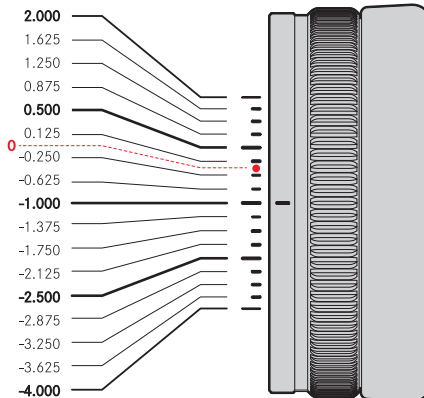
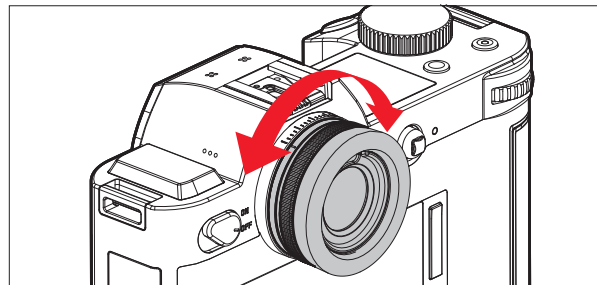
Memasang

**Catatan:**

- Agar debu tidak masuk ke bagian dalam kamera, lensa atau penutup harus selalu terpasang ke bodi kamera. Untuk alasan yang sama, lakukan penggantian lensa dengan cepat dan di lingkungan yang semaksimal mungkin bebas debu.
- Penutup kamera atau penutup lensa belakang tidak boleh disimpan dalam saku celana karena debu akan menempel dan dapat masuk ke kamera saat dipasang.

MENGATUR LENS A MATA JENDELA BIDIK

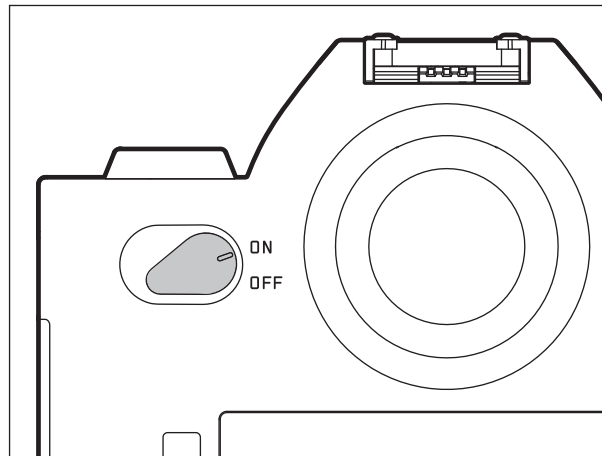
Jendela bidik dapat diatur dari +2 hingga -4 dioptri untuk menyesuaikannya secara persis dengan mata Anda. Sewaktu melihat gambar di jendela bidik, putar skala pengaturan Dioptri hingga gambar dan semua tampilan terlihat tajam.



MENGHIDUPKAN/MEMATIKAN KAMERA

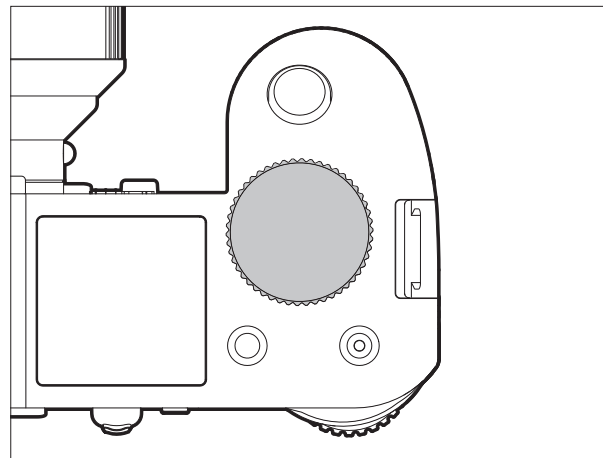
Leica SL dihidupkan dan dimatikan menggunakan tombol utama.

- **ON** = Hidup
- **OFF** = Mati



TOMBOL PUTAR ATAS

Dalam mode pengambilan gambar, tombol putar atas digunakan terutama untuk menyesuaikan pencahayaan dengan mengubah kecepatan rana (lihat halaman 212). Dalam mode pemutaran, tombol tersebut digunakan untuk mengatur berbagai fungsi (lihat halaman 240/241).

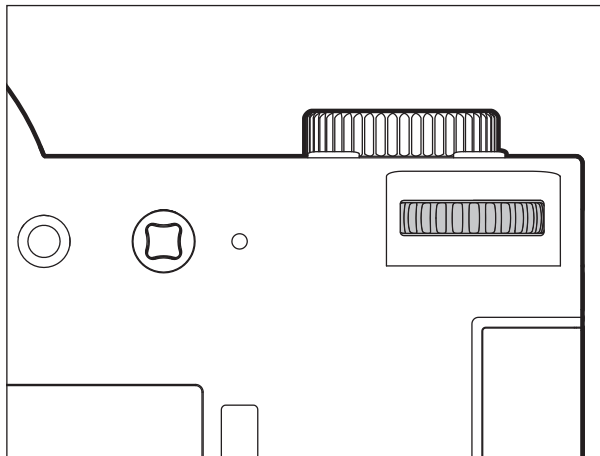


TOMBOL PUTAR BELAKANG

Dalam mode pengambilan gambar, tombol putar belakang digunakan untuk

- memilih mode kontrol pencahayaan (lihat halaman 211), dan
- mengatur pencahayaan dengan mengubah apertur (lihat halaman 217/221).

Dalam mode pemutaran, tombol tersebut digunakan untuk mengatur berbagai fungsi (lihat halaman 239/244). Pada kontrol menu, tombol tersebut digunakan untuk menavigasi dalam menu dan submenu, serta untuk mengatur dan mengkonfirmasi pengaturan (lihat halaman 169).



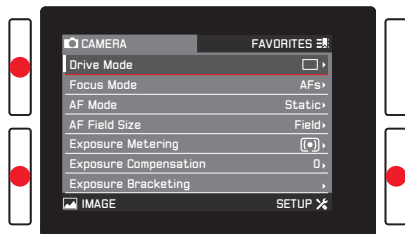
KONTROL MENU

Sebagian besar mode dan pengaturan pada Leica SL dioperasikan menggunakan menu. Navigasi dan penetapan pengaturan di seluruh menu dapat dilakukan dengan sangat cepat dan mudah karena

- item menu dalam menu utama dibagi menjadi tiga bagian fungsi yang dikelompokkan menurut logika dan dapat diakses secara langsung,
- hingga enam tombol memungkinkan akses langsung ke item menu yang dapat ditetapkan dengan bebas, dan
- terdapat menu **FAVORITES** terpisah yang dapat ditetapkan dengan bebas.

Membuka menu utama

Untuk mengaktifkan kontrol menu dan secara langsung mengakses tiga bagian menu utama, dan juga, dalam bagian, untuk 'beralih' ke halaman masing-masing di dalamnya, gunakan tiga dari empat tombol yang terdapat di sebelah kiri dan kanan monitor.

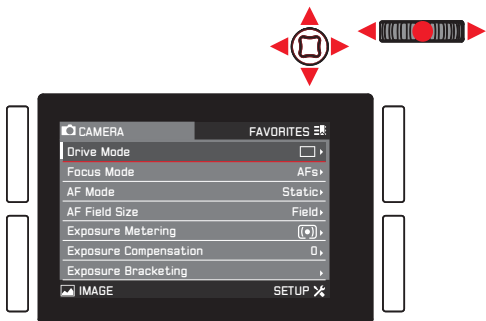


Catatan:

- Keempat tombol di sebelah monitor disebut "soft key". Di luar kontrol menu biasa, misalnya saat meninjau gambar pada monitor, tombol tersebut memiliki fungsi yang berbeda, ditunjukkan dengan tampilan yang sesuai. Hal yang sama berlaku untuk tombol kanan atas di sebelah monitor, tombol fungsi di bagian depan, dan tombol Live View di bagian atas kamera, serta tombol pengambilan video jika perlu.
 - Pada bagian lain dari panduan ini, keempat tombol di sebelah monitor akan ditunjukkan dengan fungsi khususnya dalam kondisi tertentu, atau ditetapkan sebagai berikut:
 - **TL** (kiri atas)
 - **BL** (kiri bawah)
 - **TR** (kanan atas)
 - **BR** (kanan bawah)
- Tombol Live View ditandai dengan **LV**, dan tombol fungsi ditandai dengan **FN**.

Pengaturan menu

Semua pengaturan untuk item menu dapat ditetapkan menggunakan tombol putar belakang atau tombol 5 arah.



Keluar dari dalam menu

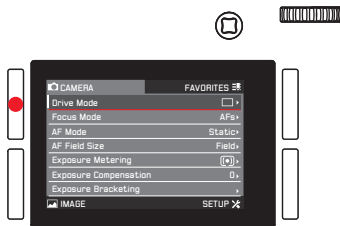
Anda dapat keluar dari menu dengan berbagai cara:

- Untuk mengaktifkan mode pengambilan gambar:
Tekan sedikit tombol rana (lihat halaman 198)
- Untuk memfoto:
Tekan tombol rana sepenuhnya
- Untuk mengaktifkan mode pratinjau video:
Tekan tombol **LV**
- Untuk memulai pengambilan video:
Tekan tombol pengambilan video (lihat halaman 232)

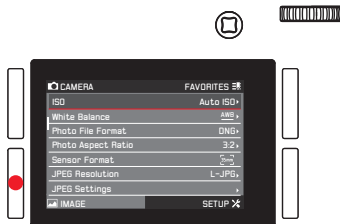
Bagian fungsi menu utama

Daftar menu dibagi menjadi 3 bagian:

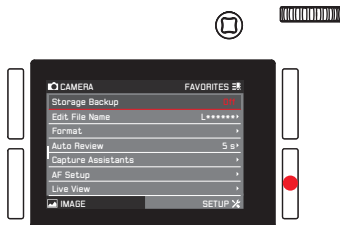
- CAMERA



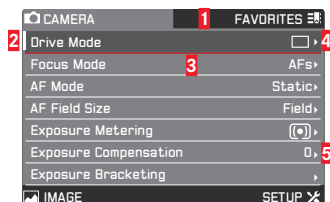
- IMAGE



- SETUP



Layar menu



1 Nama bagian fungsi:

Bagian fungsi yang dipilih akan disorot abu-abu¹

2 Panel progres:

Menunjukkan posisi Anda di antara 8 halaman dalam daftar item menu utama; bagian fungsi terdiri dari 2 atau 4 halaman

3 Nama item menu

4 Pengaturan/nilai item menu:

Item menu aktif akan disorot (huruf putih, latar belakang gelap, bergaris bawah merah), dan ini berlaku untuk semua tingkatan menu

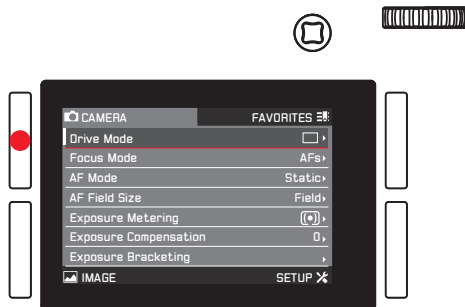
5 Segitiga:

Menunjukkan adanya submenu

¹ Dalam menu **FAVORITES** (lihat halaman 176), nada warna abu-abu terinversi.

Memilih item menu

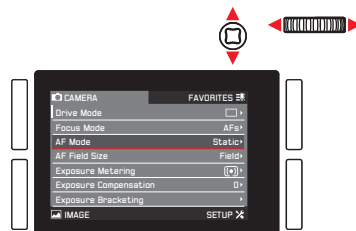
1. Pilih halaman pertama bagian menu dengan menekan sebentar (≤ 1 detik) tombol bertanda yang sesuai: Tiga kali jika ikon fungsi tombol diaktifkan, dua kali jika tidak diaktifkan.
 - Jika berada dalam mode pengambilan gambar, langkah peralihan akan membuka menu **FAVORITES** (lihat halaman 176).



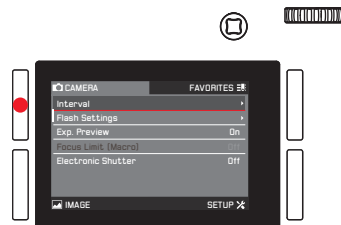
- Jika berada dalam mode pemutaran, langkah peralihan awalnya hanya akan menampilkan ikon fungsi tombol yang valid dalam kondisi ini: (Menu), (Tanda), (Tampilan), dan (Hapus)

2. Untuk memilih masing-masing item menu,
 - putar tombol putar belakang ke kanan (= bawah) atau kiri (= atas),
 - atau tekan tombol 5 arah ke atas atau bawah.

Menggunakan kedua fungsi kontrol tersebut, item dalam ketiga bagian menu utama akan berada dalam satu loop kontinu yang sama, sehingga semuanya dapat dijangkau dari kedua arah dengan menggulir daftar.



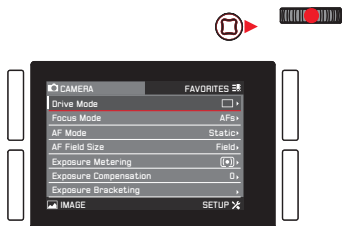
Agar dapat menavigasi lebih cepat di ketiga bagian menu, Anda juga dapat 'beralih' langsung dari satu halaman ke halaman lainnya dengan menekan tombol terkait di sebelah monitor. Dalam kasus ini, setiap bagian akan diatur secara otomatis sebagai loop kontinu tertutup.



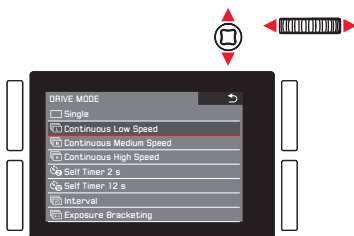
Mengatur item menu dengan submenu

(dengan tanda segitiga di sebelah kanan)

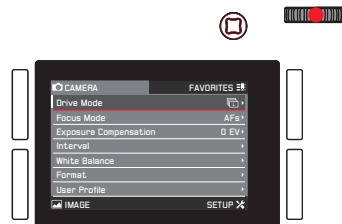
3. Tekan tombol putar belakang atau tombol 5 arah ke depan atau ke kanan.
 - Submenu akan ditampilkan, berisi pilihan yang tersedia atau nilai yang dapat ditetapkan.



4. Putar tombol putar belakang atau tekan tombol 5 arah sesuai arah yang diinginkan (akan berbeda, apakah digunakan untuk daftar atau skala) untuk memilih fungsi/nilai yang diinginkan.



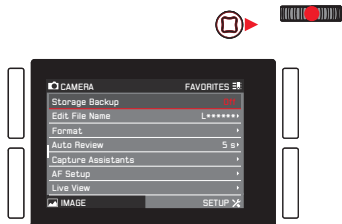
5. Tekan tombol putar belakang atau tombol 5 arah ke depan untuk mengkonfirmasi fungsi/nilai yang ditetapkan.
 - Layar akan kembali ke tingkat menu berikutnya yang lebih tinggi atau untuk fungsi yang memerlukan pengaturan lebih lanjut, lanjutkan ke pilihan berikutnya.



Mengatur item menu tanpa submenu

(tanpa tanda segitiga di sebelah kanan)

3. Tekan tombol putar atau tombol 5 arah ke depan atau ke kanan.
 - Pilihan yang ditetapkan akan berubah.
- Pengaturan akan segera aktif, yang artinya tidak perlu dikonfirmasi.



Catatan:

- Layar akan tertutup kembali setelah 4 detik, yang artinya pengaturan harus dilakukan dalam jangka waktu tersebut. Menekan sebentar tombol berlabel  memungkinkan Anda kembali ke menu kapan pun tanpa menerapkan perubahan yang dibuat pada submenu. Kecuali jika item menu harus diatur dengan gerakan horizontal, tindakan ini juga dapat dilakukan dengan menekan tombol 5 arah ke kiri.
- Submenu tertentu terdiri dari skala. Pengaturan skala tersebut dapat dilakukan menggunakan menu atau kontrol gerakan. Kontrol menu berfungsi sebagaimana dijelaskan di sini, kontrol gerakan dijelaskan pada bagian terkait.

AKSES LANGSUNG KE ITEM MENU

Untuk pengoperasian sangat cepat, Anda dapat menekan terus keempat tombol di sebelah monitor, tombol **LV**, dan tombol **FN** (pratinjau DOF), dan tombol pengambilan video untuk mengakses tujuh item menu secara langsung. Anda dapat menetapkan item menu yang diinginkan ke setiap tombol. Lihat "Daftar menu", halaman 141-142, untuk item yang dapat diakses langsung.

Catatan:

- Dalam pengaturan default akses langsungnya, tombol ditetapkan sebagai berikut:

TL: **ISO** (lihat halaman 194)

BL: **White Balance** (lihat halaman 190)

BR: **Load Profile**
Submenu User Profile (lihat halaman 252)

TR: **Focus Mode** (lihat halaman 201)
Graycard

FN: **Sub menu White Balance** (lihat halaman 192,
-Photo atau **-Video** (tergantung mode
pengambilan gambar yang digunakan)

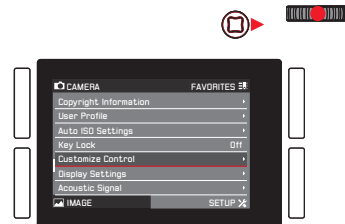
LV: **Exposure Compensation** (lihat halaman 220)

Tombol video **Drive Mode** (lihat halaman 222/234/236)

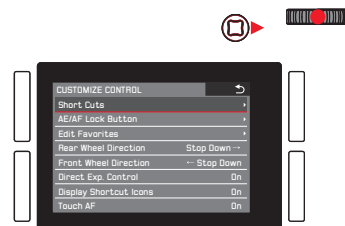
- Tombol pengambilan video tersedia untuk diakses langsung hanya jika **Key Lock** dialihkan ke **On** (lihat halaman 185).

Mengatur fungsi/metetapkan tombol

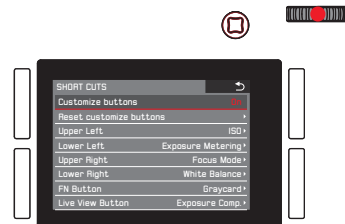
- Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Customize Control**.



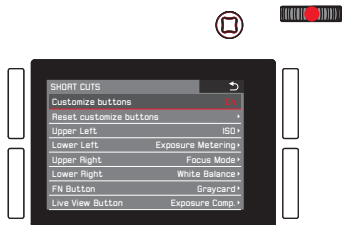
- Pilih **Short Cuts** dalam submenu.



- Dalam submenu, pilih **Customize Buttons**.



4. Alihkan fungsi **Customize Buttons** ke **On** jika Anda ingin mengubah fungsi tombol yang ditetapkan, atau ke **Off** jika Anda ingin menonaktifkan fungsi akses langsung untuk ketujuh tombol sekaligus.

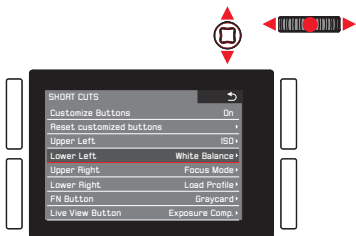


Jika Anda ingin mengganti semua pengaturan akses langsung dengan pengaturan default sekaligus:

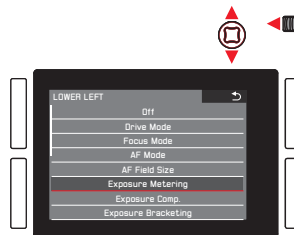
Pilih **Yes** dalam **Reset Customized Buttons**.

Jika Anda ingin menetapkan fungsi ke suatu tombol:

5. Pilih tombol yang diinginkan dalam submenu yang sama.



6. Dalam submenu yang sesuai, pilih fungsi yang akan diaktifkan secara langsung atau dijalankan menggunakan tombol yang dipilih pada langkah 5, atau pilih **Off** jika Anda tidak menginginkan tombol ini memiliki fungsi akses langsung.



Tombol lainnya ditetapkan dengan cara yang sama.

Membuka item menu yang dipilih

Hal ini dapat dilakukan kapan pun dalam mode pengambilan gambar:

1. Tekan terus tombol yang disebutkan di atas, dan
2. tetapkan pengaturan lebih lanjut atau jalankan fungsi seperti yang dijelaskan di bagian sebelumnya pada bab ini.

Di samping akses langsung ke item menu individual dengan enam tombol "soft key" yang dijelaskan sebelumnya, menu ini memberikan cara kedua untuk lebih cepat mengakses item menu yang sering digunakan dengan menggulir menu utama. Karena Anda dapat menetapkan hingga 14 item ke menu **FAVORITES**, maka Anda dapat menggunakannya sebagai menu pribadi praktis yang disesuaikan. Lihat "Daftar menu", (lihat halaman 141-142), untuk daftar item menu yang dapat dipilih.

- Drive Mode
- Focus Mode
- Exposure Compensation
- Interval
- White Balance
- Format
- User Profile

Bila menu utama telah terbuka:

Dalam mode pengambilan gambar dan pemutaran:

Menghapus/menambahkan item menu

1. Dalam menu **SETUP**, pilih item **Customize Control**, dan
2. dalam submenu, pilih **Edit Favorites**.
 - Submenu lain akan muncul berisi semua item menu yang tersedia, termasuk yang sudah ada dalam menu **FAVORITES**. Item menu yang aktif diatur ke **On**, sedangkan item menu yang tidak aktif diatur ke **Off**.
3. Untuk menambahkan item menu, alihkan ke **On**. Untuk menghapus satu item, alihkan ke **Off**.

Catatan:

Jika semua item menu yang tersedia dinonaktifkan, menu **FAVORITES** tidak dapat dibuka.

Menavigasi dalam menu **FAVORITES**

Sama seperti yang dijelaskan untuk menu utama.

PENGATURAN DASAR KAMERA

BAHASA MENU

Pengaturan default untuk bahasa yang digunakan di sistem menu adalah bahasa Inggris. Bahasa lainnya dapat dipilih.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Language**, dan
2. dalam submenu, pilih bahasa yang diinginkan.
 - Selain beberapa pengecualian (nama tombol, istilah singkat), bahasa semua teks akan diubah.

TANGGAL DAN WAKTU

Catatan:

Dengan pengaturan default **Auto GPS Time**, waktu, zona waktu, dan tanggal akan ditetapkan secara otomatis.

Tanggal

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Date & Time**, dan
2. buka submenu. Submenu terdiri dari 5 item, yakni **Auto GPS Time**, **Time Zone**, **Daylight Saving Time**, **Date Setting**, dan **Time Setting**.
3. Pilih **Date Setting**.
 - Submenu lebih lanjut akan ditampilkan. Berisi:
 - pada header, format tanggal yang diatur sementara
 - di bawah header, tiga kolom untuk hari, bulan, dan tahun.
4. Untuk beralih di antara header dan kolom hari, bulan, dan tahun, tekan tombol putar belakang atau tombol 5 arah ke kiri, kanan, atau ke depan.
Untuk menetapkan angka dan bulan, putar tombol putar belakang atau tekan tombol 5 arah ke atas atau bawah.
5. Untuk mengkonfirmasi dan menyimpan pengaturan, tekan tombol **BR** (di sebelah tampilan **OK**).
 - Submenu pertama akan muncul kembali.

Waktu

Mengatur waktu dan format waktu

Pengaturan ini dilakukan dalam submenu **Time Setting** dengan cara yang sama seperti yang dijelaskan sebelumnya untuk **Date Setting**.

Mengaktifkan/menonaktifkan **Auto GPS Time** dan **Daylight Saving Time**

1. Dalam submenu **Date & Time**, pilih item yang diinginkan, dan
2. pengaturan yang diinginkan dengan menekan tombol putar belakang atau tombol 5 arah ke kanan atau ke depan.

Catatan:

- **Auto GPS Time** hanya dapat diaktifkan jika fungsi/item menu **GPS** diaktifkan.
- Bila **Auto GPS Time** diaktifkan, waktu yang diatur pada kamera akan terus diperbarui berdasarkan sinyal **GPS** yang diterima. Dengan demikian, **Time Zone** dan **Daylight Saving Time** akan dinonaktifkan dan pengaturan yang sesuai tidak akan digunakan.

Mengatur **Time Zone**

1. Dalam submenu **Date & Time**, pilih item **Time Zone**, dan
2. dalam submenu, pilih zona yang diinginkan sesuai kota dan/atau pergeseran waktu yang tercantum dengan memutar tombol putar belakang atau menekan tombol 5 arah ke atas atau bawah.

Catatan:

Meskipun baterai tidak dimasukkan ke kamera atau daya baterai habis, pengaturan tanggal dan waktu akan tetap disimpan oleh baterai cadangan internal kurang lebih selama tiga bulan. Namun setelah waktu tersebut, tanggal dan waktu harus diatur lagi seperti dijelaskan di atas.

PENGATURAN HEMAT DAYA

Agar dapat meningkatkan masa pakai baterai, Anda dapat menonaktifkan monitor dan/atau mematikan kamera secara otomatis setelah jangka waktu tertentu.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Power Saving**,
2. dalam submenu, pilih **Auto Power Off** atau **All Displays Auto Off**, dan
3. pada masing-masing submenu, pilih pengaturan yang diinginkan.

Jika semua fungsi tersebut aktif, kamera akan beralih ke mode siaga hemat energi atau monitor akan dinonaktifkan setelah waktu yang dipilih.

Catatan:

Meskipun dalam mode siaga, nmaun kamera dapat diaktifkan kembali kapan pun dengan menekan tombol rana atau dengan mematikan, lalu menghidupkannya kembali dengan tombol utama.

PENGATURAN MONITOR/JENDELA BIDIK

Beralih antara monitor dan jendela bidik

Tampilan akan tetap sama, baik di monitor maupun di jendela bidik. Anda dapat menetapkan kapan dan di mana tampilan muncul. Sesuai pengaturan pabrik, perubahan dilakukan secara otomatis (jika sensor kedekatan digunakan di lensa mata pada jendela bidik), namun Anda dapat juga menentukan apakah tampilan hanya muncul di monitor atau hanya di jendela bidik.

Mengatur fungsi

Tekan tombol tepat di sebelah kanan jendela bidik.

1x = Tampilan hanya di jendela bidik

2x = Tampilan hanya di monitor

3x = Peralihan otomatis

Catatan:

Pengaturan ini berlaku untuk pengambilan gambar dan pemutaran, namun dalam pemutaran, tampilan tidak muncul di jendela bidik.

Untuk memastikan peralihan dilakukan dengan lancar, Anda dapat mengubah sensitivitas sensor.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Display Settings**,
2. dalam submenu, pilih **Eye Sensor Sensitivity**, dan
3. pilih pengaturan yang diinginkan dalam submenu yang sesuai. Pengguna tanpa kacamata dapat membiarkan pengaturan tetap **Low**, sedangkan pemakai kacamata harus memilih **High**.

Kecerahan monitor

Kecerahan tampilan monitor dapat diubah untuk pengenalan dan penyesuaian yang dioptimalkan untuk berbagai kondisi pencahayaan.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Display Settings**,
2. dalam submenu, pilih **LCD Brightness**, dan
3. pilih pengaturan yang diinginkan dalam submenu yang sesuai. Jika diatur ke Otomatis, kecerahan akan disesuaikan secara **Auto**.

SINYAL AKUSTIK

Dengan Leica SL, Anda dapat menentukan apakah pengaturan dan beberapa fungsi lainnya akan dikenali oleh sinyal akustik (tersedia dua volume) atau apakah pengoperasian kamera dan pengambilan foto yang sebenarnya sebagian besar akan bebas dari noise.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Acoustic Signal**.
2. dalam submenu, pilih **Volume**, dan
3. pilih pengaturan yang diinginkan dalam submenu yang sesuai.

Mengatur sinyal yang diinginkan

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Acoustic Signal**.
2. dalam submenu, pilih salah satu dari dua item **AF Confirmation**, dan **Acoustic Signal**, dan
3. pilih pengaturan yang diinginkan dalam submenu yang sesuai.

TAMPILAN FUNGSI TOMBOL

Anda dapat memilih apakah ikon yang menunjukkan fungsi keempat tombol di sebelah monitor akan ditampilkan atau tidak selama dalam mode pengambilan gambar dan pemutaran. Lihat halaman 278, 281 untuk ilustrasi ikon.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Customize Control**.
2. dalam submenu, pilih **Display Shortcut Icons**, dan
3. dalam submenu, alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

Membuka tampilan

Jika fungsi ini diaktifkan, menekan tombol **BR** akan membuka tampilan fungsi tombol.

PILIHAN TAMPILAN

Selain informasi default yang diatur untuk ditampilkan pada panel di tepi atas dan bawah layar, Anda memiliki sejumlah pilihan untuk mengatur tampilan yang ditetapkan dalam mode pengambilan gambar dan pemutaran sesuai kebutuhan. Ini mencakup informasi tambahan serta fungsi bantuan untuk fokus, pencahayaan, dan komposisi.

Terdapat tiga proses pengoperasian:

- Mengaktifkan atau menonaktifkan layar, sehingga dapat ditentukan mana yang akan diaktifkan
- Memodifikasi tampilan (hanya tersedia dalam kasus tertentu)
- Membuka tampilan

Mengaktifkan/menonaktifkan tampilan

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Live View**, dan
2. dalam submenu, alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

Bila **Full Screen** diaktifkan, gambar layar penuh akan ditampilkan tanpa informasi apa pun yang tersedia.

Membuka tampilan

Tampilan yang diaktifkan akan tersedia dalam loop kontinu dengan menekan tombol **BR**. Tampilan tersebut akan tertutup lagi setelah beberapa detik.

Catatan:

Saat beralih antara mode pengambilan gambar dan pemutaran, tampilan yang terakhir dipilih dalam masing-masing mode akan aktif.

Histogram dan Kliping/Zebra

Histogram menggambarkan distribusi kecerahan pada gambar. Sumbu horizontal menunjukkan nilai nada dari hitam (kiri), abu-abu, hingga putih (kanan). Sumbu vertikal akan sesuai dengan jumlah piksel pada setiap tingkat kecerahan.

Bentuk gambaran ini, beserta impresi gambar, memberikan penilaian tambahan yang cepat dan mudah untuk pengaturan pencahayaan.

Tampilan kliping dan zebra menunjukkan area terang dalam gambar yang akan direproduksi atau sudah direkam dengan cara ini tanpa detail, yakni dengan pencahayaan berlebih (saat mengambil gambar). Perbedaan di antara kedua tampilan ini adalah:

- Tampilan clipping digunakan untuk foto, di mana masing-masing areanya berkedip hitam.
- Tampilan zebra digunakan untuk video, di mana masing-masing areanya ditandai dengan pola garis hitam putih yang bergerak.

Dengan demikian, tampilan kliping dan zebra memungkinkan pengenalan praktis bagian yang dimaksud pada gambar dan penyesuaian yang akurat untuk pengaturan pencahayaan.

Untuk menyesuaikan tampilan tersebut dengan kondisi tertentu atau ide komposisi, Anda dapat menentukan tingkat ambang, yakni tingkat pencahayaan berlebih tampilannya.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian dalam menu **SETUP**, pilih **Capture Assistants**,
2. dalam submenu, pilih **Clipping/Zebra Definition**, dan
3. dalam submenu, pilih **Upper Limit**, atau **Diff** jika tampilan ini tidak akan ditampilkan.
4. Jika Anda memilih **Upper limit**, atur nilai ambang yang diinginkan di layar pengaturan dengan tombol putar belakang atau tombol 5 arah:
 - Tombol putar Putar ke arah yang diinginkan atau tekan untuk menambah satu digit
 - Tombol 5 arah Tekan ke kiri atau kanan (menambah atau mengurangi nilai), atau ke depan untuk menambah satu digitNilai akan disusun dalam loop kontinu.

Catatan:

- Histogram selalu didasarkan pada kecerahan yang ditampilkan, yakni tergantung pada pengaturan lainnya dan mungkin tidak menunjukkan pencahayaan akhir.
- Dalam mode pengambilan gambar, histogram harus dianggap sebagai "tampilan tren" dan bukan sebagai tampilan jumlah piksel yang tepat.
- Untuk gambar dengan lampu kilat, histogram tidak dapat menunjukkan pencahayaan akhir karena lampu kilat akan menyala setelah ditampilkan.
- Saat melihat gambar, histogram mungkin sedikit berbeda dengan yang ditampilkan saat mengambil gambar.
- Histogram tidak tersedia untuk pemutaran beberapa gambar yang diperkecil atau diperbesar secara bersamaan.
- Tampilan kliping tersedia bila melihat seluruh gambar dan salah satu bagiannya, namun tidak tersedia bila secara bersamaan melihat 12 atau 30 gambar yang diperkecil.
- Tampilan kliping akan selalu berkaitan dengan detail bagian gambar yang ditampilkan.

Kisi dan waterpas

Kisi membagi bidang gambar menjadi beberapa bidang yang berukuran sama. Hal tersebut memudahkan berbagai hal, misalnya komposisi gambar dan orientasi kamera yang tepat. Anda dapat memilih pembagian kisi agar sesuai dengan subjek.

Dengan tampilan kisi, juga muncul tampilan waterpas. Penjelasan: Sensor terpadu memungkinkan Leica SL menunjukkan orientasinya. Tampilan ini memungkinkan Anda menyelaraskan kamera tepat di sumbu longitudinal dan transversal untuk mengambil subjek penting, misalnya gambar arsitektur yang diambil dari tripod.

Mengatur tampilan

1. Pada bagian dalam menu **SETUP**, pilih **Capture Assistants**.
2. dalam submenu, pilih **Grid Setup**, dan
3. pada submenu, pilih partisi yang diinginkan, atau **Off** jika tampilan ini tidak akan ditampilkan.
 - Tampilan waterpas terdiri dari elemen berikut: Untuk sumbu longitudinal, dua garis panjang akan ditampilkan di sebelah kiri dan kanan bagian tengah layar. Garis tersebut akan berwarna hijau bila kamera diarahkan dengan benar dan merah bila miring. Untuk sumbu transversal, dua garis ganda berwarna hijau tepat di sisi kiri dan kanan bagian tengah gambar menunjukkan titik awal. Bila kamera miring, garis tersebut akan berubah putih dan garis merah pendek akan muncul di atas dan bawah.

Focus Peaking

Untuk mengontrol fokus atau memudahkan pengaturan akurat dan meningkatkan keakuratan pengaturan, Leica SL menawarkan dua fitur:

Salah satunya adalah penandaan bagian subjek yang difokuskan secara tajam (Focus Peaking). Fitur lainnya adalah tampilan potongan gambar yang diperbesar yang dijelaskan pada halaman 65.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Live View**, dan
2. dalam submenu, pilih **Focus Peaking**, dan
3. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

Untuk menyesuaikan dengan subjek/latar belakang yang berbeda-beda, untuk tampilan peaking, Anda dapat memilih salah satu dari empat warna, serta sensitivitas tinggi atau rendah.

Mengatur warna peaking

1. Pada bagian dalam menu **SETUP**, pilih **Capture Assistants**.
2. dalam submenu, pilih **Focus Peaking**, dan
3. dalam submenu **Color**, pilih warna yang diinginkan atau dalam submenu **Sensitivity**, pilih **High** atau **Low**.
 -  akan menunjukkan apakah fungsi peaking dihidupkan/dijalankan. Bila fungsi tersebut diaktifkan, semua detail subjek yang fokus akan diidentifikasi melalui bagian tepinya yang disorot dalam warna tertentu. Hal ini dilakukan berdasarkan prinsip: kontras maksimum = tajam.

MENGUNCI TOMBOL PUTAR

Untuk mencegah pengaturan kecepatan rana, aperture, dan mode kontrol pencahayaan yang tidak disengaja, Anda dapat menonaktifkan fungsi tombol putar atas dan tombol putar belakang. Bila fungsi ini diatur ke **On**, memutar dan menekan tombol putar selama mode pengambilan gambar tidak akan berpengaruh apa pun.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Key Lock**, dan
2. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

MANAJEMEN KARTU MEMORI

Bila kedua slot kartu memori Leica SL terisi, Anda dapat memilih apakah data gambar foto akan disimpan di kedua kartu sekaligus atau berurutan, yakni pada satu kartu terlebih dulu hingga mencapai batas kapasitasnya, lalu pada kartu lainnya.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Storage Backup**, dan
2. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

- On** Data gambar foto disimpan di kedua kartu sekaligus
- Pada tampilan panel atas, hal ini ditunjukkan dengan **1 2**.
- Off** Data gambar foto disimpan pada kartu memori di slot 1 hingga kapasitasnya tercapai, lalu pada kartu memori di slot 2.
- Pada tampilan panel atas, hal ini ditunjukkan dengan **1 2**.

Catatan:

- Bila menggunakan aplikasi, misalnya Leica Image Shuttle® atau Adobe Lightroom® dan memfoto sewaktu kamera tersambung ke komputer menggunakan kabel USB, gambar akan disimpan di:
 - kartu dan komputer bila **Storage Backup** diatur ke **On**
 - hanya di komputer bila **Storage Backup** diatur ke **Off**.
- Kapasitas kartu yang ditampilkan di panel atas menunjukkan pengaturan menu: Jika diatur ke **On**, kapasitasnya lebih sedikit daripada **Off** (karena penyimpanan secara bersamaan/berurutan).
- Data gambar video selalu disimpan sebagaimana dijelaskan untuk pilihan **Off**, yakni terlepas dari pengaturan menu.
- Item menu ini dapat ditetapkan ke menu **FAVORITES**.

PENGATURAN DASAR GAMBAR

MENGUBAH FORMAT SENSOR

Leica SL adalah kamera format gambar kecil yang berarti ukuran sensornya adalah sekitar 24 x 36 mm. Namun, Anda dapat membatasi area sensor yang digunakan ke format APS-C, yakni sekitar 15,7 x 23,6 mm.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **Sensor Format**, dan
2. dalam submenu, pilih **35mm** atau **APS-C**.

Catatan:

- Jika lensa sistem Leica TL digunakan, peralihan ke format kecil dilakukan secara otomatis. Dengan demikian, item menu ini tidak tersedia dalam kasus ini (berwarna abu-abu). Potongan gambar APS-C akan selalu diambil.
- Jika **APS-C** diatur, hanya potongan gambar ini juga yang diambil kecuali jika menggunakan format file DNG dan lensa Leica SL serta lensa format gambar kecil lainnya. Dalam kasus tersebut, semua permukaan sensor akan direkam. Potongan gambar yang dipilih kemudian akan dicatat dalam data gambar agar hanya potongan gambar APS-C yang diputar. Dengan konverter data mentah (lihat halaman 187/264) kumpulan data format gambar kecil lengkap dapat setiap saat digunakan. Pada dasarnya, hal yang sama berlaku dengan pengaturan dalam submenu rasio aspek foto (lihat bagian berikutnya).

- Menggunakan format yang lebih kecil dengan lensa yang dirancang untuk format gambar kecil akan menghasilkan jarak titik fokus yang lebih panjang untuk efek gambar (sekitar faktor 1,5 - yang disebut faktor format atau krop), sehingga juga mengurangi sudut pandang (sekitar 66%).
- Fungsi ini dapat ditetapkan ke menu **FAVORITES**.

RASIO ASPEK

Anda dapat memilih rasio aspek yang akan digunakan untuk foto, yakni rasio antara sisi vertikal dan horizontal format.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **Photo Aspect Ratio**, dan
2. dalam submenu, pilih pengaturan yang diinginkan.

Catatan:

Fungsi ini dapat ditetapkan ke menu **FAVORITES**.

FORMAT FILE

Dua format file tersedia untuk perekaman data gambar: **DNG** dan **JPG**.

Anda dapat memilih, apakah data gambar

- akan disimpan hanya dalam salah satu format tersebut, atau
- sekaligus dalam kedua format (artinya dua file akan selalu dibuat untuk setiap gambar).

Mengatur fungsi

- Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **Photo File Format**, dan
- dalam submenu, pilih pengaturan yang diinginkan.

Catatan:

- DNG** (Digital Negative) adalah format standar untuk menyimpan data gambar mentah.
- Jumlah gambar lainnya yang ditampilkan tidak selalu berubah setelah setiap gambar. Dengan file **JPG**, hal ini tergantung pada subjek; struktur sangat halus akan menghasilkan volume data lebih tinggi, sedangkan permukaan homogen akan menghasilkan volume lebih rendah.
- Pemutaran (lihat halaman 238) selalu dilakukan berdasarkan file **JPG**, yakni meskipun jika gambar diambil dalam kedua format file. Akibatnya, saat menghapus file **JPG**, file **DNG** juga dihapus!
- Fungsi ini dapat ditetapkan ke menu **FAVORITES**.

PENGATURAN JPEG

Catatan:

Fungsi dan pengaturan yang dijelaskan pada tiga bagian berikutnya akan hanya merujuk pada gambar dalam format JPEG. Jika format file DNG diatur, pengaturan ini tidak memiliki pengaruh. – kecuali jika menggunakan pengaturan **Contrast Monochrome** (lihat halaman berikutnya).

Resolusi JPEG

Jika format JPEG dipilih, gambar dapat diambil dengan tiga resolusi yang berbeda (jumlah piksel). Hal ini memungkinkan Anda menyesuaikan pengaturan secara tepat dengan tujuan penggunaan atau kapasitas kartu memori yang tersedia.

Mengatur fungsi

- Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **JPG Resolution**, dan
- dalam submenu, pilih pengaturan yang diinginkan.

Catatan:

- Data mentah (format DNG) akan selalu disimpan pada resolusi maksimum terlepas dari pengaturan untuk gambar JPEG.
- Resolusi efektif tergantung pada pengaturan panjang fokus dan rasio aspek.
- Fungsi ini dapat ditetapkan ke menu **FAVORITES**.

Kontras, saturasi, ketajaman JPEG

Salah satu dari sekian banyak keunggulan fotografi digital adalah bahwa properti gambar yang penting dapat dengan sangat mudah diubah, yakni yang akan menentukan karakternya. Dengan Leica SL, Anda dapat mengatur tiga properti gambar terpenting sebelum Anda mengambil gambar aktual:

- Kontras, yakni perbedaan antara bagian terang dan gelap pada gambar, yang menentukan apakah gambar memiliki efek lebih "datar" atau "tajam". Akibatnya, kontras dapat dipengaruhi dengan menambah atau mengurangi perbedaan ini.
- Saturasi warna akan menentukan apakah warna pada gambar akan cenderung "pucat" dan bernuansa pastel atau "terang" dan penuh warna. Meskipun cahaya dan kondisi cuaca (mendung/cerah) mempengaruhi gambar, namun terdapat cakupan pasti untuk mempengaruhi repro di sini.
- Repro tajam, minimal pada subjek utama, menggunakan fokus yang benar merupakan prasyarat untuk gambar yang bagus. Pada gilirannya, impresi gambar dalam fokus akan sangat ditentukan oleh ketajaman tepi, yakni seberapa kecilnya area transisi antara terang dan gelap pada tepi dalam gambar. Impresi dalam fokus dengan demikian dapat diubah dengan memperluas atau mempersempit area ini.

Untuk ketiga properti gambar, Anda dapat secara bebas memilih di antara lima tingkatan.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **JPG Settings**,
2. dalam submenu, pilih **Contrast**, **Saturation**, atau **Sharpness**, dan
3. pada masing-masing submenu, pilih pengaturan yang diinginkan.

Untuk **Saturation**, pilihan tambahan **Monochrome** memungkinkan untuk membuat gambar B/W. Dengan demikian, gambar jendela bidik juga akan B/W.

Catatan:

Bila menggunakan fungsi pelacakan (lihat halaman 206), gambar yang ditampilkan akan berwarna, meskipun pilihan diatur ke **Monochrome**. Namun, gambar akan tetap disimpan dalam B/W.

Spektrum warna JPEG

Persyaratan dalam hal reproduksi warna akan sangat berbeda-beda untuk berbagai kemungkinan penggunaan file gambar digital. Berbagai spektrum warna dengan demikian dikembangkan, seperti RGB (red/green/blue) standar yang sangat memadai untuk pencetakan biasa. Untuk pemrosesan gambar yang lebih berat menggunakan program yang sesuai, misalnya untuk koreksi warna, Adobe® RGB telah menjadi standar dalam sektor yang relevan. ECI digunakan di banyak kasus untuk pekerjaan prepress profesional. Leica SL memungkinkan Anda memilih di antara tiga spektrum warna ini.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **JPG Settings**,
2. dalam submenu, pilih **Color Space**, dan
3. pada bagian submenu, pilih **sRGB**, **ECI RGB v2.0** atau **Adobe RGB**.

Catatan:

- Jika ingin mencetak gambar di studio foto besar, studio foto kecil, atau layanan gambar Internet, Anda harus memilih pengaturan **sRGB**.
- Pengaturan **Adobe RGB** dan **ECI-RGB v2.0** hanya disarankan untuk pemrosesan gambar profesional dalam lingkungan kerja kalibrasi warna.

Pengurangan noise JPG

Dalam foto digital, kemunculan titik gambar mengganggu yang bisa berwarna putih, merah, biru, atau hijau disebut sebagai noise. Kecuali jika menggunakan sensitivitas tinggi, noise biasanya sangat rendah.

Namun saat membuat file gambar JPG, pengurangan noise merupakan bagian utama dari pemrosesan data. Karena di samping berpengaruh pada reproduksi ketajaman, pengurangan noise juga dapat Anda kurangi atau tambah selain pengaturan default.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **JPG Settings**,
2. dalam submenu, pilih **Noise Reduction**, dan
3. pada bagian submenu, pilih **Low**, **Medium**, atau **High**.

KESEIMBANGAN PUTIH

Dalam fotografi digital, keseimbangan putih akan memastikan warna alami, yakni reproduksi warna alami dalam kondisi cahaya apa pun. Hal tersebut didasarkan pada kamera yang di-preset untuk menghasilkan warna tertentu sebagai warna putih. Anda dapat memilih antara, keseimbangan putih otomatis, beberapa preset, dua pengaturan untuk pengukuran cahaya manual, dan pengaturan langsung suhu warna:

AWB	Keseimbangan putih otomatis
	Pengambilan gambar luar ruangan dengan sinar matahari
	Pengambilan gambar luar ruangan dengan langit berawan
	Pengambilan gambar luar ruangan dengan subjek utama dalam bayangan
	Pencahaya dengan lampu pijar
HMI	Pencahaya dengan lampu HMI
	misalnya, untuk pengambilan gambar dalam ruangan dengan cahaya (yang ada) dari lampu fluoresen dengan warna cahaya yang hangat
	misalnya, untuk pengambilan gambar dalam ruangan dengan cahaya (yang ada) dari lampu fluoresen dengan warna cahaya yang dingin
WB	Pencahaya dengan lampu kilat elektronik
	Pengaturan manual dengan pengukuran yang disertai titik target yang dapat dipilih
	Pengaturan manual dengan pengukuran
K	Input suhu warna manual ¹

¹ Suhu warna ditetapkan dalam Kelvin.

Catatan:

- Jika unit lampu kilat yang digunakan tidak kompatibel, pengaturan **WB** harus digunakan.
- Fungsi ini dapat ditetapkan ke salah satu tombol "soft key" untuk akses langsung, dan juga ke menu **FAVORITES**.

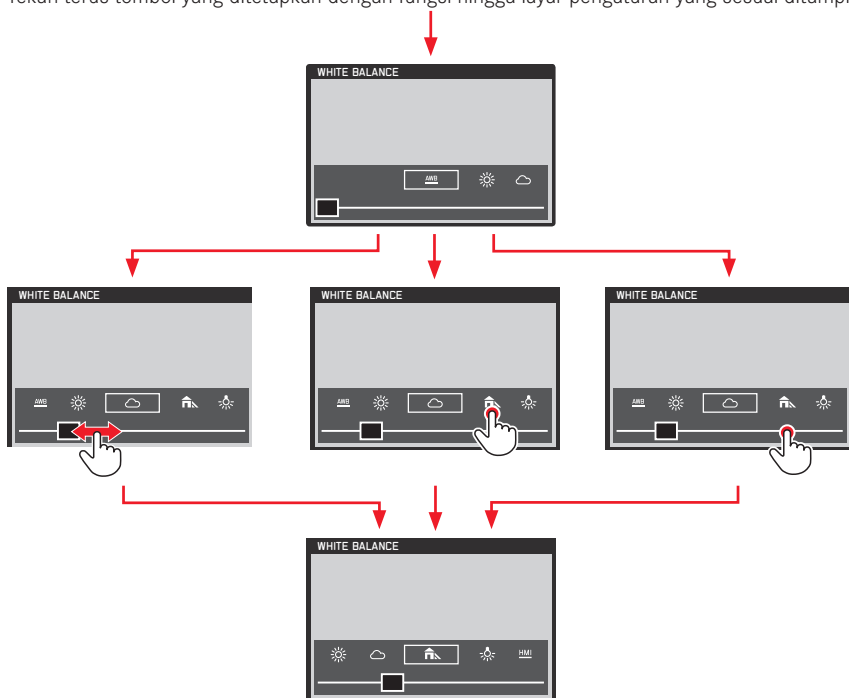
Preset otomatis dan tetap

Mengatur fungsi - menggunakan kontrol menu

1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **White Balance**, dan
2. dalam submenu, pilih pengaturan yang diinginkan.
 - Warna gambar akan disesuaikan.
3. Simpan pengaturan dengan menekan tombol putar belakang, tombol 5 arah, atau tombol rana.

Mengatur fungsi - menggunakan akses langsung (dengan kontrol gerakan)

Tekan terus tombol yang ditetapkan dengan fungsi hingga layar pengaturan yang sesuai ditampilkan.



Catatan:

- Jika Anda ingin menutup layar lebih cepat, tekan tombol putar belakang, tombol 5 arah ke depan, atau tombol **BL**, atau tombol rana. Dalam kasus apa pun, pengaturan terkait akan secara otomatis tersimpan.
- Bahkan dalam kontrol gerakan, pengaturan dapat dilakukan dengan tombol putar belakang atau tombol 5 arah.

Pengaturan manual dengan pengukuran

Leica SL memberikan dua pilihan mode yang sesuai untuk berbagai situasi/subjek.  **Graycard** sangat tepat untuk subjek yang dapat dengan jelas diidentifikasi area abu-abu netral atau putih murni. Jika tidak, atau jika Anda ingin mendasarkan pada pengukuran cahaya pada detail bukan di bagian tengah, Anda dapat memanfaatkan  **Graycard Live View**.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **White Balance**, dan
2. dalam submenu, pilih pengaturan **Graycard** yang diinginkan.

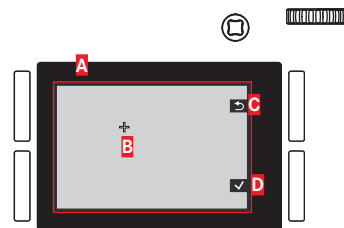
Kedua langkah ini juga dapat dilakukan menggunakan akses langsung dan kontrol gerakan, tepat seperti yang dijelaskan untuk preset otomatis dan tetap pada halaman 191. Langkah-langkah berikut dapat berbeda, tergantung pada pengaturan **Graycard** yang dipilih.

Bila **Graycard** dipilih:

3. Buka layar yang sesuai dengan menekan tombol putar belakang atau tombol 5 arah ke depan.
 - Di tengah layar gambar, area pengukuran ditampilkan dengan bingkai kuning.
 Jika Anda ingin menutup lagi layar ini tanpa fungsi pengukuran cahaya, tekan sebentar tombol **TR**
4. Arahkan area pengukuran ke area abu-abu netral atau putih murni, dan pastikan area pengukuran sepenuhnya mengisi bingkai.
5. Simpan pengaturan yang diukur dengan menekan tombol rana, tombol **BR**, tombol **FN**, atau tombol putar atau tombol 5 arah.

Bila **Graycard Live View** dipilih:

3. Buka layar yang sesuai dengan menekan tombol putar belakang atau tombol 5 arah ke depan.



- A** Gambar berdasarkan pengaturan keseimbangan putih otomatis
- B** Cross hair menunjukkan area pengukuran
- C** Indikasi fungsi tombol, kembali ke tampilan sebelumnya
- D** Indikasi fungsi tombol, menyimpan nilai pengukuran cahaya

4. Tekan tombol 5 arah sesuai arah yang diinginkan untuk menggeser cross hair ke detail subjek yang diinginkan sebagai dasar untuk pengaturan keseimbangan putih yang baru.

6. Tekan tombol putar belakang atau tombol 5 arah ke depan untuk pengukuran.
 - Warna gambar akan disesuaikan.
7. Simpan pengaturan ini dengan menekan tombol rana ke titik tekan ke-1, atau menekan tombol **BR**, atau ulangi pengukuran dengan mengulang langkah 3 hingga 6.

Catatan:

- Nilai yang ditetapkan dengan cara ini tetap disimpan dan akan digunakan untuk semua gambar hingga digantikan dengan nilai pengukuran cahaya baru atau Anda menggunakan salah satu pengaturan keseimbangan putih.
- Fungsi ini dapat ditetapkan ke menu **FAVORITES**.

Pengaturan suhu warna langsung

Anda dapat secara langsung mengatur nilai antara 2000 hingga 11.500. Hal ini memberi Anda jangkauan luas, yang mencakup sebagian besar suhu warna yang dapat timbul pada praktiknya dan di dalamnya, Anda dapat menyesuaikan reproduksi warna dengan sangat presisi terhadap warna cahaya yang ada dan/atau preferensi pribadi Anda.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **White Balance**, dan
2. Dalam submenu, pilih **K**.
3. Tekan tombol putar belakang atau tombol 5 arah ke depan untuk membuka submenu terkait, dan
4. pilih nilai yang diinginkan dengan memutar tombol putar belakang atau menekan tombol 5 arah ke kiri atau kanan.
 - Rona warna gambar yang ditampilkan akan berubah.
5. Konfirmasikan pengaturan dengan menekan tombol putar belakang, tombol 5 arah, atau tombol rana.

Langkah 2 dan 4 juga dapat dilakukan menggunakan kontrol gerakan, pada dasarnya seperti yang dijelaskan untuk preset otomatis dan tetap pada halaman 46-191.

SENSITIVITAS ISO

Pengaturan ISO memungkinkan kecepatan rana/nilai aperture disesuaikan untuk memenuhi kebutuhan situasi terkait. Selain pengaturan tetap, tersedia juga fungsi otomatis (lihat juga bagian berikut).

Mengatur fungsi - menggunakan kontrol menu

1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **ISO**, dan
2. dalam submenu, pilih pengaturan yang diinginkan.

Mengatur fungsi - menggunakan kontrol gerakan (dengan akses langsung)

Pengaturan ini dilakukan pada dasarnya seperti yang dijelaskan untuk **White Balance** pada halaman 191.

Pengaturan ISO Otomatis

Bila **ISO** diatur ke **Auto**, kamera akan secara otomatis menyesuaikan sensitivitas dengan kecerahan di sekitar. Namun bila menggunakan fungsi tersebut, Anda juga dapat menentukan prioritas, misalnya untuk komposisi. Hal ini memungkinkan Anda membatasi rentang sensitivitas yang digunakan (misalnya untuk mengontrol noise) dan juga untuk mengatur kecepatan rana di atas dengan peningkatan sensitivitas otomatis diaktifkan (sebagai ganti menggunakan kecepatan rana lambat secara kontinu, misalnya untuk mencegah gambar buram subjek bergerak).

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Auto ISO Settings**, dan
2. dalam submenu, pilih **Auto ISO Photo**.

Mengatur nilai batas ISO:

3. Dalam submenu berikutnya, pilih **ISO Limit Values**,
4. dalam submenu yang muncul di atasnya, pilih **Minimum ISO** atau **Maximum ISO**, dan
5. di sana, pilih nilai yang diinginkan.
 - Dalam diagram batang yang menunjukkan keseluruhan rentang pengaturan, nilai angka yang diatur dan garis yang sesuai akan ditampilkan untuk penggambaran yang lebih baik, yakni biru untuk nilai batas bawah dan merah untuk nilai batas atas.

Mengatur waktu pencahayaan maksimum dan floating ISO

3. Dalam submenu berikutnya, pilih **Maximum Exposure Time**, atau **Floating ISO**, dan
4. pilih pengaturan yang diinginkan pada submenu, atau alihkan fungsi **Floating ISO** ke **On** atau **Off**.
 - Fungsi **Floating ISO** yang telah diaktifkan akan ditandai dengan **ISO**.

Floating ISO berfungsi dalam penggunaan lensa zoom dengan bukaan apertur variabel (misalnya Leica Vario-Elmarit-SL 1:2.8-4/24-90 ASPH.) untuk memastikan pencahayaan yang tepat saat menggunakan pengaturan pencahayaan manual (**M**) atau prioritas apertur (**A**), prioritas rana (**T**), dan program otomatis (**P**) selain memastikan diperolehnya nilai kecepatan rana dan apertur yang diatur secara otomatis dan/atau manual.

Penjelasan:

Nilai kecepatan rana dan apertur yang diatur secara manual saat menggunakan jarak titik fokus dari lensa tersebut (m) menghasilkan pencahayaan yang lebih terang atau lebih gelap pada jarak titik fokus yang lebih pendek atau lebih panjang karena bukaan apertur sebenarnya yang lebih besar atau lebih kecil sebagaimana dimaksudkan.

Floating ISO mengubah sensitivitas secara otomatis, sehingga pencahayaan yang diinginkan dipertahankan pada setiap jarak titik fokus.

Tiga mode pencahayaan otomatis (**A**, **T**, **P**) mengatur pencahayaan yang tepat bahkan pada setiap jarak titik fokus, namun dengan nilai kecepatan rana dan/atau apertur variabel.

Floating ISO dalam kasus ini juga mengatur sensitivitas secara otomatis, sehingga pencahayaan yang diinginkan atau kombinasi kecepatan rana/apertur asli dipertahankan pada setiap jarak titik fokus.

Catatan:

- **Maximum ISO** dan **Maximum Exposure Time** hanya efektif bila **ISO** diatur ke **Auto ISO**.
- **1/f** akan menghasilkan kecepatan rana paling rendah berdasarkan aturan dasar agar gambar tidak buram bila diambil menggunakan kamera yang dipegang dengan tangan, misalnya 1/100 detik dengan jarak titik fokus 100 mm. **1/2f** pada dasarnya sama, kecuali bahwa pilihan ini menghasilkan kecepatan rana dua kali lebih tinggi bila memungkinkan, misalnya untuk lebih memastikan gambar tidak buram.
- **Floating ISO** tidak tersedia jika **Auto ISO** diaktifkan.
- **Floating ISO** hanya dapat beroperasi jika pengaturan ISO asli memungkinkan ruang untuk perubahan, yakni tidak langsung menggunakan pengaturan ISO paling tinggi/paling rendah. Jika demikian, simbol peringatan **Floating ISO?** ditampilkan.

STABILISASI GAMBAR

Semakin sedikit cahaya yang ada saat mengambil gambar, semakin rendah kecepatan rana harus digunakan untuk mencapai pencahayaan yang tepat. Ini dapat dengan cepat mengarah ke kecepatan rana lebih tinggi selama kamera goyang, dan akibatnya keburaman gambar akan menjadi masalah. Lensa Leica SL tertentu dilengkapi sistem stabilisasi gambar optik yang dapat mengkompensasi hal ini hingga tingkat tertentu, yakni setara dengan sekitar tiga tingkat kecepatan rana. Ini memungkinkan Anda membuat gambar tajam dengan kecepatan rana lebih rendah daripada yang biasanya dapat dilakukan menggunakan kamera yang dipegang dengan tangan. Pengambilan video juga akan lebih baik dengan pengarah gambar yang jauh lebih stabil (lihat halaman 227).

Namun, perlu diketahui bahwa sistem ini tidak dapat mencegah gambar buram yang disebabkan oleh gerakan subjek sehubungannya dengan ketidaksesuaian, yakni kecepatan rana terlalu rendah.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Optical Image Stabilization** dan
2. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

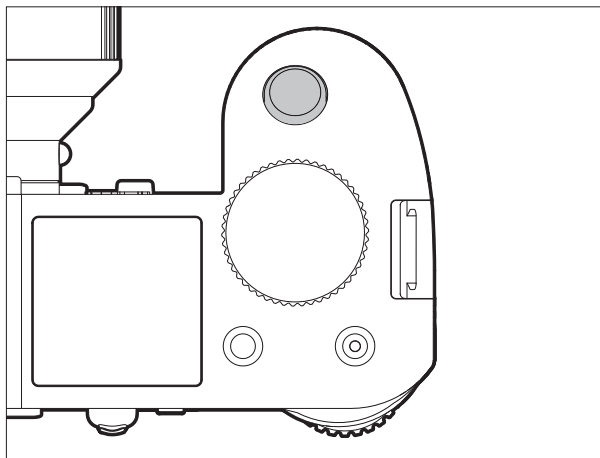
Bila fungsi ini diatur ke **On**, kamera akan secara otomatis memilih mode yang sesuai. Biasanya, berarti kompensasi di segala arah. Namun, bila hanya gerakan horizontal satu arah yang disimpan, misalnya saat 'mengikuti' subjek bergerak selama pencahayaan untuk 'membekukannya' di depan latar belakang, maka kompensasi vertikal akan diberlakukan.

Catatan:

- Saat mengambil gambar menggunakan tripod, Anda akan memperoleh hasil terbaik dengan menonaktifkan stabilisasi.
- Fungsi ini dapat ditetapkan ke salah satu tombol "soft key" untuk akses langsung.

MODE PENGAMBILAN GAMBAR FOTO

TOMBOL RANA



Tombol rana berfungsi dalam dua tahap:

1. Saat kamera dalam mode siaga (lihat halaman 180), menekan sedikit tombol rana akan mengaktifkan tampilan pada jendela bidik, monitor, layar panel atas serta pengaturan jarak otomatis/fokus otomatis (jika ditetapkan) serta pengukuran dan kontrol pencahayaan dengan menyimpan nilai pencahayaan yang diukur untuk pengukuran titik dan terpusat dalam mode **A**, **T**, dan **P** (lihat halaman 216/217). Bila menggunakan fokus otomatis dalam mode **AFs** (lihat halaman 201), pengaturan fokus akan disimpan secara bersamaan. Melepaskan tombol memungkinkan dilakukannya pengukuran baru.

Catatan:

- Jika mode pemutaran telah diatur sebelumnya (lihat halaman 238), menekan sedikit tombol akan mengalihkan kamera kembali ke mode pengambilan gambar. Jika sebelumnya dalam mode siaga (lihat halaman 180), mode ini akan diaktifkan kembali, yakni sistem pengukuran dan tampilan akan diaktifkan.
 - Tombol rana terkunci
 - jika memori buffer internal untuk sementara penuh, misalnya setelah serangkaian pengambilan gambar (juga berlaku jika tidak ada kartu memori yang dimasukkan), atau
 - jika kartu memori yang dimasukkan penuh, atau
 - jika berada dalam mode fokus otomatis **AFs** (lihat halaman 201), pengaturan fokus tidak (belum) dilakukan.
 - Sebagai alternatif tombol rana, tombol 5 arah juga dapat digunakan untuk menyimpan pengaturan pencahayaan dan fokus otomatis (asalkan fungsi **AE/AF Lock Button** yang sesuai telah diatur, lihat halaman 218).
2. Menekan tombol sepenuhnya mengambil gambar, atau mengaktifkan semua waktu tunda timer otomatis, atau mengaktifkan bracketing pencahayaan atau pengambilan gambar interval sebelumnya (lihat halaman 236/222/234).

Mengunci tombol rana dan tombol pengambilan video

Untuk mencegah pengambilan gambar selama pratinjau dan pemutaran video, atau untuk mencegah dimulainya video dalam mode pengambilan gambar foto secara tidak disengaja, kedua fungsi tombol dapat dinonaktifkan selama berada dalam mode yang dijelaskan di atas.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Customize Control**.
2. dalam submenu, pilih **Mode Lock Photo/Video**, dan
3. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

Mode pengambilan gambar	Tombol ditekan (Tombol rana ditekan sepenuhnya)	Fungsi (Bila diatur ke OFF)	Fungsi (Bila diatur ke ON)
Mode pengambilan gambar foto	Tombol rana	Mengambil gambar	Mengambil gambar
	Tombol video	Pengambilan video dimulai	tidak berfungsi
Mode pratinjau video	Tombol rana	Mengambil gambar	tidak berfungsi
	Tombol video	Pengambilan video dimulai	Pengambilan video dimulai
Selama pengambilan video	Tombol rana	Mengambil gambar*	Menghentikan pengambilan video
	Tombol video	Menghentikan pengambilan video	Menghentikan pengambilan video

* Tidak tersedia untuk

- pengambilan video dengan resolusi 4K (4096 x 2160, 3840 x 2160 piksel)
- Pengambilan video dengan 24/100/120 B/detik, pengambilan video 24p

Pengambilan video (gambar dan suara) dihentikan selama pengambilan gambar (foto).

Catatan:

- Pengaturan ini tidak menonaktifkan fungsi tombol rana bila ditekan hingga titik tekan pertama (lihat bagian sebelumnya).
- Pengaturan ini tidak mempengaruhi fungsi tombol bila ditekan dalam kontrol menu.

Pengambilan gambar rangkaian

Anda tidak hanya dapat menggunakan Leica SL untuk mengambil satu gambar, namun juga untuk menghasilkan serangkaian gambar.

Mengatur/menggunakan fungsi

1. Pada bagian **CAMERA** dalam menu, pilih **Drive Mode**, dan
2. dalam submenu, pilih **Continuous Low Speed**, **Continuous Medium Speed**, atau **Continuous High Speed**.
3. Tetap tekan tombol rana sepenuhnya.
 - Kamera akan mengambil gambar hingga kapasitas memori buffer atau kartu memori benar-benar penuh.

Catatan:

- Jika tombol rana segera dilepas kembali setelah ditekan, hanya satu gambar yang akan diambil, terlepas dari pengaturan menu.
- Memori buffer kamera hanya memungkinkan jumlah gambar terbatas untuk diambil dalam rangkaian pada frekuensi yang dipilih. Bila kapasitas buffer mencapai batas, frekuensi akan berkurang.
- Terlepas dari jumlah gambar yang diambil dalam rangkaian, kedua mode pemutaran (lihat halaman 238) akan terlebih dulu menampilkan gambar terakhir dalam rangkaian atau gambar terakhir dalam rangkaian yang disimpan pada kartu yang saat ini aktif (lihat halaman 239), jika belum semua gambar dalam rangkaian ditransfer dari memori buffer internal ke kartu yang terkait.

Detail tentang cara memilih gambar lainnya dalam rangkaian dan pilihan lebih lanjut dalam mode pemutaran dijelaskan pada bagian terkait mulai dari halaman 238.

- Penggunaan mode **Continuous** akan memengaruhi pengaturan fokus serta pengaturan pencahayaan dan Keseimbangan Putih otomatis dalam cara/kondisi berikut (lihat masing-masing bab untuk info mendetail tentang mode yang disebutkan):
 - **Continuous Low Speed** dan **Continuous Medium Speed**
 Dengan mode **AFs**, **AFc**, dan **MF**, pengaturan pencahayaan dan keseimbangan putih ditentukan masing-masing untuk setiap satu pengambilan gambar. Dengan mode **AFs** dan **AFc**, pengaturan ketajaman juga ditentukan.
 - 4. **Continuous High Speed**
 Dengan **AFs**, **AFc**, dan **MF**, pengaturan pencahayaan dan Keseimbangan Putih ditentukan untuk pengambilan gambar pertama akan digunakan untuk semua pengambilan gambar berikutnya.

FOKUS

Mode fokus

Anda dapat memilih satu dari dua mode fokus otomatis/Autofocus (**AFs**, **AFc**), atau melakukan pengaturan fokus manual (**MF**).

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **CAMERA** dalam menu, pilih **Focus Mode**, dan
2. dalam submenu, pilih fungsi yang diinginkan.

Catatan:

Item menu ini dapat ditetapkan ke salah satu tombol "soft key" untuk akses langsung, dan juga ke menu **FAVORITES**.

Fokus otomatis/Autofocus

Proses pengaturan fokus otomatis dimulai dengan menekan tombol rana hingga titik tekan ke-1.

- Bagian subjek yang Anda tunjuk menggunakan bingkai AF akan fokus secara otomatis.

Prioritas AFs (single)/fokus

- Proses pengaturan fokus akan dihentikan setelah berhasil fokus dan pengaturan akan disimpan selama tombol rana ditekan. Selama subjek tidak fokus dengan benar, gambar tidak dapat diambil.

Prioritas AFc (continuous)/pelepasan rana

- Fokus akan tetap dilakukan selama tombol rana terus ditekan, dan selama waktu tersebut, pengaturan akan disesuaikan bila sistem pengukuran cahaya mendeteksi objek lain pada jarak lainnya, atau jarak dari kamera ke bagian subjek yang Anda arahkan berubah.

Tombol rana dapat setiap saat ditekan sepenuhnya, yakni meskipun tidak ada bagian subjek dalam fokus, namun gambar dapat diambil kapan pun. Satu-satunya cara untuk menyimpan pengaturan dalam mode ini adalah dengan menekan tombol 5 arah ke depan (asalkan fungsi **AE/AF Lock Button** yang sesuai telah diatur, lihat halaman 218).

Dalam kedua mode tersebut, status fokus akan ditampilkan sebagai berikut:

- Jika berhasil fokus:
 - Warna bingkai AF berubah menjadi hijau.
 - Sinyal akustik dihasilkan (jika dipilih).
- Jika fokus otomatis tidak berhasil/tidak dapat dilakukan:
 - Warna bingkai AF berubah menjadi merah.

Catatan:

- Bila fungsi **Touch AF** diaktifkan (lihat halaman 207), fokus otomatis juga dapat dimulai dengan menyentuh bagian subjek yang diinginkan pada gambar di monitor.
- Bila fungsi **AE/AF Lock Button** yang sesuai telah diatur (lihat halaman 218), fokus otomatis juga dapat dimulai dengan menekan tombol 5 arah ke depan.
- Tombol rana akan menyimpan pengaturan AF bersama dengan pengaturan pencahayaan, kecuali jika fungsi **AE/AF Lock Button** tertentu diatur.
- Sistem pengukuran cahaya AF berfungsi secara pasif berdasarkan kontras, yakni perbedaan antara terang/gelap di bagian subjek yang tersimpan melalui mode pengukuran cahaya AF yang dipilih. Dengan demikian, hal ini akan tergantung kecerahan minimum tertentu pada subjek. Oleh karena itu, dalam kondisi tertentu, sistem pengukuran cahaya AF tidak dapat fokus dan menetapkan jarak dengan benar, misalnya bila subjek yang terdeteksi melalui mode pengukuran cahaya AF yang dipilih
 - tidak cukup terang (lihat bagian berikutnya), dan/atau
 - tidak memiliki tingkat kecerahan atau struktur variabel yang memadai, dan/atau
 - dalam pengambilan gambar lanskap, hanya tepi horizontal yang ditunjukkan atau dalam pengambilan gambar potret, hanya tepi vertikal yang ditunjukkan, dan/atau
 - berada di luar jangkauan pengaturan yang tersedia.

Batasan rentang fokus

Dengan lensa pada umumnya, fokus akan menjadi lebih cepat seiring bertambahnya jarak yang difokuskan. Hal ini disebabkan karena sistem optik lensa harus digeser lebih jauh untuk jarak pendek. Oleh karena itu, jika yakin bahwa Anda tidak perlu fokus pada jarak pendek, Anda dapat mempercepat pengoperasian AF dengan mengecualikan jarak sangat pendek dari rentang fokus.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **CAMERA** dalam menu, pilih **Focus Limit (Macro)**, dan
2. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

Catatan:

- Batas jarak/fokus berbeda dari satu lensa ke lensa lainnya (lihat panduan masing-masing).
- Fungsi ini tidak tersedia pada lensa Leica SL tertentu (lihat panduan masing-masing). Fungsi ini tidak tersedia untuk jenis lensa yang lainnya, misalnya menggunakan adapter.
- Bila lensa diganti saat kamera hidup, pengaturan **On** pada **Focus Limit (Macro)** diatur ulang ke **Off**.
- Item menu ini dapat ditetapkan ke salah satu tombol "soft key" untuk akses langsung, dan juga ke menu **FAVORITES**.

Mengubah pengaturan AF secara manual

Asalkan lensa Leica SL atau sistem TL digunakan, dalam kedua mode AF, pengaturan otomatis dapat setiap saat diubah secara manual:

1. Tekan terus tombol rana hingga titik tekan pertama.
2. Atur fokus bagian motif yang diinginkan dengan cincin pengatur jarak pada lensa.

Detail lebih lanjut tentang pengaturan fokus manual dan bantuan pengaturannya dapat Anda temukan pada halaman 68, 184/65.

Lampu bantuan AF

Lampu tambahan AF internal memperluas jangkauan pengoperasian sistem AF dalam kondisi pencahayaan yang buruk. Jika fungsi tersebut diaktifkan, lampu ini akan menyala dalam kondisi sedemikian rupa saat pengoperasian AF dimulai dengan menekan tombol rana atau tombol 5 arah.

Lampu bantuan AF memiliki rentang pengoperasian sekitar 1 hingga 3 m.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **AF Setup**,
2. dalam submenu, pilih **AF Assist Lamp**, dan
3. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

Catatan:

Sebaiknya lepaskan tudung lensa yang terpasang karena dapat menghalangi lampu.

Metode pengukuran dan cara kerja fokus otomatis

Untuk menyesuaikan sistem AF dengan subjek, situasi, dan gagasan komposisi gambar yang berbeda secara optimal, dengan **AFs** dan **AFc**, Anda dapat memilih di antara tiga metode pengukuran dan tiga cara kerja. Keenam fungsi tersebut dapat dikombinasikan dengan bebas, kecuali **Auto** (pendeteksian wajah), (lihat halaman 207):

Metode pengukuran fokus otomatis

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **CAMERA** dalam menu, pilih **AF Field Size**, dan
2. dalam submenu, pilih **1 Point**, **Field**, atau **Zone**.

Pengukuran **1 Point**

Fungsi fokus otomatis ini didasarkan pada bidang pengukuran tunggal yang dapat dipindahkan dengan bebas dalam gambar monitor. Awalnya, yakni dalam posisi default, bidang ini berada di tengah layar gambar.

Pengukuran bidang tunggal adalah metode pilihan untuk menyesuaikan pengaturan AF dengan detail subjek pada titik mana pun dalam bidang gambar.

Jika Anda ingin memindahkan bidang pengukuran, maka ini harus dilakukan sebelum menekan tombol rana, yakni sebelum memulai pengoperasian AF. Memindahkan bidang pengukuran dapat dilakukan menggunakan kontrol tombol atau kontrol sentuh.

Kontrol tombol

Tekan tombol 5 arah ke arah yang diinginkan (juga untuk memindahkan bidang pengukuran kembali ke posisi tengahnya).

Kontrol sentuh

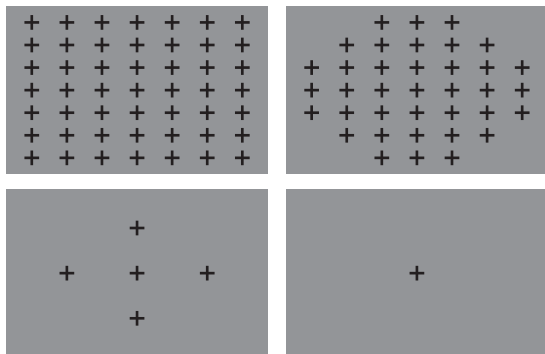
1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Customize Control**,
2. dalam submenu, pilih **Touch AF**, dan
3. alihkan fungsi ke **On**.
4. Aktifkan kembali mode pengambilan gambar, dan
5. sentuh bagian subjek yang diinginkan (juga untuk memindahkan bidang pengukuran kembali ke posisi tengahnya).

Catatan:

Jika metode pengukuran ini diatur bersamaan dengan metode pengukuran titik (lihat halaman 210), bidang pengukuran AF akan digabungkan dengan pengukuran titik. Dalam kasus tersebut, pemindahan kedua pengukuran tersebut juga akan berpengaruh.

Kedua metode pengukuran AF lainnya didasarkan pada pola yang diberikan dan terdiri dari total 49 bidang pengukuran. Untuk lebih menyesuaikan dengan subjek dan situasi, Anda dapat memilih apakah semua, 37, 5, atau hanya 1 bidang pengukuran yang harus tersedia.

Pembagian bidang pengukuran



Pengaturan jumlah bidang pengukuran

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **AF Setup**.
2. dalam submenu, pilih **Number of Steps**, dan
3. di sana, tentukan jumlah yang diinginkan.

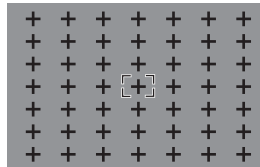
Anda juga dapat memilih apakah setiap pola harus ditampilkan atau tidak.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **AF Setup**.
2. dalam submenu, pilih **AF Steps Visible**, dan
3. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.
 - Pola akan hilang begitu tombol rana ditekan.

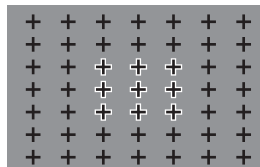
Pengukuran **Field**

Metode pengukuran ini beroperasi dengan salah satu bidang pengukuran pola.



Pengukuran 9 bidang **Zone**

Metode pengukuran ini mengambil potongan gambar subjek dengan kelompok terkait yang terdiri dari 3 x 3 bidang. Fokus dilakukan pada bagian subjek pada jarak paling pendek. Fungsi tersebut menggabungkan kesesuaian snapshot yang pasti juga dengan kemungkinan untuk mentargetkan subjek yang lebih besar.



- Setelah pengaturan berhasil, bidang pengukuran ditampilkan, di mana bagian subjek direproduksi secara tajam.

Di dalam masing-masing pola, Anda dapat memindahkan bidang pengukuran aktif (untuk **Field**) atau kelompok bidang pengukuran aktif (untuk **Zone**). Hal ini juga berlaku untuk fungsi **Static** dan **Dynamic** yang dijelaskan pada halaman berikutnya dan dilakukan tepat seperti dijelaskan pada bagian sebelumnya untuk **1 Point**.

Selain mode pengukuran fokus otomatis yang telah dijelaskan pada halaman sebelumnya, pada kamera tersedia tiga fungsi lain yang dirancang untuk subjek dan/atau situasi tertentu.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **CAMERA** dalam menu, pilih **AF Mode**, dan
2. dalam submenu, pilih **Static**, **Dynamic [Tracking]**, atau **Auto [Face]**.

Di dalam masing-masing pola, Anda dapat memindahkan bidang pengukuran aktif (untuk Field) atau kelompok bidang pengukuran aktif (untuk Zone). Hal ini dilakukan tepat seperti dijelaskan pada bagian sebelumnya untuk **1 Point**.

Catatan:

Item menu ini dapat ditetapkan ke salah satu tombol "soft key" untuk akses langsung, dan juga ke menu **FAVORITES**.

Static

Denngan fungsi ini, bidang pengukuran atau rangkaian bidang pengukuran berada tetap pada titik yang Anda tentukan dalam bidang gambar, meskipun subjek keluar dari bidang pengukuran atau rangkaian bidang pengukuran.

Fungsi ini direkomendasikan jika Anda ingin menetapkan fokus otomatis pada titik tertentu atau area tertentu dalam bidang gambar.

Dynamic [Tracking]

Dengan fungsi ini, setiap bidang pengukuran akan secara otomatis melacak bagian subjek yang diambil sekali dan difokuskan jika bagian subjek ini bergerak di bidang gambar. Hal ini dilakukan terlepas dari apakah jarak ke subjek berubah dan terlepas dari apakah **AFs** atau **AFc** diatur.

Fungsi ini direkomendasikan jika fokus bagiann subjek tertentu lebih penting dari posisinya dalam bidang gambar.

- Sebagai petunjuk bahwa fungsi aktif, bidang pengukuran atau rangkaian bidang pengukuran ditandai dengan bingkai tertutup tambahan.

Catatan:

- Fungsi pelacakan akan berhenti saat tombol rana dilepas sebelum mengambil gambar. Dalam kondisi tertentu, bidang pengukuran akan tetap berada pada posisi terakhir.
- Bila menggunakan fungsi pelacakan, gambar yang muncul tampil berwarna, meskipun **Monochrome** diatur dalam submenu **Saturation** dari item menu **UPG Settings** (lihat halaman 188). Namun, gambar akan tetap disimpan dalam B/W.

Auto (Face)

Dengan fungsi ini, Leica SL akan secara otomatis mendeteksi wajah dalam gambar dan memfokuskan wajah yang diambil pada jarak terdekat. Jika tidak ada wajah yang terdeteksi, pengukuran 9 bidang digunakan.

Fokus otomatis yang dikontrol melalui sentuhan

Dalam mode ini, Anda dapat memulai proses pengoperasian AF dengan menekan sedikit subjek yang diinginkan pada gambar monitor.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Customize Control**.
2. dalam submenu, pilih **Touch AF** dan
3. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

Memulai fungsi

Sentuh bagian subjek pada monitor yang harus difokuskan. Prosesnya akan dimulai setelah jari Anda dilepas dari monitor.

- Dalam mode ini, status fokus akan ditampilkan sebagai berikut:
 - Putih: (hanya sebelum penggunaan pertama) Monitor belum disentuh
 - Hijau: Monitor disentuh, subjek yang dipilih berhasil difokuskan
 - Merah: Monitor telah disentuh, namun subjek yang dipilih tidak dapat difokuskan (berubah putih lagi segera setelah percobaan pemfokusan berakhir)

Catatan:

- Bila **AF Mode** diatur ke **Auto (Face)**, **Touch AF** tidak berfungsi.
- Dalam mode ini, proses AF dapat dimulai menggunakan tombol rana dan tombol 5 arah.
- Bingkai pengukuran selalu berada di posisi terakhir bingkai tersebut diletakkan, di mana pun bingkai ditempatkan menggunakan salah satu dari pilihan pengukuran bidang tunggal.
- Jika fungsi **Auto (Face)** digunakan, metode pengukuran AF yang diatur, yakni **1 Point**, **Field**, atau **Zone** tidak dapat digunakan dan 'berwarna abu-abu' dalam daftar menu.
- Jika fungsi ini diatur bersamaan dengan metode pengukuran pencahayaan **Spot** (lihat halaman 210), bidang pengukuran titik akan digabungkan dengan bidang pengukuran AF yang ditetapkan secara otomatis oleh pendeteksian wajah. Dalam kasus ini, bidang pengukuran titik juga tidak dapat dipindahkan.

Fokus manual - MF

Untuk subjek dan situasi tertentu, mengatur fokus secara manual akan lebih bermanfaat daripada menggunakan fokus otomatis. Misalnya, jika Anda ingin menggunakan pengaturan yang sama untuk beberapa gambar dan penyimpanan nilai pengukuran menjadi lebih rumit atau jika Anda ingin mempertahankan pengaturan 'tak terhingga' dalam pengambilan gambar lanskap atau jika dalam kondisi buruk, yakni cahaya sangat gelap tidak atau hanya memungkinkan mode AF yang lebih lambat.

Agar fokus, putar cincin pengatur jarak pada lensa hingga subjek atau bagian terpenting subjek ditampilkan dengan tajam. Untuk itu, kecepatan pengaturan sesuai dengan kecepatan putar, sehingga Anda dapat sepenuhnya mencapai titik fokus lain dengan cepat sesuai kebutuhan atau dapat melakukan pengaturan yang sangat presisi.

Catatan:

- Bila tombol rana sedikit ditekan (hingga titik tekan ke-1), layar panel atas akan menunjukkan jarak yang diatur serta nilai batas atas dan bawah untuk rentang kedalaman bidang yang dihasilkan (lihat halaman 277).
- Meskipun **Focus Mode** diatur ke **MF**, Anda dapat menggunakan tombol 5 arah setiap saat untuk memulai pengoperasian AF (asalkan, fungsi **AE/AF Lock Button** telah diatur dengan benar, lihat halaman 218).
- Meskipun **Focus Mode** diatur ke **AFs** atau **AFc**, Anda dapat setiap saat mengubah pengaturan AF secara manual.
- Untuk memudahkan pengaturan akurat dan meningkatkan keakuratan pengaturan, Leica SL menawarkan penandaan subjek yang fokus, yaitu Focus Peaking (lihat halaman 184), di samping perbesaran potongan gambar yang akan dijelaskan pada bagian berikutnya.

Perbesaran potongan gambar sebagai fungsi bantuan untuk fokus

Dalam semua mode fokus **AFs**, **AFc**, dan **MF**, tersedia fitur lainnya untuk mengontrol atau memudahkan pengaturan yang akurat dan meningkatkan keakuratan pengaturan di samping fungsi Focus Peaking yang dijelaskan pada halaman 184: tampilan potongan gambar yang diperbesar.

Penjelasan: Semakin besar detail subjek yang ditampilkan, Anda dapat menilai ketajamannya dengan lebih baik dan dapat fokus dengan lebih akurat.

Mengaktifkan/menggunakan fungsi

Anda dapat setiap saat mengaktifkan pembesaran bagian tengah bidang gambar dengan menekan tombol **BL**.

Penekanan pertama menghasilkan tampilan sebesar 4x, penekanan kedua dalam tampilan sebesar 6x, penekanan ketiga kembali ke tampilan yang tidak diperbesar.

Anda dapat memilih bagian bidang gambar yang ingin diamati secara lebih tepat dengan menggeser potongan gambar yang diperbesar menggunakan tombol 5 arah.

PENGUKURAN DAN KONTROL PENCAHAYAAN

Metode pengukuran pencahayaan

Untuk menyesuaikan kondisi pencahayaan, situasi, atau metode kerja dan gagasan komposisi yang tersedia, Leica SL memberi Anda tiga metode pengukuran pencahayaan.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **CAMERA** dalam menu, pilih **Exposure Metering**, dan
2. dalam submenu, pilih pengaturan yang diinginkan.

Catatan:

Item menu ini dapat ditetapkan ke salah satu tombol "soft key" untuk akses langsung, dan juga ke menu **FAVORITES**.

Pengukuran multi-bidang -

Dengan metode pengukuran ini, kamera akan secara otomatis menganalisis perbedaan kecerahan dalam subjek melalui perbandingan dengan pola distribusi kecerahan yang diprogram terhadap kemungkinan posisi subjek utama dan pencahayaan terbaik yang sesuai.

Karena itu metode ini sangat sesuai untuk fotografi spontan, tidak rumit, namun dapat diandalkan, bahkan dalam kondisi sulit, sehingga digunakan bersama mode program otomatis.

Pengukuran fokus di tengah -

Metode pengukuran ini tidak hanya menentukan pemfokusan tertinggi pada bagian tengah bidang gambar, namun juga mendata semua bidang lainnya.

Terutama saat digunakan dalam kaitannya dengan pengukuran cahaya pengunci memori, memungkinkan pencahayaan akan disesuaikan secara selektif untuk komponen tertentu dari subjek, sekaligus yang seluruh bidang gambar.

Pengukuran titik -

Metode pengukuran ini secara eksklusif fokus pada area kecil di bagian tengah gambar.

Metode tersebut dapat digunakan untuk mengukur secara tepat detail kecil atau sangat kecil untuk pencahayaan yang akurat, sebaiknya gunakan bersama pengaturan manual. Untuk gambar dengan subjek membelakangi cahaya, misalnya, biasanya Anda harus menghindari lingkungan sekitar yang lebih cerah dan menyebabkan pencahayaan kurang pada subjek utama. Bidang pengukuran cahaya yang jauh lebih kecil dengan pengukuran titik memungkinkan detail subjek tersebut dievaluasi secara selektif.

Catatan:

- Anda dapat memindahkan bidang pengukuran dalam pengukuran terpusat dan pengukuran titik.
- Jika pengukuran titik digunakan bersama metode pengukuran AF **1 Point** (lihat halaman 204) atau fungsi AF **Auto [Face]** (lihat halaman 207), setiap bidang pengukuran AF akan digabungkan dengan bidang pengukuran titik. Dalam kasus tersebut, pemindahan kedua pengukuran tersebut juga akan berpengaruh.

KONTROL PENCAHAYAAN

Untuk mempermudah adaptasi optimal masing-masing subjek atau cara kerja yang diinginkan, Leica SL memberi Anda empat mode kontrol pencahayaan, yakni program otomatis, prioritas rana, prioritas rana, dan pengaturan manual sepenuhnya.

Memilih mode **P**, **A**, **T**, **M**

Mengatur fungsi

1. Sewaktu dalam mode pengambilan gambar, tekan tombol putar belakang, dan
 - tampilan layar panel atas yang biasanya diganti dengan huruf (besar) yang menunjukkan mode pencahayaan saat ini. Tanda panah ke kiri dan kanan menunjukkan cara mengubah mode.
2. Putar ke kanan atau kiri untuk memilih mode yang diinginkan.
 - Sekitar 2 detik setelah tombol putar terakhir diputar, mode yang dipilih akan diatur secara otomatis.
3. Untuk segera mengatur mode yang dipilih, tekan tombol putar belakang atau tombol rana.

Catatan:

Tergantung kondisi cahaya yang tersedia, kecerahan gambar yang ditampilkan dapat berbeda dari gambar yang sebenarnya diambil. Terutama untuk pencahayaan yang lama terhadap subjek gelap, gambar jendela bidik/monitor akan tampak jauh lebih gelap daripada gambar dengan pencahayaan yang benar.

Pengoperasian tombol putar belakang selama pengambilan gambar

Dalam keempat mode kontrol pencahayaan, tombol putar belakang dan tombol putar atas dioperasikan sebagai berikut:

	Mode program (lihat halaman 216)	Mode prioritas apertur (lihat halaman 217)	Mode prioritas rana (lihat halaman 217)	Mode manual (lihat halaman 221)
Tombol putar belakang	Mengubah secara otomatis kombinasi kecepatan rana/apertur preset ('Program Shift', lihat halaman 216)	Mengubah apertur	Tidak berfungsi ¹	Mengubah apertur
Tombol putar atas	Tidak berfungsi ¹	Tidak berfungsi ¹	Mengubah kecepatan rana	Mengubah kecepatan rana

Pengoperasian tombol putar belakang dan tombol putar atas dapat disesuaikan dengan dua cara:

- arah pengaturan preset tombol tersebut dapat dibalik, dan
- langkah pengaturannya dapat disesuaikan.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Customize Control**.
2. dalam submenu, pilih **Rear Wheel Direction** atau **Front Wheel Direction**, dan
3. pada masing-masing submenu, pilih fungsi yang diinginkan.

4. **Front Wheel Direction**

Stop Down →: Memutar searah jarum jam akan meningkatkan kecepatan rana, sebaliknya memutar berlawanan arah jarum jam akan menurunkan kecepatan rana.

← Stop Down: Memutar searah jarum jam akan menurunkan kecepatan rana, sebaliknya memutar berlawanan arah jarum jam akan meningkatkan kecepatan rana.

5. **Rear Wheel Direction**

Stop Down →: Memutar ke kanan akan memperkecil apertur (nilai yang lebih tinggi), memutar ke kiri akan memperbesar apertur (nilai yang lebih rendah).

← Stop Down: Memutar ke kanan akan meningkatkan apertur (nilai yang lebih rendah), memutar ke kiri akan menurunkannya (nilai yang lebih tinggi).

Catatan:

Pengaturan tersebut tidak mempengaruhi pengoperasian tombol putar belakang selama kontrol menu. Pengaturan tersebut tidak mempengaruhi apa pun bila **Auto ISO Settings** pada bagian **SETUP** dalam menu diatur ke **On**.

¹ Input langsung kompensasi pencahayaan dalam pengaturan pabrik (**On**) untuk

Direct Exp. Control (lihat halaman 220).

Langkah-langkah pengaturan

Anda dapat memilih antara peningkatan sebesar 1/2 EV atau 1/3 EV. Pilihan tersebut memungkinkan penerapan efek yang lebih kuat atau lebih halus pada masing-masing penyesuaian.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **EV Increment**, dan
2. dalam submenu, pilih pengaturan yang diinginkan.

Catatan:

Pengaturan ini juga berlaku untuk kompensasi pencahayaan (lihat halaman 220).

Rana elektronik

Waktu pencahayaan antara 60 detik¹ dan 1/8000 detik akan disiapkan dengan rana mekanis. Fungsi rana elektronik yang dapat diaktifkan secara opsional memperluas rentang ini hingga 1/6000 detik.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **CAMERA** dalam menu, pilih **Electronic Shutter**, dan
2. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

Jika fungsi ini diaktifkan, semua rentang kecepatan rana dapat digunakan, sehingga waktu hingga 1/8000 detik kemudian juga akan disiapkan dengan rana mekanis, dan waktu yang lebih singkat akan disiapkan dengan fungsi rana elektronik.

¹ Untuk kontrol otomatis (**P**, **A**, **T**) tergantung sensitivitas yang digunakan:

Sensitivitas ISO	Kecepatan rana yang serendah mungkin
50	60 s
100	30 detik
200	15 detik
400	8 detik
800	4 detik
1600	2 detik
3200	1 detik
6400	1/2 detik
12500	1/4 detik
25000	1/8 detik
50000	1/16 detik

PRATINJAU PENCAHAYAAN

Dengan fungsi ini, Anda dapat memeriksa efek pengaturan pencahayaan masing-masing, yakni kecerahan gambar yang dihasilkan sebelum pengambilan gambar dilakukan.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **CAMERA** dalam menu, pilih **Exp. Preview**, dan
2. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

Jika fungsi ini diaktifkan, saat tombol rana ditekan, gambar monitor/jendela bidik akan beralih dari kecerahan yang tetap seperti biasa ke kecerahan gambar yang sebenarnya diharapkan.

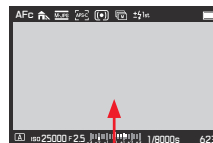
SIMULASI EFEK GAMBAR

Fungsi ini mensimulasikan efek apertur dan pengaturan kecepatan rana, sehingga Anda dapat menilai hasilnya sebelum mengambil gambar.

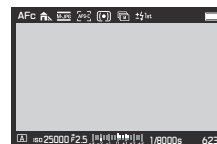
Mengatur fungsi

1. Tekan singkat tombol **FN** (pratinjau DOF) dalam mode pengambilan gambar.
 - Setiap kali Anda menekan tombol **FN**, tampilan akan beralih. Ikon yang menunjukkan masing-masing pengaturan akan muncul di atas nilai apertur dan/atau nilai kecepatan rana.

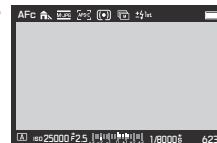
Layar pengambilan gambar normal



Efek apertur



Efek apertur dan kecepatan rana



Catatan:

- Anda dapat mengaktifkan fokus otomatis (lihat halaman 201) dengan menekan tombol rana saat berada dalam mode simulasi pencahayaan.
- Mode simulasi pencahayaan akan dibatalkan jika kamera dimatikan.

MODE PROGRAM OTOMATIS - P

Untuk fotografi yang cepat dan otomatis penuh. Pencahayaan dikontrol oleh kecepatan rana dan pengaturan apertur otomatis.

Mengambil gambar dalam mode ini

1. Pilih mode **P** menggunakan tombol putar belakang (lihat halaman 212), dan
2. tekan tombol rana ke titik tekanan ke-1.

Jika pasangan nilai yang diatur secara otomatis terlihat sesuai untuk komposisi yang diinginkan:

3. Tekan tombol rana sepenuhnya untuk mengambil gambar.

Jika tidak, Anda dapat mengubah pasangan nilai tersebut sebelum mengambil gambar.

MENGUBAH KOMBINASI PENGATURAN KECEPATAN RANA/ APERTUR SECARA OTOMATIS (PROGRAM SHIFT)

Mengubah nilai yang diatur sebelumnya menggunakan fungsi Peralihan, akan menggabungkan keamanan dan kecepatan kontrol pencahayaan yang benar-benar otomatis dengan bebas untuk menyesuaikan kombinasi kecepatan/apertur yang dipilih kamera ke preferensi Anda setiap saat.

Mengatur fungsi

Untuk kecepatan rana yang lebih tinggi, misalnya untuk pemotretan olahraga, putar tombol putar belakang ke kanan, untuk kedalaman bidang yang lebih besar, misalnya untuk pemotretan lanskap, putar ke kiri (asalkan Anda dapat menerima kecepatan rana lebih rendah yang diperlukan).

- Pasangan nilai yang diubah ditandai dengan **S** di sebelah **P**.

Pencahayaan keseluruhan, yakni kecerahan gambar, tidak akan berubah.

Catatan:

- Rentang penyesuaian dibatasi untuk menjamin pencahayaan yang benar.
- Untuk mencegah penggunaan yang tidak disengaja, setelah setiap gambar, dan juga jika pengukuran pencahayaan dimatikan otomatis setelah 12 detik, nilai tersebut akan kembali ke nilai yang telah ditetapkan kamera.

MODE PRIORITAS APERTUR - A

Mode prioritas apertur mengatur pencahayaan secara otomatis berdasarkan apertur yang dipilih secara manual. Mode tersebut terutama cocok untuk gambar yang kedalaman bidangnya merupakan elemen komposisi penting.

Dengan nilai apertur yang lebih rendah, Anda dapat mengurangi rentang kedalaman bidang, misalnya membiarkan wajah 'tampil menonjol' di depan latar belakang yang tidak penting atau mengganggu dalam potret atau, sebaliknya, Anda dapat menggunakan nilai apertur yang lebih tinggi untuk meningkatkan rentang kedalaman bidang sehingga segala hal mulai dari latar depan hingga latar belakang tampil fokus dalam pengambilan gambar lanskap.

Mengambil gambar dalam mode ini

1. Pilih mode **A** menggunakan tombol putar belakang (lihat halaman 212),
2. atur nilai apertur yang diinginkan, dan
3. tekan tombol rana ke titik tekanan ke-1.

Jika kecepatan rana yang diatur secara otomatis sesuai dengan komposisi yang diinginkan:

4. Tekan tombol rana sepenuhnya untuk mengambil gambar.

Jika tidak, Anda dapat mengubah nilai apertur tersebut sebelum mengambil gambar.

PRIORITAS RANA - T

Mode prioritas rana mengatur pencahayaan secara otomatis berdasarkan kecepatan rana yang dipilih secara manual. Karena itu, mode tersebut biasanya cocok untuk gambar dengan subjek bergerak dengan ketajaman gerakan yang digambarkan merupakan elemen komposisi penting.

Misalnya, dengan kecepatan rana cepat, Anda dapat menghindari gambar buram gerakan yang tidak diinginkan, yakni "membekukan" subjek atau, sebaliknya, Anda dapat menggunakan kecepatan rana yang lebih lambat untuk menunjukkan gerakan dinamis yang wajar dengan "efek buram" yang disengaja.

Mengambil gambar dalam mode ini

1. Pilih mode **T** menggunakan tombol putar belakang (lihat halaman 212),
2. atur kecepatan rana yang diinginkan dengan tombol putar atas, dan
3. tekan tombol rana ke titik tekanan ke-1.

Jika nilai apertur yang telah ditetapkan secara otomatis terlihat sesuai untuk komposisi yang diinginkan:

4. Tekan tombol rana sepenuhnya untuk mengambil gambar.

Jika tidak, Anda dapat mengubah kecepatan rana tersebut sebelum mengambil gambar.

PENGUKURAN PENGUNCI MEMORI

Untuk alasan komposisi, mode ini bermanfaat agar subjek utama tidak berada di tengah gambar. Dalam kasus tersebut, penyimpanan nilai pengukuran dengan mode pencahayaan **P**, **T**, dan **A** serta metode pengukuran AF **i Point** dan **Field** memungkinkan pengukuran subjek utama terlebih dulu dan setiap pengaturan dipertahankan selama jangka waktu tertentu hingga Anda menentukan potongan gambar akhir, lalu melepas rana.

Kedua penyimpanan dapat Anda lakukan dengan tombol rana. Namun demikian, Anda dapat membagi kedua fungsi penyimpanan antara tombol rana dan tombol 5 arah, atau menjalankan keduanya menggunakan tombol 5 arah.

Menggunakan tombol rana

1. Ketajaman dan/atau pencahayaan harus ditetapkan sesuai bagian subjek Anda dan ditargetkan dengan bingkai AF.
2. Tekan tombol rana ke titik tekanan pertama untuk mengatur ketajaman dan/atau pencahayaan serta menyimpan setiap pengaturan tersebut.

Catatan:

Tidak berlaku untuk mode fokus **AFc** (lihat tabel pada halaman berikutnya)

3. Tekan terus tombol rana separuh, lalu gerakkan kamera untuk menentukan potongan gambar akhir.
4. Tekan sepenuhnya tombol rana untuk mengambil gambar.

Fungsi penyimpanan dibatalkan saat Anda melepaskan tombol rana.

Menggunakan tombol 5 arah

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Customize Control**, dan
2. dalam submenu, pilih **AE/AF Lock Button**.
 - Selanjutnya, submenu lainnya akan muncul.
3. Dalam submenu ini, pilih untuk mode fokus mana Anda ingin mengatur fungsi tombol 5 arah, yakni untuk mode fokus otomatis **AF Mode**, atau pengaturan manual **MF**.
 - Selanjutnya, submenu lainnya akan muncul.
4. Dalam submenu ini, pilih fungsi mana yang harus dijalankan oleh tombol 5 arah.

Fungsi pengukuran dan penyimpanan

Dengan **AFs**

	Tombol rana	Tombol 5 arah
AF-L	Memulai dan menyimpan kedua pengukuran	Memulai dan menyimpan pengukuran fokus otomatis
AE-L		Memulai dan menyimpan pengukuran pencahayaan
AF-L + AE-L		Memulai dan menyimpan kedua pengukuran

Dengan **Afc**

	Tombol rana	Tombol 5 arah
AF-L	Tidak ada	Memulai dan menyimpan pengukuran fokus otomatis
AE-L		Memulai dan menyimpan pengukuran pencahayaan
AF-L + AE-L		Memulai dan menyimpan kedua pengukuran

Dengan **MF**

	Tombol rana	Tombol 5 arah
AFs	Memulai dan menyimpan pengukuran pencahayaan	Memulai dan menyimpan pengukuran fokus otomatis
AFs + AE-L		Memulai dan menyimpan kedua pengukuran
AFc		Memulai pengukuran fokus otomatis
AFc + AE-L		Memulai dan menyimpan pengukuran pencahayaan, memulai pengukuran fokus otomatis
AE-L		Memulai dan menyimpan pengukuran pencahayaan

Membuat gambar

1. Ketajaman dan/atau pencahayaan harus ditetapkan sesuai bagian subjek Anda dan ditargetkan dengan bingkai AF.
2. Tekan tombol 5 arah untuk memulai fungsi dan/atau menyimpan pengaturan yang dipilih dalam submenu **AE/AF Lock Button**.

Jika tombol 5 arah hanya ditetapkan dengan fokus atau pengukuran pencahayaan (jika tidak, lanjutkan ke langkah 5):

3. Tekan terus tombol 5 arah dan targetkan dengan bingkai AF ke titik di mana pengukuran kedua harus ditentukan.
4. Tekan tombol rana ke titik tekanan pertama untuk memulai dan menyimpan pengukuran kedua.
5. Tekan terus tombol 5 arah dan/atau tekan terus tombol rana separuh, lalu gerakkan kamera untuk menentukan potongan gambar akhir.
6. Tekan sepenuhnya tombol rana untuk mengambil gambar.

Fungsi penyimpanan tombol 5 arah dibatalkan saat Anda melepaskannya.

KOMPENSASI PENCAHAYAAN

Beberapa subjek sebagian besar terdiri dari bidang yang sangat terang atau gelap, misalnya daerah bersalju yang luas atau lokomotif uap hitam yang memenuhi bingkai. Jika demikian, lebih baik atur kompensasi pencahayaan yang sesuai dalam mode pencahayaan **P**, **T**, dan **A**, bukan setiap kali menggunakan pengukuran pengunci memori. Tindakan tersebut juga berlaku jika Anda ingin memastikan pencahayaan yang sama untuk beberapa gambar.

Mengatur fungsi - menggunakan kontrol menu

1. Pada bagian **CAMERA** dalam menu, pilih **Exposure Compensation**, dan
2. dalam submenu, pilih pengaturan yang diinginkan.
3. Simpan pengaturan dengan menekan tombol putar belakang atau tombol 5 arah ke depan.

Mengatur fungsi - menggunakan akses langsung (dengan kontrol gerakan)

Hal ini dilakukan pada dasarnya seperti yang dijelaskan untuk **White Balance** pada halaman 191.

Selain pengaturan dalam menu, Anda juga dapat melakukan kompensasi pencahayaan dengan lebih cepat menggunakan tombol putar.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Customize Control**,
2. dalam submenu, pilih **Direct Exp. Control**, dan
3. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

Jika fungsi ini diaktifkan, pengaturan kompensasi dapat dilakukan dalam menu atau program otomatis dan prioritas apertur menggunakan tombol putar atas, serta menggunakan tombol putar belakang dalam prioritas rana.

Catatan:

- Kompensasi yang dilakukan dengan tombol putar juga ditransfer ke item menu.
- Serangkaian kompensasi akan tetap aktif hingga diatur ulang ke **0**, yakni bahkan setelah berapa pun jumlah gambar dan bahkan setelah kamera dimatikan.
- Perubahan pengaturan **EV Increment** (lihat halaman 213) mengakibatkan pembatalan kompensasi yang diatur, yakni dalam kasus ini, pengaturan diatur ulang secara otomatis ke **0**.
- Item menu **Exposure Compensation** dapat ditetapkan ke salah satu tombol "soft key" untuk akses langsung, dan juga ke menu **FAVORITES**.

PENGATURAN MANUAL - M

Jika, misalnya, Anda menginginkan efek tertentu yang hanya dapat diperoleh dengan pencahayaan yang sangat khusus, atau jika Anda ingin memastikan bahwa beberapa gambar dengan pemotongan berbeda memiliki pencahayaan yang benar-benar sama, maka Anda dapat menetapkan kecepatan rana dan apertur secara manual.

Mengambil gambar dalam mode ini

1. Pilih mode **M** menggunakan tombol putar belakang (lihat halaman 212).
2. Atur kecepatan rana yang diinginkan dengan tombol putar atas dan atur apertur yang diinginkan dengan tombol putar belakang.
 - Pencahayaan yang dihasilkan ditunjukkan oleh bagian atas skala keseimbangan cahaya:
 - hanya tanda tengah yang menyala putih: Pencahayaan yang tepat
 - Tanda putih di sebelah kiri atau kanan tanda tengah: Kekurangan atau kelebihan pencahayaan kira-kira dalam jumlah yang ditampilkan (dalam inkremen 1/3 EV, EV = Nilai pencahayaan)
 - Tanda merah di sebelah kiri atau kanan tanda tengah: Kekurangan atau kelebihan cahaya lebih dari ± 3 EV
3. Tekan tombol rana sepenuhnya untuk mengambil gambar.

Catatan:

Untuk pencahayaan yang lebih lama dari 30 min, gunakan pengatur **B**, yang tersedia dengan memutar tombol putar atas berlawanan arah jarum jam melampaui pengaturan **30m**. Dengan **B**, rana akan tetap terbuka selama Anda menekan penuh tombol rana. Untuk pengambilan gambar yang lama seperti ini, sebaiknya gunakan tripod dan remote control kabel Leica yang dapat diperoleh sebagai aksesori (lihat halaman 147).

MODE BRACKETING PENCAHAYAAN OTOMATIS

Subjek kontras tinggi dengan area sangat terang dan sangat gelap dapat memiliki efek yang sangat berbeda, tergantung pada pencahayaan. Fungsi bracketing pencahayaan otomatis memungkinkan Anda mengambil rangkaian tiga atau lima gambar dengan pencahayaan bertingkat.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **CAMERA** dalam menu, pilih **Drive Mode**, dan
2. dalam submenu, pilih **Exposure Bracketing**.
3. Buka kembali bagian **CAMERA** dalam menu, lalu pilih **Exposure Bracketing**.
 - Submenu yang sesuai berisi item **Frames**, **Aperture**, **Automatic**, dan **JPG-HDR**.
4. Dalam submenu ini, pilih **Frames**, dan
5. masukkan jumlah gambar yang diinginkan dalam bracketing pencahayaan.
6. Dalam submenu yang sama, pilih **Aperture**, dan
7. di sana, pilih perbedaan pencahayaan yang diinginkan di antara sejumlah gambar.
8. Dalam submenu yang sama, pilih **JPG-HDR**, dan
9. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**. Dengan **JPG-HDR** (hanya tersedia untuk format file **UPG**, lihat halaman 187), satu gambar akan dibuat dengan bagian subjek yang sangat terang dan sangat gelap direproduksi secara lebih baik melalui 'tumpang tindih' 3 pencahayaan yang berbeda secara bersamaan, yakni dengan pencahayaan berlebih yang lebih rendah di area sorotan dan lebih banyak detail di area paling gelap.
10. Dalam submenu yang sama, pilih **Automatic**, dan
11. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

Catatan:

Automatic bersama **JPG-HDR** tidak tersedia. Bila bracketing pencahayaan diatur, nilainya akan ditunjukkan oleh  pada bagian atas layar.

Membuat bracketing pencahayaan

Jika dalam submenu **Automatic**, **On** dipilih, bracketing pencahayaan dimulai dengan menekan sekali tombol rana, dan dengan **Off**, setiap gambar harus dihapus satu per satu, misalnya untuk menyesuaikan waktu antara pencahayaan dan kondisi cahaya yang berubah-ubah.

Catatan:

- Tergantung pada mode pencahayaan, tingkatan dihasilkan dengan mengubah kecepatan rana (**T/M**) maupun apertur (**A**), atau keduanya (**B**).
- Berikut adalah urutan pengambilan gambar: Kekurangan pencahayaan/pencahayaan yang benar/kelebihan pencahayaan.
- Tergantung pada kombinasi kecepatan rana/apertur yang tersedia, rentang kerja fungsi bracketing pencahayaan otomatis mungkin terbatas.
- Fungsi bracketing pencahayaan akan tetap aktif hingga diatur ulang ke **±0**, yakni bahkan setelah berapa pun jumlah gambar dan bahkan setelah kamera dimatikan.
- Jika kompensasi pencahayaan diatur secara bersamaan, titik mulai bracketing pencahayaan akan digeser sesuai dengan nilai kompensasi.
- Item menu ini dapat ditetapkan ke salah satu tombol "soft key" untuk akses langsung, dan juga ke menu **FAVORITES**.

FOTOGRAFI DENGAN LAMPU KILAT

Kamera akan menentukan daya lampu kilat yang diperlukan dengan menyalakan satu atau beberapa kedipan awal, beberapa detik sebelum mengambil gambar sebenarnya. Segera setelah itu, di awal pencahayaan, lampu kilat utama adalah menyala. Semua faktor yang mempengaruhi pencahayaan (seperti filter dan perubahan pengaturan apertur) secara otomatis akan diperhitungkan.

Unit lampu kilat yang kompatibel

Berikut adalah unit lampu kilat yang dapat digunakan dengan kamera. Lampu kilat tersebut dilengkapi pengukuran cahaya lampu kilat TTL dan, tergantung pada konfigurasi, berbagai fungsi yang dijelaskan dalam panduan ini.

- Unit lampu kilat sistem Leica seperti model SF 40, SF 64, dan SF 58.
- Unit lampu kilat sistem Leica lainnya, kecuali Leica SF 20.
- Unit lampu kilat tambahan lainnya yang tersedia di pasaran dengan dudukan lampu kilat standar dan kontak pusat positif¹ (dipicu melalui kontak pusat/kontak X). Kami menyarankan menggunakan unit lampu kilat elektronik modern yang dikontrol tiristor.
- Sistem lampu kilat studio (dipicu melalui soket dan kabel sinkronisasi)

Dalam kasus tersebut, fungsi **Exp. Preview** harus dialihkan ke **Off** (lihat halaman 214).

¹Jika menggunakan unit lampu kilat yang tidak ditetapkan secara khusus untuk kamera ini, sehingga keseimbangan putih kamera tidak dialihkan secara otomatis, pengaturan **zwe Blitz** harus digunakan (lihat halaman 190).

MEMASANG UNIT LAMPU KILAT

1. Matikan kamera dan unit lampu kilat
2. Geser kaki unit lampu kilat seluruhnya ke dalam dudukan aksesoris dan, jika ada, gunakan mur kunci untuk menguncinya agar tidak lepas.
Tindakan ini penting karena perubahan posisi dudukan lampu kilat dapat mengganggu kontak yang diperlukan, sehingga menyebabkan kesalahan fungsi.

Unit lampu kilat harus diatur ke mode **TTL** agar dapat dikontrol secara otomatis oleh kamera. Bila ditetapkan ke **A**, pencahayaan lampu kilat harus dikontrol dengan secara manual mengatur apertur yang sesuai pada kamera dan unit lampu kilat yang menjangkau setidaknya jarak subjek. Bila pengaturan ditetapkan ke **M**, pencahayaan lampu kilat harus dikontrol dengan secara manual mengatur apertur pada kamera dan unit lampu kilat yang sesuai dengan jarak subjek dan/atau dengan mengatur tingkat daya cahaya parsial yang sesuai.

Catatan:

- Unit lampu kilat juga harus dihidupkan, yakni siap digunakan. Jika tidak, mungkin terjadi kesalahan pencahayaan dan pesan kesalahan ditampilkan di kamera.
- Item menu ini dapat ditetapkan ke menu **FAVORITES**.

WAKTU SINKRONISASI

Fotografi dengan lampu kilat menggunakan cahaya dari dua sumber cahaya, yakni cahaya sekitar yang tersedia dan cahaya dari lampu kilat. Waktu saat lampu kilat menyala biasanya menentukan bagian subjek yang terutama atau sebagian besar terkena cahaya lampu kilat, dan ditunjukkan dalam kolom gambar.

Titik pengaktifan lampu kilat biasa di awal pencahayaan dapat menimbulkan perbedaan yang tampak jelas, misalnya foto kendaraan yang didominasi oleh jejak cahaya lampu belakangnya. Leica SL memungkinkan Anda memilih antara titik pengaktifan lampu kilat biasa dan akhir pencahayaan:

Dalam contoh yang disebutkan, jejak cahaya lampu belakang akan mengikuti kendaraan seperti yang diharapkan. Teknik lampu kilat ini memberikan kesan gerakan dan dinamika yang lebih alami.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian dalam menu **CAMERA**, pilih **Flash Settings**.
2. dalam submenu, pilih **Flash Sync**, dan
3. pilih pengaturan yang diinginkan dalam submenu yang sesuai.

Catatan:

- Semakin tinggi kecepatan rana yang digunakan dan/atau semakin lambat subjek bergerak, semakin kecil perbedaan di antara kedua titik pengaktifan lampu kilat.
- Item menu ini dapat ditetapkan ke menu **FAVORITES**.
- Jangan gunakan kabel sinkronisasi yang lebih panjang dari 3 m.

MEMILIH RENTANG KECEPATAN SINKRONISASI

Leica SL memungkinkan pembatasan rentang kecepatan rana yang digunakan dalam program otomatis dan mode pencahayaan prioritas apertur, misalnya agar sesuai dengan gagasan komposisi foto Anda. Anda dapat memilih di antara dua pengaturan otomatis dan beberapa pengaturan manual.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian dalam menu **CAMERA**, pilih **Flash Settings**.
2. dalam submenu, pilih **Auto Slow Sync**, dan
3. dalam submenu yang sesuai, pilih salah satu dari dua pengaturan otomatis - **1/2f min. 1/60s** maupun **1/f min. 1/60s**, atau kecepatan rana paling tinggi yang diinginkan.

Catatan:

- **1/f min. 1/60s** akan menghasilkan kecepatan rana paling rendah berdasarkan aturan dasar untuk gambar tidak buram menggunakan kamera yang dipegang dengan tangan, misalnya 1/100 detik dengan jarak titik fokus 100 mm. Di sisi lain, pengaturan ini tidak berlaku untuk kecepatan yang lebih rendah dari 1/60 detik, yakni saat menggunakan jarak titik fokus yang lebih pendek dari 60 mm. **1/2f min. 1/60s** pada dasarnya sama, kecuali bahwa pilihan ini menghasilkan kecepatan rana dua kali lebih tinggi bila memungkinkan, misalnya untuk lebih memastikan gambar tidak buram.
- Item menu ini dapat ditetapkan ke menu **FAVORITES**.

Mode lampu kilat dengan kecepatan rana yang lebih cepat dari waktu sinkronisasi

Unit lampu kilat Leica SF 58 dan SF 64 memiliki fungsi HSS (High Speed Synchronization) yang memungkinkan penggunaan lampu kilat bahkan dengan kecepatan rana yang lebih cepat dari waktu sinkronisasi. Fungsi ini tersedia dengan Leica SL dalam semua mode pencahayaan kamera. Jika unit lampu kilat yang digunakan diatur dengan benar, fungsi ini akan secara otomatis aktif begitu kecepatan rana yang dipilih pada kamera atau yang dihitung oleh kamera lebih cepat dari waktu sinkronisasi, yakni $<1/180$ detik (asalkan kecepatan rana lebih lambat, mode lampu kilat TTL yang biasa juga dapat digunakan dengan pengaturan HSS). Pengaturan lainnya pada kamera/unit lampu kilat tidak diperlukan.

Catatan:

Jangkauan lampu kilat HSS lebih rendah secara signifikan daripada lampu kilat TTL.

KOMPENSASI PENCAHAYAAN LAMPU KILAT

Fungsi ini dapat digunakan untuk secara selektif mengurangi atau menambah pencahayaan lampu kilat tanpa memperhitungkan pencahayaan yang ada, misalnya dalam gambar yang diambil sore hari, agar wajah orang di depan tampak lebih terang tanpa mengubah pencahayaan sekitar.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian dalam menu **CAMERA**, pilih **Flash Settings**.
2. dalam submenu, pilih **Flash Exp. Compensation**, dan
3. pilih pengaturan yang diinginkan dalam submenu yang sesuai.

Catatan:

- **Flash Exp. Compensation** tidak tersedia bila unit lampu kilat yang terpasang memiliki fitur pengaturan kompensasi, misalnya Leica SF 58.
- Cahaya lampu kilat lebih terang yang dipilih menggunakan kompensasi positif memerlukan daya lampu kilat lebih besar, dan demikian juga sebaliknya. Karenanya, kompensasi pencahayaan lampu kilat memiliki pengaruh cukup besar pada jangkauan lampu kilat: Kompensasi positif menurunkan jangkauan, sedangkan kompensasi negatif meningkatkan jangkauan.
- Pengaturan kompensasi akan tetap aktif hingga diatur ulang ke **0**, yakni bahkan setelah berapa pun jumlah gambar dan bahkan setelah kamera dimatikan.
- Fungsi ini tergantung pada pengaturan **EV Increment**, (lihat halaman 213). Bila pengaturan diubah, serangkaian kompensasi akan dibatalkan, dan akan diatur ulang secara otomatis ke **0**.
- Item menu ini dapat ditetapkan ke salah satu tombol "soft key" untuk akses langsung, dan juga ke menu **FAVORITES**.

PENGAMBILAN VIDEO

Anda dapat juga menggunakan kamera ini untuk membuat gambar video. Berikut pengaturan yang tersedia/diperlukan:

Format file dan resolusi

Dengan Leica SL, Anda dapat memilih di antara berbagai pengaturan format file/resolusi yang dikombinasikan, termasuk dua resolusi 4K yang berbeda (4096 x 2160, sering juga disebut sebagai 'Cinema 4K' dan 3840 x 2160, yakni resolusi yang digunakan dalam unit televisi UHD). Kecuali untuk resolusi 4096 x 2180, yang hanya tersedia dengan kecepatan bingkai 24 fps, semua resolusi lain dapat digabungkan dengan berbagai kecepatan bingkai. Dengan demikian, resolusi tersebut dapat disesuaikan, misalnya dengan frekuensi listrik yang digunakan, atau untuk memastikan reproduksi subjek yang bergerak sangat stabil pada kecepatan bingkai yang lebih tinggi ini. Semua kecepatan bingkai merupakan jenis progresif.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **Video Format/Resolution**, dan
2. dalam submenu, pilih pengaturan yang diinginkan.

Sensitivitas ISO

Semua pengaturan tercantum pada halaman 194 namun dengan batasan yang dijelaskan pada halaman berikutnya terkait dengan kecepatan rana.

Catatan:

Garis vertikal dan horizontal dapat terlihat pada gambar, terutama bila memotret subjek gelap dengan nilai ISO tinggi dengan sumber cahaya yang sangat terang di lokasi.

Pengaturan jarak

Semua pilihan dijelaskan pada halaman 57-65.

Metode pengukuran pencahayaan

Semua pilihan dijelaskan pada halaman 210.

Catatan:

Pengambilan video terus-menerus dapat dilakukan hingga durasi maksimum 29 menit.

Mode pencahayaan

- Prioritas apertur (1 / B/detik)
- Kontrol manual dengan kecepatan rana 1/30 - 1/4000 detik. Kecepatan rana yang diatur secara manual akan secara otomatis diatur ulang ke 1/30 detik.

Catatan:

Untuk memastikan pencahayaan yang konsisten, Anda harus menggunakan pengaturan kecepatan rana manual. Jika tidak, perubahan subjek, misalnya gerakan dapat menyebabkan fluktuasi kecerahan.

Spektrum warna

Pengambilan video biasanya dilakukan dalam spektrum warna sRGB. Pengecualian: Jika menggunakan **Video Gamma L-Log** (lihat bagian yang sesuai).

Kontras, saturasi, ketajaman

Semua pilihan dijelaskan pada halaman 188, namun pilihan tersebut diatur secara terpisah untuk pengambilan video.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **Video Settings**.
2. dalam submenu, pilih item yang diinginkan, dan
3. pada masing-masing submenu, pilih pengaturan yang diinginkan.

Stabilisasi

Dalam pengambilan video, selain stabilisasi optis melalui lensa yang terpasang (lihat halaman 196), juga tersedia fungsi stabilisasi digital terpisah yang dapat digunakan dengan setiap lensa.

Fungsi ini harus diatur untuk gambar video secara terpisah dari pengaturan untuk gambar.

Meskipun hanya fungsi ini yang tersedia karena kekurangan pada lensa yang dipasang, pengambilan video akan diuntungkan dengan komposisi gambar yang jauh lebih stabil.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **Video Settings**.
2. dalam submenu, pilih **Video Stabil**, dan
3. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

Log L Gamma

File video yang direkam dengan fungsi ini awalnya terlihat membosankan karena warna yang tidak cerah dan rentang dinamis yang sangat kecil. Ini adalah jenis file pilihan untuk pascapemrosesan profesional.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **Video Settings**.
2. dalam submenu, pilih **Video Gamma L-Log**, dan
3. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

Kode waktu

Kode waktu adalah data yang dihasilkan dan direkam selaras dengan data gambar dan audio. Kode waktu memungkinkan sinkronisasi waktu yang benar antara sinyal gambar dan audio bahkan setelah pemotongan, atau setelah pemrosesan terpisah nanti.

Anda dapat memilih antara kode waktu 'berjalan' kontinu (**Free Run**) dan kode waktu untuk pengambilan gambar khusus (**Rec Run**), serta pengaturan dengan pengukuran waktu yang pengambilan gambarnya dimulai pada 00:00:00 **Off**.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **Video Settings**.
2. dalam submenu, pilih **Timecode**.
3. dalam submenu yang sesuai, pilih item **Mode**, dan
4. pilih fungsi yang diinginkan dalam submenu terakhir.

Anda dapat menentukan sendiri titik mulai, yakni seberapa besar interval waktu antara dimulainya pengambilan gambar dengan dimulainya pembuatan sinyal kode waktu (**Manual**), atau apakah Anda ingin menggunakan sinyal kode waktu yang dibuat oleh kamera (**Camera Time**). Anda juga dapat mengatur ulang pengaturan dalam **Manual** ke **0**.

Mengatur fungsi

1. Lakukan langkah 1 dan 2 yang dijelaskan di atas,
2. Pada bagian **Timecode** dalam submenu, pilih **Start Time**, dan
3. dalam submenu, pilih fungsi yang diinginkan.
 - Jika **Camera Time** atau **Reset Timecode** dipilih, submenu **Timecode** akan ditampilkan kembali. Jika **Manual** dipilih, submenu lain ditampilkan dan berisi rangkaian angka: **hh** [jam], **mm** [menit], **ss** [detik], dan **Frame** [jumlah bingkai pada setiap detik].

Mengatur jeda

4. Untuk mengatur rangkaian angka, putar tombol putar belakang, atau tekan tombol 5 arah ke atas maupun bawah. Untuk beralih di antara rangkaian, tekan tombol putar belakang, atau tombol 5 arah ke depan, kiri, maupun kanan.

Rasio aspek video

Jika perangkat pemutaran yang ingin digunakan memiliki rasio aspek yang berbeda dari yang ditentukan dalam **Video Resolution** (lihat halaman 226), Anda dapat memilih garis bingkai yang sesuai untuk ditampilkan dengan pilihan ini, yang akan membantu menyesuaikan komposisi gambar dengan rasio aspek yang tepat.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian dalam menu **SETUP**, pilih **Capture Assistants**.
2. dalam submenu, pilih **Video Aspect Ratio**, dan
3. dalam submenu yang sesuai, tetapkan masing-masing garis bingkai ke **On** atau **Off**.
 - Batas format rasio aspek persegi panjang (selain pada video yang diambil) akan ditunjukkan oleh garis hijau horizontal, sedangkan batas format rasio aspek bujur sangkar ditunjukkan oleh garis merah vertikal.

Catatan:

Anda dapat mengaktifkan beberapa garis bingkai untuk memunculkan tampilan secara bersamaan.

Bidang tampilan khusus video

Tergantung pada perangkat pemutaran, bagian kecil tepi gambar mungkin sedikit terpotong selama pemutaran. Untuk memastikan bagian subjek yang penting tidak terpotong, Anda dapat membuat pembingkai yang sesuai dengan bantuan empat 'batas aman' yang berbeda.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian dalam menu **SETUP**, pilih **Capture Assistants**.
2. dalam submenu, pilih **Video Safety Area**, dan
3. dalam submenu yang sesuai, pilih **80%**, **90%**, **92.5%**, atau **95%**.
 - Bidang aman yang dihasilkan akan ditunjukkan oleh bingkai yang sesuai.

Catatan:

- Bingkai didasarkan pada format rekaman video yang sebenarnya. Jangan sentuh rasio aspek apa pun yang dapat dipilih dalam **Video Aspect Ratio** (lihat bagian sebelumnya).
- Bingkai tidak muncul jika perekaman dilakukan menggunakan sambungan HDMI ke perekam eksternal.

ISO Otomatis Video

Semua pilihan dijelaskan pada halaman 50, namun pilihan tersebut diatur secara terpisah untuk pengambilan video.

Mengatur fungsi

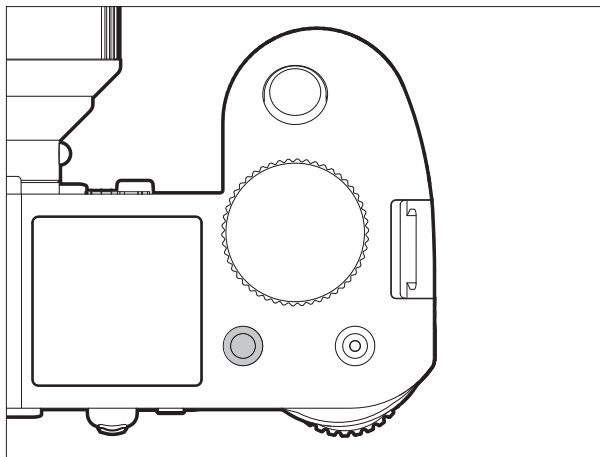
1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Auto ISO Settings**.
2. dalam submenu, pilih **Auto ISO Video**.
3. dalam submenu berikutnya, pilih **ISO Limit Values**, **Maximum Exposure Time**, atau **Floating ISO**, dan
4. pilih pengaturan yang diinginkan pada masing-masing submenu, atau alihkan fungsi **Floating ISO** ke **On** atau **Off**.

Mode pratinjau video

Mode ini memungkinkan pemeriksaan efek pengaturan yang dijelaskan sebelumnya, serta pengaturan tingkat perekaman suara (lihat di bawah) sebelum benar-benar memulai pengambilan video.

Beralih di antara mode pratinjau foto dan video

Tekan sebentar tombol **LV**.



Perekaman suara

Gambar video biasanya direkam bersama suara. Cara ini dapat dilakukan menggunakan mikrofon internal atau mikrofon eksternal yang tersambung melalui soket masing-masing kamera (lihat halaman 155). Mikrofon internal merekam dalam format stereo. Namun tingkat perekaman dikontrol secara otomatis. Untuk mencapai volume yang diinginkan atau meningkatkan kemampuan audio, Anda dapat menyesuaikan sensitivitas mikrofon agar sesuai dengan kondisi pengambilan gambar.

Catatan:

Tingkat tidak dikontrol terpisah untuk setiap saluran.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **Video Settings**,
2. dalam submenu, pilih **Microphone Gain**, dan
3. dalam submenu yang sesuai, pilih tingkat yang diinginkan.

Untuk mengurangi noise yang disebabkan oleh angin, tersedia fungsi peredaman.

Mengatur fungsi

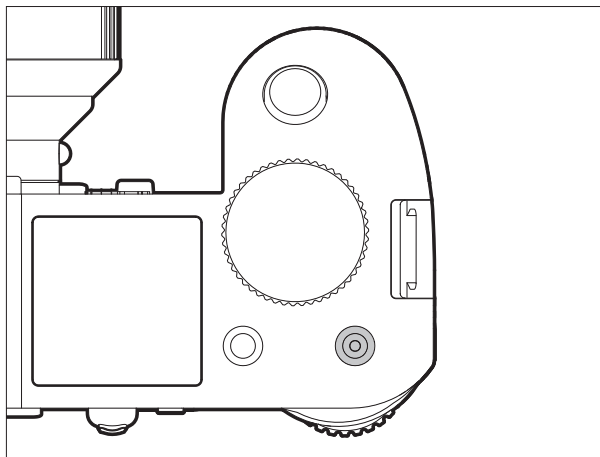
1. Pada bagian **IMAGE** dalam menu, pilih **Video Settings**.
2. dalam submenu, pilih **Wind Elimination**, dan
3. pada masing-masing submenu, pilih pengaturan yang diinginkan.

Catatan:

- Fungsi fokus dan fokus otomatis menimbulkan noise yang juga terekam. Untuk mencegah hal ini, jangan gunakan fungsi tersebut selama pengambilan gambar yang berlangsung.
- Kedua item menu tersebut dapat ditetapkan di menu **FAVORITES**.

Memulai/mengakhiri pengambilan gambar

Pengambilan gambar dimulai saat tombol rana video ditekan dan berakhir saat tombol tersebut ditekan kembali.



- Pengambilan video yang sedang berlangsung ditunjukkan dengan titik merah yang berkedip dan informasi waktu pengambilan gambar yang berjalan. Karena gambar video di kamera ini dapat dibuat dengan berbagai aspek rasio (tergantung pada resolusi yang ditetapkan), garis hitam akan muncul baik di bagian atas dan bawah, atau bagian kiri dan kanan gambar.



1 Jumlah sisa gambar

Menyimpan ke perangkat eksternal

Rekaman video biasanya disimpan ke kartu memori yang dimasukkan. Menggunakan sambungan HDMI, gambar video juga dapat disimpan ke perangkat eksternal. Cara ini tidak hanya dapat dilakukan dalam mode pengambilan video, namun juga dalam mode pratinjau video. Kedalaman bit¹ yang digunakan bila menyimpan ke kartu memori adalah 8 bit, sedangkan koneksi HDMI menghasilkan kedalaman 10 bit. Tabel di bawah menunjukkan mode yang tersedia.

Pemutaran video	Kartu memori yang dimasukkan	Sambungan HDMI	Video disimpan di		Kedalaman bit
			kartu memori yang dimasukkan	perangkat perekam eksternal	
Pratinjau	apa pun				
Merekam	ya	apa pun	ya	tidak	8 bit
	tidak	ya	-	ya	10 bit

Catatan:

- Sebelum mengambil video ke kartu memori yang dimasukkan, pastikan kartu memori memiliki kapasitas yang memadai.
- Gunakan hanya kabel HDMI yang telah ditentukan oleh Leica untuk kamera ini (lihat halaman 147).

¹ Semakin tinggi nilai kedalaman bit, nuansa warna yang terekam dan dihasilkan semakin beragam, sehingga transisi warna akan semakin halus.

Pengunci tombol rana

Dengan fungsi ini, Anda dapat mengunci tombol pengambilan video. Bila fungsi diatur ke **On**, menekan tombol pengambilan gambar tidak akan memulai pengambilan video. Untuk informasi lebih mendetail, lihat 'Mengunci tombol rana dan tombol pengambilan video' pada halaman 199.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Customize Control**.
2. dalam submenu, pilih **Mode Lock Photo/Video**, dan
3. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

Mengambil gambar sewaktu merekam video

Dengan Leica SL, Anda dapat menjeda pengambilan video yang berlangsung untuk mengambil satu atau beberapa gambar. Foto akan diambil menggunakan pengaturan dalam item menu yang terkait dan tepat seperti yang dijelaskan di bagian yang terkait.

Mengambil gambar

1. Tekan tombol rana ke titik tekan pertama sewaktu merekam video.
 - Jumlah gambar yang dapat diambil ditampilkan di bagian bawah layar saat tombol rana ditekan separuh.
2. Tekan tombol rana sepenuhnya untuk mengambil gambar.
 - Pengambilan video akan dimulai lagi saat pengambilan gambar foto selesai.

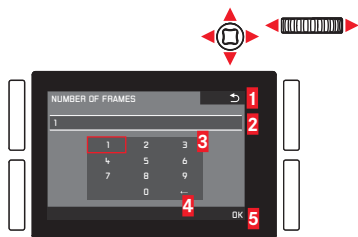
FUNGSI PENGAMBILAN GAMBAR TAMBAHAN

RANGKAIAN PENGAMBILAN GAMBAR INTERVAL

Leica SL dapat digunakan untuk secara otomatis mengambil gambar urutan gerakan dalam waktu lama dalam bentuk rangkaian foto. Untuk melakukannya, Anda harus menentukan waktu mulai rangkaian, interval di antara sejumlah pengambilan gambar, dan jumlah gambar.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **CAMERA** dalam menu, pilih **Drive Mode**, dan
2. dalam submenu, pilih **Interval**.
3. Buka kembali bagian **CAMERA**. Pilih item **Interval**.
4. dalam submenu, pilih **Number of Frames**, dan
5. dalam submenu yang terkait, masukkan jumlah gambar yang diinginkan dalam rangkaian pengambilan gambar interval.



- 1 Tombol "kembali" (untuk kembali ke tingkat menu sebelumnya tanpa mengkonfirmasi pengaturan apa pun)
- 2 Baris pengeditan
- 3 Tombol numerik
- 4 "Tombol" hapus (untuk menghapus masing-masing nilai terakhir)
- 5 Tombol "konfirmasi" (mengkonfirmasi nilai terpisah serta pengaturan yang diselesaikan)

Pengoperasian keypad dapat dilakukan dengan cara berbeda:

Menggunakan kontrol menu

- Untuk bergerak ke kiri atau kanan:
Putar tombol putar belakang atau tekan tombol 5 arah sesuai arah yang diinginkan.
- Untuk bergerak ke atas atau bawah:
Tekan tombol 5 arah sesuai arah yang diinginkan.
- Untuk mengkonfirmasi nilai atau pengaturan:
Tekan tombol putar belakang atau tombol 5 arah ke depan.

Menggunakan kontrol gerakan

- Tekan sedikit nilai yang diinginkan atau "tombol" yang sesuai.
- Untuk mengatur waktu di antara sejumlah pengambilan gambar dan waktu hingga rangkaian pengambilan gambar dimulai:

6. Pada langkah 4 yang dijelaskan di atas, dalam submenu **Interval**, pilih masing-masing **Interval** dan **Countdown**, dan
7. masing-masing waktu dalam submenu yang sesuai.
 - Untuk menetapkan nilai, putar tombol putar belakang atau tekan tombol 5 arah ke atas atau bawah.
 - Untuk beralih antara jam, menit, dan detik, tekan tombol putar belakang atau tombol 5 arah ke depan atau ke arah yang diinginkan.
 - Untuk mengkonfirmasi pengaturan, tekan tombol **BR**.

Membuat rangkaian pengambilan gambar interval

Pengaturan pencahayaan dan fokus sama seperti pada pengambilan gambar biasa, namun kondisi pencahayaan yang dapat berubah selama pengambilan rangkaian gambar harus diperhitungkan.

- Waktu hingga gambar pertama dan jumlah gambar akan ditampilkan di sudut kanan atas gambar monitor/jendela bidik.

Tekan tombol rana untuk mulai mengambil rangkaian gambar.

- Sisa jumlah gambar akan ditampilkan cepat di antara gambar dan pesan yang sesuai akan ditampilkan setelah pengambilan rangkaian gambar selesai.

Catatan:

- Rangkaian gambar akan disimpan sebagai grup.
- Jika penonaktifan kamera otomatis ditetapkan dan tidak ada pengoperasian yang dilakukan, maka pengambilan rangkaian gambar akan dinonaktifkan dan diaktifkan kembali di antara pengambilan gambar tunggal.
- Jika kamera akan ditinggalkan tanpa pengawasan sewaktu mengambil rangkaian pengambilan gambar interval, lakukan tindakan pencegahan untuk memastikan agar kamera tidak dicuri.
- Rangkaian pengambilan gambar interval dalam jangka waktu lebih lama di lokasi dingin atau di tempat dengan suhu dan kelembapan tinggi dapat mengakibatkan gangguan fungsi.
- Dalam kondisi tertentu, rangkaian pengambilan gambar interval tidak dapat dilakukan, tergantung pada interval atau jumlah pengambilan gambar yang telah ditetapkan.

- Gunakan baterai dengan daya memadai.
- Rangkaian pengambilan gambar interval akan berhenti atau dibatalkan dalam kondisi berikut:
 - jika daya baterai habis
 - jika kamera dimatikan.

Jika hal ini terjadi sewaktu rangkaian pengambilan gambar interval, Anda dapat melanjutkan dengan mematikan kamera, mengganti baterai atau kartu memori, lalu menghidupkan kembali kamera. Gambar yang diambil setelah ini akan disimpan dalam masing-masing grup.
- Jangan sambungkan kabel mikro HDMI atau USB saat mengambil rangkaian pengambilan gambar interval.
- Fungsi tersebut akan tetap aktif, bahkan setelah rangkaian gambar selesai diambil atau setelah kamera dimatikan, lalu dihidupkan kembali. Jika Anda ingin kembali mengambil gambar normal, pilih fungsi yang diinginkan dalam submenu **Drive Mode**.
- Dalam pemutaran, gambar dari rangkaian interval akan ditandai dengan .
- Hal ini tidak membuat kamera sesuai untuk digunakan sebagai perangkat pengawasan.
- Fungsi ini dapat ditetapkan ke salah satu tombol "soft key" untuk akses langsung, dan juga ke menu **FAVORITES**.

MENGAMBIL GAMBAR DENGAN TIMER OTOMATIS

Anda dapat menggunakan timer otomatis untuk mengambil gambar dengan jeda 2 atau 12 detik. Fungsi ini bermanfaat khususnya untuk gambar grup, dan Anda ingin berada dalam gambar atau jika Anda ingin menghindari gambar tidak fokus karena kamera bergerak saat melepas rana. Jika demikian, sebaiknya letakkan kamera pada tripod.

Mengatur/menggunakan fungsi

1. Pada bagian **CAMERA** dalam menu, pilih **Drive Mode**, dan
2. waktu tunda yang diinginkan dalam submenu.
3. Untuk memulai proses, tekan tombol rana sepenuhnya (lihat juga "Tombol rana", halaman 198).

Catatan:

Selama kamera menghitung mundur, Anda dapat memulai ulang waktu tunda, misalnya memperpanjang waktu, dengan menekan kembali tombol rana.

Prosedur

Dengan waktu tunda 2 detik:

Pengukuran pencahayaan dilakukan lebih dulu, dalam mode fokus otomatis dengan fokus yang telah diatur. Waktu tunda akan dimulai.

Dengan waktu tunda 12 detik: Waktu tunda akan segera dimulai setelah tombol rana ditekan. Pengukuran pencahayaan dan pengoperasian fokus otomatis, jika telah ditetapkan akan berlangsung selama 2 detik sebelum gambar diambil.

Tampilan

Waktu tunda yang telah berlalu akan ditunjukkan:

- pada monitor/jendela bidik dengan tampilan **Releasing in XXs**, lalu hitung mundur waktu sisa hingga gambar diambil.
- Dengan LED di bagian depan kamera. LED akan berkedip cepat selama 2 detik waktu tunda. Selama 12 detik waktu tunda, LED akan berkedip pelan selama 10 detik pertama, lalu berkedip cepat selama 2 detik terakhir.
- Jika sinyal akustik diaktifkan (lihat halaman 181), bunyi bip dengan ritme sama akan terdengar.

Membatalkan fungsi

Waktu tunda timer otomatis yang sedang berjalan dapat dibatalkan

- dengan mematikan kamera,
- selama 10 detik dari 12 detik pertama waktu tunda timer otomatis dengan menekan salah satu tombol **TL/TR/BR/BL**.

Jika Anda tidak lagi ingin menggunakan timer otomatis, pilih item lainnya dalam submenu **Drive Mode**. Fungsi tersebut juga akan dinonaktifkan dengan mematikan kamera.

Catatan:

Item menu ini dapat ditetapkan ke salah satu tombol "soft key" untuk akses langsung, dan juga ke menu **FAVORITES**.

PROFIL LENSA

Dengan lensa Leica SL dan sistem Leica TL, data terkait lensa untuk pengoptimalan pencahayaan dan data gambar akan secara otomatis dibaca dari kamera. Hal yang sama berlaku jika menggunakan lensa Leica m berkode 6 bit menggunakan Adapter L Leica M, serta lensa Leica R dengan strip kontak menggunakan Adapter L Leica R. Dalam semua kasus, persyaratannya adalah bahwa kamera juga mendeteksi masing-masing lensa tersebut.

Jika jenis lensa lainnya digunakan dengan adapter, misalnya lensa Leica M yang tidak berkode 6 bit atau lensa Leica R tanpa strip kontak, data yang sesuai harus dimasukkan secara manual agar dapat memanfaatkan pengoptimalan. Hal ini dapat dilakukan dengan memilih lensa dari daftar.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Lens Profiles**,
2. dalam submenu, pilih **M Lenses** atau **R Lenses**, dan
3. Dalam submenu yang sesuai, pilih lensa yang diinginkan atau apakah Anda ingin mengalihkan masing-masing daftar ke **Off**.

Catatan:

- Jika kamera mendeteksi lensa Leica M berkode 6 bit atau lensa Leica R dengan strip kontak, profil yang sesuai akan diatur secara otomatis dan sub-item menu **M Lenses** atau **R Lenses** tidak tersedia (berwarna abu-abu).
- Ada beberapa keterbatasan fungsi saat menggunakan lensa Leica M dan Leica R dengan masing-masing adapter:
 - Hanya tersedia mode kontrol pencahayaan **A** dan **M**.
 - Hanya tersedia fokus manual, misalnya tidak ada fungsi fokus otomatis terkait.
 - Dengan lensa Leica R, Anda harus melakukan pengaturan fokus dengan apertur terbuka penuh, lalu baru menutupnya ke nilai yang diinginkan.

MODE PEMUTARAN

Catatan:

Tersedia dua fungsi untuk meninjau gambar Anda:

- Tinjau otomatis setiap kali setelah merekam
- pemutaran tanpa batas waktu

PEMUTARAN OTOMATIS GAMBAR TERAKHIR

Dalam mode ini, setiap gambar akan segera ditampilkan setelah diambil. Anda dapat mengatur lama waktu tampilan.

Mengatur fungsi

1. Dalam bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Auto Review**, dan
2. pilih durasi yang diinginkan atau **Off** dalam submenu.

PEMUTARAN TANPA BATAS WAKTU –

Tekan tombol **TR** sebentar.

- Gambar terakhir yang diambil akan ditampilkan bersama tampilan yang sesuai. Namun, jika kartu memori tidak berisi file gambar apa pun, pesan berikut akan ditampilkan:

No valid picture to play.

Untuk beralih kembali ke mode pengambilan gambar foto:

Tekan tombol rana.

Untuk beralih kembali ke mode pengambilan gambar foto atau mode pratinjau video (manapun yang diaktifkan sebelum beralih ke mode pemutaran):

Tekan tombol **LV**.

Sebagian besar pengaturan dalam mode pemutaran dapat dilakukan dengan kontrol gerakan atau tombol. Daftar gerakan yang dapat digunakan, termasuk keterangannya dapat dilihat pada halaman 283.

Tampilan

Untuk melihat gambar tanpa gangguan, hanya informasi berikut yang akan ditampilkan selama pemutaran tanpa batas waktu:

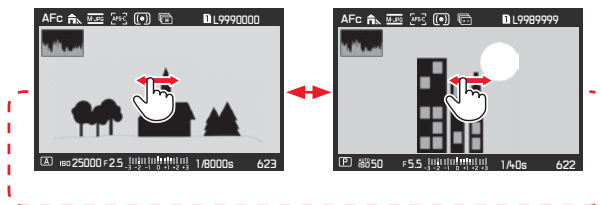
- sejumlah informasi dasar pada header
- sejumlah fungsi tombol yang berada di samping selama 3 detik pada keempat sudut gambar monitor (jika diaktifkan):
☆ (Penilaian), **i** (Perubahan tampilan), **C** (Hapus), dan **≡** (Menu)
- Tombol **BR** untuk kunci tombol (jika diaktifkan)
- Jika kartu memori atau file yang dipilih tidak terbaca, simbol yang sesuai akan ditampilkan pada sisi kanan gambar hitam.
- Jika fungsi histogram aktif, maka diagram juga akan ditampilkan. Jika tampilan clipping/'zebra' telah ditetapkan, maka area gambar yang terang akan ditandai dengan warna merah tanpa detail.

Catatan:

- Jika Anda telah melakukan bracketing pencahayaan otomatis atau rangkaian pengambilan gambar interval menggunakan fungsi gambar rangkaian, maka gambar terakhir dalam rangkaian atau gambar terakhir yang disimpan akan ditampilkan lebih dulu jika semua gambar dalam rangkaian dari memori buffer internal kamera belum ditimpa.
- File yang dibuat di perangkat lain tidak dapat dilihat pada kamera ini.
- Dalam beberapa kasus, gambar tersebut mungkin tidak memiliki kualitas normal atau layar akan tetap kosong dan hanya menampilkan nama file.

MEMILIH/MENGGULIR GAMBAR

Menggunakan kontrol gerakan



Menggunakan kontrol fisik

Putar tombol putar belakang, atau tekan tombol 5 arah ke kanan atau kiri.

Menggeser/memutar/menekan ke kanan akan membuka gambar yang lebih baru (dengan angka lebih besar), ke kiri akan membuka gambar sebelumnya (dengan angka lebih kecil). Gambar akan ditampilkan berulang tanpa henti. Jika dua kartu memori berisi data gambar yang berbeda dimasukkan, gambar pada kartu dalam slot 1 akan ditampilkan lebih dulu, lalu gambar dalam slot 2.

MEMPERBESAR GAMBAR

Anda dapat memperbesar bagian dalam gambar, misalnya untuk melihatnya secara lebih detail. Pembesaran dapat dilakukan dalam 4 langkah hingga 1 piksel monitor menampilkan 1 piksel gambar.

- Bidang persegi di dalam bingkai menunjukkan perkiraan ukuran bagian tersebut.

Memperbesar tampilan sesuai keinginan

Menggunakan kontrol gerakan

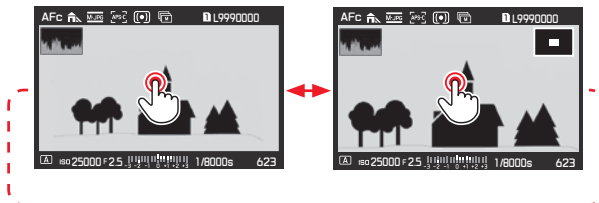


Menggunakan kontrol fisik

Putar tombol putar atas ke kanan. Untuk memperkecil kembali potongan gambar, putar ke kiri.

Melakukan pembesaran maksimum dalam satu langkah:

Menggunakan kontrol gerakan



Menggunakan kontrol fisik

Tekan tombol 5 arah ke depan. Untuk kembali ke ukuran normal dalam satu langkah, tekan kembali.

Catatan:

- Pembesaran tidak dapat dilakukan pada video.
- Semakin gambar diperbesar, maka kualitas reproduksi akan menurun karena resolusi lebih rendah secara proporsional.
- Gambar yang diambil menggunakan kamera lain mungkin tidak dapat diperbesar.

MEMINDAHKAN BAGIAN YANG DIPERBESAR

Menggunakan kontrol gerakan



Menggunakan kontrol fisik

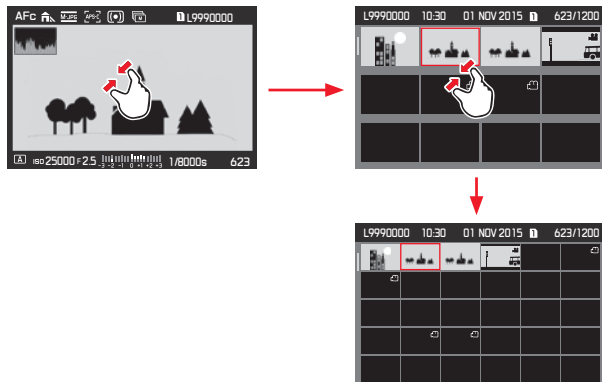
Tekan tombol 5 arah sesuai arah yang diinginkan.

- Bidang persegi di dalam bingkai akan bergerak ke posisi bagian yang dipindahkan.

PEMUTARAN 12/30 GAMBAR SECARA BERSAMAAN

Gambar tersebut dapat diperkecil, sehingga menampilkan 12 atau 30 gambar di layar. Hal ini akan memudahkan untuk mendapatkan ikhtisar dan mencari gambar tertentu. Prosedur pada dasarnya sama dan sebaliknya saat memperbesar.

Menggunakan kontrol gerakan



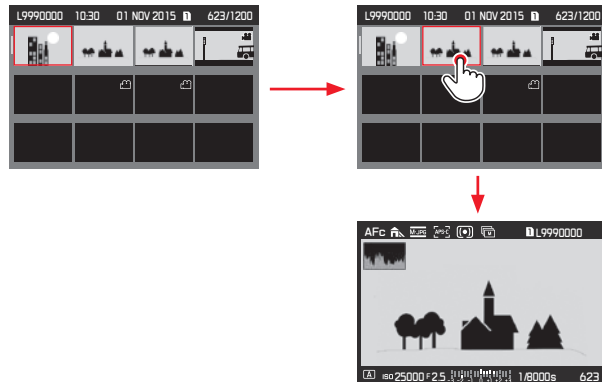
Menggunakan kontrol fisik

Putar tombol atas ke kiri. Sekali klik pada tampilan normal = tampilan 12 gambar, dua kali = tampilan 30 gambar.

- Gambar terakhir yang akan ditampilkan dalam ukuran normal ditandai dengan bingkai merah.

Catatan:

- Pembesaran tidak dapat dilakukan pada video.
- Bila menggunakan tampilan yang diperbesar atau tampilan 12/30, tampilan dengan informasi tambahan tidak dapat dibuka.

Memilih gambar dalam tampilan 12/30**Menggunakan kontrol gerakan****Menggunakan kontrol fisik**

1. Putar tombol putar belakang untuk menggulir baris demi baris, atau tekan tombol 5 arah sesuai arah yang diinginkan.
 - Bingkai merah juga akan bergerak.
2. Tekan tombol putar belakang atau tombol 5 arah ke depan.
 - Gambar yang dipilih akan ditampilkan dalam ukuran normal.

Jika dua kartu memori yang dimasukkan berisi data gambar berbeda, Anda dapat langsung beralih ke kartu memori yang dipilih sebagai sumber untuk tampilan 12/30:

Tekan tombol **BR** (bertanda .

MENANDAI GAMBAR

Anda dapat menandai gambar pada kartu memori sebagai favorit satu per satu sesuai keinginan atau beberapa gambar secara bersamaan.

Nama ini memudahkan penghapusan "non-favorit" yang tidak bertanda secara sekaligus (lihat halaman 244).

Menandai satu gambar

Prosedur

1. Pilih gambar yang diinginkan dengan memutar tombol putar belakang atau menekan tombol 5 arah sesuai arah yang diinginkan, dan
2. tekan tombol **TR** (dua kali, jika ikon fungsi tombol tidak ditampilkan di awal).
 - ★ akan ditampilkan di sudut kanan header.



Menandai beberapa gambar

Prosedur

1. Dengan memutar tombol putar atas berlawanan arah jarum jam, atur pemutaran 12 atau 30 gambar secara bersamaan.
2. Pilih gambar yang diinginkan dengan memutar tombol putar belakang untuk menggulir baris demi baris, atau menekan tombol 5 arah sesuai arah yang diinginkan.
 - Bingkai merah juga akan bergerak.
3. Tandai gambar yang dibingkai dengan menekan tombol **TR** (dua kali, jika ikon fungsi tombol tidak ditampilkan di awal).
 - ★ akan ditampilkan di sudut kiri atas gambar.

Dalam kedua kasus, penghapusan tanda dilakukan dengan cara yang sama.

MENGHAPUS GAMBAR

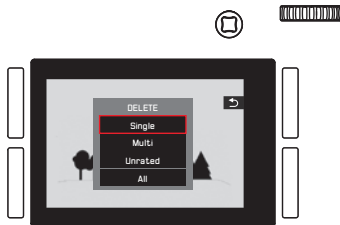
Gambar di kartu memori dapat dihapus setiap saat sesuai kebutuhan, yakni satu per satu, beberapa, atau semua secara bersamaan. Hal ini dapat bermanfaat, misalnya jika gambar telah tersimpan di media lain, Anda tidak lagi memerlukannya, atau jika Anda harus mengosongkan ruang di kartu memori.

Catatan:

Penghapusan dapat dilakukan, baik saat gambar dalam ukuran normal atau sejumlah gambar yang diperkecil sedang ditampilkan (namun tidak saat pemutaran 30 gambar diaktifkan dengan bingkai merah di sekitar seluruh blok).

Prosedur

1. Tekan tombol **BL**.
 - Submenu terkait akan ditampilkan di monitor.



Catatan:

Anda dapat menutup kembali menu **DELETE** tanpa menghapus apa pun Tekan tombol **TR**.

Hanya menghapus gambar tidak bertanda

Prosedur

Tekan sedikit **Single**, lalu tekan tombol putar belakang, atau tekan tombol 5 arah ke depan.

Jika salah satu pilihan lain ditandai dengan bingkai merah, dan Anda ingin menggunakan kontrol tombol: Putar tombol putar belakang atau tekan tombol 5 arah ke atas atau bawah.

- Setelah menghapus, gambar berikutnya akan ditampilkan.



Penting:

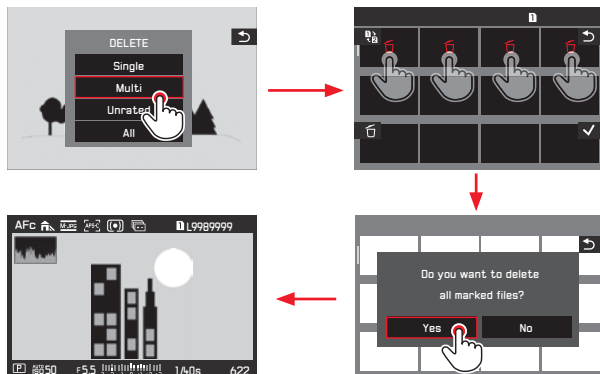
Setelah melakukan langkah-langkah yang dijelaskan di atas, gambar akan segera dihapus tanpa pertanyaan konfirmasi tambahan apa pun.

Catatan:

Bahkan sewaktu menu **DELETE** ditampilkan, Anda dapat menggulir gambar lainnya dengan menekan tombol 5 arah ke kiri atau kanan.

Menghapus beberapa gambar

Menggunakan kontrol gerakan



Menggunakan kontrol fisik

1. Pilih **Multi** dengan memutar tombol putar belakang atau menekan tombol 5 arah ke atas atau bawah, dan
2. konfirmasi pengaturan dengan menekan tombol putar belakang atau tombol 5 arah ke depan untuk menandai gambar yang diinginkan.
 - Tampilan rekaman 12 akan ditampilkan.
3. Pilih gambar yang diinginkan dengan memutar tombol putar belakang untuk menggulir baris demi baris, atau menekan tombol 5 arah sesuai arah yang diinginkan.
 - Bingkai merah juga akan bergerak.

4. Tandai gambar yang dipilih untuk dihapus dengan menekan tombol putar belakang, tombol **BR**, atau tombol 5 arah ke depan. Pilih dan tandai gambar lainnya yang akan dihapus dengan cara yang sama. Menghapus tanda juga dapat dilakukan dengan cara yang sama.
 - Gambar yang dibingkai akan ditandai dengan .
5. Simpan pengaturan dengan menekan tombol **BL**.
 - Layar pertanyaan akan ditampilkan.
6. Konfirmasikan atau tolak proses dengan memutar tombol putar belakang lebih dulu atau menekan tombol 5 arah ke kiri maupun kanan, lalu menekan salah satunya.
 - Penghapusan mungkin memerlukan beberapa waktu, tergantung pada jumlah data. Layar peralihan akan ditampilkan di layar selama proses penghapusan berjalan. Setelah proses selesai, layar pemutaran berukuran normal akan ditampilkan kembali.

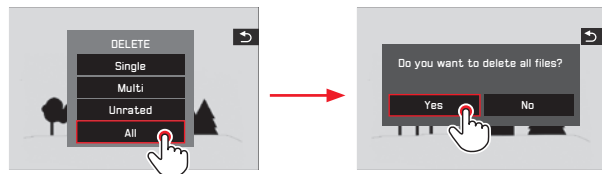
Catatan:

- Anda dapat menutup submenu **Multi** setiap saat tanpa menerima tanda dengan menekan tombol **TR** (bertanda .
- Kamera dapat akan dialihkan ke kartu memori lainnya dengan menekan **TL** tombol (bertanda .

Menghapus semua gambar

Prosedur

1. Tekan sedikit **All**, lalu tekan tombol putar belakang, atau tekan tombol 5 arah ke depan. Jika salah satu pilihan lain ditandai dengan bingkai merah, dan Anda ingin menggunakan kontrol fisik: Putar tombol putar belakang atau tekan tombol 5 arah ke atas atau bawah.
 - Layar pertanyaan akan ditampilkan.
2. Konfirmasikan atau tolak proses dengan memutar tombol putar belakang lebih dulu atau menekan tombol 5 arah ke kiri maupun kanan, lalu menekan salah satunya.
 - Penghapusan mungkin memerlukan beberapa waktu, tergantung pada jumlah data. Layar peralihan akan ditampilkan di layar selama proses penghapusan berjalan. Setelah prosesnya selesai, layar kosong dengan pesan **No valid picture to play** akan ditampilkan.



Menghapus gambar tanpa nilai

Prosedur

Pengaturan ini dilakukan seperti dijelaskan di bagian kiri, kecuali jika Anda memilih **Unrated**, bukan **All**.

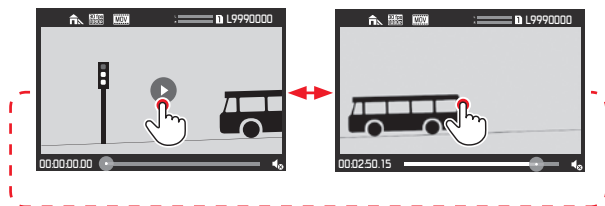
- Penghapusan mungkin memerlukan beberapa waktu, tergantung pada jumlah data. Layar peralihan akan ditampilkan di layar selama proses penghapusan berjalan. Setelah proses selesai, layar pemutaran berukuran normal akan ditampilkan kembali.

PEMUTARAN VIDEO

Jika gambar video dipilih, ▶ akan ditampilkan di tengah layar.

Memulai dan menghentikan pemutaran

Menggunakan kontrol gerakan



Menggunakan kontrol fisik

Tekan tombol putar belakang atau tombol 5 arah ke depan.

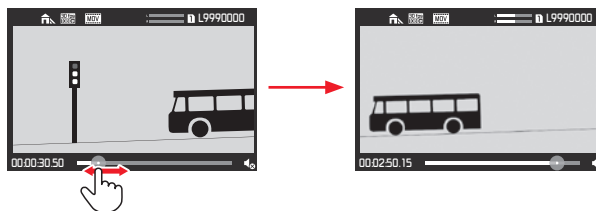
- Tampilan waktu dan tanda pada panel progres menunjukkan progres pemutaran.

Untuk menjeda atau menghentikan pemutaran, ulangi langkah yang dijelaskan di atas.

- Tampilan waktu dan tanda pada panel progres menunjukkan titik henti.

Melanjutkan pemutaran pada titik tertentu

Menggunakan kontrol gerakan



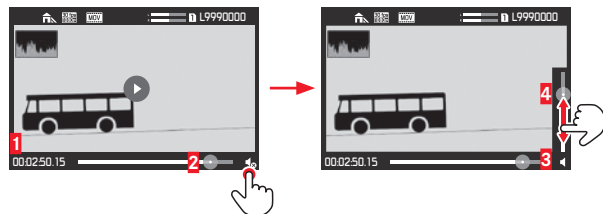
Menggunakan kontrol fisik

Putar tombol putar belakang atau tekan tombol 5 arah sesuai arah yang diinginkan.

Membuka video dan simbol kontrol audio

(hanya selama pemutaran berlangsung)

Kontrol sentuh



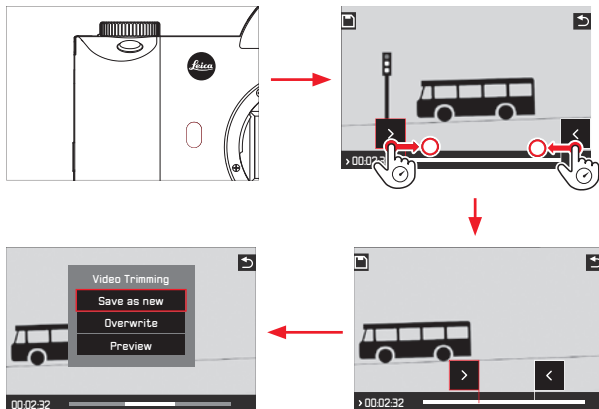
- 1 Waktu berlalu
- 2 Panel geser dengan ruang sentuh
- 3 Volume
- 4 Panel geser volume dengan ruang sentuh

Menggunakan kontrol fisik

1. Tekan tombol 5 arah ke atas atau bawah.
 - Panel pengaturan volume akan ditampilkan.
2. Atur volume yang diinginkan dengan menekan tombol 5 arah ke arah yang diinginkan (atas = lebih keras, bawah = lebih pelan, bawah sepenuhnya = **Audio OFF**,  beralih ke ).

Memotong bagian awal dan/atau akhir

Menggunakan kontrol gerakan



Untuk melanjutkan pengoperasian, lihat bagian terkait pada halaman berikutnya.

Menggunakan kontrol fisik

1. Tekan tombol **FN**. Tindakan ini dapat dilakukan, baik saat video dihentikan atau diputar kembali.
2. Tentukan titik pemotongan. Untuk memindahkannya, putar tombol putar belakang ke arah yang sesuai. Untuk beralih antara titik awal dan akhir, tekan tombol putar.
 - Titik pemotongan yang dipilih akan ditampilkan dalam warna merah. Selama proses tersebut berlangsung, masing-masing waktu akan ditampilkan beserta bingkai diam untuk titik awal dan akhir yang dipilih.
3. Tekan tombol **TL** (□) untuk menyimpan pengaturan.
 - Submenu **Video Trimming** akan ditampilkan.
4. Untuk melanjutkan pengoperasian, lihat bagian terkait pada halaman berikutnya.

Pengoperasian berikutnya

Pilih salah satu dari tiga pilihan, baik melalui kontrol gerakan atau tombol 5 arah/tombol putar untuk memilih dan mengkonfirmasi pengaturan.

- **Save as new**

Video baru akan disimpan dan video asli tidak akan dihapus.

- **Overwrite**

Video baru akan disimpan dan video asli akan dihapus.

- **Preview**

Video baru ditampilkan. Video baru tidak disimpan dan video asli tidak akan dihapus.

- Layar pemberitahuan terkait layar akan ditampilkan sementara di awal karena waktu yang diperlukan untuk data akan diproses. Setelah selesai, adegan pertama video baru akan ditampilkan.

MENINJAU DENGAN PERANGKAT HDMI

Leica SL memungkinkan Anda melihat gambar di TV, proyektor, atau monitor dengan input HDMI, dan dalam kualitas gambar terbaik.

Menyambungkan/memutar gambar

1. Pasang konektor kabel HDMI ke soket HDMI pada kamera dan TV, monitor, atau proyektor.
2. Hidupkan TV, proyektor, atau monitor. Setelah tersambung, kamera akan secara otomatis memilih resolusi yang sesuai untuk perangkat HDMI yang tersambung.
3. Hidupkan kamera.
4. Aktifkan mode pemutaran dengan menekan tombol **TR**.

Catatan:

- Gunakan hanya kabel HDMI yang telah ditentukan oleh Leica untuk kamera ini (lihat halaman 147).
- Jika TV, monitor, atau proyektor yang tersambung memiliki resolusi maksimum yang lebih rendah dari yang ditetapkan pada kamera, maka kamera akan beralih ke resolusi maksimum perangkat yang tersambung.
- Untuk informasi mendetail tentang pengaturan yang diperlukan, lihat panduan untuk TV, proyektor, atau monitor terkait.
- Gambar yang dibuat di layar eksternal tidak mencakup informasi yang ditampilkan pada monitor/jendela bidik.
- Menggunakan sambungan HDMI, gambar video juga dapat disimpan ke perangkat eksternal (lihat halaman 233).

FUNGSI LAINNYA

PROFIL PENGGUNA

Dengan Leica SL, kombinasi pengaturan menu apa pun dapat disimpan secara permanen, misalnya agar dapat digunakan setiap saat dengan cepat dan mudah untuk situasi/subjek berulang. Total empat slot memori tersedia untuk kombinasi ini, serta pengaturan default pabrik yang dapat digunakan setiap saat dan tidak dapat diubah. Anda dapat mengubah nama profil yang disimpan.

Profil yang telah ditetapkan pada kamera dapat ditransfer ke salah satu kartu memori, misalnya untuk digunakan di perangkat kamera lainnya, sedangkan profil yang tersimpan di kartu dapat ditransfer ke kamera tersebut.

Menyimpan pengaturan/membuat profil

1. Tetapkan fungsi yang diinginkan dalam menu.
2. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **User Profiles**.
3. dalam submenu, pilih **Save as Profile**, dan
4. pilih slot memori yang diinginkan dalam submenu yang sesuai.
 - Layar pertanyaan akan ditampilkan.
5. Konfirmasikan atau tolak proses tersebut.

Catatan:

Item menu ini dapat ditetapkan ke menu **FAVORITES**.

Memilih profil

Caranya hampir sama seperti menyimpan pengaturan, Anda hanya perlu melewati langkah 1.

- Setelah melakukan langkah 2 dan 3, jika ada profil pengguna yang disimpan, nama profil akan ditampilkan abu-abu, dengan slot memori yang tidak digunakan dengan warna hijau.

Setelah itu, pilih profil yang diinginkan dalam submenu **Load Profile**, misalnya salah satu profil yang disimpan atau **Default Profile**.

Catatan:

Jika Anda mengubah salah satu pengaturan profil yang saat ini digunakan, **---** akan ditampilkan, bukan nama profil yang sebelumnya digunakan dalam daftar menu awal.

Mengubah nama profil

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **User Profiles**, dan
2. dalam submenu, pilih **Rename Profiles**, dan
3. pilih slot profil yang diinginkan dalam submenu yang sesuai, dan
4. pilih karakter yang diinginkan untuk nama baru dalam submenu keypad yang sesuai.



- 1 Tombol "kembali" (untuk kembali ke tingkat menu sebelumnya tanpa mengkonfirmasi pengaturan apa pun)
- 2 Baris pengeditan
- 3 Keypad
- 4 Tombol "hapus" (untuk menghapus masing-masing karakter terakhir)
- 5 Tombol "konfirmasi" (untuk mengkonfirmasi masing-masing karakter serta pengaturan yang diselesaikan)
- 6 Mengubah jenis karakter
- 7 Tombol shift

Pengoperasian keypad dapat dilakukan dengan cara berbeda.

Menggunakan kontrol menu

- Untuk bergerak ke kiri atau kanan:
Putar tombol putar belakang atau tekan tombol 5 arah sesuai arah yang diinginkan.
- Untuk bergerak ke atas atau bawah:
Tekan tombol 5 arah sesuai arah yang diinginkan.
- Untuk mengkonfirmasi nilai atau pengaturan:
Tekan "tombol" yang sesuai.

Menggunakan kontrol gerakan

Tekan sedikit nilai yang diinginkan atau "tombol" yang sesuai.

Menyimpan profil ke kartu/menerapkan profil dari kartu

Anda dapat menyalin slot profil tertentu atau semua slot ke kartu memori secara bersamaan, namun penyalinan dari kartu memori ke kamera selalu mencakup semua slot yang sebelumnya disimpan ke kartu.

Mengekspor

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **User Profiles**, dan
2. dalam submenu, pilih **Export Profiles**.
 - Layar pertanyaan akan ditampilkan.
3. Konfirmasikan atau tolak proses tersebut.

Mengimpor

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **User Profiles**, dan
2. dalam submenu, pilih **Import Profiles**.
 - Layar pertanyaan akan ditampilkan.
3. Konfirmasikan atau tolak proses tersebut.

Catatan:

Saat mengekspor, semua slot profil akan ditransfer ke kartu, termasuk profil kosong. Dengan demikian, profil aktif pada kamera akan ditimpa, dengan dihapus sewaktu mengimpor profil.

MENGUBAH NAMA FILE

Anda dapat mengubah huruf pertama nama file gambar secara bebas.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Edit File Name**, dan
2. pilih karakter yang diinginkan dalam submenu keypad yang sesuai. Hal ini dilakukan tepat seperti mengubah nama profil (lihat halaman 109).

MENGATUR ULANG SEMUA PENGATURAN MENU

Fungsi ini memungkinkan Anda menghapus semua pengaturan kustom sebelumnya dalam menu secara bersamaan, dan mengatur ulang ke pengaturan default pabrik.

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Reset Camera**.
 - Layar pertanyaan akan ditampilkan.
2. Konfirmasikan atau tolak proses tersebut.

Catatan:

- Saat mengatur ulang ke pengaturan default pabrik, pengaturan tanggal, waktu, dan bahasa tidak diatur ulang.
- Pengaturan ulang ini juga berlaku pada profil yang mungkin telah dibuat dan disimpan dengan **Load Profile** (lihat halaman 252).

PERLINDUNGAN HAK CIPTA

Kamera ini memungkinkan Anda untuk menandai file gambar dengan memasukkan teks atau karakter lainnya.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Copyright Information**, dan
2. dalam submenu, alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.
 - Bila dialihkan ke **On**, kedua item submenu lainnya akan dapat diakses. Bila **Information** atau **Artist** ditetapkan dalam submenu, submenu keypad sama yang dijelaskan sebelumnya untuk **Rename Profile** akan ditampilkan.
3. Memilih karakter yang diinginkan dapat dilakukan dengan cara sama seperti yang dijelaskan.

Catatan:

- Hanya simbol dan karakter abjad yang dapat dimasukkan.
- Anda dapat memasukkan maksimum 20 karakter.
- Fungsi ini hanya tersedia untuk mode pengambilan gambar.

GPS DAN GEOTAGGING (Menambahkan lokasi ke gambar)

Sistem Pemosisian Global memungkinkan penentuan posisi saat ini dari unit penerima di seluruh dunia. Bila fungsi ini diaktifkan, Leica SL akan terus menerima sinyal yang sesuai dan memperbarui data posisi. Kamera akan menulis informasi berikut, yakni garis lintang dan bujur dalam data "EXIF".

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **GPS**, dan
2. alihkan fungsi ke **On** atau **Off**.

Simbol "satelit" () , hanya terlihat pada simbol tampilan data gambar di monitor yang menunjukkan status saat ini:

-  Posisi terakhir ditentukan maksimum 6 menit lalu
-  Posisi terakhir ditentukan maksimum 24 jam lalu
-  Posisi terakhir ditentukan setidaknya 24 jam lalu atau tidak ada data posisi yang tersedia

Catatan:

- Prasyarat untuk penentuan posisi GPS adalah memiliki tampilan sejelas mungkin dengan setidaknya tiga satelit GPS (dari total 24, hingga 9 tersedia dari setiap lokasi di dunia). Karena itu sebaiknya pegang kamera dengan antena GPS mengarah secara vertikal ke atas.
- Pastikan antena GPS tidak terhalang tangan atau benda lainnya, terutama benda berbahan logam.
- Anda mungkin tidak dapat menerima sinyal dengan baik dari satelit GPS di lokasi atau dalam kondisi berikut.

Dalam kasus tersebut, penentuan posisi tidak berfungsi sama sekali atau tidak akurat.

- Ruangan tertutup
 - Bawah tanah
 - Di bawah pohon
 - Dalam kendaraan yang bergerak
 - Dekat gedung tinggi atau di lembah curam
 - Dekat kabel bertegangan tinggi
 - Di terowongan
 - Dekat ponsel
 - Dengan aksesori yang terpasang diudukan lampu kilat, misalnya unit lampu kilat
- Item menu ini dapat ditetapkan ke menu **FAVORITES**.

Informasi untuk penggunaan aman

Medan elektromagnetik yang ditimbulkan oleh sistem GPS dapat mempengaruhi peralatan dan instrumen pengukuran. Karena itu, pastikan fungsi GPS dinonaktifkan sebelum pesawat lepas landas atau mendarat, di rumah sakit, atau di lokasi lainnya yang terdapat batasan transmisi nirkabel.

Penting (batasan hukum pada penggunaan):

- Di negara atau wilayah tertentu, penggunaan GPS dan teknologi terkait mungkin dibatasi. Karenanya, sebelum bepergian ke negara lain, Anda harus berkonsultasi dengan kedutaan negara terkait atau agen perjalanan Anda.
- Penggunaan GPS di Kuba dan sekitar perbatasannya dilarang oleh undang-undang negara tersebut. Pelanggaran akan menimbulkan tuntutan hukum oleh otoritas nasional.

MEMFORMAT KARTU MEMORI

Biasanya hal ini tidak diperlukan untuk kartu memori yang telah digunakan. Namun, sebaiknya format ulang kartu memori sesekali karena data sisa dalam jumlah tertentu (informasi pada gambar) dapat menggunakan kapasitas memori.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Format**.
2. dalam submenu, pilih satu dari dua kartu yang akan diformat, dan
3. Dalam submenu konfirmasi berikut, konfirmasi atau tolak proses tersebut.

Catatan:

- Pemformatan tidak menyebabkan data pada kartu sepenuhnya hilang. Hanya direktorinya yang akan dihapus, berarti file yang ada tidak lagi dapat diakses secara langsung. Data dapat kembali diakses dalam kondisi tertentu menggunakan perangkat lunak yang sesuai.

Hanya data yang ditimpa dengan menyimpan data baru yang akan terhapus secara permanen.

Karenanya, sebaiknya segera transfer semua gambar ke media penyimpanan massal aman, misalnya hard drive di komputer.

- Jangan matikan kamera sewaktu kartu memori diformat.
- Jika kartu memori telah diformat di perangkat lain seperti komputer, maka Anda harus memformat ulang kartu memori di kamera.
- Jika kartu memori tidak dapat diformat, Anda harus menghubungi dealer atau departemen Dukungan Produk Leica untuk memperoleh saran (alamatnya lihat halaman 288).
- Saat memformat kartu memori, bahkan gambar yang diproteksi akan terhapus (lihat halaman 243).
- Item menu ini dapat ditetapkan ke salah satu tombol "soft key" untuk akses langsung, dan juga ke menu **FAVORITES**.

MENGATUR ULANG NOMOR GAMBAR

Leica SL akan menyimpan nomor gambar dalam urutan meningkat. Awalnya, file terkait adalah semua file yang disimpan dalam satu folder. Untuk menyusun struktur penyimpanan gambar yang lebih jelas, Anda dapat membuat folder baru setiap saat, sehingga gambar berikutnya dapat dikelompokkan bersama.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Reset Image Numbering**, dan
2. dalam submenu konfirmasi berikut, konfirmasi atau tolak proses tersebut.

Catatan:

- Nama file (misalnya L1002345.jpg) terdiri atas dua grup angka, yakni 100 dan 2345. Tiga angka pertama adalah nomor untuk masing-masing folder, angka pada posisi ke-4 hingga ke-7 adalah nomor gambar berkelanjutan dalam folder. Sistem ini akan memastikan tidak ada nama file yang sama setelah menggunakan fungsi dan mentransfer data ke komputer.
- Jika Anda ingin mengatur ulang nomor folder ke 100, format kartu memori, lalu masukkan segera setelah nomor gambar. Tindakan tersebut juga akan mengatur ulang nomor (ke 0001).

LAIN-LAIN

MENTRANSFER DATA KE KOMPUTER

Kamera dilengkapi interface USB 3.0 kecepatan tinggi untuk mentransfer data.

Melalui sambungan kabel USB dan menggunakan kamera sebagai drive eksternal

Dengan sistem operasi Windows:

Sistem operasi akan mendeteksi kamera sebagai drive eksternal dan menetapkan huruf drive. Transfer data gambar ke komputer menggunakan Windows Explorer, lalu simpan.

Dengan sistem operasi Mac:

Kartu memori akan ditampilkan sebagai media penyimpanan di desktop. Transfer data gambar ke komputer menggunakan Finder, lalu simpan.

Penting:

- Gunakan hanya kabel USB yang disertakan.
- Jangan putus sambungan USB saat data sedang ditransfer karena dapat menyebabkan komputer dan/atau kamera rusak, bahkan dapat menyebabkan kerusakan permanen pada kartu memori.
- Jangan matikan kamera atau jangan biarkan kamera mati karena baterai lemah saat data sedang ditransfer karena dapat menyebabkan kerusakan komputer.
- Untuk alasan yang sama, jangan keluarkan baterai dari kamera saat sambungan aktif. Jika daya baterai lemah selama transfer data berlangsung, layar **INFO** akan ditampilkan, dengan ikon

daya baterai berkedip. Dalam hal ini, hentikan transfer data, matikan kamera, dan isi daya baterai.

Menggunakan pembaca kartu

Data gambar juga dapat ditransfer menggunakan pembaca kartu pada komputer untuk kartu memori SD/SDHC/SDXC. Pembaca kartu eksternal juga tersedia dengan menyambungkan ke komputer menggunakan interface USB.

Catatan:

Leica SL dilengkapi dengan sensor tertanam, yang akan mendeteksi orientasi kamera, yakni horizontal atau vertikal (kedua arah) untuk setiap gambar. Informasi ini memungkinkan gambar selalu ditampilkan sebagaimana gambar tersebut diambil saat dilihat pada komputer menggunakan program yang sesuai.

TRANSFER DATA NIRKABEL DAN REMOTE CONTROL KAMERA

Anda dapat mengontrol kamera dari jauh menggunakan smartphone/tablet atau menggunakan smartphone/tablet sebagai media penyimpanan eksternal. Untuk melakukannya, 'Aplikasi Leica SL' harus diinstal terlebih dulu di smartphone. Aplikasi ini tersedia di Google Play Store™ untuk perangkat Android™ dan Apple App Store™ untuk perangkat iOS™.

Catatan:

Dalam bagian panduan ini, istilah "smartphone" mengacu smartphone dan tablet.

Pilihan fungsi WLAN

Pengaturan WLAN pertama yang akan dibuat adalah apakah Anda ingin menyambungkan kamera secara langsung melalui smartphone, yaitu **Remote Control by App** atau melalui browser, yaitu **Web Server**, atau apakah Anda ingin mengalihkan semua sambungan WLAN ke **Off**. Semua sambungan memungkinkan pemotretan dengan remote control, melihat gambar, dan menyimpannya ke smartphone. Jika menyambungkan melalui browser, Anda dapat menyimpan gambar dalam format DNG.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **WLAN**,
2. dalam submenu, pilih **Function**, dan
3. dalam submenu masing-masing fungsi yang diinginkan.

Catatan:

Tersedia dua jenis sambungan ke smartphone, lihat 'Memilih metode sambungan'.

Pengoperasian lebih lanjut dengan pilihan

Remote Control by App

4. Buat sambungan dengan smartphone.
5. Pilih Camera Control dalam aplikasi **Leica SL**.
6. Ambil gambar.

Gambar yang diambil akan disimpan di kamera.

Pengaturan terpenting tersedia dalam aplikasi **Leica SL**.

Pengoperasian lebih lanjut dengan pilihan **Web Server**

- Bila **Web Server** dipilih pada langkah 3, layar informasi berisi data yang diperlukan untuk sambungan akan ditampilkan.

Untuk membuat sambungan antara komputer atau smartphone dengan kamera dalam jaringan WLAN yang sama, buka browser Internet, lalu masukkan URL (alamat jaringan, dimulai dengan 192.168) yang ditampilkan kamera.

Memilih metode sambungan

Ada dua cara untuk membuat sambungan antara kamera dengan smartphone. Jika Anda memiliki akses ke jaringan WLAN yang tersedia, misalnya melalui router, maka metode Client dapat berfungsi secara optimal. Bila menggunakan metode ini, kamera dan smartphone berada dalam jaringan WLAN yang sama. Pembuatan sambungan langsung (Host) sangat praktis jika WLAN tidak tersedia. Bila menggunakan metode ini, kamera akan membuat jalur akses yang dapat tersambung ke smartphone.

Mengatur fungsi

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **WLAN**.
2. dalam submenu, pilih **Connection**, dan
3. pada bagian tersebut, pilih **Create WLAN** atau **Join WLAN**.

Pengoperasian berikutnya berbeda-beda tergantung fungsi mana yang dipilih pada langkah 3:

Create WLAN

Jika ingin menyambung ke WLAN, Anda dapat memilihnya dari daftar jaringan WLAN yang tersedia.

Mengatur fungsi

4. Kembali ke submenu **WLAN**, dan
5. pilih **Setup**.
 - Layar peralihan akan ditampilkan sebentar sewaktu mencari jaringan yang tersedia. Setelah itu, masing-masing submenu akan ditampilkan. Berisi **Scan** dan **Add Network** item, serta menampilkan jaringan yang ditemukan kamera.

Membuat sambungan ke smartphone dalam mode

Create WLAN

6. Pilih sambungan yang diinginkan dari daftar.
Jika jaringan yang akan dihubungkan tidak terdaftar, Anda dapat mengulangi pencarian dengan memilih **Scan**. Untuk membuat sambungan dengan jaringan yang kemungkinan tersembunyi, pilih **Add Network**, dan dalam submenu yang sesuai, masukkan **SSID**, metode enkripsi, dan metode sambungan.

Join WLAN

Semua pengaturan dalam pilihan menu ini telah ditetapkan sebelumnya di pabrik. Jika Anda ingin mengubah pengaturan ini karena alasan tertentu:

Mengatur fungsi

4. Kembali ke submenu **WLAN**, dan
5. pilih **Setup**, dan
6. dalam submenu, pilih **SSID/Network Name**, **Security**, atau **Password**.
7. Dalam submenu keypad **SSID/Network Name**, Anda dapat mengubah nama kamera pada jaringan.
Sebaiknya pertahankan metode enkripsi **WPA2** preset dalam submenu **Security**. Gunakan **Open** hanya jika Anda yakin bahwa semua akses sah. Dalam submenu keypad **Password**, Anda dapat memasukkan karakter yang diinginkan. Prosedur dalam submenu keypad tepat sesuai dengan penjelasan pada bagian 'Mengubah nama profil' pada halaman 111.

Membuat sambungan dengan smartphone dalam mode

Join WLAN

Menggunakan smartphone iOS (dengan sistem operasi hingga iOS 8.3)

Membuat sambungan dengan kode QR:

1. Aktifkan aplikasi  Leica SL di smartphone, dan
2. pilih Connect by QR Code.
3. Impor kode QR yang ditampilkan di kamera menggunakan aplikasi  Leica SL.
4. Instal profil LEICA SL- di smartphone.
5. Pertama, pilih 'Install', pilih lagi 'Install', lalu pilih 'Done'.
 - Pesan akan ditampilkan pada browser web di smartphone.
6. Masukkan sandi jika diperlukan untuk membuka smartphone.
7. Klik tombol awal untuk menutup browser web.
8. Pilih dan aktifkan Wi-Fi dalam Settings di smartphone. Lalu pilih SSID yang ditampilkan di kamera (dari pabrik: Leica SL-).
9. Kembali ke layar awal, lalu aktifkan aplikasi  Leica SL.

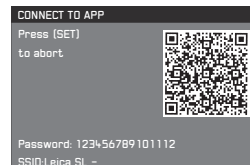
Catatan:

Perubahan dapat terjadi dalam versi sistem operasi selanjutnya.

Menggunakan smartphone Android

Membuat sambungan dengan kode QR:

1. Aktifkan aplikasi  Leica SL di smartphone, dan
2. pilih Connect by QR Code.
3. Baca kode QR yang ditampilkan di kamera menggunakan aplikasi  Leica SL.



Langkah-langkah berikut sama untuk kedua jenis smartphone.

Membuat sambungan dengan SSID dan sandi:

1. Aktifkan aplikasi  Leica SL di smartphone Anda.
2. Pada menu tersebut, pilih WLAN.
3. Pilih SSID yang ditampilkan di kamera.
4. Masukkan sandi yang ditampilkan di perangkat ini (hanya saat sambungan dibuat untuk pertama kalinya).

Catatan:

- Bila menggunakan perangkat atau sistem komputasi yang memerlukan keamanan lebih andal daripada perangkat WLAN, prosedur yang sesuai harus dilakukan untuk memastikan keamanan dan melindungi dari gangguan terhadap sistem yang digunakan.
- Leica Camera AG tidak bertanggung jawab atas kerusakan akibat penggunaan kamera untuk tujuan selain sebagai perangkat WLAN.
- Dengan demikian, fungsi WLAN akan digunakan di negara tempat kamera ini dijual. Jika digunakan selain di negara tempat kamera dijual, terdapat risiko bahwa kondisi transmisi komunikasi mungkin dilanggar. Leica Camera AG tidak bertanggung jawab atas pelanggaran seperti ini.
- Perlu diketahui juga bahwa data yang dikirim dan diterima secara nirkabel dapat disadap oleh pihak ketiga. Kami sangat menyarankan agar Anda mengaktifkan enkripsi dalam pengaturan jalur akses nirkabel untuk memastikan informasi aman.
- Jangan gunakan kamera di tempat yang mengandung medan magnet, listrik statis, atau berbagai gangguan, misalnya di dekat microwave. Jika tidak, transmisi nirkabel mungkin tidak dapat mencapai kamera.
- Menggunakan kamera di dekat perangkat seperti microwave atau telepon nirkabel yang menggunakan panjang gelombang frekuensi radio 2,4 GHz dapat mempengaruhi performa kedua perangkat secara negatif.

- Jangan sambungkan ke jaringan nirkabel yang tidak diizinkan untuk digunakan.
- Bila fungsi WLAN diaktifkan, kamera akan secara otomatis mencari jaringan nirkabel. Bila hal ini terjadi, jaringan yang tidak boleh digunakan (SSID: menunjukkan nama yang digunakan untuk mengidentifikasi jaringan melalui sambungan WLAN) akan ditampilkan. Jangan coba sambungkan ke jaringan tersebut karena akan dianggap sebagai akses tidak sah.

MENGGUNAKAN DATA MENTAH (DNG)

Jika Anda ingin menggunakan format DNG (Digital Negatif) standar dan canggih, maka Anda harus memiliki perangkat lunak khusus untuk mengkonversi data mentah yang disimpan ke kualitas optimal, misalnya konverter data mentah profesional. Perangkat lunak pemrosesan gambar ini menawarkan algoritme pengoptimalan kualitas untuk pemrosesan warna digital, sekaligus memungkinkan noise minimum dan resolusi gambar yang luar biasa.

Selama pengeditan berlangsung, Anda dapat menyesuaikan parameter seperti pengurangan noise, gradasi, ketajaman, dsb. untuk mencapai kualitas gambar optimal.

MENGINSTAL PEMBARUAN FIRMWARE

Leica selalu berusaha mengembangkan dan mengoptimalkan produknya. Karena kamera digital memiliki berbagai fungsi yang dikontrol secara elektronik, maka perbaikan dan peningkatan fungsi dapat diinstal pada kamera di lain waktu.

Untuk melakukannya, Leica meluncurkan pembaruan firmware pada interval tidak berurutan yang dapat di-download dari halaman beranda kami.

Setelah kamera Anda didaftarkan di halaman beranda Leica Camera, Anda akan menerima newsletter yang memberitahukan saat pembaruan firmware baru tersedia. Leica Camera AG akan memberi tahu semua pembaruan baru.

Untuk mengidentifikasi versi firmware yang dipasang:

1. Pada bagian **SETUP** dalam menu, pilih **Camera Information**, dan
2. dalam submenu, pilih **Firmware**.

Dalam submenu yang sama, Anda juga dapat menampilkan perangkat lainnya, tanda maupun nomor persetujuan negara tertentu.

Informasi lebih lanjut tentang pendaftaran dan pembaruan firmware untuk kamera, serta perubahan dan tambahan apa pun pada detail yang tersedia dalam panduan ini dapat ditemukan di "Area pelanggan" di: <https://owners.leica-camera.com>

Catatan:

Jika Anda ingin memperbarui firmware lensa sistem Leica TL, misalnya agar dapat menggunakan lensa tersebut bersama kamera SL dengan versi firmware yang lebih baru, Anda harus memasang lensa tersebut pada kamera sistem Leica TL.

PETUNJUK KESELAMATAN DAN PEMELIHARAAN

TINDAKAN PENCEGAHAN UMUM

- Jangan gunakan kamera di sekitar perangkat yang memiliki medan magnet kuat, elektrostatik, atau elektromagnetik (misalnya pemancar radio atau saluran listrik tegangan tinggi, kompor induksi, oven microwave, televisi, atau monitor komputer, konsol game video, ponsel, peralatan radio). Jika Anda meletakkan kamera pada atau sangat dekat dengan perangkat tersebut, medan magnet/elektrostatik/elektromagnetik perangkat dapat mengganggu perekaman gambar. Medan magnet yang kuat, misalnya dari speaker atau motor listrik yang besar dapat merusak data atau gambar yang tersimpan. Jika terjadi kegagalan fungsi kamera karena efek medan magnet/elektrostatik/elektromagnetik, matikan kamera, keluarkan baterai, lalu nyalakan kembali.
- Lindungi kamera dari kontak dengan cairan semprotan serangga dan zat kimia berbahaya lainnya. Jangan gunakan spiritus petroleum (cairan pembersih), thinner, dan alkohol sebagai pembersih. Zat kimia dan cairan tertentu dapat merusak bodi atau lapisan permukaan kamera. Karet dan plastik terkadang mengeluarkan zat kimia berbahaya, karena itu jangan biarkan kamera terpapar oleh zat tersebut dalam waktu lama.

- Pastikan pasir atau debu tidak masuk ke dalam kamera, misalnya sewaktu berada di pantai. Pasir dan debu dapat merusak kamera, lensa, dan kartu memori. Hati-hati saat memasang dan melepaskan lensa serta saat memasukkan dan mengeluarkan kartu.
- Pastikan air tidak dapat masuk ke dalam kamera, misalnya saat turun salju, hujan, atau sewaktu berada di pantai. Kelembapan dapat menyebabkan kegagalan fungsi, bahkan kerusakan pada kamera dan kartu memori yang tidak dapat diperbaiki. Jika percikan air asin mengenai kamera, basahi kain lembut dengan air keran, peras hingga seluruh airnya terbuang, lalu gunakan kain tersebut untuk menyeka kamera. Kemudian, seka kamera menggunakan kain kering.

Penting:

Gunakan hanya aksesoris pada kamera yang telah ditentukan dan dijelaskan dalam panduan ini atau oleh Leica Camera AG.

Monitor

- Jika kamera mengalami fluktuasi suhu yang tinggi, maka kondensasi dapat terjadi pada monitor. Bersihkan kamera secara hati-hati dengan kain kering yang lembut.
- Jika kamera sangat dingin saat dihidupkan, pada awalnya gambar monitor akan sedikit lebih gelap dari biasanya. Setelah lebih hangat, monitor akan kembali ke tingkat kecerahan normal.
- Setelah lebih hangat, monitor akan kembali ke tingkat kecerahan normal. Sehingga dari total 1,04 MP, lebih dari 99,995% berfungsi dengan baik dan hanya 0,005% yang tetap gelap atau selalu terang. Namun, persentase tersebut tidak menggambarkan kegagalan fungsi dan juga tidak berpengaruh pada rekaman yang dihasilkan.

Sensor

- Radiasi kosmik (misalnya selama penerbangan) dapat menyebabkan kerusakan pada piksel.

Kondensasi

- Jika kondensasi terbentuk pada atau di dalam kamera, Anda harus mematikannya dan menyimpannya pada suhu kamar selama 1 jam.
Setelah suhu kamera sesuai dengan suhu kamar, maka kondensasi akan menghilang dengan sendirinya.

PETUNJUK PEMELIHARAAN

- Setiap kotoran adalah tempat berkembangnya mikroorganisme, karena itu jaga kebersihan peralatan Anda.

Untuk kamera

- Untuk membersihkan kamera, misalnya menghapus noda dan sidik jari, gunakan hanya kain bebas serat yang lembut dan kering. Kotoran pada sudut bodi kamera yang sulit dijangkau dapat dihilangkan menggunakan sikat kecil. Kotoran yang bandel harus dibasahi terlebih dulu dengan bahan pembersih yang sangat encer, lalu diseka menggunakan kain kering.
- Semua bantalan yang bergerak secara mekanis dan permukaan geser pada kamera telah dilumasi. Perhatikan petunjuk ini jika Anda tidak akan menggunakan kamera dalam waktu lama. Untuk mencegah perekatan titik pelumas, rana kamera harus dipicu beberapa kali setiap tiga bulan. Sebaiknya lakukan penyesuaian dan gunakan semua kontrol lainnya berulang kali.

Untuk lensa

- Biasanya, sikat berbulu lembut cukup untuk menghilangkan debu dari permukaan lensa luar. Namun, jika ada kotoran yang lebih bandel, maka bagian lensa tersebut dapat dengan hati-hati dibersihkan menggunakan kain lembut yang sangat bersih dan bebas dari benda asing dalam gerakan melingkar dari dalam ke arah luar. Sebaiknya gunakan kain serat mikro (tersedia di toko khusus foto dan optik) yang disimpan dalam wadah pelindung dan dapat dicuci pada suhu hingga 40°C/104 F (tanpa pelembut kain dan jangan disetrika!). Kain pembersih kacamata yang dibasahi dengan zat kimia tidak boleh digunakan karena dapat merusak kaca lensa.
- Penutup lensa yang disertakan akan melindungi lensa dari sidik jari dan hujan.

Untuk baterai

- Baterai lithium-ion yang dapat diisi ulang akan menghasilkan daya melalui reaksi kimia internal. Reaksi ini juga dipengaruhi oleh suhu lingkungan dan kelembapan. Suhu yang sangat tinggi dan rendah akan mempersingkat waktu pengoperasian dan masa pakai baterai.
- Selalu keluarkan baterai jika Anda tidak akan menggunakan kamera dalam jangka waktu yang lama, karena jika tidak, isi daya baterai dapat menjadi benar-benar habis setelah beberapa minggu, artinya tegangannya turun ke tingkat yang sangat rendah.
- Baterai lithium ion harus disimpan hanya dalam kondisi terisi dayanya sebagian, artinya tidak kosong sepenuhnya atau tidak terisi sepenuhnya (lihat tampilan yang sesuai). Untuk jangka waktu penyimpanan yang sangat lama, baterai harus diisi sekitar setahun dua kali selama 15 menit guna mencegah pengosongan total.
- Meskipun baterai lithium ion diamankan terhadap hubung singkat, namun selalu pastikan bahwa kontak baterai dilindungi dari kontak dengan benda logam seperti klip kertas atau perhiasan. Baterai yang terkena hubungan arus pendek dapat menjadi sangat panas dan mengakibatkan luka bakar parah.
- Agar dapat diisi daya, baterai harus berada pada suhu antara 10°C dan 30°C (jika tidak, perangkat pengisi daya tidak akan dapat hidup atau mati kembali).
- Jika baterai terjatuh, segera periksa casing dan bidang kontak untuk mengetahui kerusakan. Menggunakan baterai rusak dapat merusak kamera.
- Baterai memiliki masa pakai terbatas.
- Baterai rusak harus dibuang di tempat pengumpulan yang sesuai untuk pendauran ulang yang benar (lihat halaman 153).
- Jangan buang baterai ke dalam api karena dapat menimbulkan ledakan.

Untuk pengisi daya

- Jika pengisi daya digunakan di dekat unit penerima gelombang radio, maka penerimaan radio dapat terganggu. Sediakan jarak minimum 1 m di antara kedua perangkat ini.
- Pengisi daya dapat mengeluarkan bunyi dengung saat digunakan, hal ini normal dan bukan merupakan kegagalan fungsi.
- Saat tidak digunakan, lepas pengisi daya dari stopkontak karena pengisi daya tetap menggunakan daya dalam jumlah tertentu (sangat kecil), meskipun tidak ada baterai yang dimasukkan.
- Jaga kontak pengisi daya tetap bersih dan hindari hubung singkat pada pengisi daya.

Untuk monitor

Monitor dilengkapi dengan penutup kaca anti-gores khusus. Perlindungan lebih lanjut dapat dilakukan dengan menggunakan lapisan pelindung yang tersedia sebagai aksesori.

Untuk kartu memori

- Selama pengambilan gambar disimpan atau kartu memori dibaca, kartu memori tidak boleh dikeluarkan serta kamera tidak boleh dimatikan atau tidak boleh terkena getaran.
- Untuk keamanan, kartu memori harus selalu disimpan dalam wadah antistatis.
- Jangan simpan kartu memori di tempat yang terkena suhu tinggi, sinar matahari langsung, medan magnet, atau muatan listrik statis.
- Jangan jatuhkan atau jangan tekuk kartu memori karena dapat rusak dan data yang tersimpan dapat hilang.
- Selalu keluarkan kartu memori jika Anda tidak akan menggunakan kamera dalam waktu lama.
- Jangan sentuh kontak di bagian belakang kartu memori, serta jaga agar tidak kotor, berdebu, dan lembap.
- Sebaiknya format kartu memori sesekali karena fragmentasi yang terjadi saat penghapusan dapat memblokir sebagian kapasitas memori.

MEMBERSIHKAN SENSOR

Kamera ini dilengkapi dengan fungsi pembersihan sensor otomatis. Setiap kali kamera dinyalakan, unit sensor mengalami getaran ultrasonik yang akan menghilangkan sebagian besar partikel debu atau kotoran yang melekat pada kaca penutup sensor.

Jika setelah pembersihan tersebut masih ada partikel (tergantung pada ukurannya, partikel tersebut dapat diidentifikasi dengan bintik gelap atau tanda pada gambar), maka kamera dapat dikirim ke divisi layanan pelanggan Leica Camera AG (alamat: lihat halaman 288) untuk pembersihan sensor dengan biaya, artinya pembersihan ini bukan bagian dari garansi.

Anda juga dapat membersihkannya sendiri, karena biasanya rana terbuka, artinya sensor tidak tertutup.

Catatan:

- Umumnya: Untuk melindungi kamera dari masuknya debu dll. ke bagian perangkat dalamnya, lensa atau penutup harus selalu terpasang di bodi kamera.
- Untuk alasan yang sama, lakukan penggantian lensa dengan cepat dan di lingkungan yang semaksimal mungkin bebas debu.
- Karena komponen plastik peka terhadap muatan listrik statis dan menarik lebih banyak debu, maka penutup lensa hanya boleh disimpan di saku pakaian dalam jangka waktu singkat.
- Jika memungkinkan, pembersihan sensor harus dilakukan di lingkungan yang bebas debu agar tidak semakin kotor.
- Kaca pembesar 8x atau 10x sangat berguna untuk pemeriksaan sebelum dan setelah dibersihkan.
- Debu yang mudah melekat dapat dibersihkan dari kaca penutup sensor menggunakan pembersih, dan jika diperlukan menggunakan gas terionisasi, misalnya udara atau nitrogen. Untuk pembersihan ini, sebaiknya gunakan bellows (karet penghembus udara) tanpa menggunakan sikat. Semprotan pembersih bertekanan rendah khusus, misalnya "Tetenal Antidust Professional" juga dapat digunakan sesuai dengan tujuan penggunaan yang ditentukan.

Penting:

- Leica Camera AG tidak bertanggung jawab atas kerusakan yang disebabkan oleh pengguna saat membersihkan sensor.
- Jangan tiup partikel debu dari kaca penutup sensor menggunakan mulut Anda; bahkan tetesan kecil air liur dapat menyebabkan tanda yang sulit untuk dihilangkan.
- Pembersih udara terkompresi dengan tekanan gas tinggi tidak boleh digunakan karena pembersih tersebut juga dapat menyebabkan kerusakan.
- Jangan sentuh permukaan sensor dengan benda keras selama pemeriksaan dan pembersihan.

Penyimpanan

- Jika Anda tidak menggunakan kamera dalam jangka waktu yang lama, sebaiknya:
 - Matikan kamera
 - Keluarkan kartu memori
 - Keluarkan baterai
- Lensa berfungsi seperti kaca pembesar jika sinar matahari yang terang bersinar di bagian depan kamera. Oleh karena itu, jangan letakkan kamera di tempat yang terkena sinar matahari kuat tanpa perlindungan. Menggunakan penutup lensa dan menjaga kamera tetap berada di tempat yang teduh (atau segera menyimpannya dalam tas kamera) akan membantu mencegah kerusakan bagian dalam kamera.
- Sebaiknya simpan kamera dalam wadah tertutup dan berbantalan agar kamera terhindar dari kerusakan dan terlindung dari debu.
- Simpan kamera di tempat kering dan memiliki ventilasi memadai bila suhu dan kelembapan tinggi.
Bila digunakan di lingkungan yang lembap, kamera harus bebas dari kelembapan sebelum disimpan.

- Tas foto yang basah selama penggunaan harus dikosongkan untuk mencegah kerusakan pada peralatan Anda yang disebabkan oleh kelembapan dan timbulnya residu bahan penyamak kulit yang dilepaskan.
- Untuk mencegah pertumbuhan jamur selama penggunaan pada iklim tropis yang panas dan lembap, peralatan kamera harus sering dijemur di bawah sinar matahari dan terkena udara sebanyak mungkin.
Penyimpanan dalam wadah atau tas tertutup hanya disarankan jika bahan pengering seperti silika gel digunakan.
- Untuk mencegah pertumbuhan jamur, jangan simpan kamera dalam tas berbahan kulit dalam waktu lama.
- Catat nomor seri kamera karena nomor tersebut sangat penting jika kamera hilang.

INDEKS

Aksesori.....	148
Bahasa menu	178
Baterai	
Memasang/melepaskan	162
Memuat	159
Clipping	182
Copyright (tanda hak cipta)	255
Data mentah	187/264
Data Teknis.....	286
DNG	187/264
Focus Peaking	184
Fokus	201
Fokus otomatis	210
Format file	187/226
Format sensor.....	186
Fotografi dengan lampu kilat	223
GPS	256
Histogram	182
Isi kemasan.....	146
Item menu	284
Jendela bidik	165/180
Keseimbangan putih.....	190
Komponen pengganti	147
Komponen, penjelasan.....	154
Kontrol gerakan	283
Kontrol menu	168
Layanan informasi, dukungan produk Leica	288
Layanan pelanggan Leica	288
Kartu memori	
Lensa yang dapat digunakan	164
Melepaskan	163
Memasang/melepas	164/146
Memasukkan	163
Mematikan, otomatis	180
Mengatur ulang semua pengaturan menu	254
Menghapus gambar	244
Mengubah nama file.....	254
Mentransfer data ke komputer	260
Menu FAVORITES	176/284
Mode lampu kilat HSS.....	225
Mode pemutaran.....	238
Mode pratinjau video	230
Monitor.....	180/278
Nama komponen.....	154
Pembersihan sensor.....	270
Pemformatan	258
Pemutaran video	247
Penandaan gambar	243
Pengambilan gambar interval.....	234
Pengambilan gambar rangkaian.....	200/234
Pengambilan video	226

Pengaturan JPEG.....	187	Pesan peringatan	152
Ketajaman	188	Petunjuk pemeliharaan.....	268
Kontras	188	Profil.....	252
Pengurangan noise.....	189	Profil lensa.....	237
Resolusi.....	187	Profil pengguna.....	252
Saturasi warna	188	Reproduksi warna	189/190
Spektrum warna.....	189	Resolusi.....	187/226
Pengaturan video	226-229	Saklar utama.....	166
Penghapusan gambar.....	244	Sambungan USB	260
Pengukuran dan kontrol pencahayaan	210	Sensitivitas ISO.....	194/226
Bracketing pencahayaan, otomatis	222	Sinyal akustik (nada (respons) pemberitahuan tombol).....	181
Kompensasi pencahayaan	220	Stabilisasi	196/227
Kontrol pencahayaan.....	211	Tali kamera	158
Metode pengukuran pencahayaan	210	Tampilan.....	276
Mode prioritas apertur.....	217	Tampilan HDMI	250
Pengaturan manual	221	Tampilan kisi.....	184
Penyimpanan nilai pengukuran	218	Tanggal dan waktu	178-179
Pratinjau pencahayaan	214	Timer otomatis.....	236
Prioritas rana	213	Tombol pratinjau DOF/tombol fungsi	168
Program otomatis.....	216	Tombol rana.....	198
Simulasi efek gambar	221	Tombol rana video.....	232
Penyimpanan	272	Volume	181/230/248
Perangkat lunak	264	Waterpas	184
Perbaikan/layanan pelanggan Leica.....	288	WLAN	261
Perekaman suara	230		
Perhatian	266		

LAMPIRAN

TAMPILAN

Pada bagian atas tampilan panel

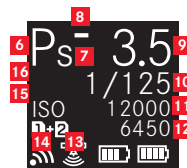
Tampilan awal

(muncul selama 4 detik setelah kamera diaktifkan dapat dialihkan ke tampilan standar setiap saat dengan menekan sedikit tombol pelepas rana)



- 1 Jenis kamera
- 2 Kapasitas baterai (kiri untuk baterai kamera, kanan untuk baterai pada handgrip jika dipasang)
- 3 Waktu
- 4 Tanggal
- 5 Status kamera

Selama pengoperasian



- 6 Mode pencahayaan
- 7 Tampilan kombinasi kecepatan rana/apertur yang digeser dengan program otomatis
- 8 a. +/- Kompensasi pencahayaan diatur
b. +/- Urutan bracketing pencahayaan: Gambar terlalu terang/diterangi dengan tepat/kurang terang
- 9 Apertur
- 10 Kecepatan rana
- 11 Nilai ISO
- 12 Jumlah pengambilan gambar yang tersisa
- 13 Status GPS
- 14 WLAN (Wi-Fi) aktif

- 15** -Kartu memori yang digunakan, atau pesan peringatan
- 1** = Bila kartu memori dimasukkan ke slot SD 1
- 2** = Bila kartu memori dimasukkan ke slot SD 2
- PC** = Bila terhubung ke PC melalui kabel USB (sambungan jarak jauh)

NO CARD = Tidak ada kartu memori yang dimasukkan

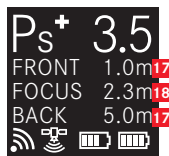
CARD SEARCH = Status kartu memori (dimasukkan/tidak dimasukkan) saat memasukkan kartu memori, sementara setelah kamera dinyalakan

ERROR = Kesalahan kartu

- 16** **ISO**, bergantian dengan  (Keylock) dan/atau  (Bracketing pencahayaan atau pengambilan gambar interval) jika fungsi tersebut diatur

Dengan fokus manual

(saat tombol rana ditekan separuh)



- 17** Kedalaman batas bidang

- 18** Jarak fokus

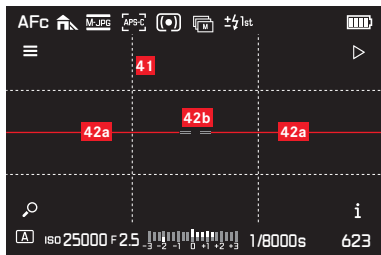
Pada monitor/jendela bidik

Dalam mode pengambilan gambar foto



- 19 Mode fokus
- 20 Pengaturan keseimbangan putih
- 21 Format file
- 22 Format sensor
- 23 Mode pengukuran pencahayaan
- 24 Rangkaian gambar
- 25 Mode sinkronisasi lampu kilat
- 26 Baris progres HDR
- 27 Tingkat daya baterai
- 28 Fungsi "soft key" - beralih ke mode pemutaran
- 29 Fungsi "soft key" - beralih ke informasi yang ditampilkan
- 30 Gambar yang tersisa
- 31 Kecepatan rana

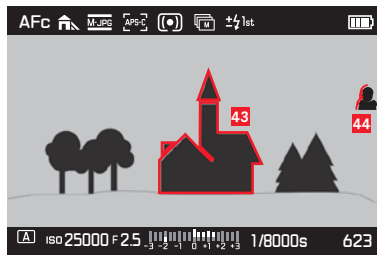
- 32 Keseimbangan cahaya untuk pengaturan pencahayaan manual/nilai kompensasi pencahayaan
- 33 Apertur
- 34 Sensitivitas ISO
- 35 Mode kontrol pencahayaan
- 36 Fungsi "soft key" - Memperbesar tampilan
- 37 Fungsi "soft key" - Membuka menu utama
- 38 Histogram
- 39 Zona pengukuran fokus otomatis
 - [] = AF Mode/Static dan AF Field Size/1 Point
 - [] = AF Mode/Static dan AF Field Size/Bidang atau AF Mode/Auto [Face]
 - + = AF Mode/Dynamic [Tracking]
- 40 Tampilan clipping/'Zebra' (tidak ditampilkan di sini)



- 41** Kisi tambahan

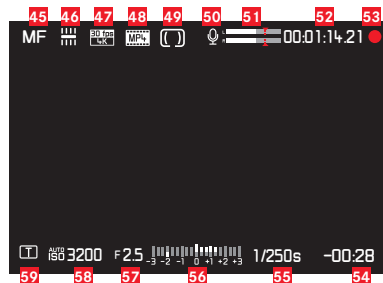
- ## 42 Waterpass

- 4.2a** Kamera diarahkan secara lurus (tidak miring ke kiri atau kanan): Garis horizontal hijau
Kamera dimiringkan: Garis miring merah
- 4.2b** Kamera diarahkan secara lurus (tidak miring ke atas atau bawah): Garis hijau tengah
Kamera dimiringkan: Garis merah atas atau bawah



- 43 Petunjuk tentang tepi yang ditampilkan secara tajam (Peaking)
44 Focus Peaking

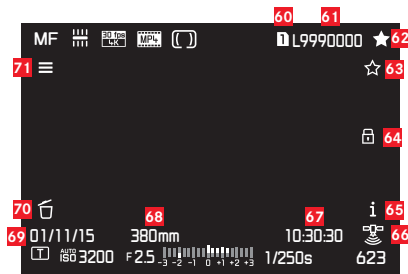
Dalam mode pengambilan video



- 45 Mode fokus
- 46 Pengaturan keseimbangan putih
- 47 Resolusi video/kecepatan bingkai
- 48 Format file video
- 49 Mode pengukuran pencahayaan
- 50 Mikrofon
- 51 Tingkat audio
- 52 Kode waktu
- 53 Pengambilan video
- 54 Waktu pengambilan gambar
- 55 Kecepatan rana
- 56 Keseimbangan cahaya untuk pengaturan pencahayaan manual/nilai kompensasi pencahayaan
- 57 Apertur
- 58 Sensitivitas ISO
- 59 Mode kontrol pencahayaan

DALAM PEMUTARAN

Pemutaran foto



- 60 Jumlah slot kartu memori yang digunakan
- 61 Nomor file
- 62 Menandai gambar sebagai favorit
- 63 Fungsi "soft key" - Menilai gambar
- 64 Tampilan gambar yang dilindungi
- 65 Fungsi "soft key" - beralih ke informasi yang ditampilkan
- 66 Status GPS
 - Posisi terakhir ditentukan maksimum 6 menit lalu
 - Posisi terakhir ditentukan maksimum 24 jam lalu
 - Posisi terakhir ditentukan setidaknya 24 jam lalu atau tidak ada data posisi tersedia
- 67 Waktu perekaman
- 68 Panjang fokus yang digunakan
- 69 Tanggal perekaman
- 70 Fungsi "soft key" - Menghapus gambar
- 71 Fungsi "soft key" - Membuka menu utama

Pemutaran video



- 72** Jumlah slot kartu memori yang digunakan
- 73** Nomor file
- 74** Baris pengaturan volume untuk pemutaran audio
- 75** Pemutaran audio **ON** (🔊 = pemutaran audio **OFF**)
- 76** Baris progres pemutaran
- 77** Waktu yang berlalu
- 78** Tampilan tentang pemutaran video, gambar selang waktu, dan pengambilan gambar rangkaian,
 - ⏸ pemutaran yang dijeda

KONTROL GERAKAN

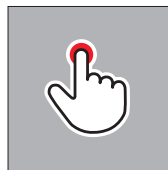
Monitor layar sentuh Leica SL dapat digunakan untuk pengoperasian berbasis gerakan dalam situasi/mode tertentu. Dalam kontrol menu, hal ini berlaku misalnya untuk skala dalam submenu untuk mengatur kompensasi pencahayaan dan keseimbangan putih. Kontrol gerakan terutama sesuai saat menggunakan Mode Pemutaran yang mempermudah pengguliran dan pembesaran.

Pada semua kasus tersebut, kontrol gerakan berfungsi sebagai pilihan lain untuk pengoperasian konvensional. Untuk informasi mendetail, lihat bagian yang relevan.

Catatan:

Cukup sentuhan ringan, jangan tekan dengan kuat.

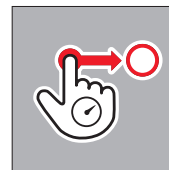
Gerakan yang tersedia



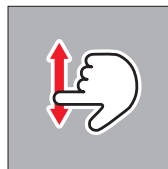
Sentuh sebentar



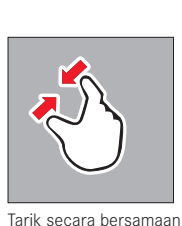
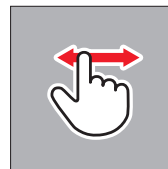
Tekan sedikit dua kali



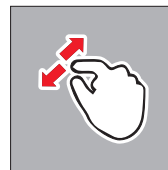
Sentuh lama, tarik, lalu lepas



Geser



Tarik secara bersamaan



Tarik secara terpisah

LAMPIRAN

KAMERA	Akses langsung		FAVORITES		Halaman
	Diatur sebelumnya	Tersedia	Diatur sebelumnya	Tersedia	
Drive Mode	Tombol pengambilan video ¹	✓	✓	✓	56/78/90/92
Focus Mode	TR	✓	✓	✓	57/64
AF Mode		✓		✓	62
AF Field Size		✓		✓	60
Exposure Metering		✓		✓	66
Exposure Compensation	LV	✓	✓	✓	76
Exposure Bracketing		✓		✓	78
Interval		✓	✓	✓	90
Flash Settings		2, 4		✓#✓	80/81
Exp. Preview				✓	70
Focus Limit (Macro)		✓		✓	58
Electronic Shutter					69

IMAGE	Akses langsung		FAVORITES		Halaman
	Diatur sebelumnya	Tersedia	Diatur sebelumnya	Tersedia	
ISO	TL	✓		✓	50
White Balance	BL/(FN) ⁴	✓	✓	✓	46-59
Photo File Format				✓	43
Photo Aspect Ratio				✓	42
Sensor Format				✓	42
JPG Resolution				✓	43
JPG Settings				✓	44-45
Video Format/Resolution				✓	82
Video Settings				✓	83-84

¹ Hanya memungkinkan jika kunci tombol dialihkan ke **On**.

² Akses langsung ke sub-item pengaturan lampu kilat **Flash Exp. Compensation**.

³ Pengaturan lampu kilat dan sub-item terkait **Flash Exp. Compensation** tersedia untuk **FAVORITES**.

SETUP	Akses langsung		FAVORITES		Halaman
	Diatur sebelumnya	Tersedia	Diatur sebelumnya	Tersedia	
Storage Backup				✓	41
Edit File Name					110
Format		✓	✓	✓	114
Auto Review					94
Capture Assistants				✓	39-40/85
AF Setup					61
Live View				✓	38/40
Copyright Information					111
User Profile	BR ⁵	✓	✓	✓	108-110
Auto ISO Settings				✓	50/85
Key Lock		✓		✓	41
Customize Control					32-33/55/63/74/76/89
Display Settings					36
Acoustic Signal					37
Power Saving					36
Lens Profiles		✓		✓	93
Optical Image Stabilization		✓		✓	52
EV Increment				✓	68
WLAN				✓	118
GPS				✓	112
Date & Time					34
Bahasa					34
Reset Camera					111
Reset Image Numbering					115
Camera Information					3/8/121

⁴ **White Balance** dan sub-item terkait **Graycard** tersedia untuk akses langsung dan **FAVORITES**. Pengaturan awal **White Balance** dengan tombol BL, **Graycard** dengan tombol FN.

⁵ Akses langsung ke sub-item Muat profil pengguna.

DATA TEKNIS

Jenis kamera: Leica SL (Tipe 601)

Dudukan Lensa

Bayonet Leica L yang dilengkapi strip kontak untuk menghubungkan lensa dan kamera

Lensa yang dapat digunakan

Lensa Leica SL dan TL serta lensa Leica M, Leica R, Leica S, dan Leica Cine yang menggunakan adapter terkait

Sensor: 35 mm (24 x 36 mm)

Resolusi foto (dalam piksel)

Format 35 mm: **DNG**: 6000 x 4000, **L-JPG**: 6000 x 4000, **M-JPG**: 4272 x 2848, **S-JPG**: 2976 x 1984,

Format APS-C: **DNG**: 6000 x 4000, **L-JPG**: 3936 x 2624, **M-JPG**: 2736 x 1824, **S-JPG**: 1920 x 1280

Ukuran file foto

DNG: 43 MB, **JPG**: berbeda-beda, tergantung pada ukuran dan konten gambar yang dipilih

Format pengambilan video: MP4, MOV

Resolusi video/kecepatan bingkai

MP4	MOV
4096x2160/24p	4096x2160/24p
3840x2160/30p	3840x2160/30p
3840x2160/25p	3840x2160/25p
1920x1080/120p	-
1920x1080/100p	-
1920x1080/60p	1920x1080/60p
1920x1080/50p	1920x1080/50p
1920x1080/30p	1920x1080/30p
1920x1080/25p	1920x1080/25p
1920x1080/24p	1920x1080/24p
1280x720/120p	-
1280x720/100p	-
1280x720/60p	1280x720/60p
1280x720/50p	1280x720/50p
1280x720/30p	1280x720/30p
1280x720/25p	1280x720/25p

Pengambilan video

Pengambilan video terus-menerus dapat dilakukan hingga durasi maksimum 29 menit.

Media penyimpanan

Kartu memori SD, SDHC, SDXC, serta standar UHS I (slot 1) dan standar UHS II (slot 2), Jenis yang dapat digunakan¹: standar UHS I: semua, standar UHS II (direkomendasikan²):

SANDISK EXTREME PRO UHS 2 CLASS 3 (16/32/64 GB)
LEXAR PROFESSIONAL 1000x UHS 2 CLASS 3 (16/32/64/128/256 GB), 2000x UHS 2 CLASS 3 (32/64 GB)
TOSHIBA EXCERIA PRO CLASS 1 (16/32/64/128 GB), CLASS3 (16/32/64/128 GB)
TRANSCEND ULTIMATE UHS 2 CLASS 3 (32/64 GB)

Rentang ISO: Pengaturan otomatis, ISO 50 hingga ISO 50000

Keseimbangan putih

OTOMATIS, Siang Hari, Berawan, Bayangan, Lampu Pijar, HMI, Lampu Fluoresen dengan warna cahaya hangat dan dingin, Lampu Kilat, Kartu Abu-abu, Live View Kartu Abu-abu, Suhu Warna (dalam K = Kelvin): 2000, 2200, 2400, 2700, 3000, 3300, 3600, 3900, 4200, 4600, 5000, 5500, 6000, 6600, 7200, 8000, 8700, 9500, 10300, 11500

Sistem fokus otomatis: Berdasarkan pengukuran kontras

Metode pengukuran fokus otomatis

Pengukuran bidang tunggal, banyak bidang, titik, pendeteksian wajah, dikontrol sentuhan

¹ Status 31-7-2016

² Leica Camera AG melaksanakan uji kompatibilitas berkelanjutan terhadap berbagai versi kartu terbaru yang tersedia di pasaran. Namun karena perubahan dari segi produksi dan perangkat lunak kartu SD, kompatibilitas 100% tidak dapat dijamin.

Mode pencahayaan

Program otomatis, prioritas apertur, dan prioritas rana, serta pengaturan manual

Mode pengukuran pencahayaan

Pengukuran banyak bidang, terpusat, titik

Kompensasi Pencahayaan

±3 EV dengan inkremen 1/3 atau 1/2 EV

Bracketing pencahayaan

3 atau 5 pengambilan gambar dalam inkremen 1, 2, atau 3 EV, serta pilihan **JPG+HDR**

Rentang kecepatan rana

30 menit hingga 1/8000 detik, misalnya untuk pengambilan gambar yang lama, dengan rana elektronik 1/12500 detik hingga 1/16000 detik

Pengambilan gambar rangkaian

sekitar 11 B/detik, 33 pengambilan gambar (dengan **DNG**), 30 pengambilan gambar (dengan **DNG+JPG**) pada frekuensi pengambilan gambar yang konsisten, kemudian tergantung pada karakteristik kartu memori

Kompensasi pencahayaan lampu kilat

±3 EV dengan inkremen 1/3 atau 1/2 EV

Kecepatan sinkronisasi lampu kilat: 1/180 detik

Timer otomatis: dapat memilih waktu tunda 2 atau 12 detik

WLAN: Mematuhi standar IEEE 802.11b/g/n (protokol WLAN standar), saluran 1-11, metode enkripsi: Enkripsi WPA™/WPA2™ yang kompatibel dengan Wi-Fi, metode akses: Pengoperasian infrastruktur

Catu daya: Baterai Lithium ion Leica BP-SCL4 isi ulang, tegangan terukur 7,2 V, Kapasitas (menit) 1860 mAh (berdasarkan standar CIPA): sekitar 400 gambar, Waktu pengisian (setelah pengosongan total): sekitar 160 menit, Produsen: Panasonic Energy (Wuxi) Co., Ltd., dibuat di Cina

Pengisi daya baterai

Leica BC-SCL4, input: Tegangan AC 100-240V, 50/60Hz, peralihan otomatis, Output: Tegangan DC 8,4 V, 0,85 A, Berat: sekitar 90 g, Dimensi: sekitar 96 x 68 x 28 mm, Produsen: Salom Electric (Xiamen) Co., Ltd.

Bodi

Bagian depan dan belakang bodi: Aluminium, difrais, dan dianodisasi
Tutup bawah: Karet, pelapis handgrip dan bagian belakang: Kulit sintetis

Jendela bidik

Layar LCD elektronik, resolusi: (SXGA)1400 x 1050 piksel x 3 warna, perbesaran 0,8 kali (lensa 50 mm, hingga tak terhingga, -1 dioptr.), rasio aspek 4:3, pupil keluar 20 mm, lensa mata dapat diatur -4 hingga +2 dioptr., dengan sensor mata untuk peralihan otomatis antara jendela bidik dan monitor

Monitor: 2,95" LCD TFT, 720 x 480 piksel x 3 warna, Kontrol sentuhan dimungkinkan

Antarmuka: Port micro b USB 3.0, port HDMI, dudukan aksesoris ISO dengan kontak tengah dan kontak kontrol untuk sambungan unit lampu kilat, bidang kontak pada tutup bawah untuk handgrip yang dapat diperoleh sebagai aksesoris

Kondisi pengoperasian: 0 hingga +40°C

Ulir tripod: A 1/4 DIN 4503 (1/4")

Dimensi (P x L x T): 148 x 105 x 85 mm

Berat: sekitar 770/850 g (dengan/tanpa baterai)

Isi kemasan: Tali kamera, penutup bayonet, baterai, pengisi daya dengan 2 kabel (US+EU), kabel micro-b USB 3.0, penutup bidang kontak pada tutup bawah, kain pembersih lensa/monitor

Perangkat lunak: aplikasi Leica SL untuk remote control dan transfer gambar, download gratis di Apple® App-Store®/Google® Play Store®, Leica Image Shuttle untuk remote control

Desain dan produsen dapat berubah sewaktu-waktu.

DUKUNGAN PRODUK LEICA

Departemen Dukungan Produk di Leica AG dapat memberi Anda jawaban atas pertanyaan teknis apa pun yang terkait dengan produk Leica, termasuk perangkat lunak yang disertakan, baik melalui surat, telepon, atau email. Tersedia juga akses kontak untuk mengetahui saran pembelian dan panduan pemesanan. Selain itu, Anda dapat mengajukan pertanyaan kepada kami menggunakan formulir kontak pada situs web Leica Camera AG.

Leica Camera AG
Dukungan Produk/Dukungan Perangkat Lunak
Am Leitz-Park 5
35578 Wetzlar, Germany
Telepon: +49 (0)6441 2080-111/-108
Faks: +49 (0)6441 2080-490
info@leica-camera.com/software-support@leica-camera.com

LAYANAN PELANGGAN LEICA

Hubungi bagian Layanan Pelanggan Leica Camera AG atau layanan perbaikan yang disediakan oleh agen Leica resmi di negara Anda untuk menservis atau memperbaiki peralatan Leica (lihat Kartu Garansi untuk mengetahui daftar alamat).

Leica Camera AG
Layanan Pelanggan
Am Leitz-Park 5
35578 Wetzlar, Germany
Telepon: +49 (0)6441 2080-189
Faks: +49 (0)6441 2080-339
customer.care@leica-camera.com